

# 組立説明書の改訂履歴

## ( HK/WK【本体】 )

品番	改訂年月	No.	内 容	ページ
EKL61339	2018.7	1	新設	—
EKL61339N1	2019.2	1	1624/1620/1616サイズの基本設置寸法縮小化 (Bタイプはスリム構造化)に伴う部品の変更	省略
		2	新設2018.10誤記修正の反映	省略
		3	「組立記録写真撮影のお願い」の追加と組立動画へのリンク掲載	付-1~4
		4	架台組立方法の変更	A1-1~A1-4
		5	水張りテスト>風船式からプラグ式へ変更	A2-14,15
		6	本体ちらし内容を反映	B-4,5
		7	その他、表記見直し、追記、誤記修正など	省略
EKL61339N2	2020.2	1	「工事区分について」「安全上のご注意」「工具」「荷受け・部材確認」を見直し	付-5,X-1~6
		2	1618サイズを追加	省略
		3	H450の六角ボルト変更	A2-2
		4	養生テープ名称変更	省略
		5	楽湯ポンプ組立方法変更(ちらし反映)	B-5,6
		6	コンフォートシャワーバーの内容追記	D-3
		7	誤記修正	省略
EKL61339N3	2021.8	1	工具に31mmソケット、壁キズ防止治具を追加	X-3
		2	楽湯ポンプ工場組立用に内容を変更	B-5
		3	「 <b>9</b> 追焚配管接続」に音鳴り防止の注記を追加	B-10
		4	床ワイパー洗浄コードラベル「F-1」に「K-6」を追記	C-5,6,D-5
		5	コンフォートシャワーバー補強材イラスト変更、追加	D-3
		6	床色にオンプレ柄を追加	D-12
		7	「壁パネルのキズ防止」の養生に壁キズ防止治具を使用する記載に変更	D-14
		8	FIX窓/フルスクリーン片引戸選択時のコーナー目地色指定を追加	D-16
		9	床ワイパー洗浄用ドアセンサーの取付けを追記	F1-2,F2-3,4, F4-3
		10	引戸固定金具の取付け 取付寸法変更	F2-2,F3-2
		11	床ワイパー洗浄用ドアセンサーありの場合の天井設置方法を追記	G-7,8,9
		12	電源ボックス配置、配線図、接続図を追加	G-11,12
		13	「 <b>7</b> 電気機器の天井配置図」と「 <b>8</b> 点検口ふた取付け」を入替え	G-13~16
		14	その他追記、誤記修正	省略

TOTO

SB・UB

組立説明書

■シンラ HK/WK【本体】

TOTO

SB・UB

シンラ HK / WK シリーズ

■ 以下を実現するため、この組立説明書の内容に従って正しく組み立ててください。

・安全な組立て  ・安定した品質  ・製品機能の発揮  ・使用者の安全

○「組立説明書」に従わない方法で組み立て、それが原因で不具合が生じた場合は、保証いたしかねます。

○商品は改良のため変更されることがあります。

寸法等の詳細につきましては、商品図面請求サービスや商品同梱資料でご確認ください。

○機能部品等の専用の組立説明書は、あわせてご覧ください。

壁の建込み前に加工が必要な場合があります。

■ 本説明書には、床設置から天井取付けまで掲載されています。

水栓、カウンター、器具、ドアの取付け、および仕上げ他は、「器具・仕上げ編:EKL61340N3」に掲載されています。それぞれの内容に従って正しく組み立ててください。

### 2021年8月の主な変更点

- ・コンフォートシャワーバー(手すり兼用)に変更
- ・床ワイパー洗浄用のドアセンサーを追加
- ・床色にオンプレ柄を追加

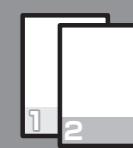
EKL61339N3 / 2021.8

HK / WK  
本体

2021.8版

組立説明書

HK / WK

本体  
(床~天井)

説明書



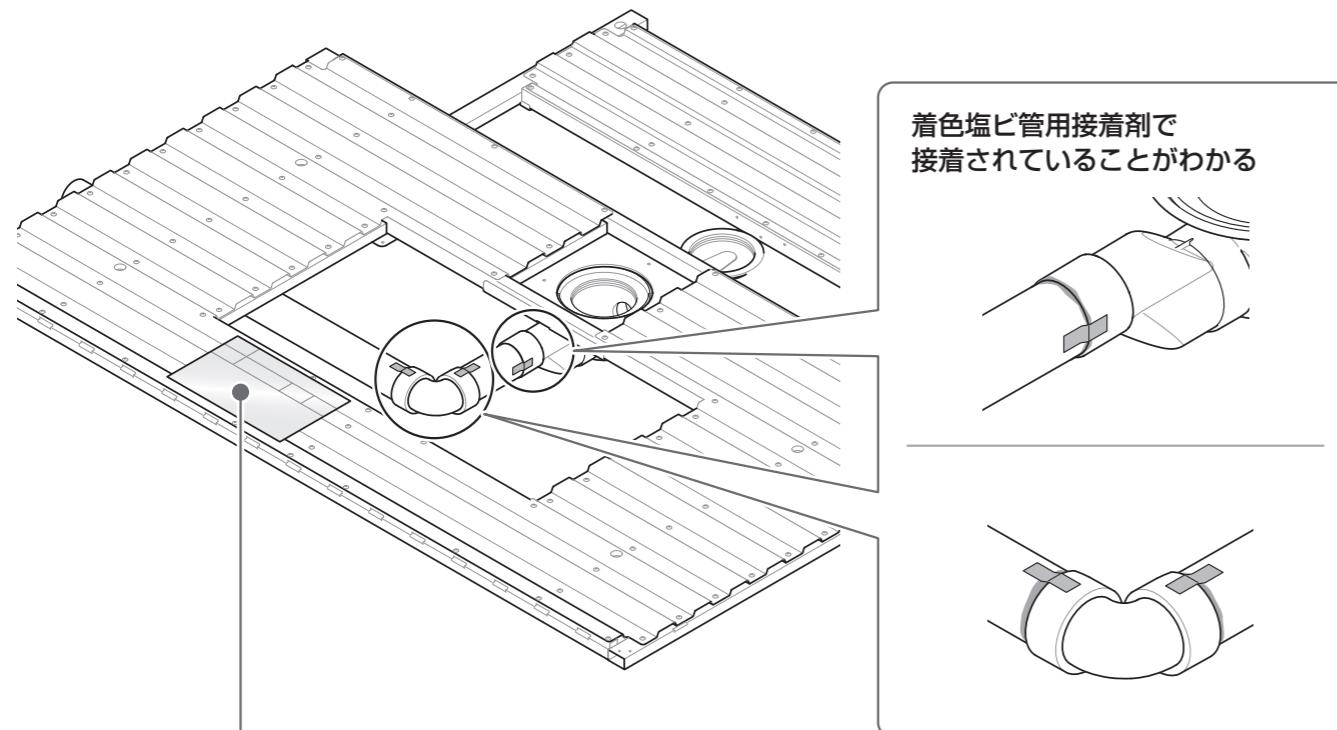
EKL61339N3

# 組立記録写真撮影のお願い

組立記録写真は、組立てを確実に実施した証明となります。  
止水に関する重要な項目を写真撮影し、保管することをお勧めします。  
・以降に、代表的な重要な項目を記載しています。

## 1 トラップ・排水管(排水管を接続する場合)

〈撮影ポイント〉  
■雑排水管が着色塩ビ管用接着剤で接着されている  
■配管接続確認シールが貼り付けられている  
■奥まで配管が入っている



※撮影時には看板を入れてください

### 【撮影看板】

現場名	○○様邸新築工事	
日付	2020.2.1	工事NO 345678

排水管接続

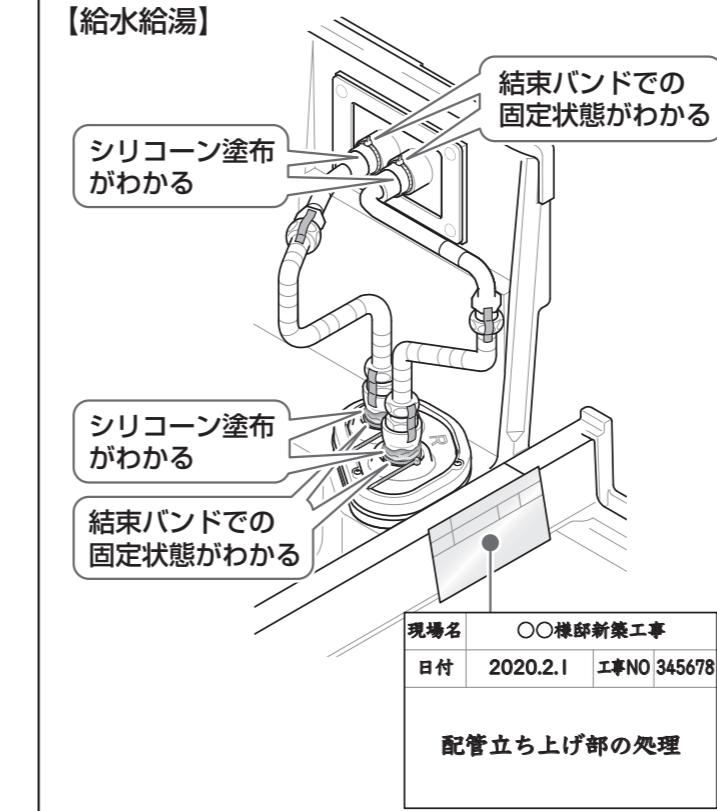
断熱防水  
パン仕様

## 2 配管立ち上げ部の処理

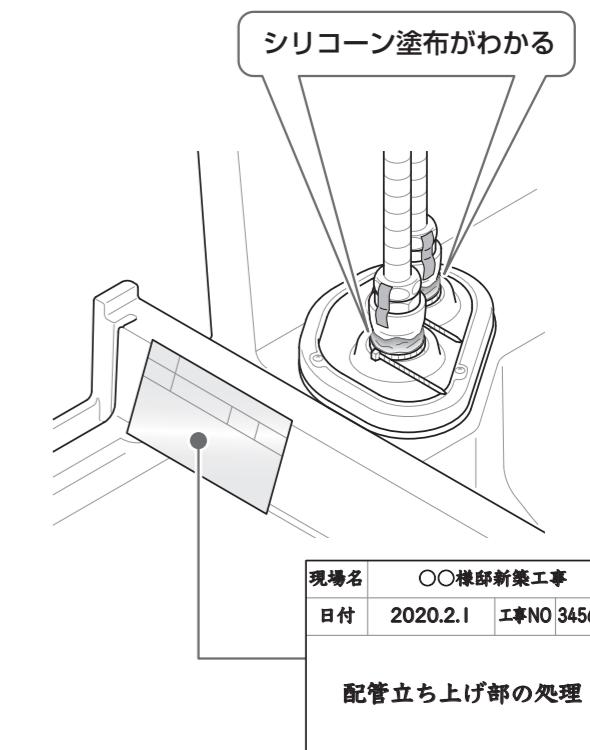
### 〈撮影ポイント〉

- 結束バンドで配管が固定されている
- 配管貫通パッキンの小口にシリコーンが塗布されている
- 配管接続確認シールが貼り付けられている

### 【給水給湯】



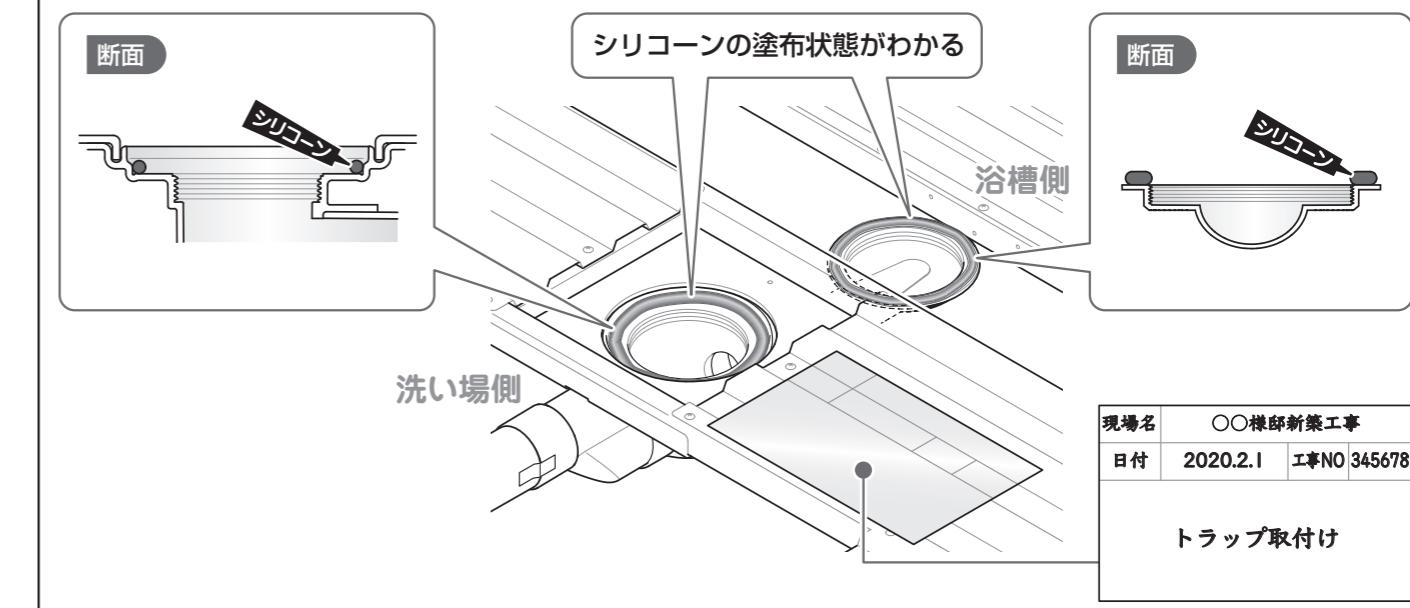
### 【追焚き】



## 3 トラップ取付け

### 〈撮影ポイント〉

- トラップ上面にシリコーンが塗布されている



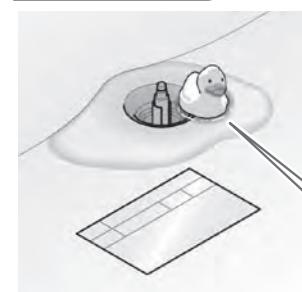
## 4 水張りテスト

## 〈撮影ポイント〉

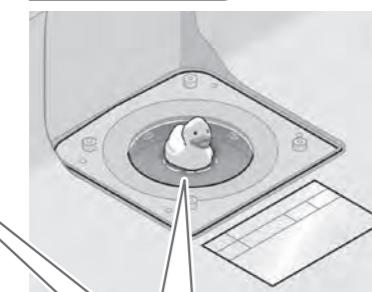
- トラップフランジ上端より高い所で水を溜めている
- ※浴槽(断熱防水パン)・洗い場ともに撮影願います

## 【浴槽側】

断熱防水パンなし

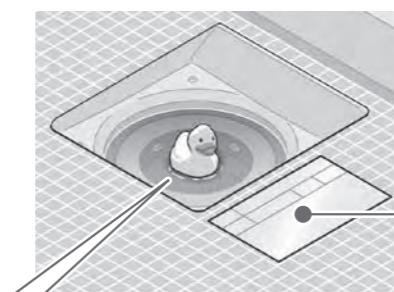


断熱防水パンあり



水を張った状態がわかるように物を浮かす

## 【洗い場側】



## 水張りテスト

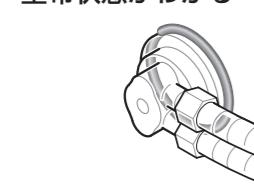
現場名	○○様邸新築工事
日付	2020.2.1 工事NO 345678

追焚き  
あり

## 5 追焚アダプター取付け

## 〈撮影ポイント〉

- 追焚アダプター全周へのシリコーン塗布がわかる

全周へのシリコーン  
塗布状態がわかる

現場名	○○様邸新築工事
日付	2020.2.1 工事NO 345678

## 追焚アダプター取付け

## 追焚アダプター取付けなし(穴加工のみ)の場合

## 〈撮影ポイント〉

- 追焚アダプターを取り付けていないことがわかる
- ※組立て後の組立区分を明確にするため



現場名	○○様邸新築工事
日付	2020.2.1 工事NO 345678

## 追焚アダプター取付けなし

穴加工のみ

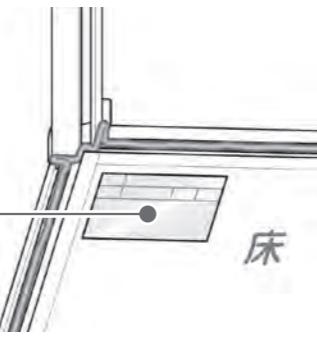
## 6 壁

## 〈撮影ポイント〉

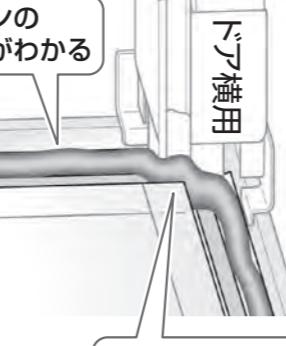
- コーナー2次ジョイナー、2次ジョイナーが取り付けられている
- 床パンのドアのせ部、壁のせ面の所定位置に1次シリコーンが連続して打たれている
- ※コーナー・平部ともに撮影願います

現場名	○○様邸新築工事
日付	2020.2.1 工事NO 345678

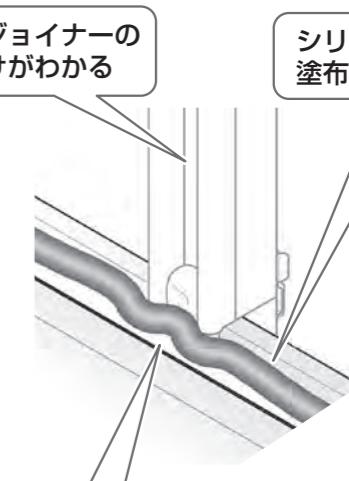
## 床シリコーン塗布



## 【コーナー部】

コーナー2次ジョイナー  
取付けがわかるシリコーンの  
塗布状態がわかる

パテの前は塗布がつながっていることがわかる

2次ジョイナーの  
取付けがわかるシリコーンの  
塗布状態がわかる

## MEMO

# 工事区分について

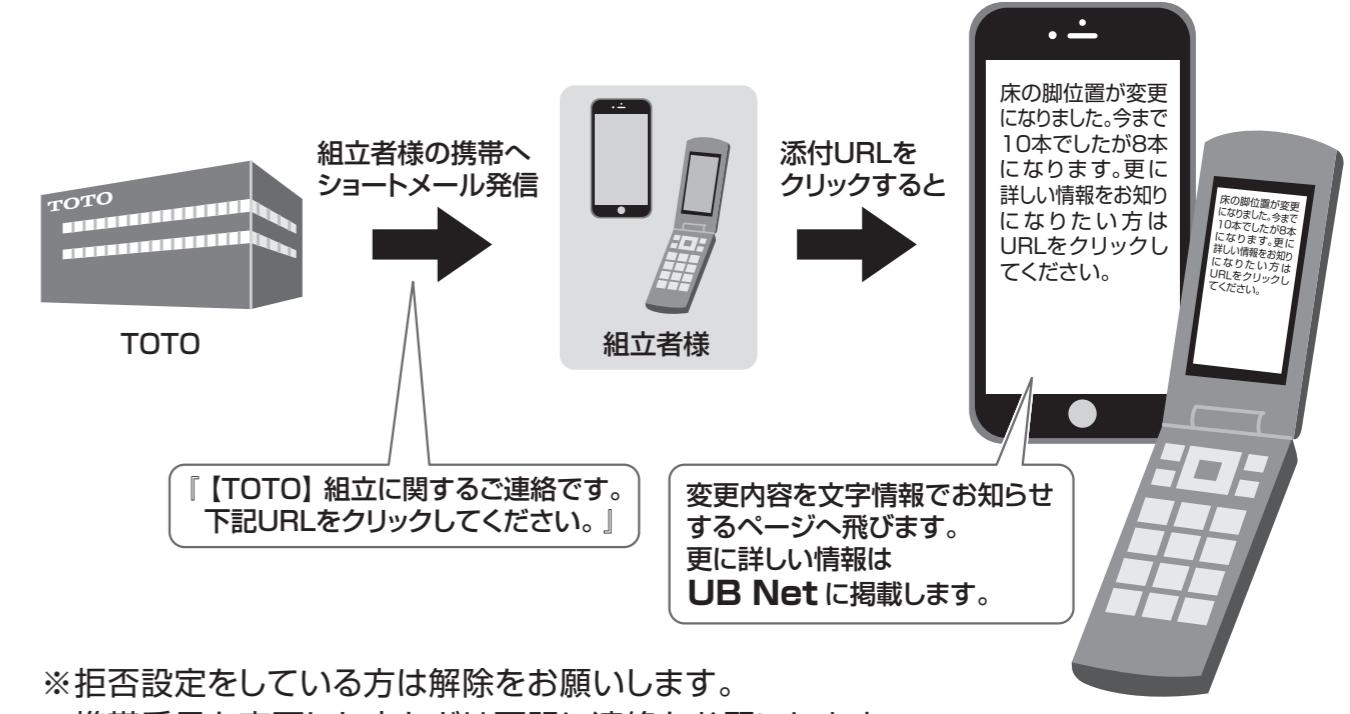
作業名称(区分)	システムバス組立て以外※			システム バス 組立て	作業内容
	大工 工事	管工事	電気 工事		
設置基礎、設置床工事	○				浴室設置の土間コンクリート敷設、設置床工事
ドア、窓サッシの下地工事	○				建築躯体への窓の取付け
ドア額縁工事	○				ドア額縁の取付け
給排水管事前工事		○			給水・給湯配管、排水管の工事
給水・給湯配管の接続工事		○			給水・給湯の一次側との接続、検査工事
建築排水管との接続工事		○			浴室排水組立側と建築排水管の接続・検査
換気扇の事前ダクト工事		○			ダクト事前工事
浴室換気扇と排気ダクト接続工事		○			建築ダクトと換気扇の接続、検査工事
浴室専用電気配線事前工事			○		照明、換気扇、スイッチ等の事前配線工事
浴室内電源配線、接続工事			○		浴室機器の電気配線接続工事
浴室専用排水トラップの取付け				○	洗い場、浴槽への排水トラップ取付け
システムバス本体の組立て				○	壁、天井、浴槽、水栓、器具の取付け
浴室専用換気扇の取付け				○	換気扇取付け
その他浴室関連電化機器取付け				○	電化機器オプション品の取付け
ドア、窓枠の取付け				○	ドア、窓枠の取付け

※システムバスの組立て・設置は、関連工事(建設工事)である大工工事、管工事、電気工事などと区別しています。  
(キッチン・バス工業会のガイドラインに基づく)

建設工事では関連する法令・規定に従って法的有資格者による工事が必要な場合があります。  
流通業者様(販売店様等)からの発注で下請けとして「本体の組立・設置」を行う場合は、「システムバスの組立て」と「関連工事」を区別して行ってください。

## MEMO

# SMS(ショートメール)配信情報の確認



※拒否設定をしている方は解除をお願いします。

※携帯番号を変更した方などは下記に連絡をお願いします。

**TOTO ユニットバス組立者認定制度事務局**

**TEL : 043-498-3787** 受付時間：平日(月～金) 9:00～17:00

## UB Net の確認

UB Netには組立てに関する様々な情報を掲載しています。  
定期的な閲覧をお願いいたします。



### ■閲覧方法

①下記アドレスへアクセス

URL: <https://www.totobc.toto.co.jp/ubnet/EGUBLGN001.aspx>

②ID・パスワードを入力

【ID : U+組立者番号】

【パスワード : 組立者番号+生年月日】

例：組立者番号：34567 生年月日：1974/6/10の場合

ID : U34567 パスワード : 3456719740610

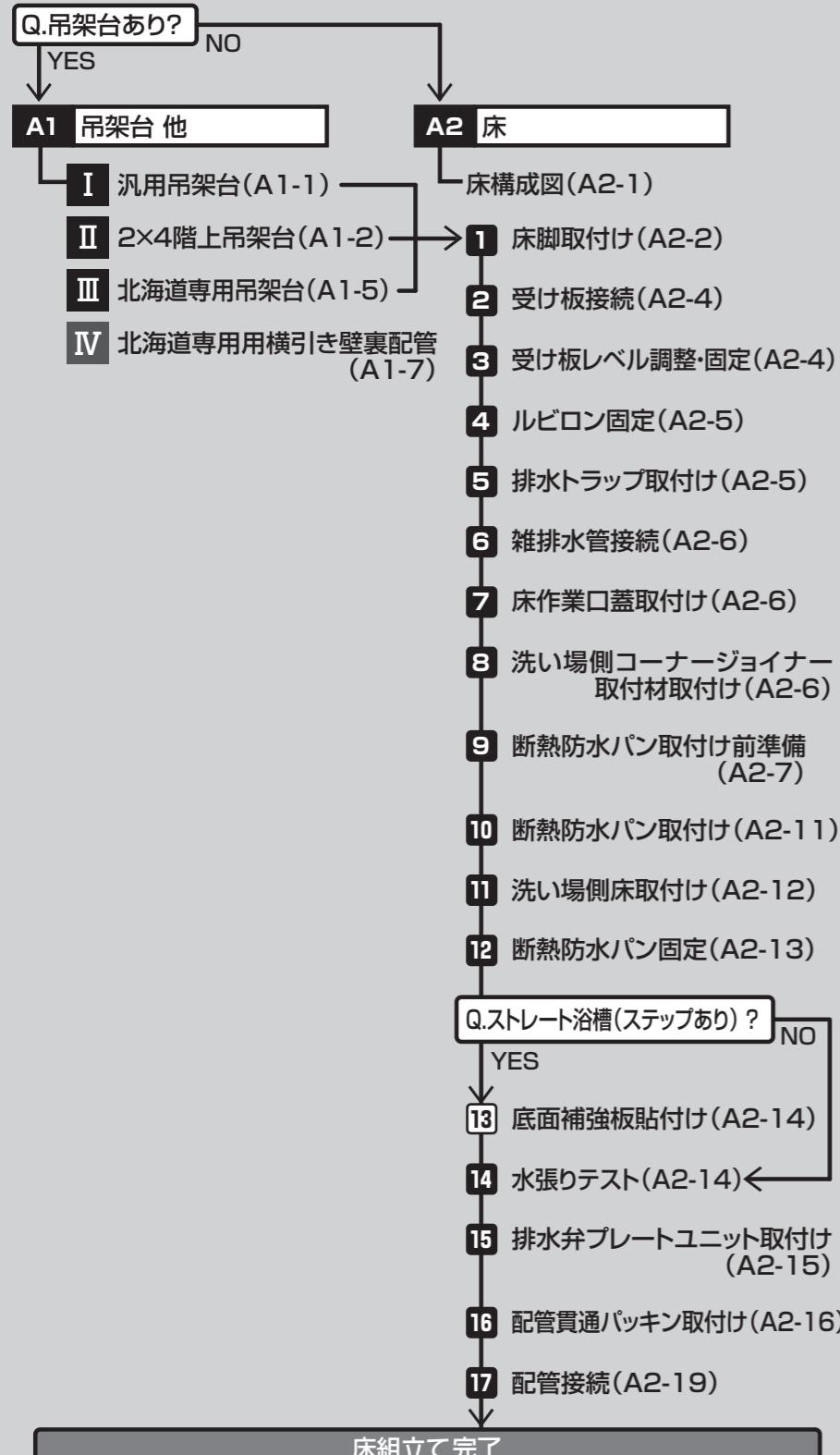
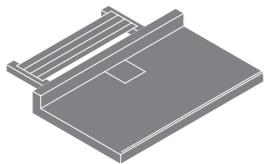


利用可能者	認定組立者
利用可能端末	パソコン、タブレット端末、スマートフォン
掲載内容	組立てに関する情報・お客様の声・お客様アンケート結果等

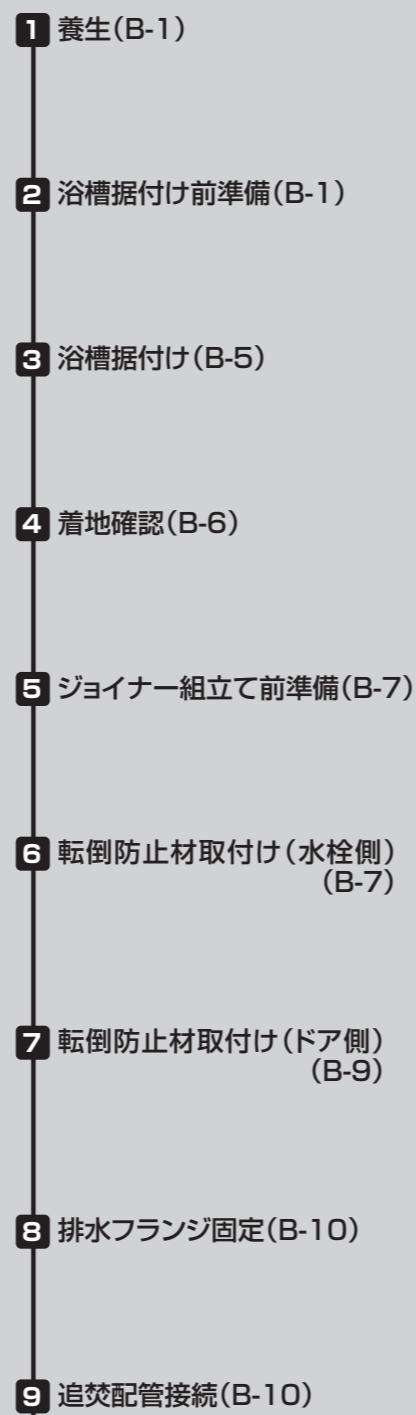
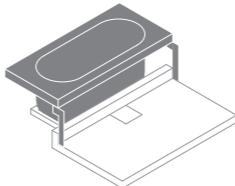
情報を閲覧いただけないと「不具合の発生」につながる  
恐れがありますので必ず定期的な閲覧をお願いいたします。



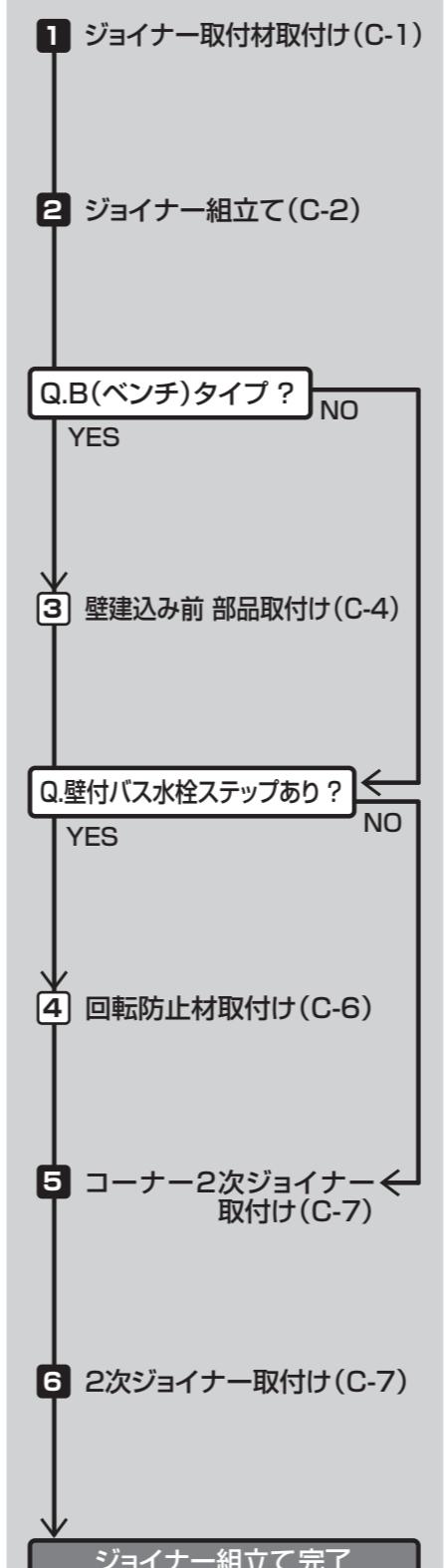
A.床



B.浴槽



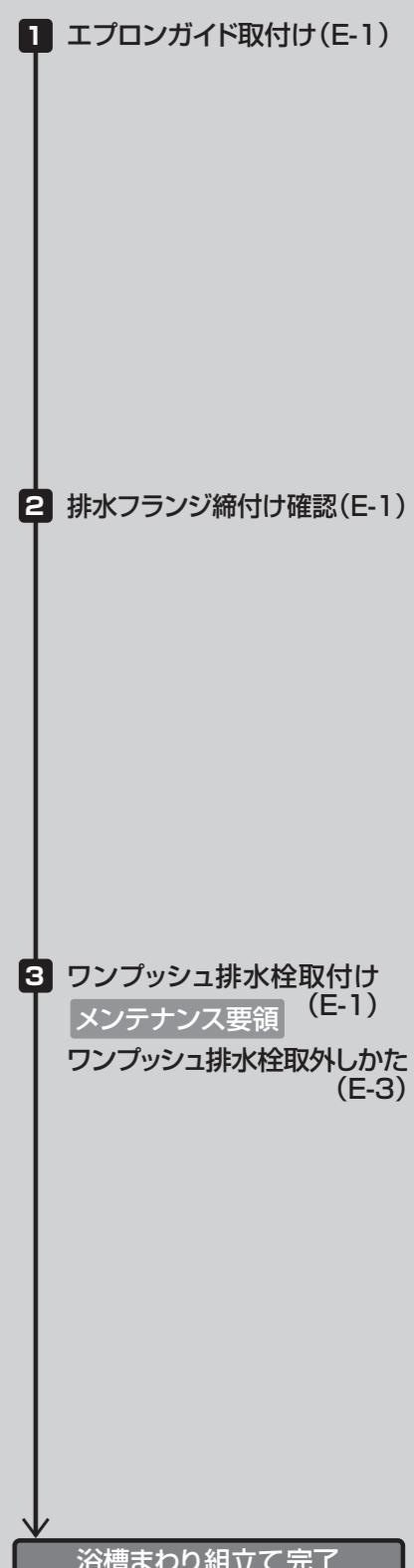
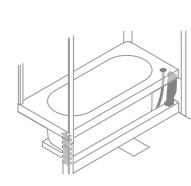
C.ジョイナー



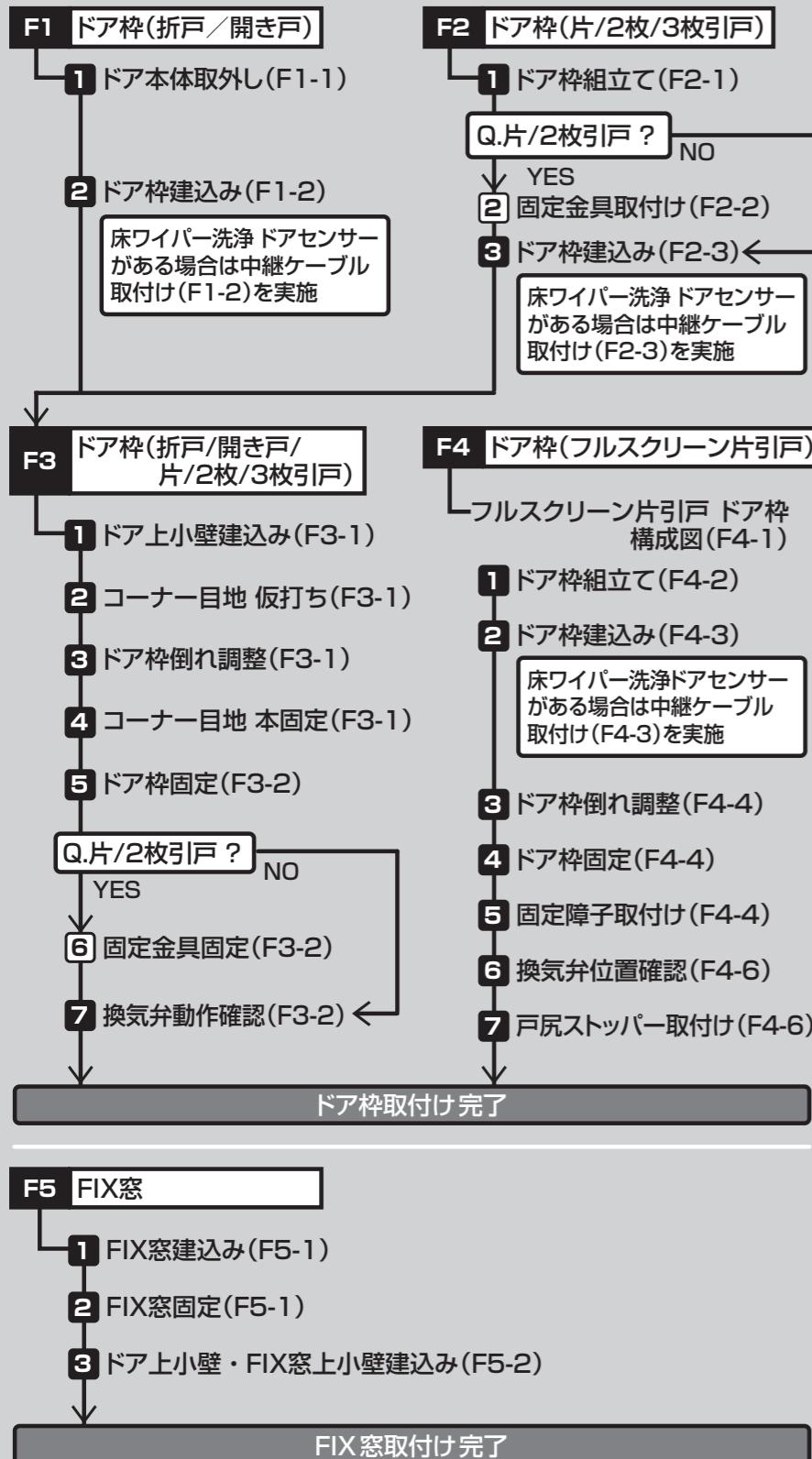
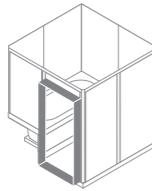
D.壁



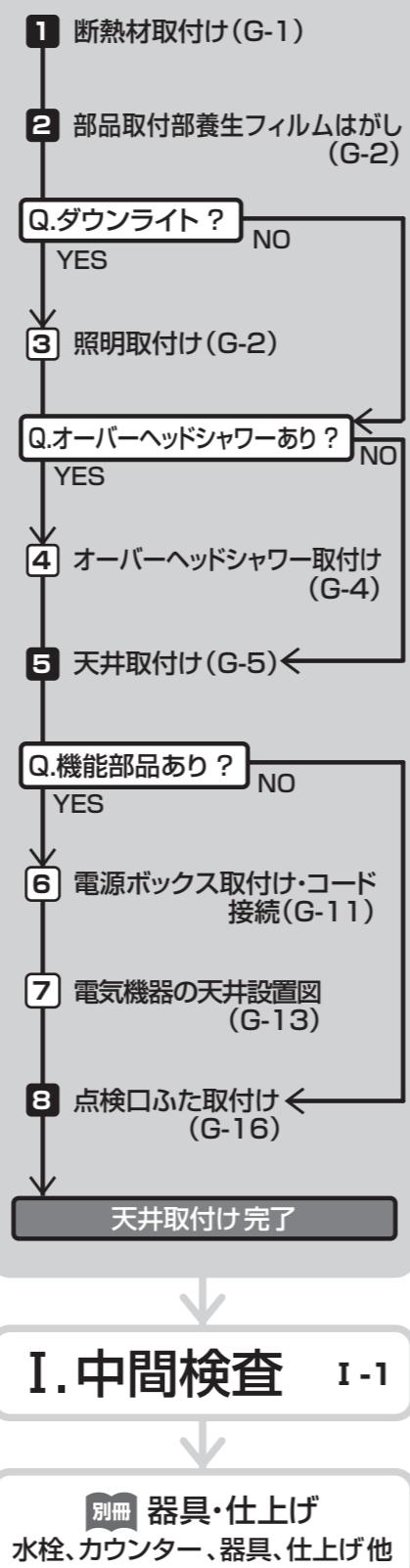
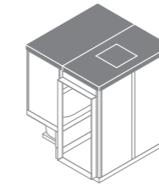
E.浴槽まわり



F.ドア枠



G.天井



## 安全上のご注意

組立ての前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく組み立ててください。

- ◎組立て完了後、試運転および各部の点検を行い、器具のがたつきや漏電・水漏れなどの安全上の不具合が無いことを確かめてください。
- ◎本体や水栓金具その他機器に同梱されている取扱説明書は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失や汚れのないように大切に保管し、組立て完了後、必ず使用者または建築工事責任者にお渡しください。

◎表示内容を無視して誤った組立てをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



この表示の欄は「傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

◎お守りしていただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。



この図記号は、必ず実行していただき「強制」の内容です。



この図記号は、必ずアース線を接続していただき「強制」の内容です。

配線工事は、関連する法令や規定に従って、必ず「有資格者」が行う

- 不完全な接続や固定は、火災や漏電の原因

本体に組み込まれる水栓や電気機器などの付帯設備は、それぞれに添付されている組立説明書および製品本体の注意表示を守り、正しく設置する

- 誤った設置は、思わぬ事故や故障の原因

電気機器取付けの際は、必ず非通電状態で電源処理を行う

- 思わぬ事故や故障の原因

電源コード先端の棒端子はコネクター（市販品）に確実に差し込み、VVVFコードと接続する

- 不確実な接続は、端子の過熱による火災の原因

アース取付けが必要な電気機器は、必ずアース線の接続工事を行う

- 不完全なアース線の接続は、火災や漏電の原因

換気扇、鏡、インテリアバーなどの付属品は、指定位置に確実に取り付ける

- 使用中に落下したり外れたりして、ケガをするおそれ

組立てに使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品類は、容器などに記載の注意表示に従って、正しく使用する

- 誤った使いかたをすると、人体に影響が出たり、使用部材の損傷や劣化の原因

給水・給湯配管は、取付け前に必ず管内を清掃する

- ごみ、砂などの混入は、水漏れや吐水不良の原因

給水・給湯管および排水管は、添付されている組立説明書どおり確実に組み立てる

- 誤った組立ては、水漏れの原因

目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行う

- 使用条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどをするおそれ

必ず調圧弁を取り付ける（クリックシャワーの場合）

- 調圧弁を使用しなかった場合、シャワーホース内の水圧が高くなり、シャワーホースが破損したり水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれ



## 注意

## ! 注意 !

凍結が予想される場所で使用する場合は、配管部に断熱（保温）材を巻く  
また、寒冷地用の場合は、「寒冷地用の水抜き方法」を参照の上、凍結予防を  
確実に実施する

- 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれ

H2300壁パネルの運搬、設置、組立ては、2人作業で行う

- 最大35kgと重いため、1人で作業するおそれ

## 作業上の注意事項

## ■作業開始前

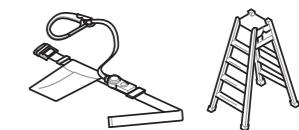
- ・道工具および電源コードの破損等を確認する
- ・保護手袋、ヘルメット、安全メガネ、長袖等の保護具を着用する



## ! 警告 !

## ■階上設置作業

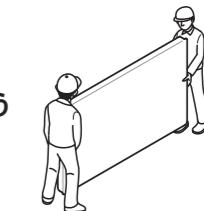
- ・安全帯を使用する
- ・可能な場合は、脚立等にて階下から作業する
- ・作業場の開口部に注意する



## ! 注意 !

## ■その他

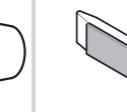
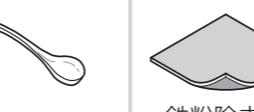
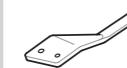
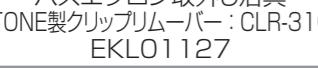
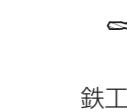
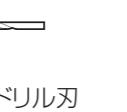
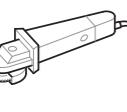
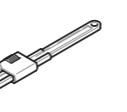
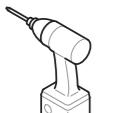
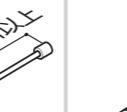
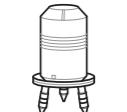
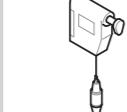
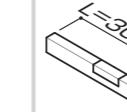
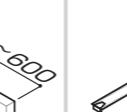
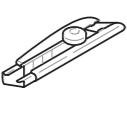
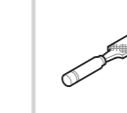
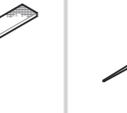
- ・部材運搬時は、付近の人や相方へ声を掛ける
- ・重量物の運搬、設置、組立ては、2人作業で行う
- ・脚立作業は2人で行い、1人が補助をする
- ・常に整理整頓をする

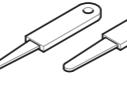
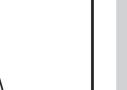
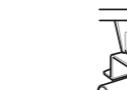


## MEMO

## 工具

システムバスルームのタイプにより使用しない工具があります。

						
トラップ締付工具 PWH100	締付治具 (トラップ用) EKA01023N1	水張りプラグセット EKA00004	壁建込治具 EKL00006N1	センターポンチ EKL01025	ルビロン工具 EKL01033	鉄粉除去用 マグネットシート EKK02007
				または		
特殊工具 (配管締付け用) EKL01023N2	特殊工具 (配管締付け用) EKL01026	締付リング 専用治具 G9094N1	締付リング 専用治具 EKL999	締付リング 専用治具 EKL00023	フレキ管 (配管引込みに使用)	コーナー目地 打込み治具(T字治具) EKLO0144
※当面ワイド/スーパーワイド浴槽に同梱						
		電動ドリル用 31mm ソケット (12角) 差込口 12.7 EKLO0146		壁キズ防止治具 EKLO0162		
						
バスエプロン取外し治具 (TONE製クリップリムーバー: CLR-310) EKLO1127						
						
電動ドリル		鉄工用ドリル刃 (φ2.5、φ2.8、φ3、φ3.2、φ3.5、 φ4.5、φ5、φ6、φ8、φ10)	鉄工用ホルソー (φ32、φ50)	電動ドリル用 24mm ソケット		
						
ディスク グラインダ	ジグソー又は丸のこ (鉄工用刃使用)		六角レンチ (2mm, 2.5mm)	モンキーレンチ (2丁)	モーターレンチ	ウォーターポンプ プライヤー
		インパクトドライバー使用禁止 ねじ山や部材の破損防止 ! 過度なトルクをかけると、ねじ山や 部材が破損することがあるので注意				
電動ドライバー						
						
十、一ドライバー (先端サイズNo.2)	十ドライバー (先端サイズNo.3)	十スタビドライバー (先端サイズNo.2, No.3)	ソケットレンチ (対辺 10mm)	ペン(黒・白)		
						
吸盤 (20kg以上対応)	レーザー墨出器	下げる	水平器	コンベックス	曲尺	
						
はさみ	カッター	パイプソー	ヤスリ	千枚通し	プラスチック ハンマー	金槌

					
コーティングガン	コーティング用ヘラ (先端 5mm~10mm 程度)	スクリュー	インテリアバー	ヤトイ管 (ねじ径 1/2)	バネクランプ (4個以上)
					
脚立 (高さ約1800~ 約900を各1)	コードリール	作業灯	掃除機	ウエス	バケツ
					
無水エタノール	着色塗ビ管用 接着剤 (エスロン相当)	防食シール剤	給水給湯配管用 防食シール剤 (ヘルメシール55相当)	シールテープ	養生テープ (ふき取り用)
					
コンクリート ブロック100角 EKC00002	床接着剤 EKC901N5	紙コップ	床固定金物 EKC026		
					
支持脚部 配管対応金具 EKC24110	支持脚部 排水管対応金具 ZPUBC146~151				

## MEMO



## 組立説明書の見かた

## 注意喚起

表記例	配管接続チェック 重要ポイント	パッキン忘れ注意 水漏れ防止 注意内容 目的 ピクト
意味	必ず実施してください 組立て上の重要ポイントを示します。	必ずお守りください 組立て上の重要ポイントを示します。

## 組立手順表記

表記例	もくじおよび各項目の冒頭に、組立手順を記載しています。
	<p><b>A2. 床</b></p> <p>※おそうじ浴槽付きは専用説明書参照</p> <p>共通手順 1 床</p> <p>適宜必要手順 13 底面補強板貼付け 13 底面補強板 (ストレート浴槽 (ステップあり))</p>

## アルファベットの詳細表示

表記例	
意味	<p>組立方法が共通の場合は、アルファベットで記載しています。 別枠またはふき出しの内容を各箇所実施してください。</p>

## 壁シリコーン、ねじ位置

表記例	<p>シリコーン塗布 水漏れ防止 現物合せ</p> <p>全てのねじ穴にシリコーンを塗布</p> <p>シリコーン</p>	使用ドライバービット No.3 使用 ねじ頭潰れ防止
意味	<p>● 壁にねじを打つ場合は、必ずシリコーンを全てのねじに塗布してください。 ● 現物合せ表記のない箇所はケガキ図を参照してください。</p>	

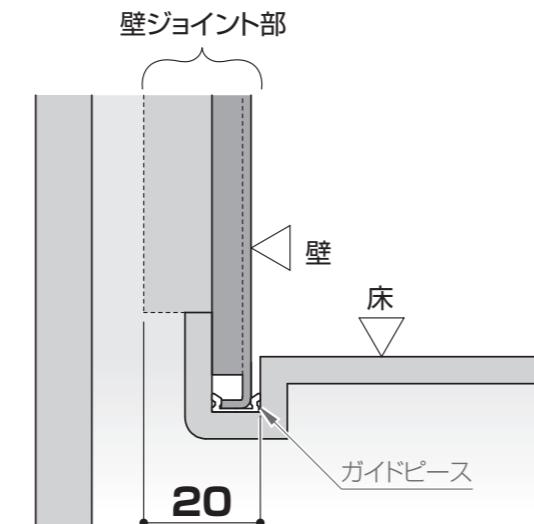
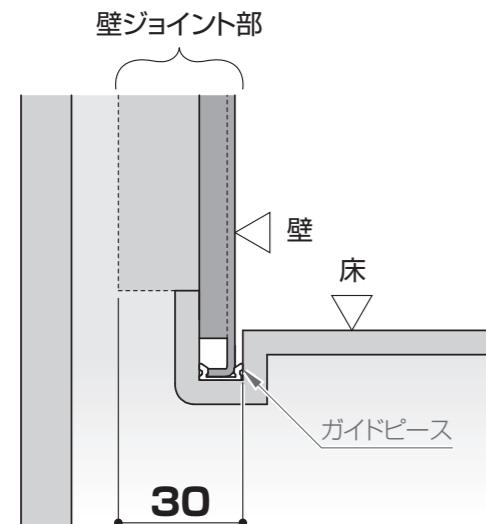
## 浴槽の種類

ファーストクラス浴槽(ワイド)		ファーストクラス浴槽(スーパー・ワイド)	
ファーストクラス浴槽(ストレート/ステップなし)		ファーストクラス浴槽(ストレート/ステップ付き)	

## 壁・床 断面構造

基本構造 Bタイプを除く1624/1620/1616サイズ

スリム構造(EUA01) 左記以外



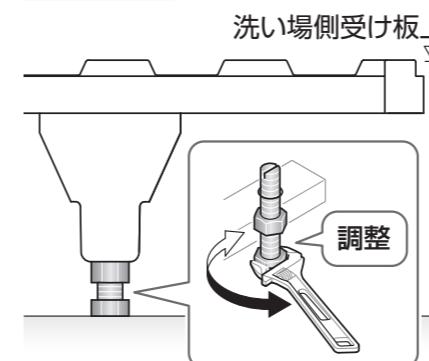
## 組立てのポイントと注意

床  
ドアまわり寸法確認

床レベルは受け板設置時に出す

- 床、浴槽設置前にレベル調整する。後からはレベル調整出来ません。

折戸、開き戸



洗面所 FL

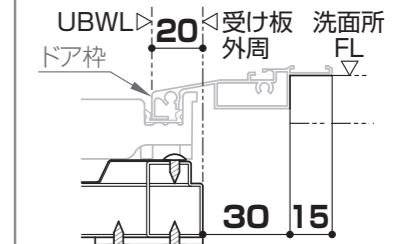
35

B

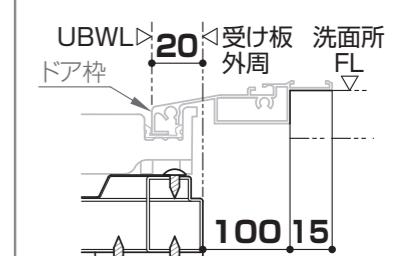
C

設置高さ	B	C
H197	162	197
H227	192	227
H242	207	242
H250	215	250
H350	315	350
H450	415	450
H550	515	550

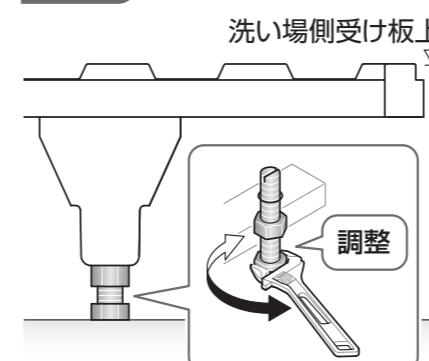
【ドア枠設置状態】



【ドア枠設置状態】



2枚引戸



洗面所 FL

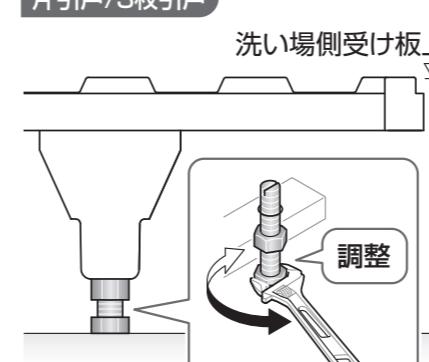
43

B

C

設置高さ	B	C
H197	162	205
H227	192	235
H242	207	250
H250	215	258
H350	315	358
H450	415	458
H550	515	558

片引戸/3枚引戸



洗面所 FL

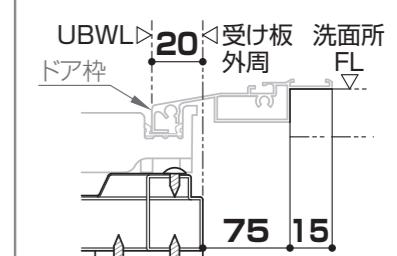
43

B

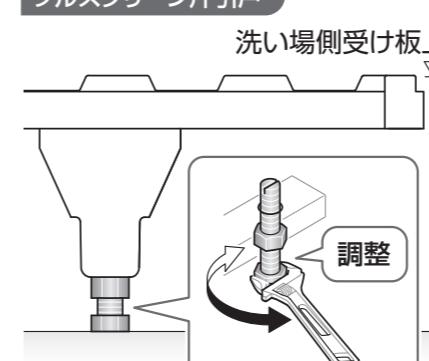
C

設置高さ	B	C
H197	162	205
H227	192	235
H242	207	250
H250	215	258
H350	315	358
H450	415	458
H550	515	558

【ドア枠設置状態】



フルスクリーン片引戸



洗面所 FL

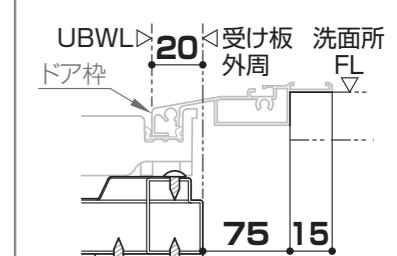
38

B

C

設置高さ	B	C
H197	162	200
H227	192	230
H242	207	245
H250	215	253
H350	315	353
H450	415	453
H550	515	553

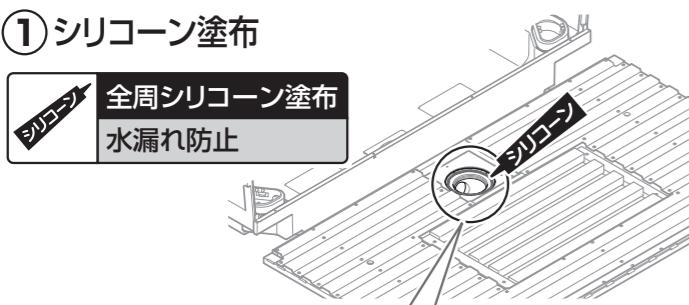
【ドア枠設置状態】



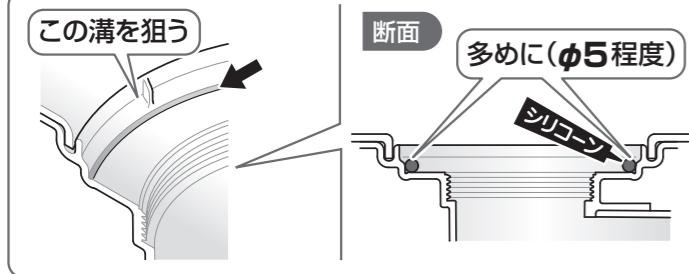
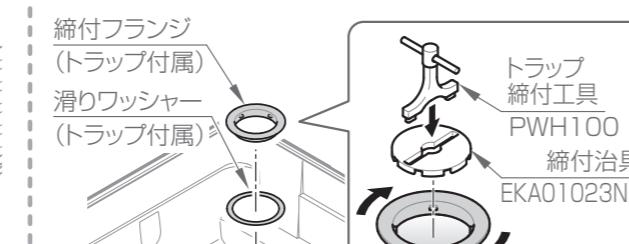
床  
洗い場側床取付け

## トラップ締付フランジは専用工具で締め付ける

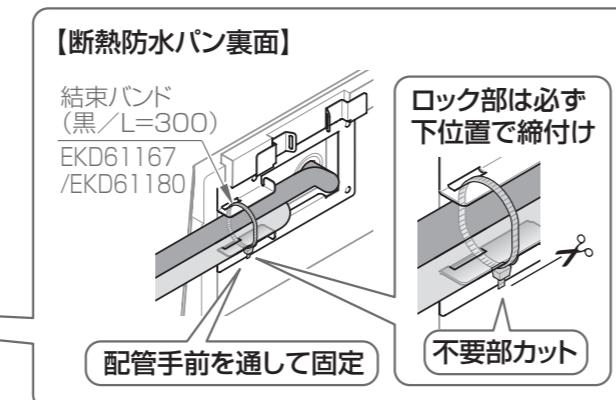
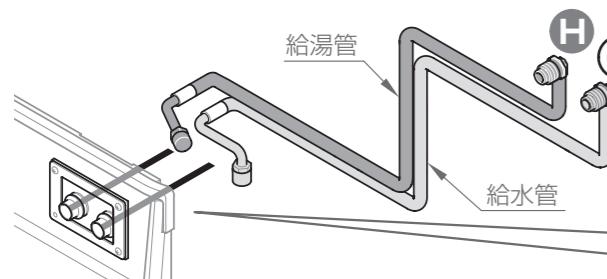
## ①シリコーン塗布

シリコーン  
全周シリコーン塗布  
水漏れ防止

## ②排水トラップ締付け

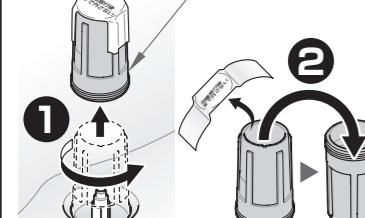
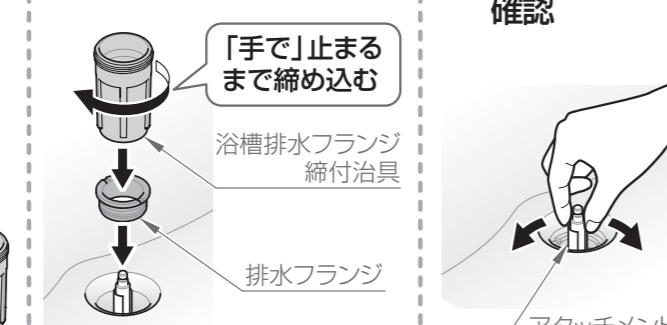
配管  
壁裏配管の取付け

## 配管を事前に断熱防水パンへ取り付ける

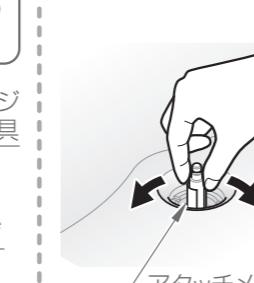
浴槽  
排水栓

## 浴槽排水栓は、保護カバーを取り外し、排水フランジを締め付ける

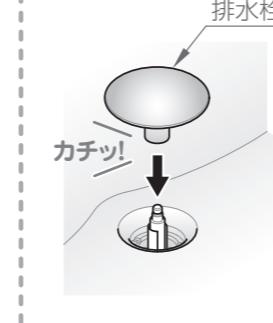
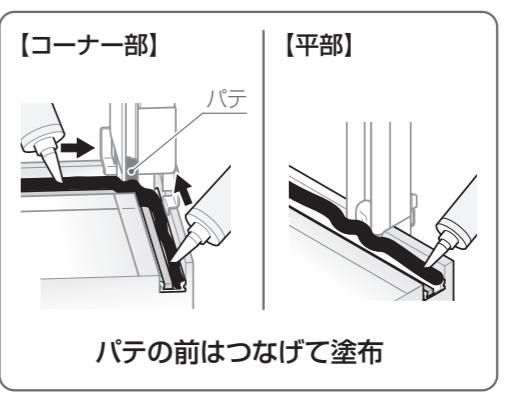
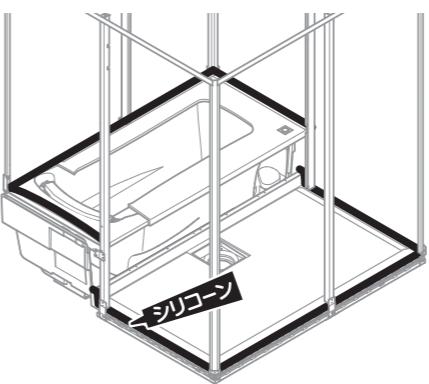
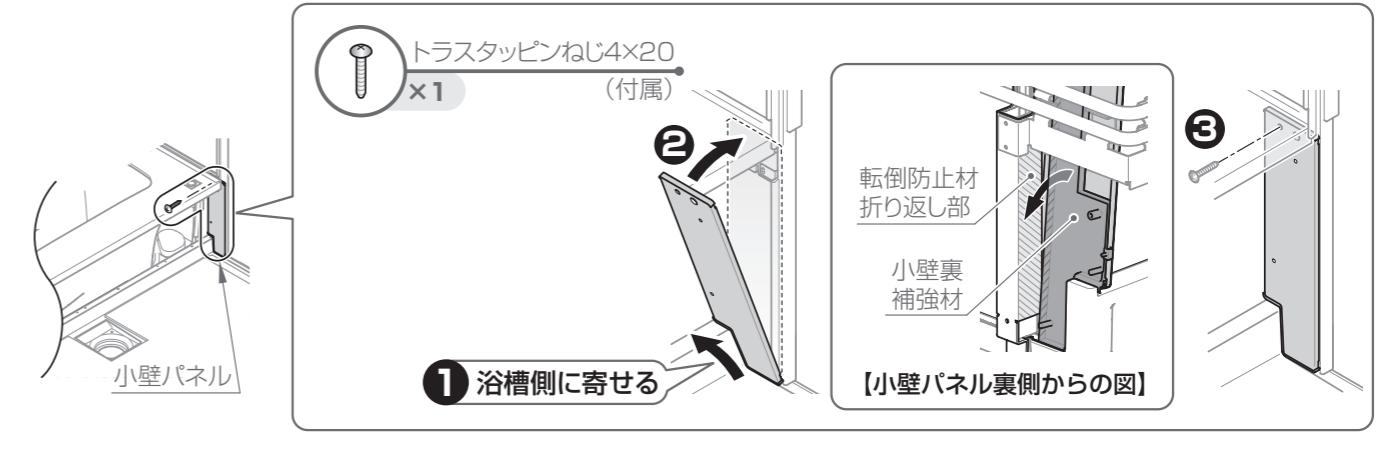
●締め忘れは、位置ずれや水漏れのおそれがあります。

①浴槽排水フランジ  
締付治具取外し浴槽排水フランジ  
締付治具②排水フランジ  
締付け「手で」止まる  
まで締め込む  
浴槽排水フランジ  
締付治具③軽くゆすって、  
破損しないか  
確認

排水フランジ



## ④排水栓取付け

壁  
1次コーティング壁載せ面の1次コーティングは全周に塗布する壁  
小壁パネル取付け浴槽上の壁、横の壁取付け前に、  
転倒防止材の折り返し部を避けて取り付ける配管  
配管接続確認シール

## 赤いシール

給湯配管・追焚配管用

## 青いシール

給水配管・排水配管用

「配管接続ミス・忘れ防止用」としてご活用  
ください。

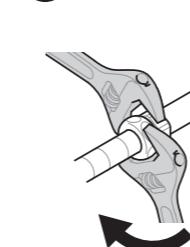
## 配管接続チェック

このマークが記載されている箇所にシール  
を貼ってください。

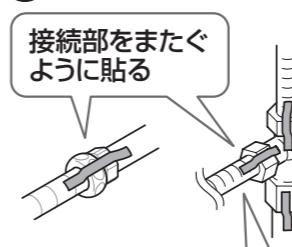
給水・給湯・追焚配管や排水管の接続作業直後に、接続部へ貼り付けてください。

## 配管類

## ①締め付ける



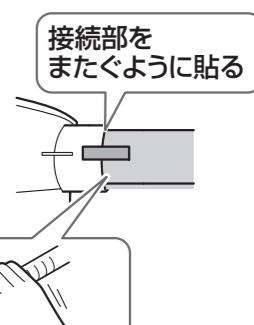
## ②貼る



## 排水管

①着色塩ビ管用接着剤  
で接着

## ②貼る

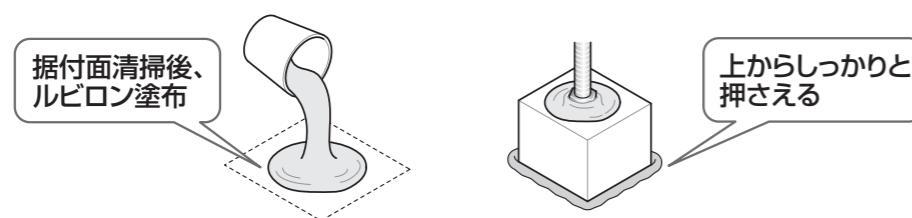


シールは、はがれないように、よく馴染ませてください。

貼り付けた後は、その形状に馴染むように圧着する。

床  
接着

## コンクリートブロック(オプション)の固定方法

床  
接着

## 床接着剤使用時の注意

床接着剤を壁・床表面・天井などに付着させない  
付着すると、完全には除去できないため、  
次第に変色する原因

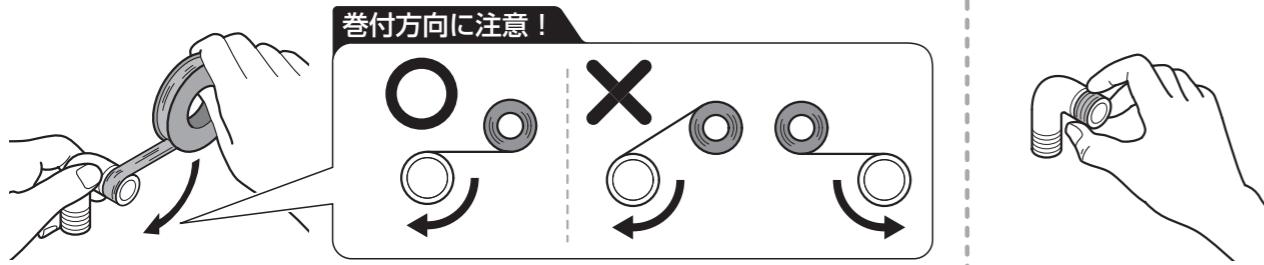
※接着剤が付いた手で壁・床表面・天井などを触らない。  
※接着剤が付いたウエス等で壁・床表面・天井などをふかない。



## 配管

## シールテープの巻き方

①巻き付けるねじ先端部分から、適正回数巻き付ける  
(巻付回数は約5回-例:壁付水栓金具)

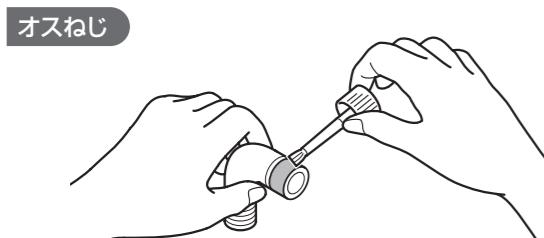


②ねじ部に良く馴染ませる

## 配管 給水給湯配管用防食シール剤(ヘルメシール55相当)

- 1 作業前にねじ山に付着している切り粉・油・ほこり等を完全に除去する
- 2 シールテープを巻き付け後、オスねじとメスねじ両方に防食シール剤を塗布する  
管端面からねじ山全体にむらなく均一に塗布する  
(先端3山の過剰塗布には気を付ける)

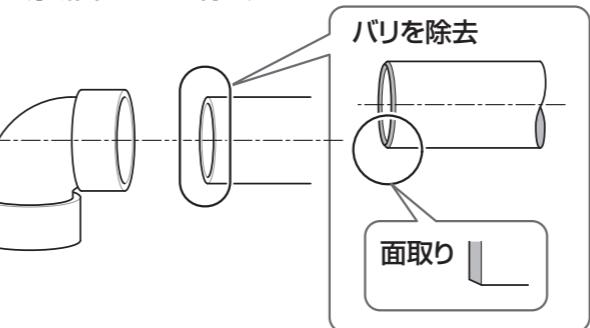
※使用方法詳細は各メーカーのHPを参照ください。



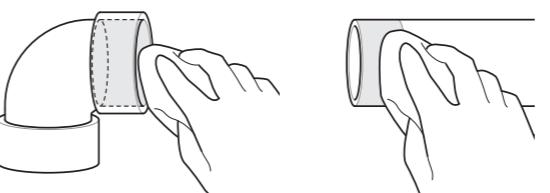
## 排水管

排水管の接続について  
<排水管を接続する場合>

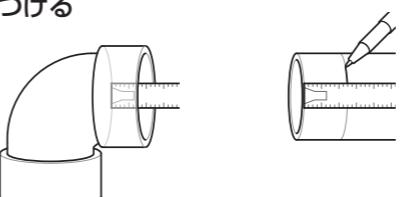
- 1 排水管の管軸に対し直角に切断し、  
切断面のバリを除去



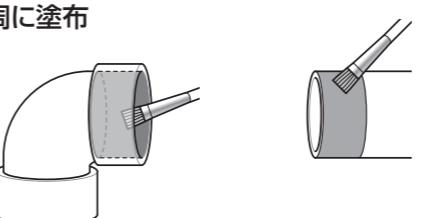
- 2 接着面の汚れを除去



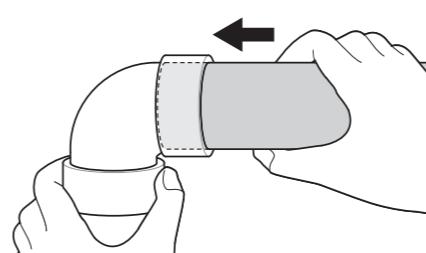
- 3 継手の差込み寸法を計り、排水管に印をつける



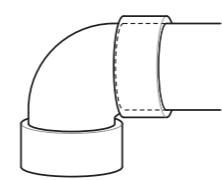
- 4 着色塩ビ管用接着剤を排水管と継手内面の全周に塗布



- 5 ③でつけた印まで差し込み、30秒以上保持



- 6 未接続・接着剤の塗布忘れが無いか確認



## 排水管

## 二重トラップについて

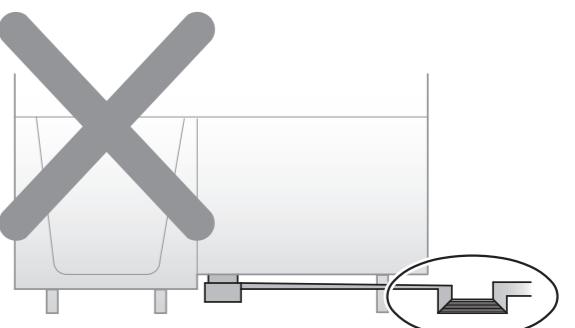
二重トラップが形成されると、

- ・浴槽や洗い場の水が流れにくい。
- ・浴槽の水を排水すると、ゴボゴボと音がする。
- ・浴槽の水を排水すると、トラップのふたが持ち上がる。

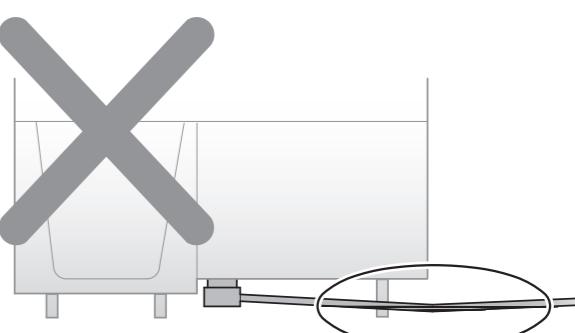
などの症状がみられることがあります。

## ■二重トラップの例

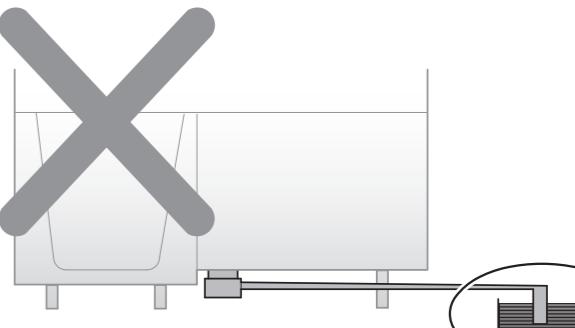
- 配管が一度下に曲がる形状になっている場合、そこに水が常にたまつてトラップを形成する。



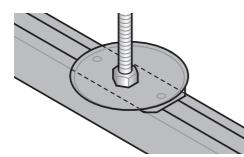
- 配管の横引きが極端に長い場合、途中でたわんで、  
そこに水が常にたまつてトラップを形成する。



- 配管が排水マスの溜水に水没し、トラップを形成する。



## A1-I. 汎用吊架台

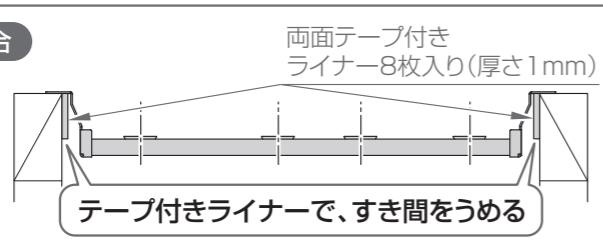
吊架台の場合、  
フレーム上に脚をのせる

## 1 仮固定

※階下からの仮固定や架台の転倒防止が必要な場合に実施

皿木ねじ+4.1x50  
x4 (架台フレーム付属)

架台と躯体にすき間がある場合

両面テープ付き  
ライナー8枚入り(厚さ1mm)

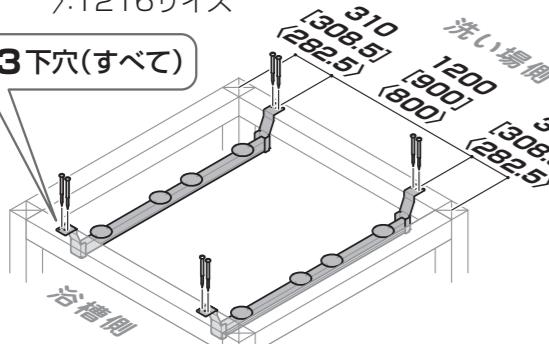
テープ付きライナーで、すき間をうめる

## 2 吊架台本固定

1717/1616/1317/1216

※カッコなし:1717/1616サイズ、  
〔 〕:1317サイズ、  
< >:1216サイズ

φ3下穴(すべて)



向きに注意



1717/1317のみ 支持ボルト取替え

【洗い場側】

六角ボルト  
(M16×120)  
EKL752

外す

仮調整

86mm

【浴槽側】

六角ボルト  
(M16×120)  
EKL752

外す

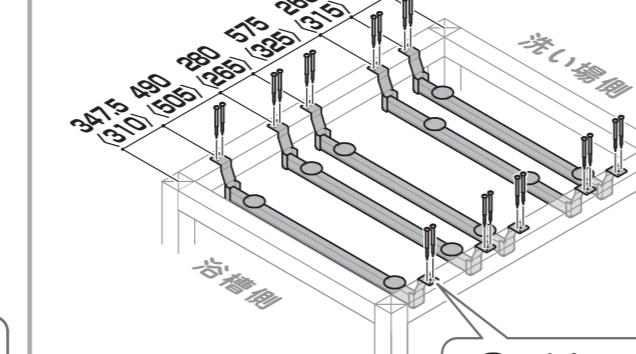
仮調整

86mm

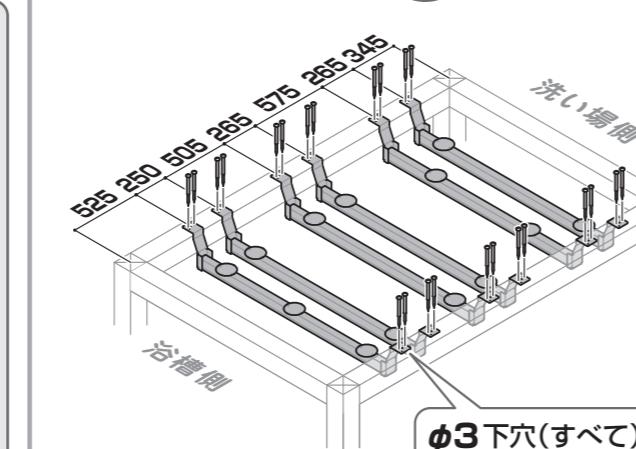
1620/1618

※カッコなし:1620サイズ、  
< >:1618サイズ

φ3下穴(すべて)



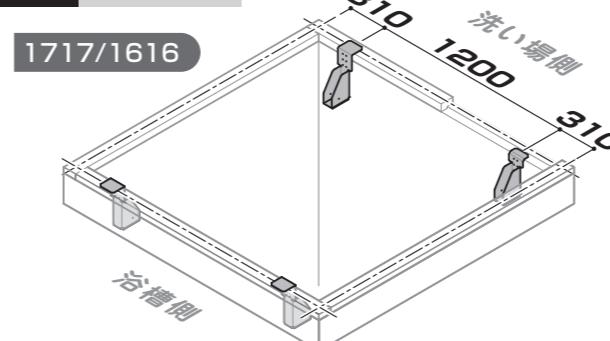
1624

丸木ねじ4.5x50  
x24 EKL11067N1

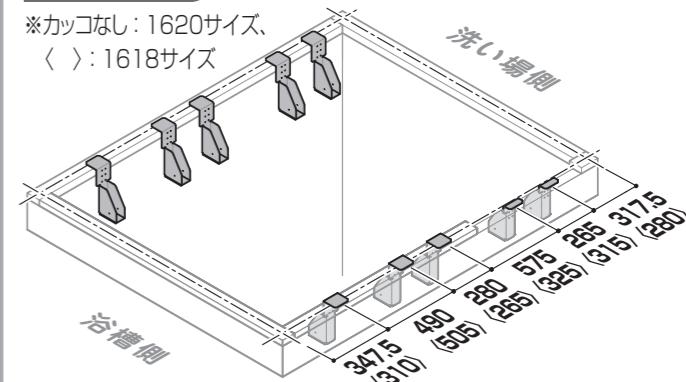
## A1-II. 2×4階上吊架台

## 1 墓出し

1717/1616



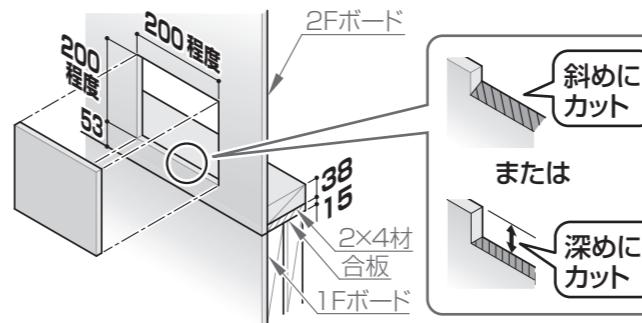
1620/1618

※カッコなし: 1620サイズ、  
< >: 1618サイズ

## 2 サイドフレーム取付け前準備

架台位置がドア下以外の場合

→石こうボード切欠き



2Fボード

200程度

53

1Fボード

38

15

2×4材

合板

15

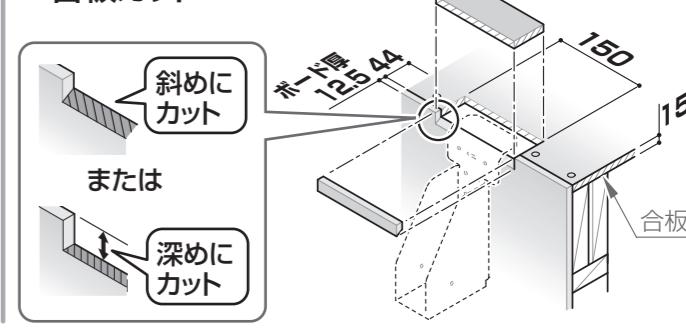
斜めにカット

または

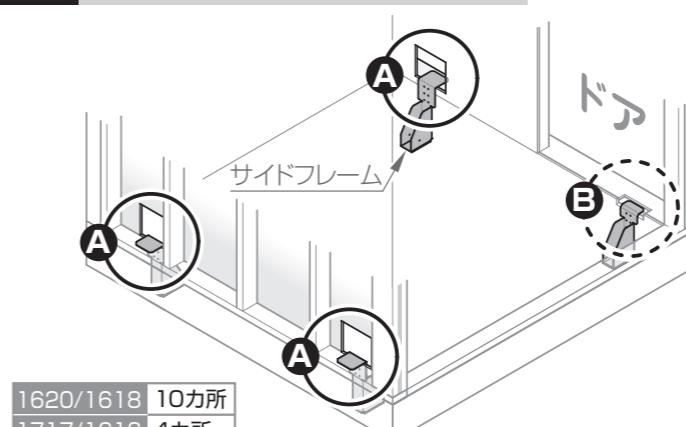
深めにカット

架台位置がドア下の場合

→合板カット



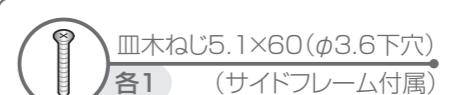
## 3 サイドフレーム仮固定



1620/1618 10力所

1717/1616 4力所

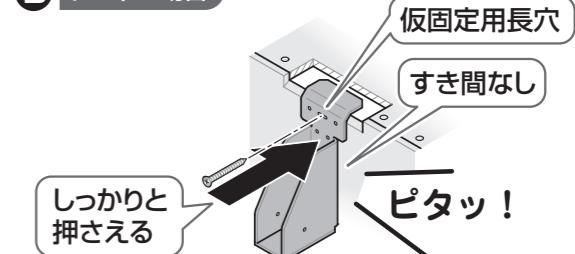
※図は1616サイズ



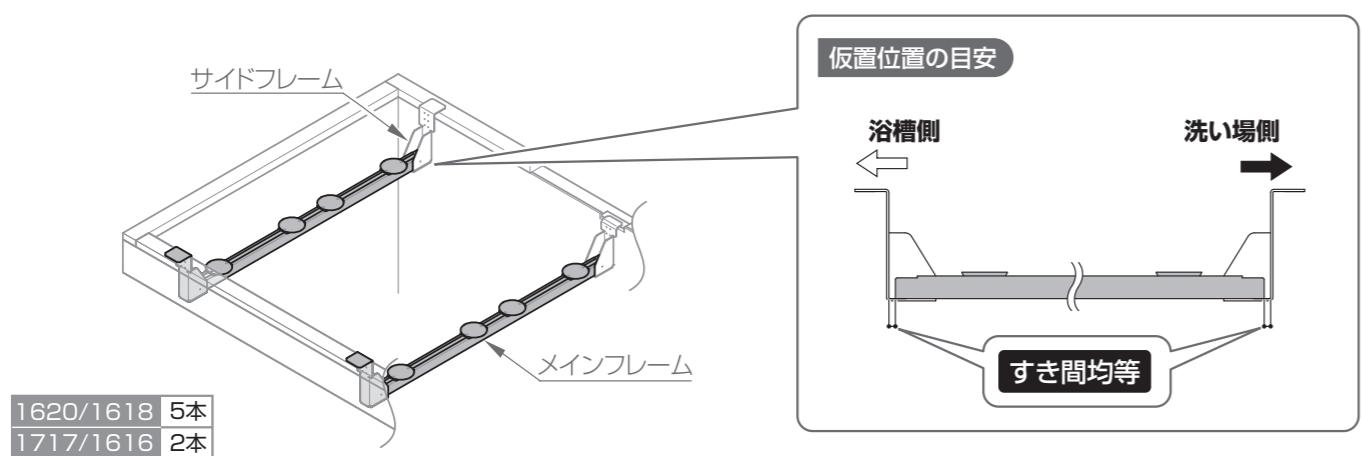
A ドア下以外の場合



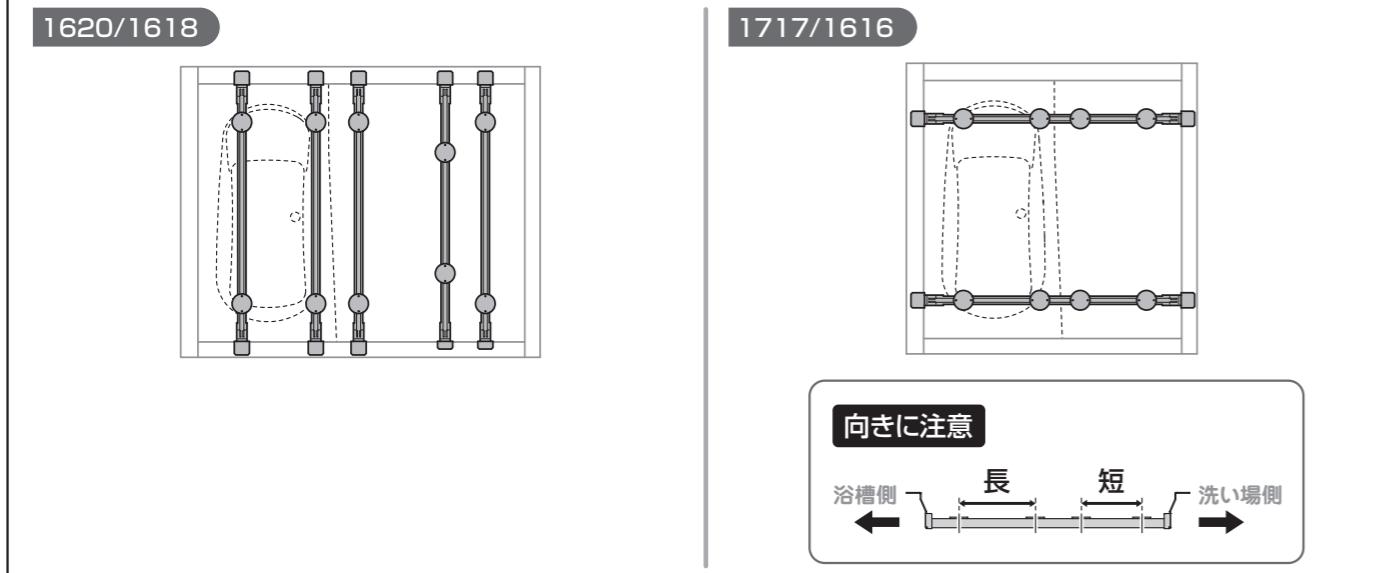
B ドア下の場合



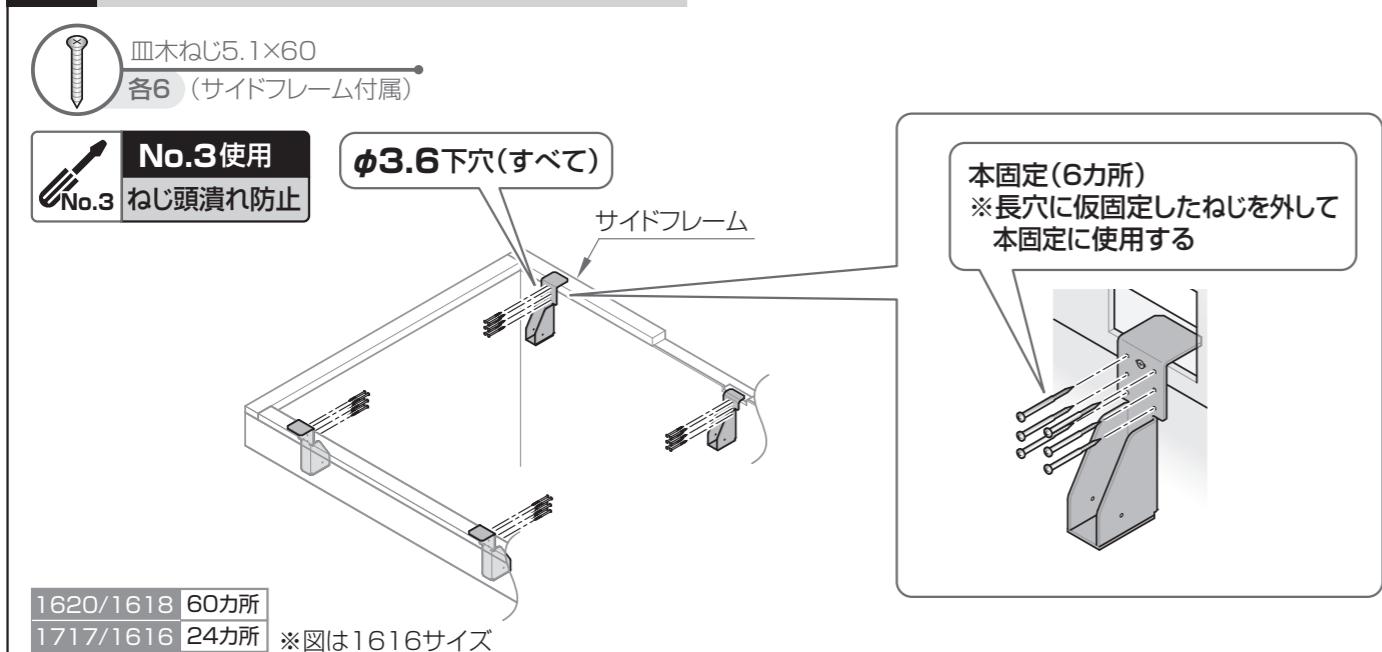
## 4 メインフレーム仮置き



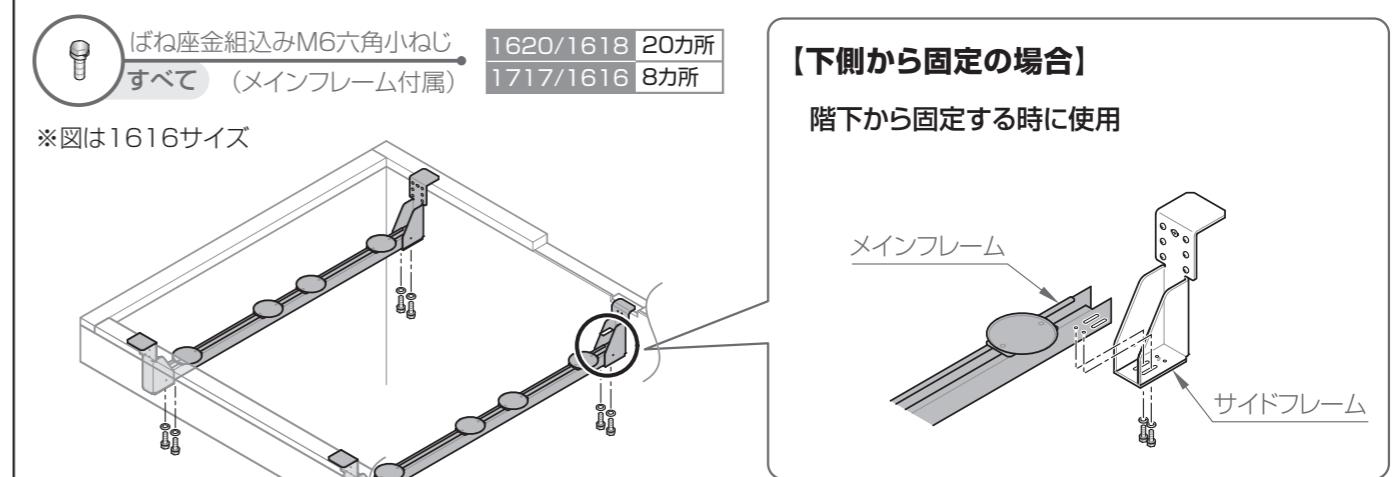
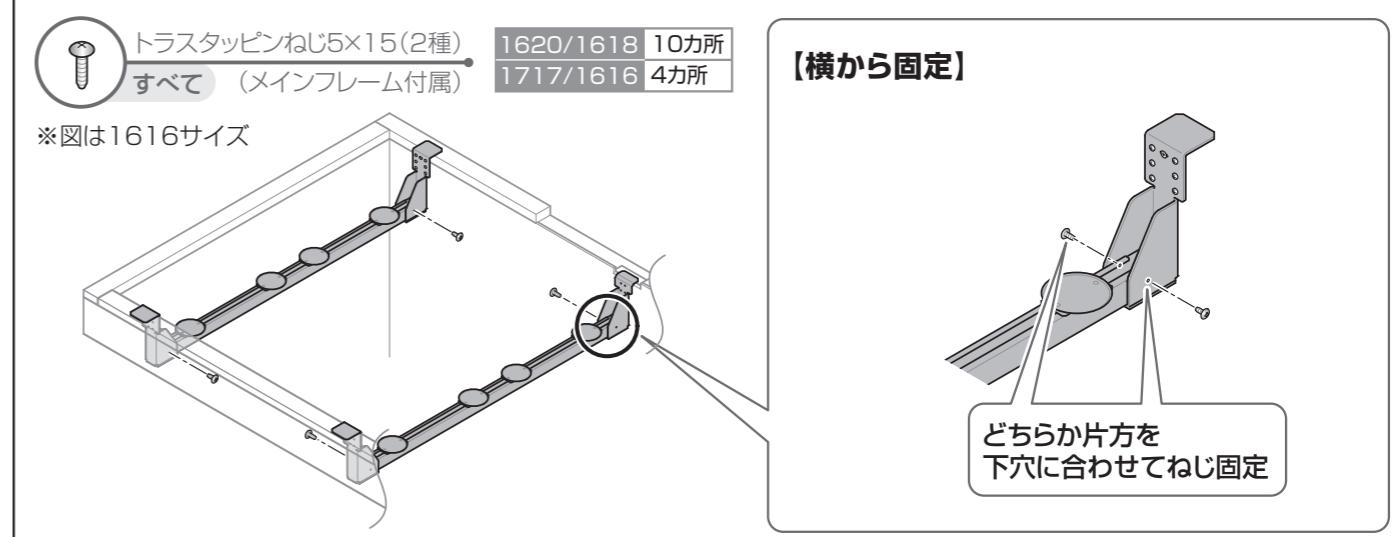
## 【メインフレーム取付図】 取付位置・向きに注意



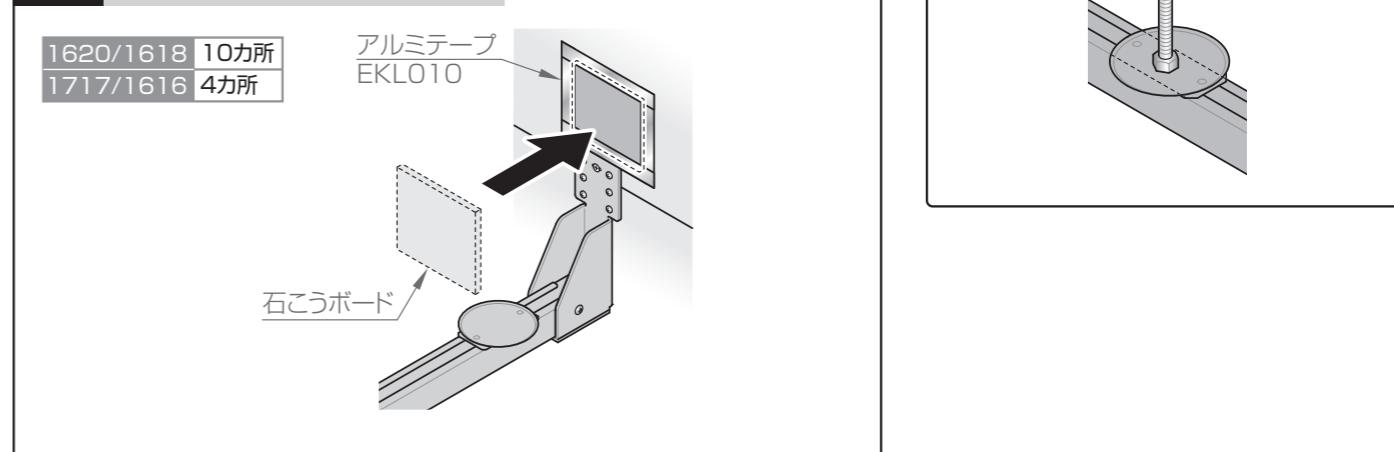
## 5 サイド・メインフレーム本固定



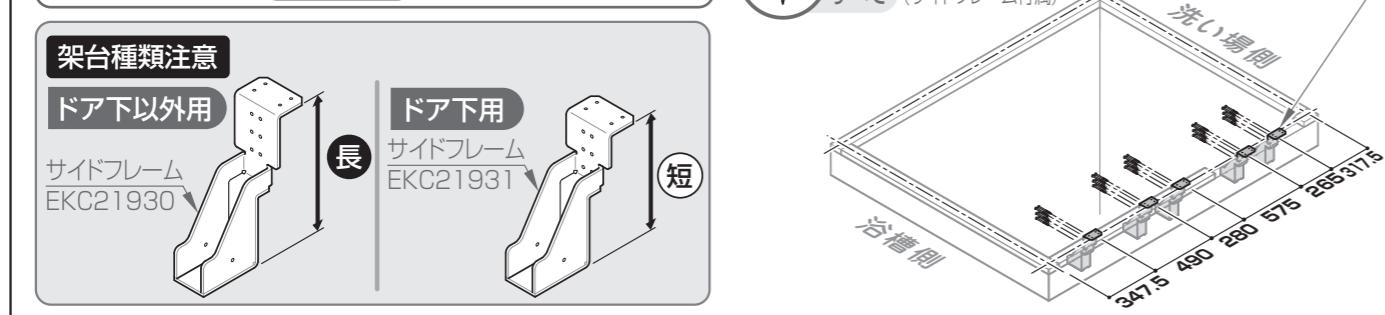
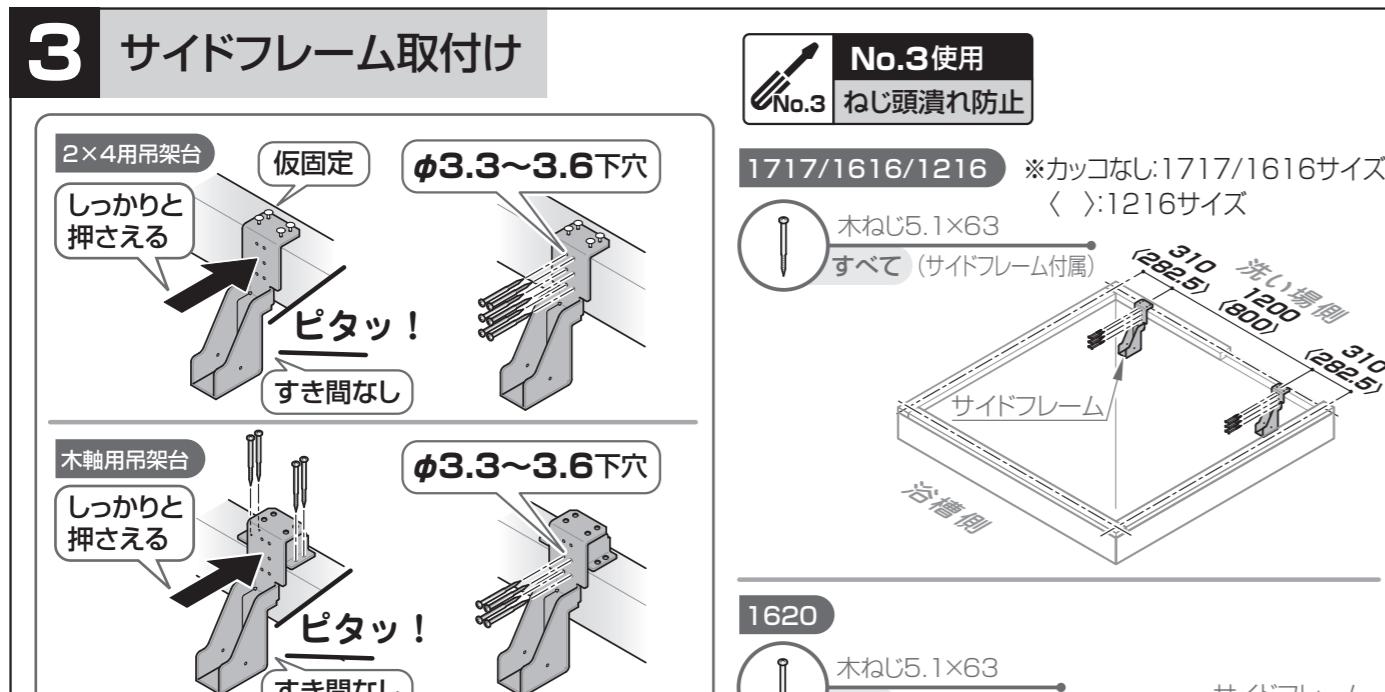
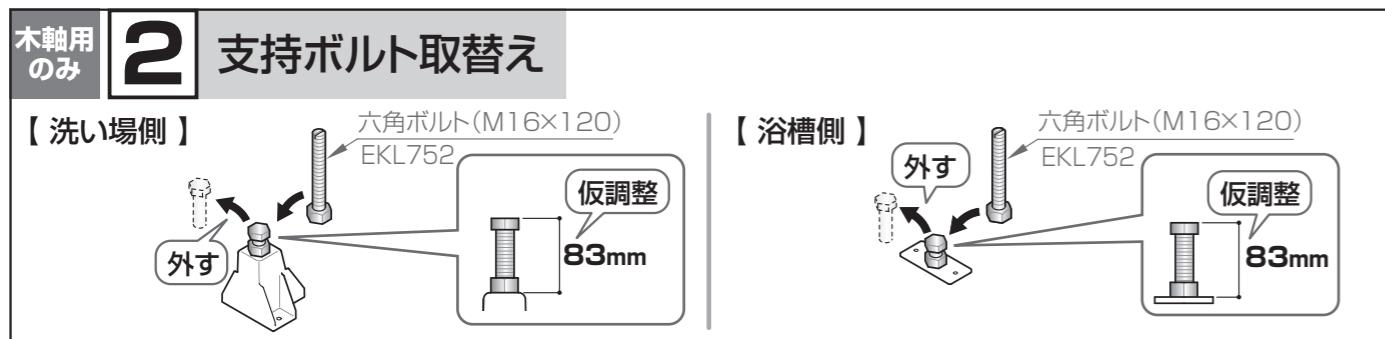
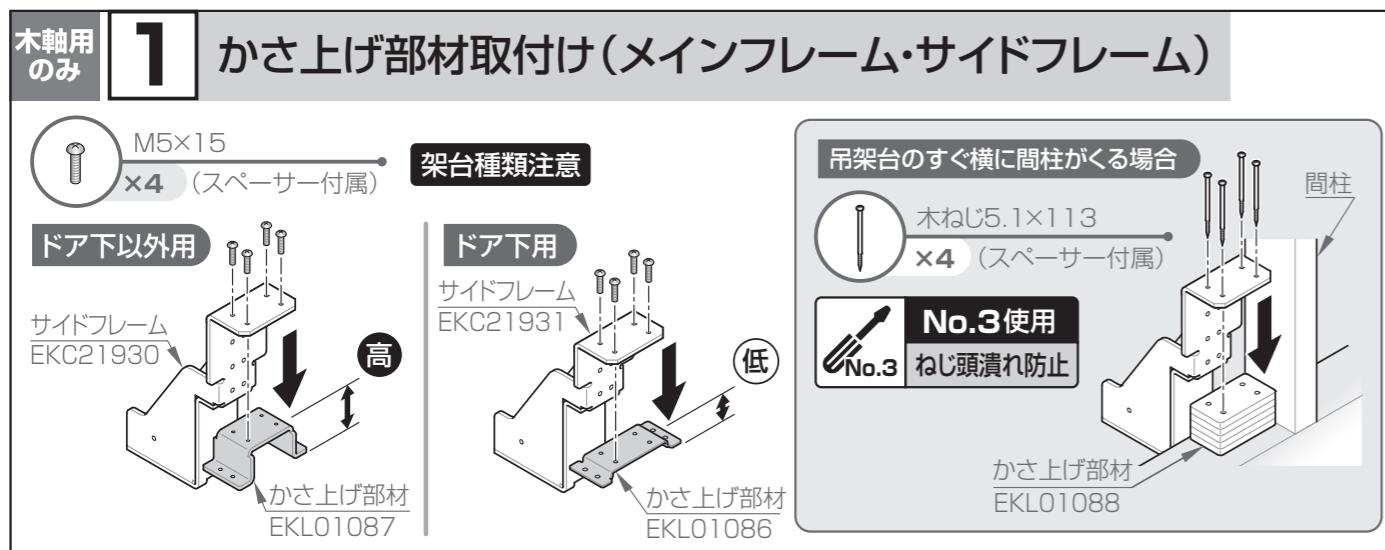
## 6 サイド・メインフレーム連結

ねじは長穴側から差し込むこと  
組立て間違い防止

## 7 石こうボード埋戻し



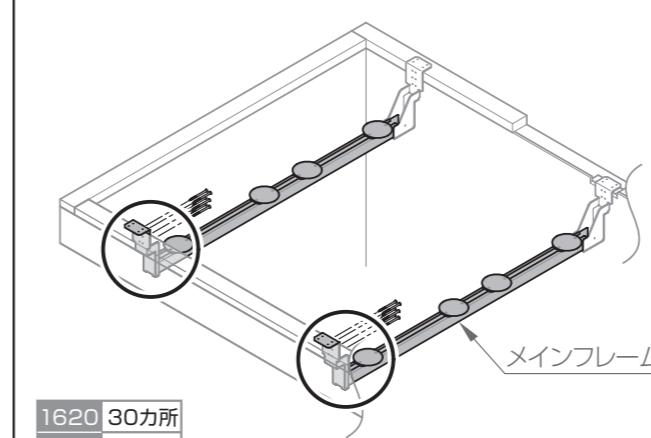
## A1-III. 北海道専用吊架台



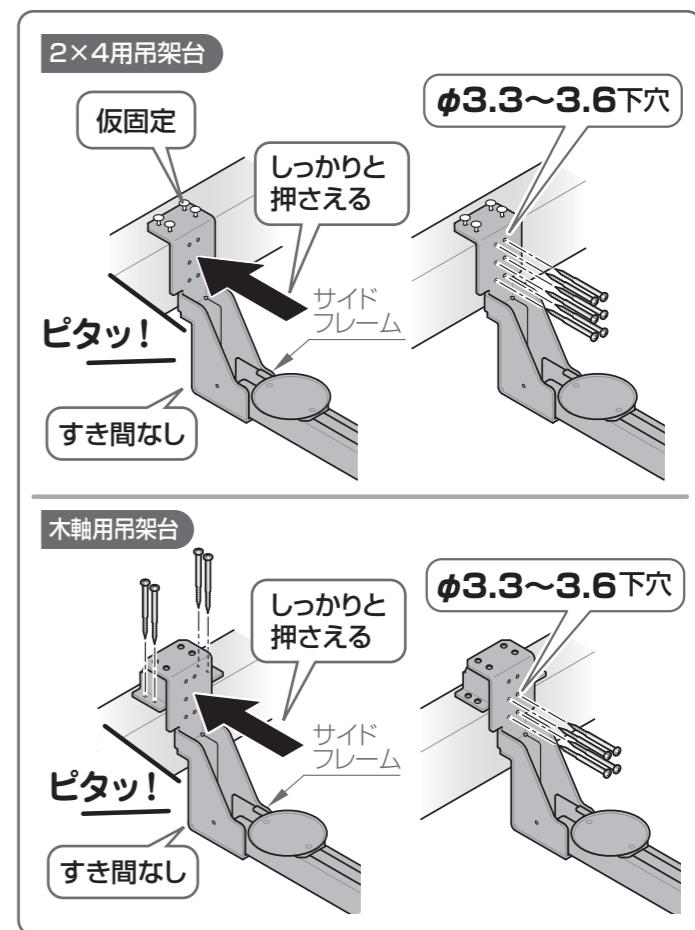
## 4 メインフレーム取付け

木ねじ5.1×63 すべて (サイドフレーム付属)

**No.3 使用  
ねじ頭潰れ防止**

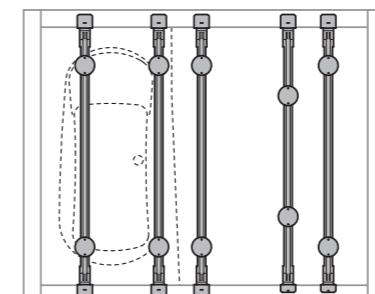


※図は1616サイズ

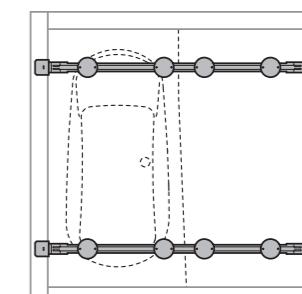


## 【メインフレーム取付図】 取付位置・向きに注意

1620



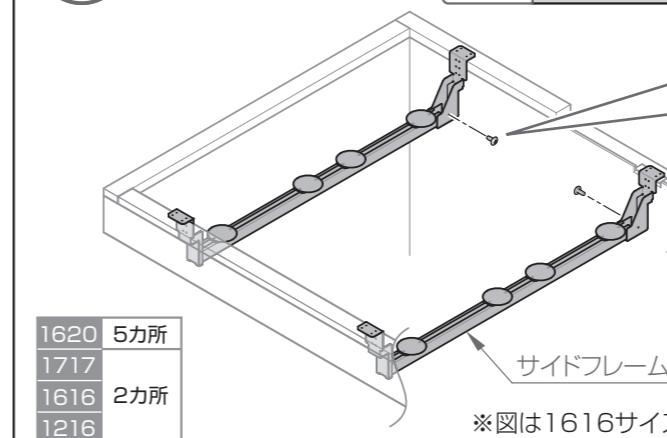
1717/1616/1220/1216



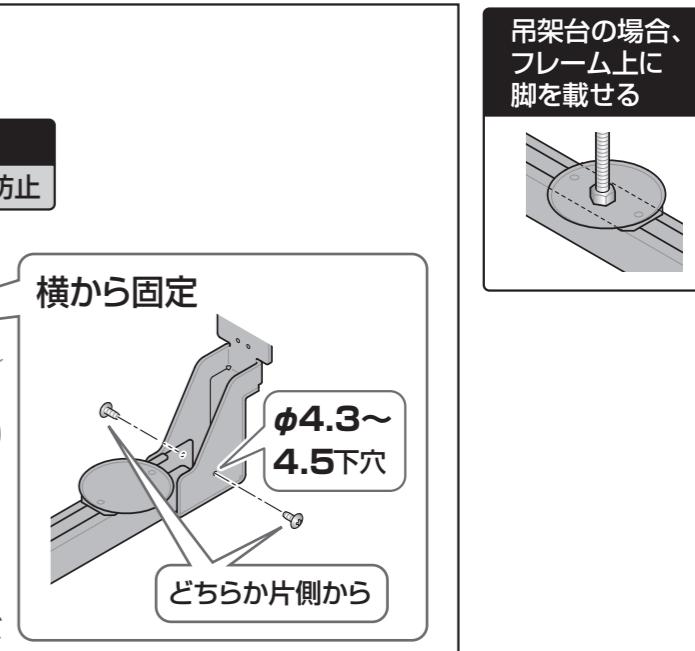
## 5 メイン・サイドフレーム連結

木ねじ5.1×63 すべて (サイドフレーム付属)

**No.3 使用  
ねじ頭潰れ防止**



※図は1616サイズ

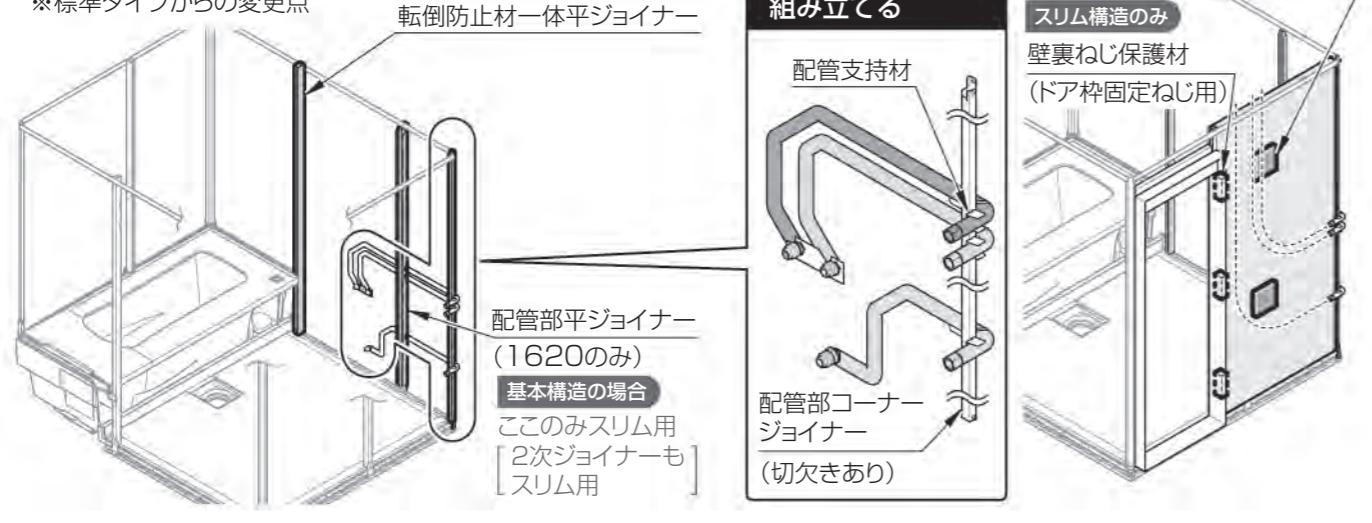


# A1-IV. 北海道専用横引き壁裏配管 [標準タイプからの変更点]

## 床ワイヤー洗浄あり

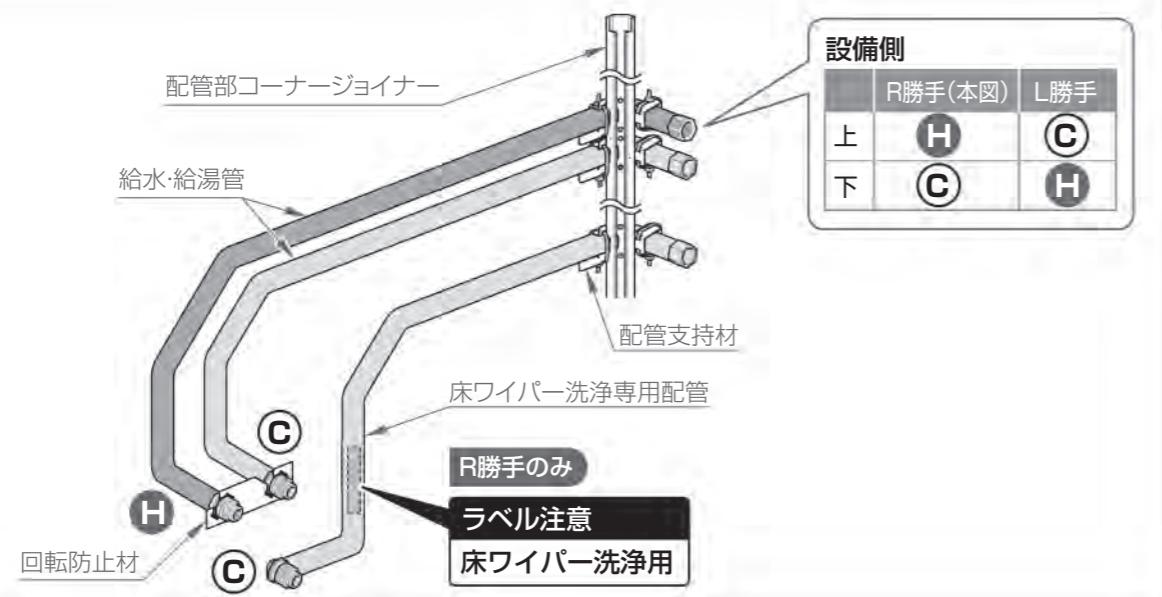
### 【横引き壁裏配管構成図】

※標準タイプからの変更点

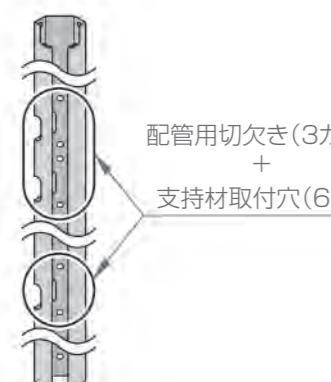


## 1 配管部コーナージョイナー・配管取付け

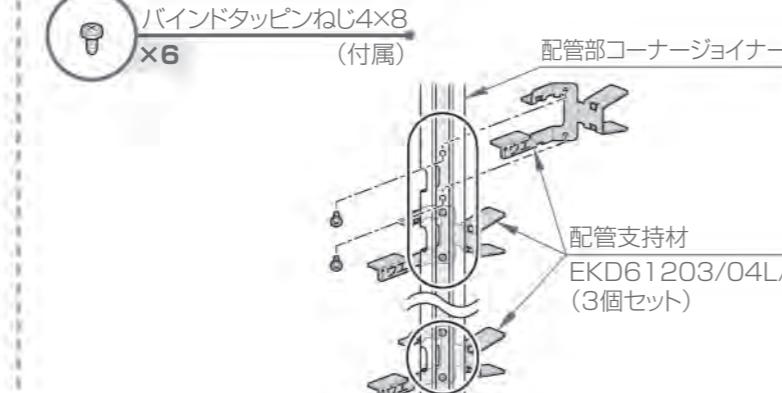
### 【取付状態】



### ① 取付け前準備

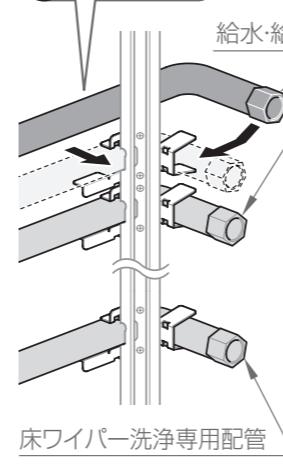


### ② 配管支持材取付け



### ③ 配管取付け

#### ① 配管取付け



#### ② バンド固定



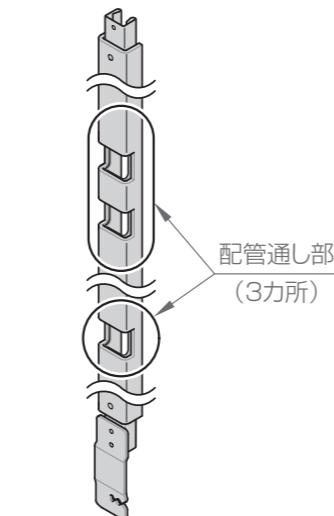
### ④ 回転防止材取付け



### ⑤ 配管を取り付けたコーナージョイナーを取付け

1620  
のみ

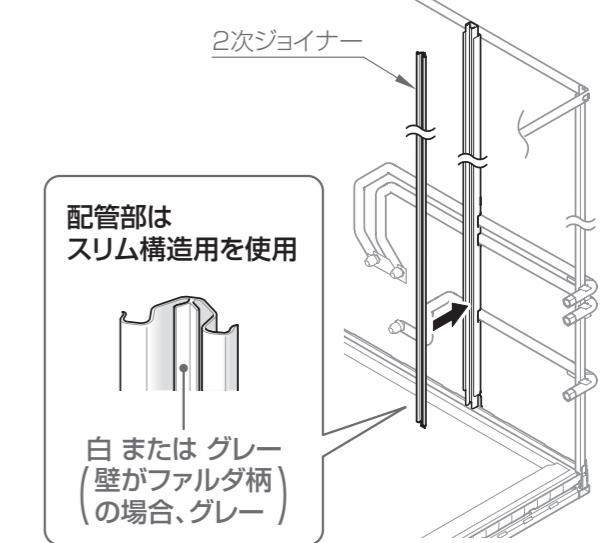
## 2 配管部平ジョイナー取付け



1620  
のみ

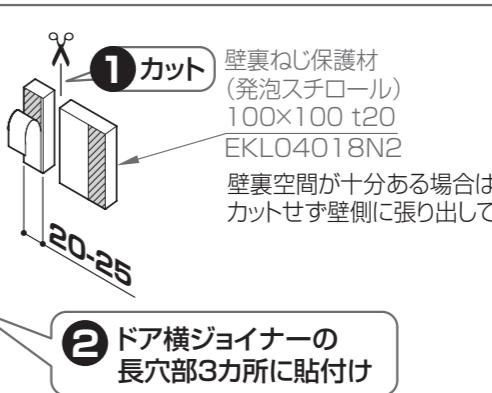
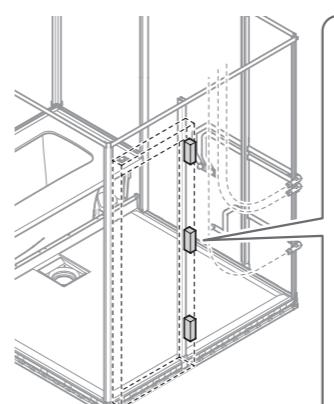
## 3 配管部平ジョイナーに2次ジョイナーを取付け

※スリム構造は通常どおり



## 4 壁裏ねじ保護材貼付け

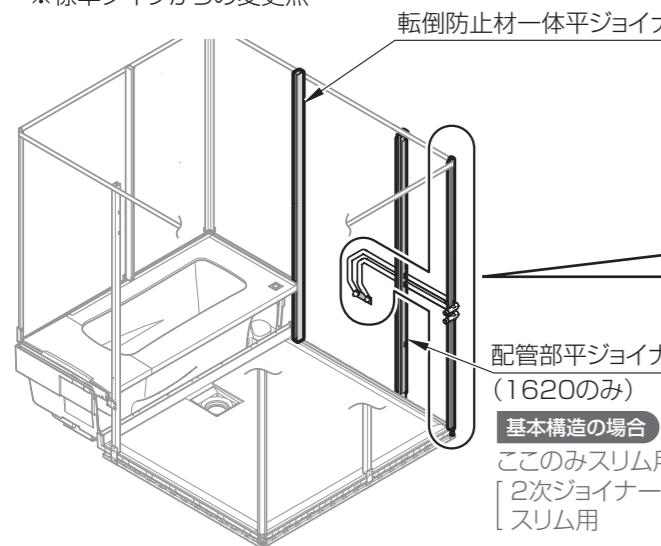
スリム構造でドア位置が短辺側の場合



## 床ワイヤー洗浄なし

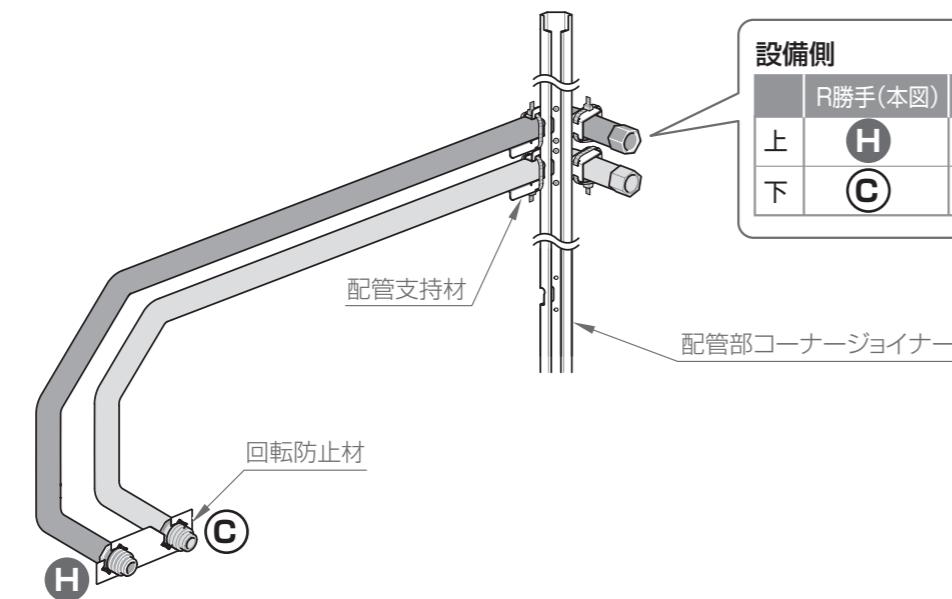
## 【横引き壁裏配管構成図】

※標準タイプからの変更点

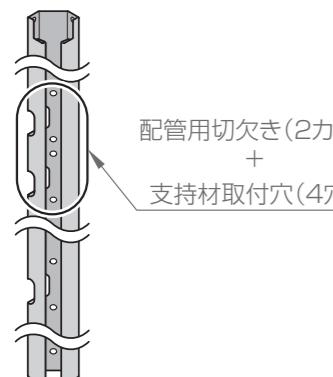


## 1 配管部コーナージョイナー・配管取付け

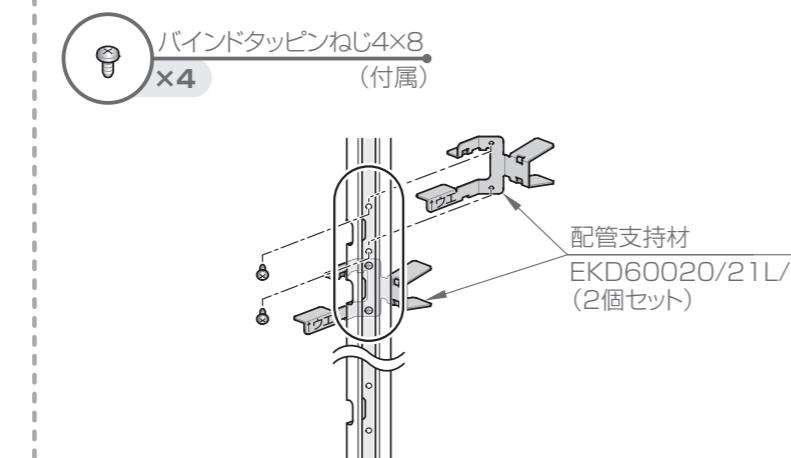
## 【取付状態】



## ① 取付け前準備

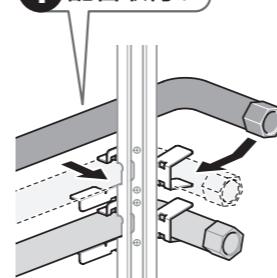


## ② 配管支持材取付け

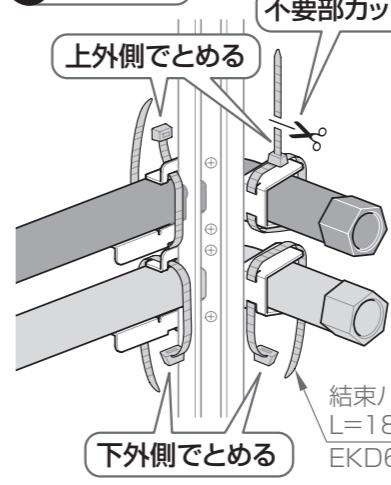


## ③ 配管取付け

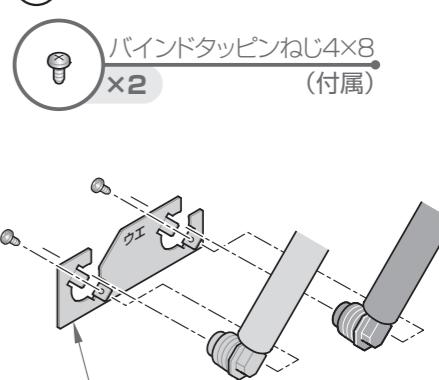
## ① 配管取付け



## ② バンド固定

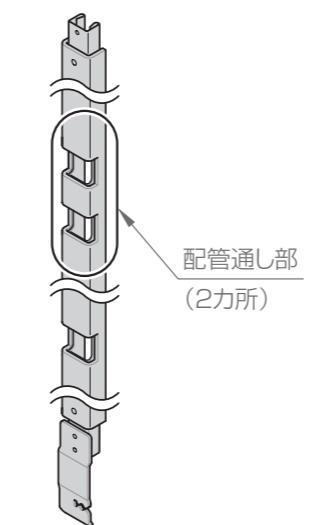


## ④ 回転防止材取付け

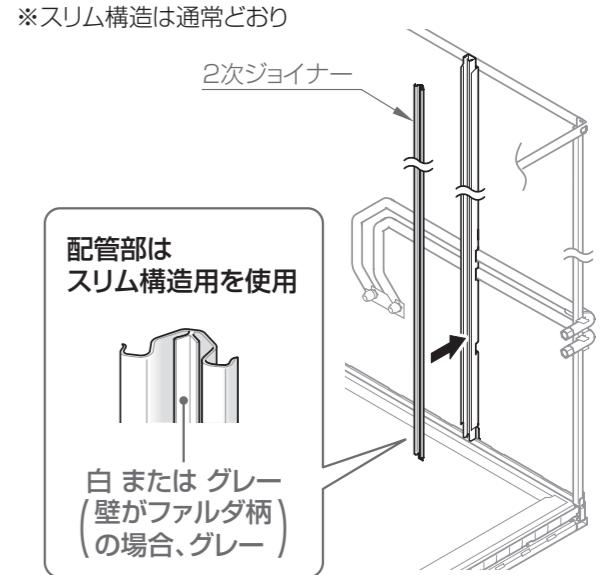


## ⑤ 配管を取り付けたコーナージョイナーを取り付け

## 1620のみ 2 配管部平ジョイナー取付け

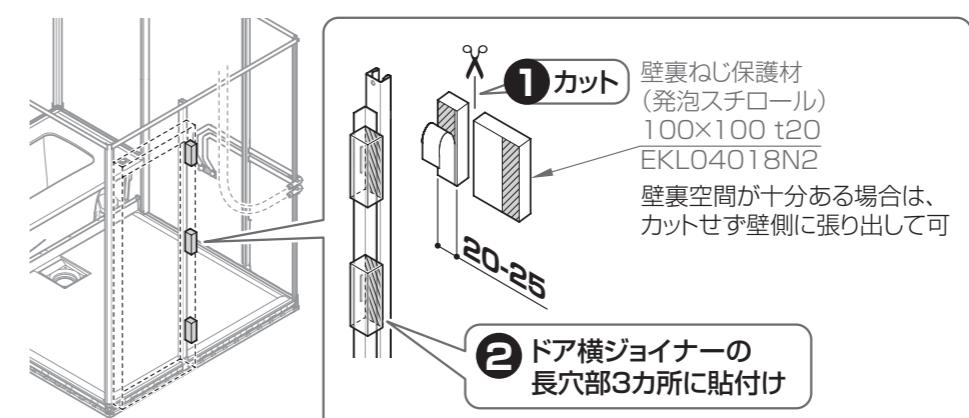


## 1620のみ 3 配管部平ジョイナーに2次ジョイナーを取付け

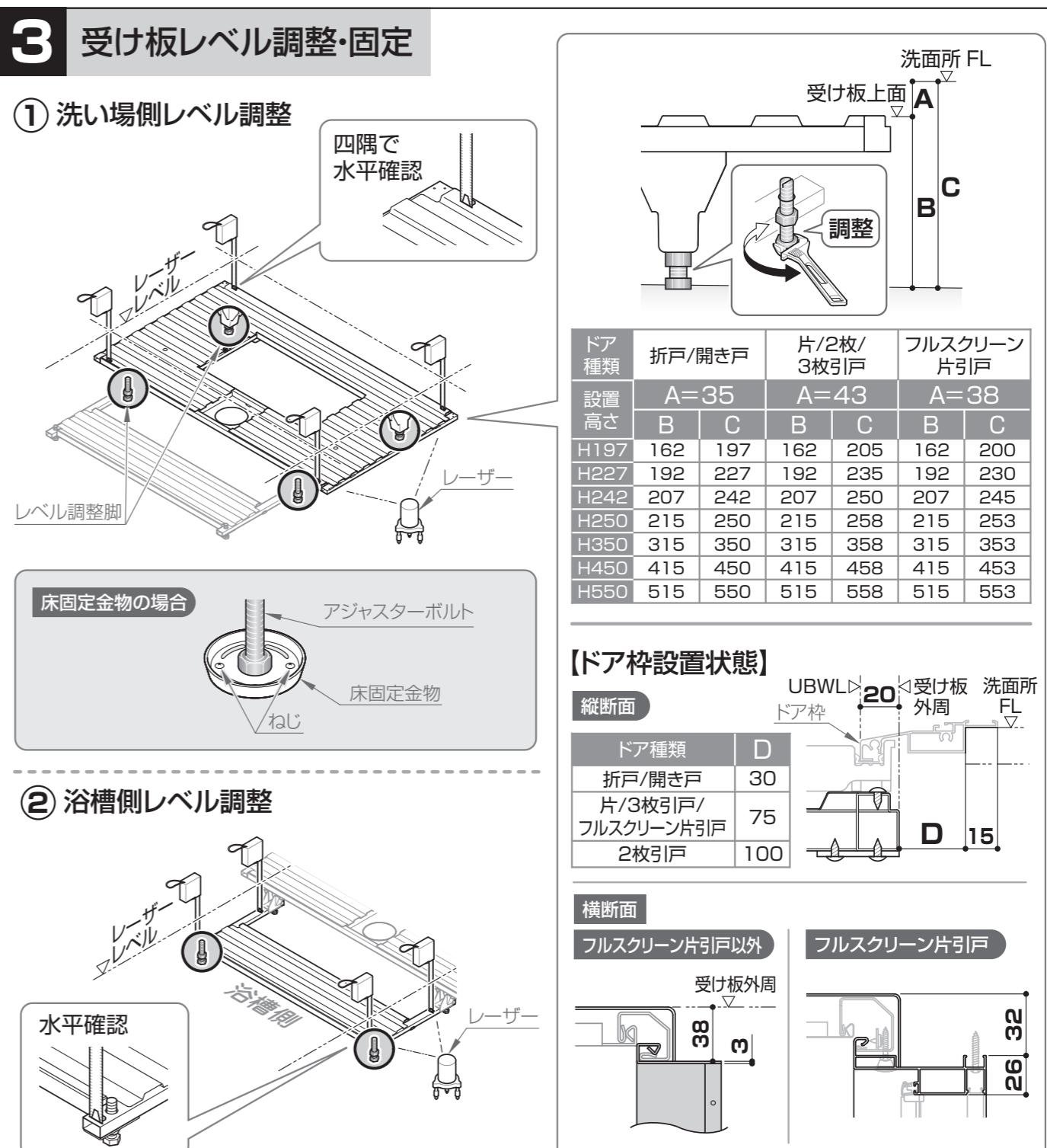
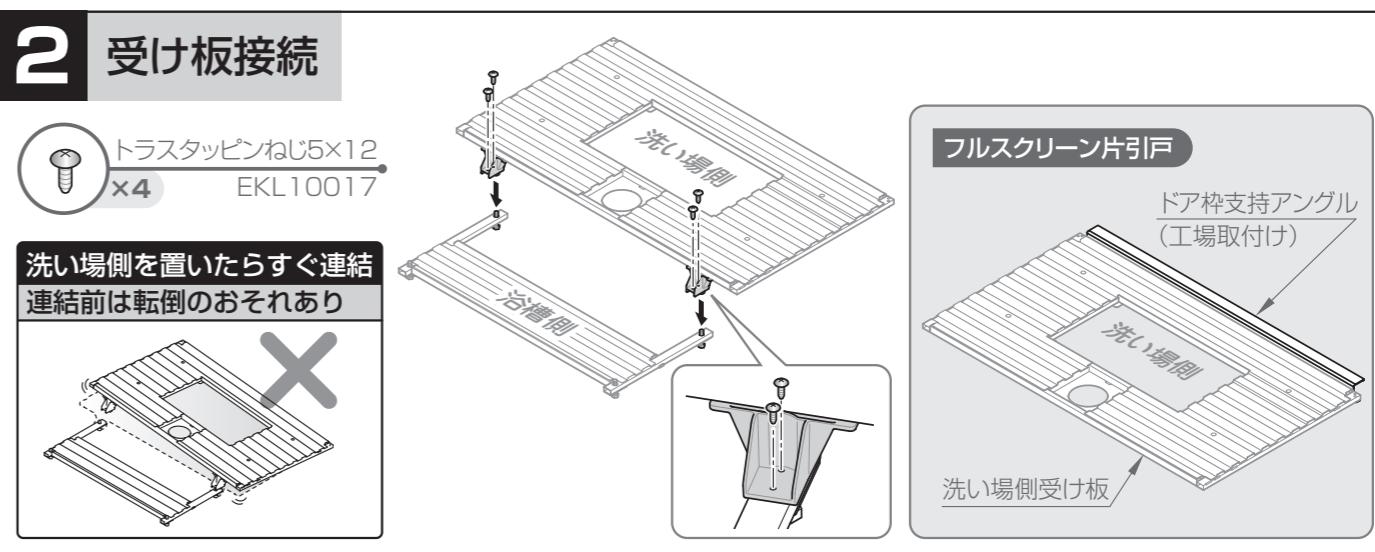
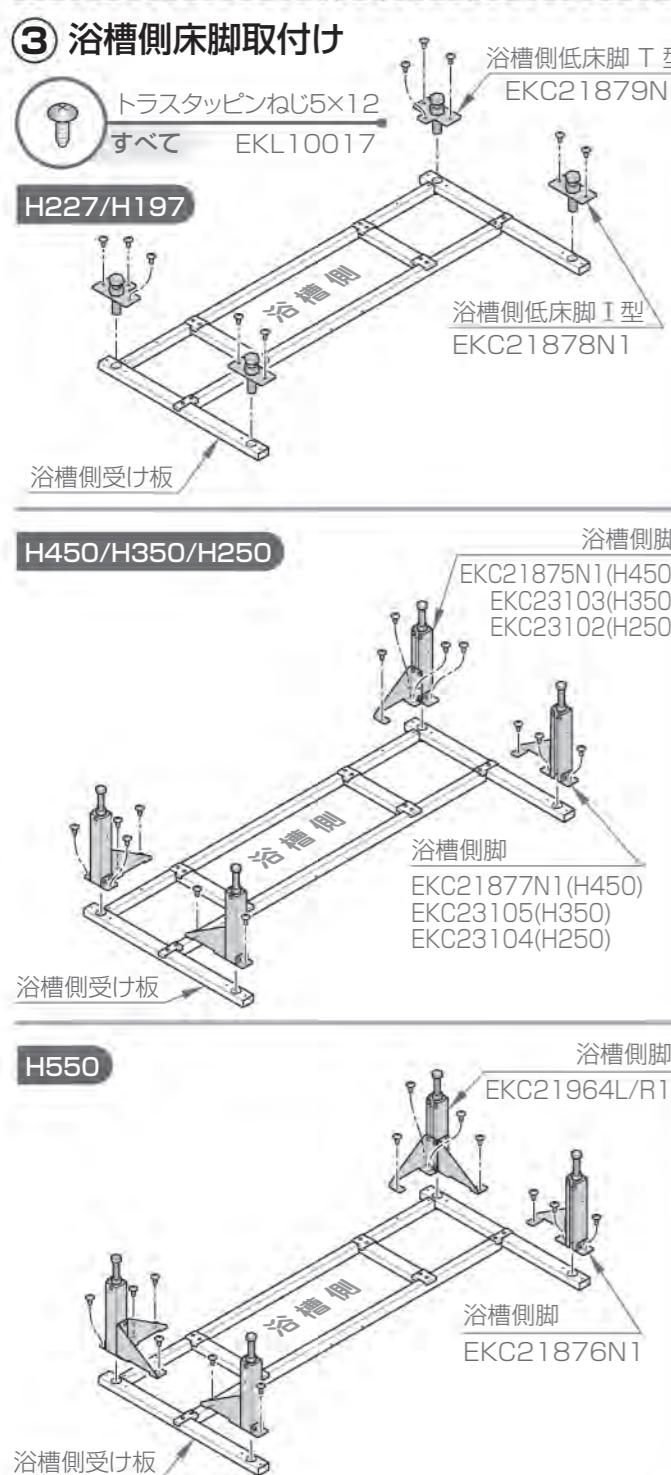
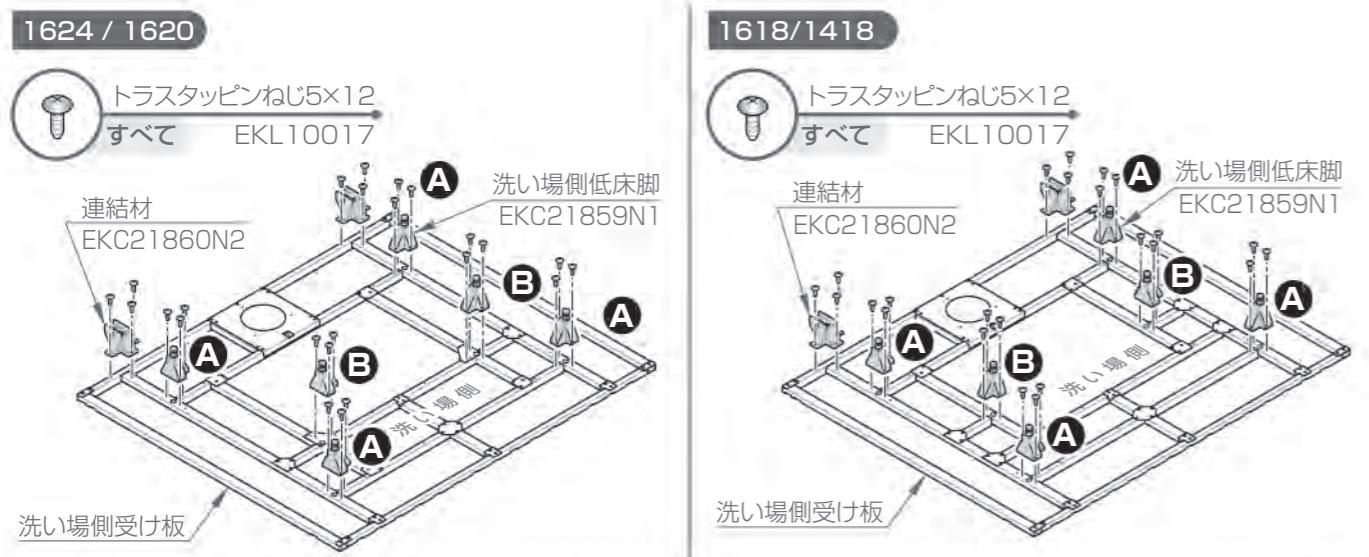


## 4 壁裏ねじ保護材貼付け

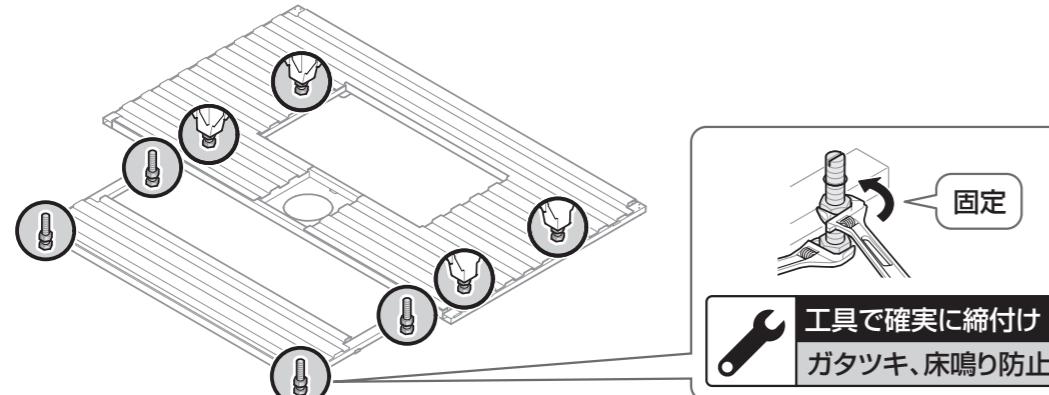
## スリム構造でドア位置が短辺側の場合



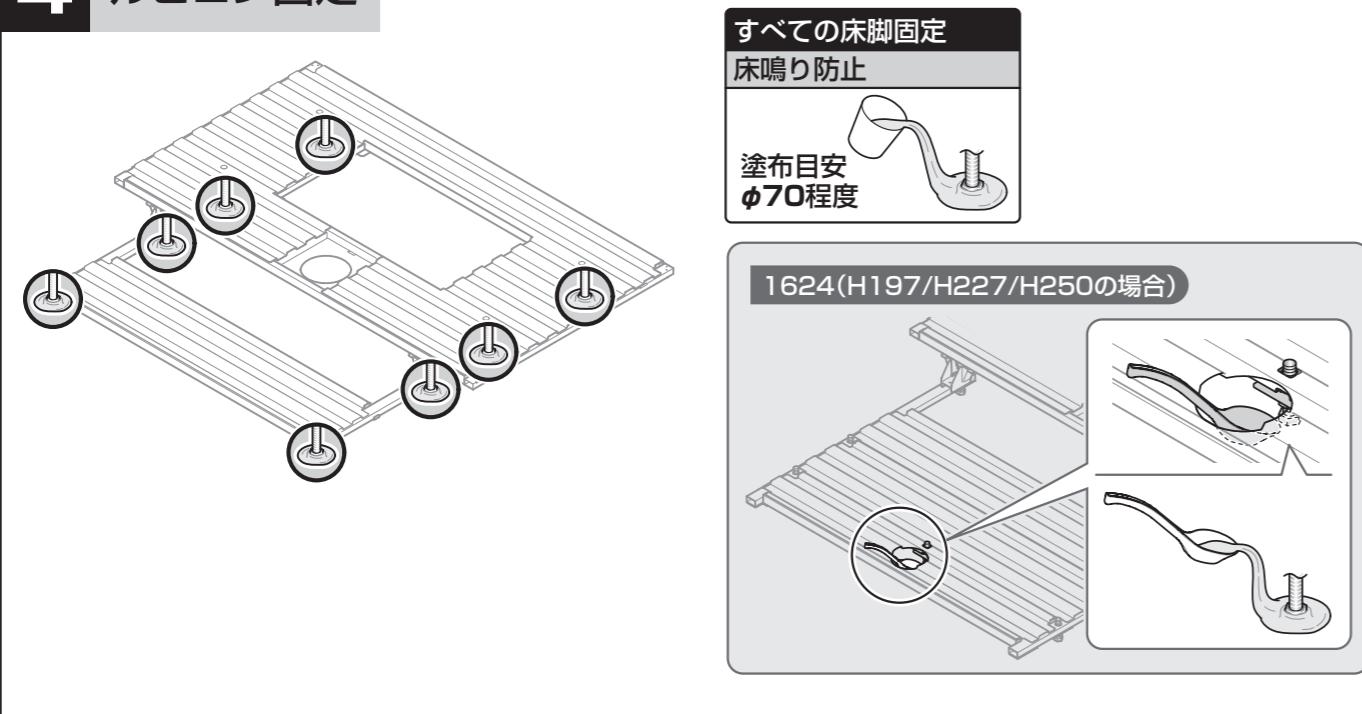




## ③ 全脚設置確認後、ロックナット固定



## 4 ルビロン固定

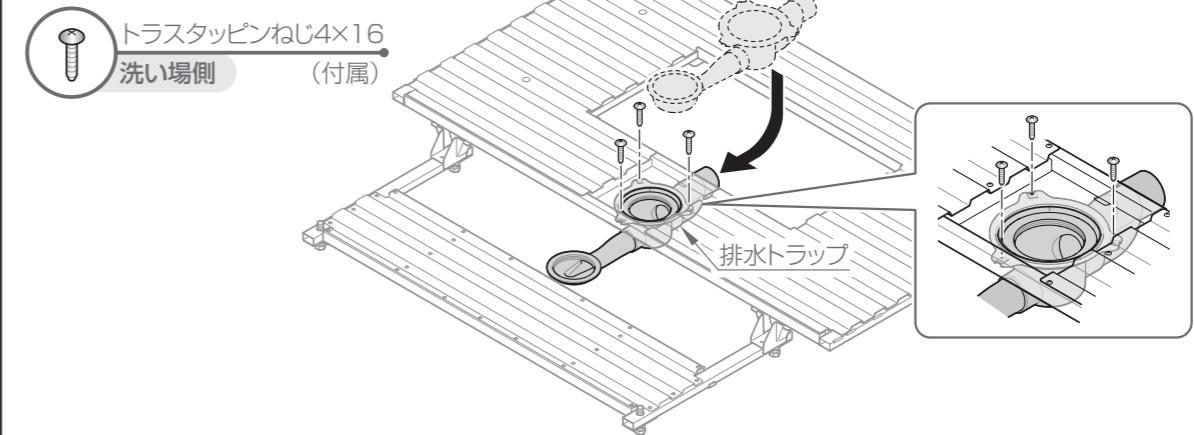


## 5 排水トラップ取付け

## ① 取付け前準備



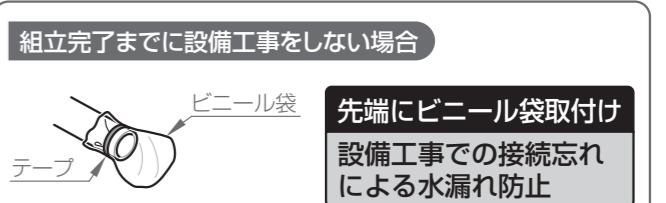
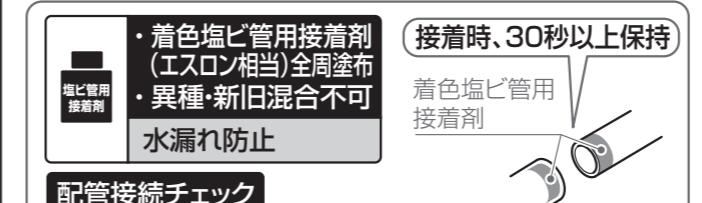
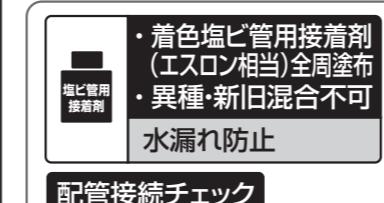
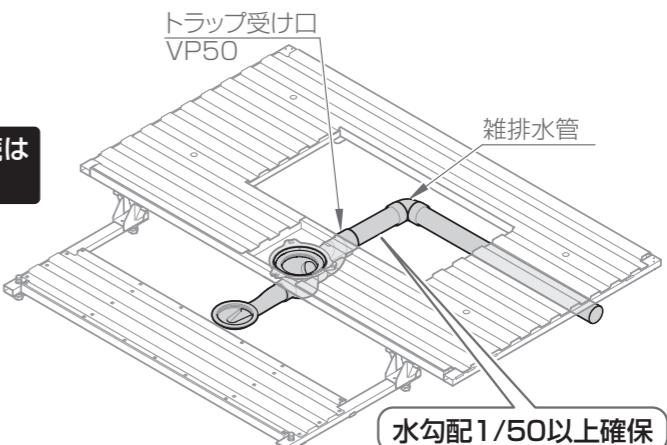
## ② 取付け



## 6 雜排水管接続

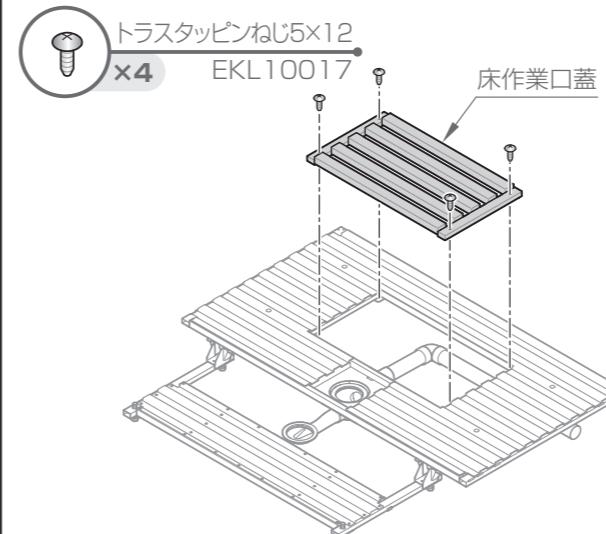
## HKシリーズ

システムバスの排水部材以降の接続は  
設備工事をお願いします。

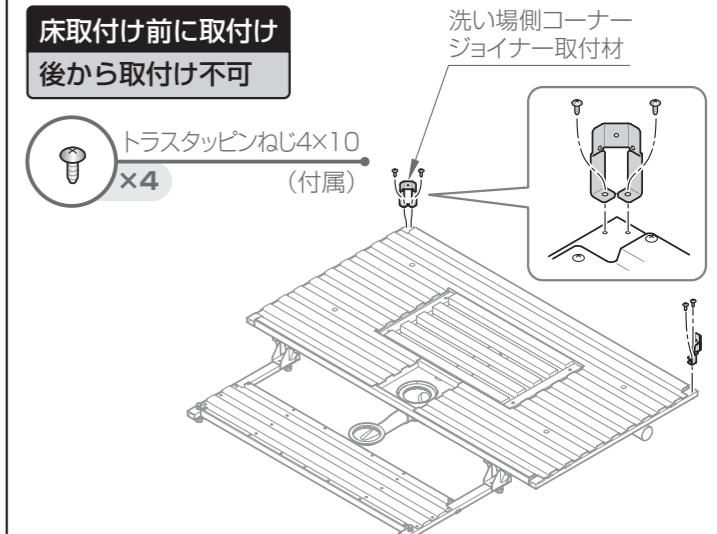


WKシリーズ 材工別途 ※この工程はシステムバスの組立区分には含まれません。設備業者様に依頼してください。

## 7 床作業口蓋取付け



## 8 洗い場側コーナージョイナー取付材取付け

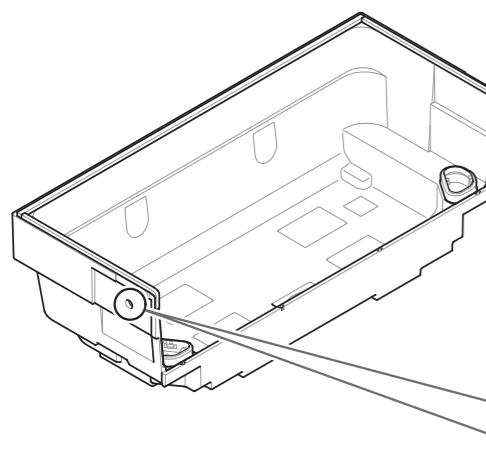


## 9 断熱防水パン取付け前準備

### 浴槽

#### ① 配線貫通部材取付け

※浴槽背側に加工する

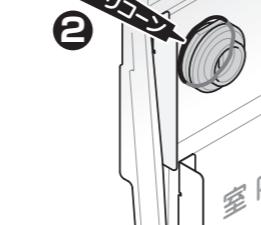
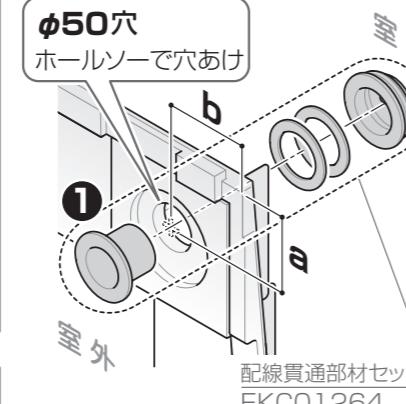


おそうじ浴槽付きの場合は位置変更あり、加工詳細は専用説明書参照

けがき位置	a	b
1717用	80	130
上記以外	100	100

シリコーン  
全周シリコーン塗布  
水漏れ防止

φ50穴  
ホールソーで穴あけ

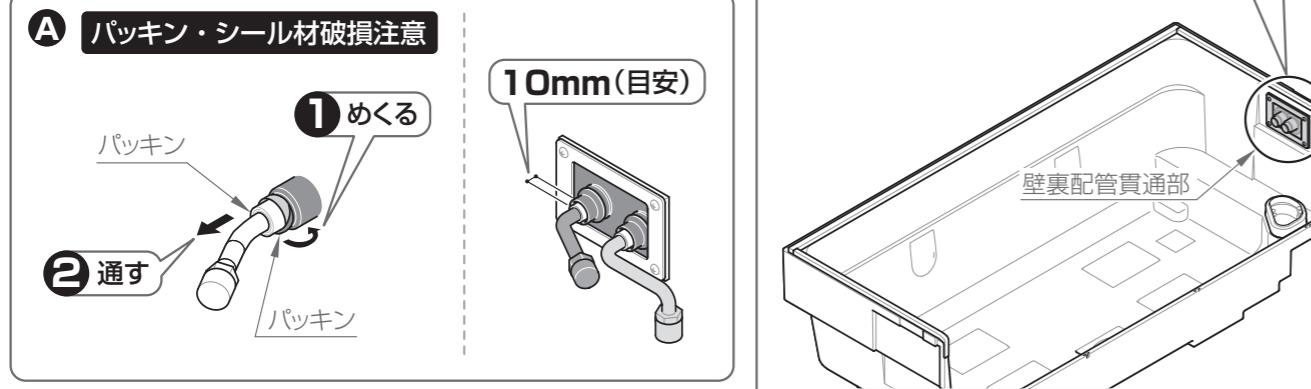
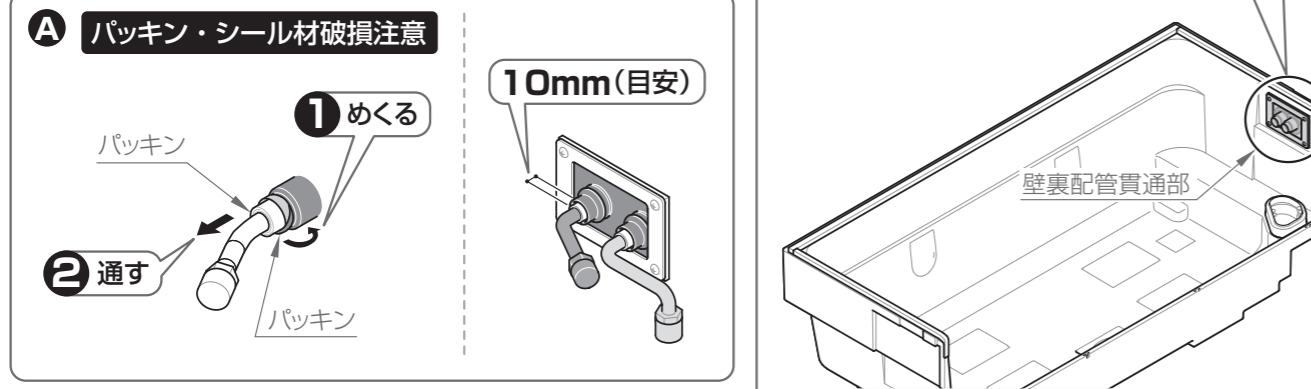
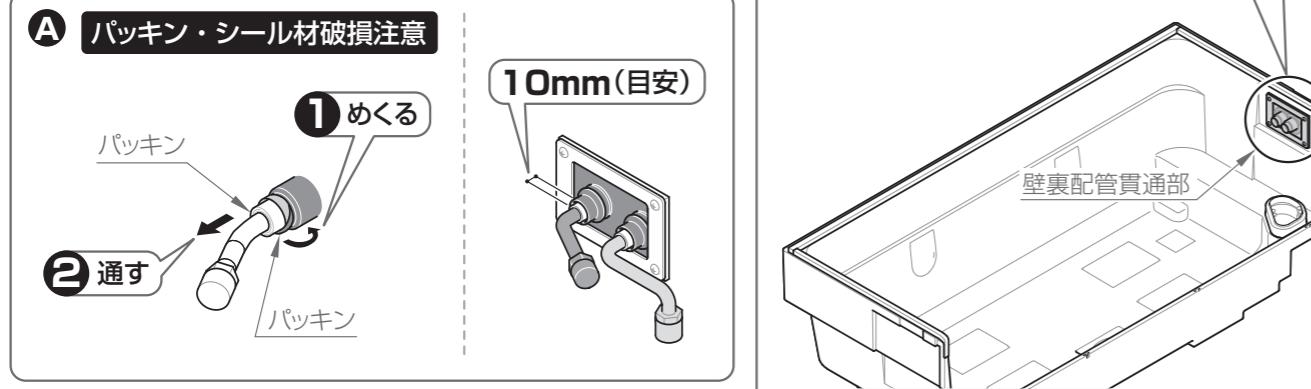
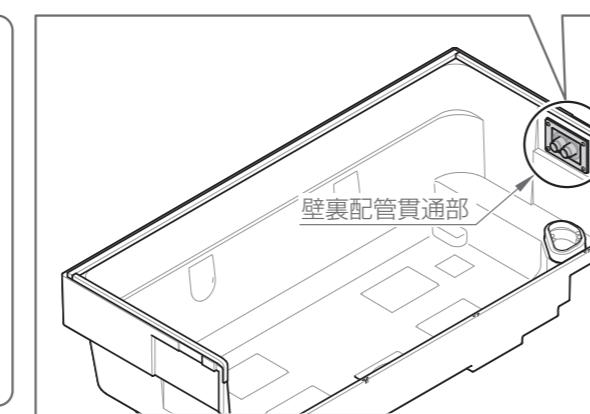
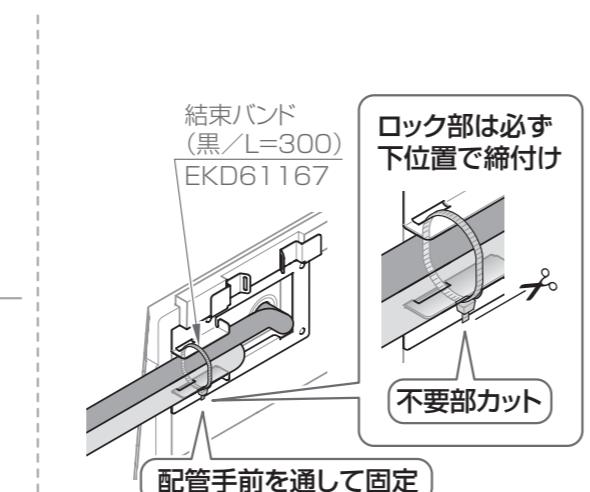
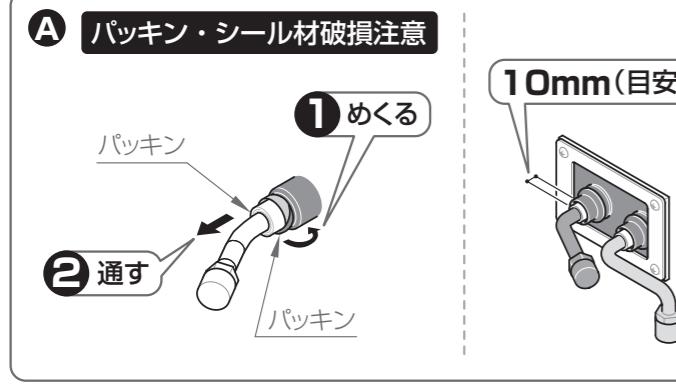
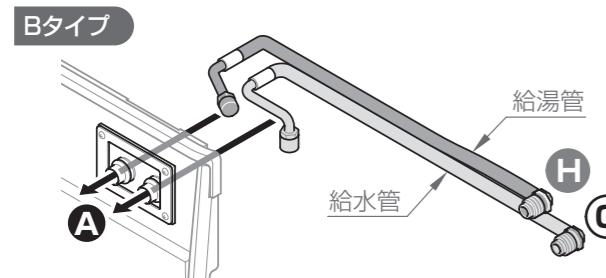
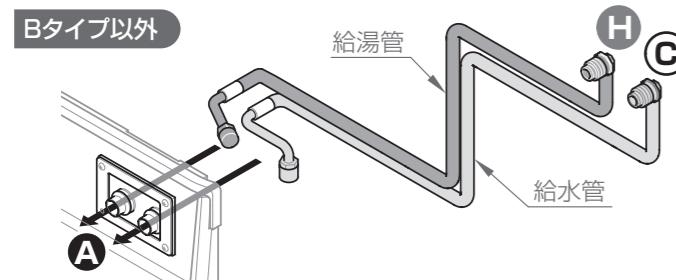


#### ② 壁裏配管取付け 断熱防水パン取付け前に必ず行う

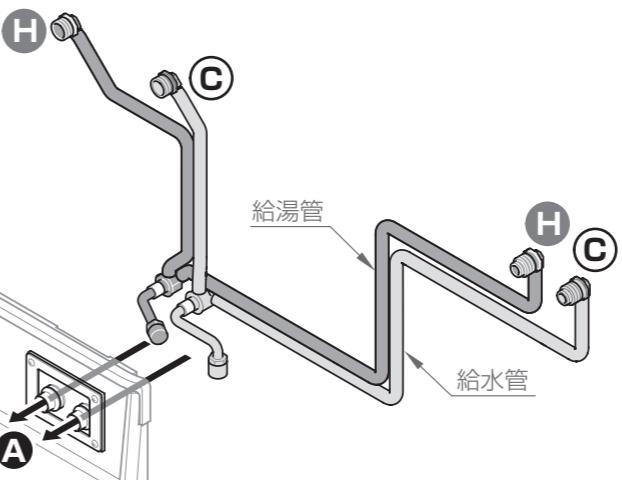
※図はR勝手

##### (1) 配管通し、バンド固定

壁付バス水栓なし



### 壁付バス水栓あり



ロック部は必ず  
支持材側位置で締付け

結束バンド  
(黒/L=300)

EKD61180

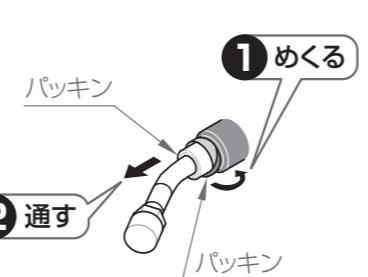
兼用水栓用:  
EKD61167

ロック部は必ず  
下位置で締付け

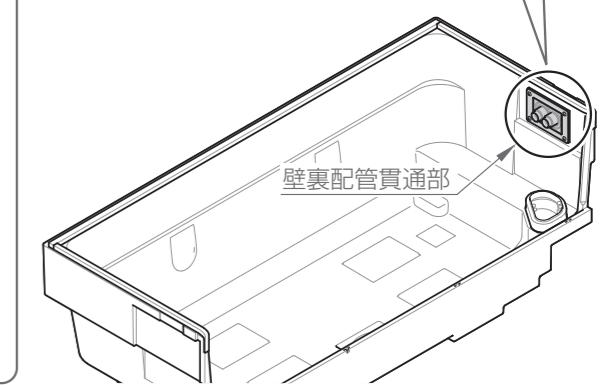
不要部カット

配管手前を通して固定

#### A パッキン・シール材破損注意



10mm(目安)



#### (2) バンド仮固定【断熱防水パン内側】

##### 配管バンド締付け位置注意

※バンド不要部はカットする

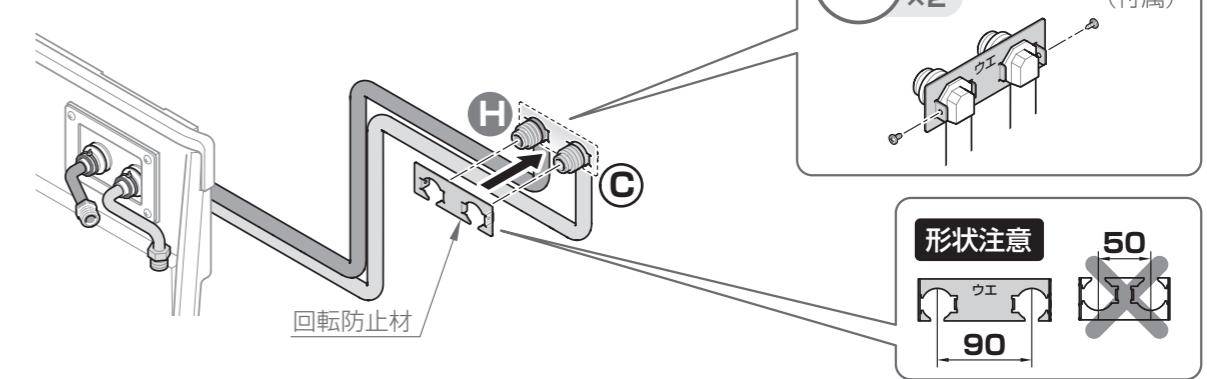
結束バンド(黒/L=300)  
断熱防水パン外側  
の結束バンドと同じ  
(EKD632N1)

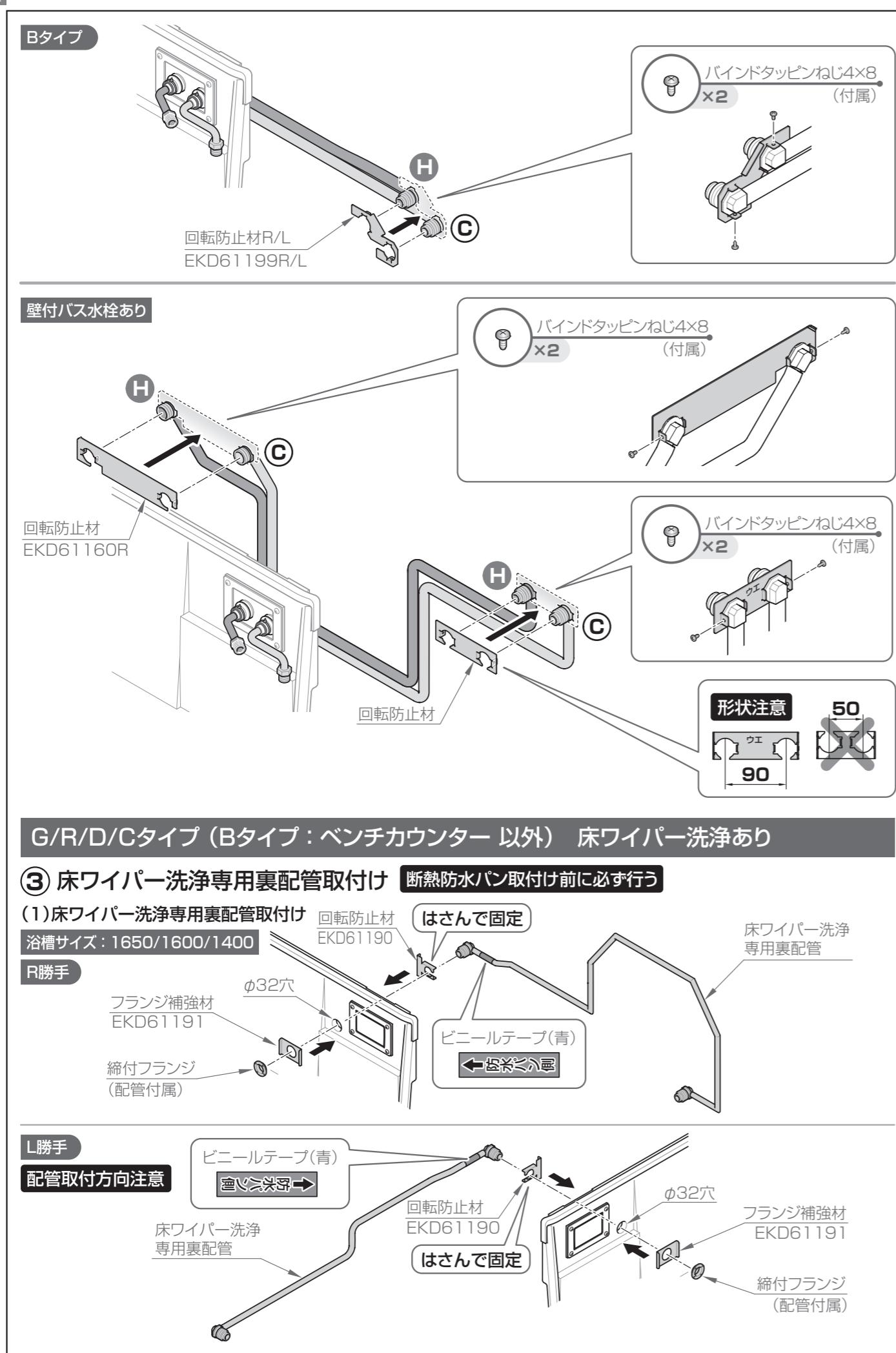


#### (3) 回転防止材取付け 表裏、上下方向に注意

壁付バス水栓なし

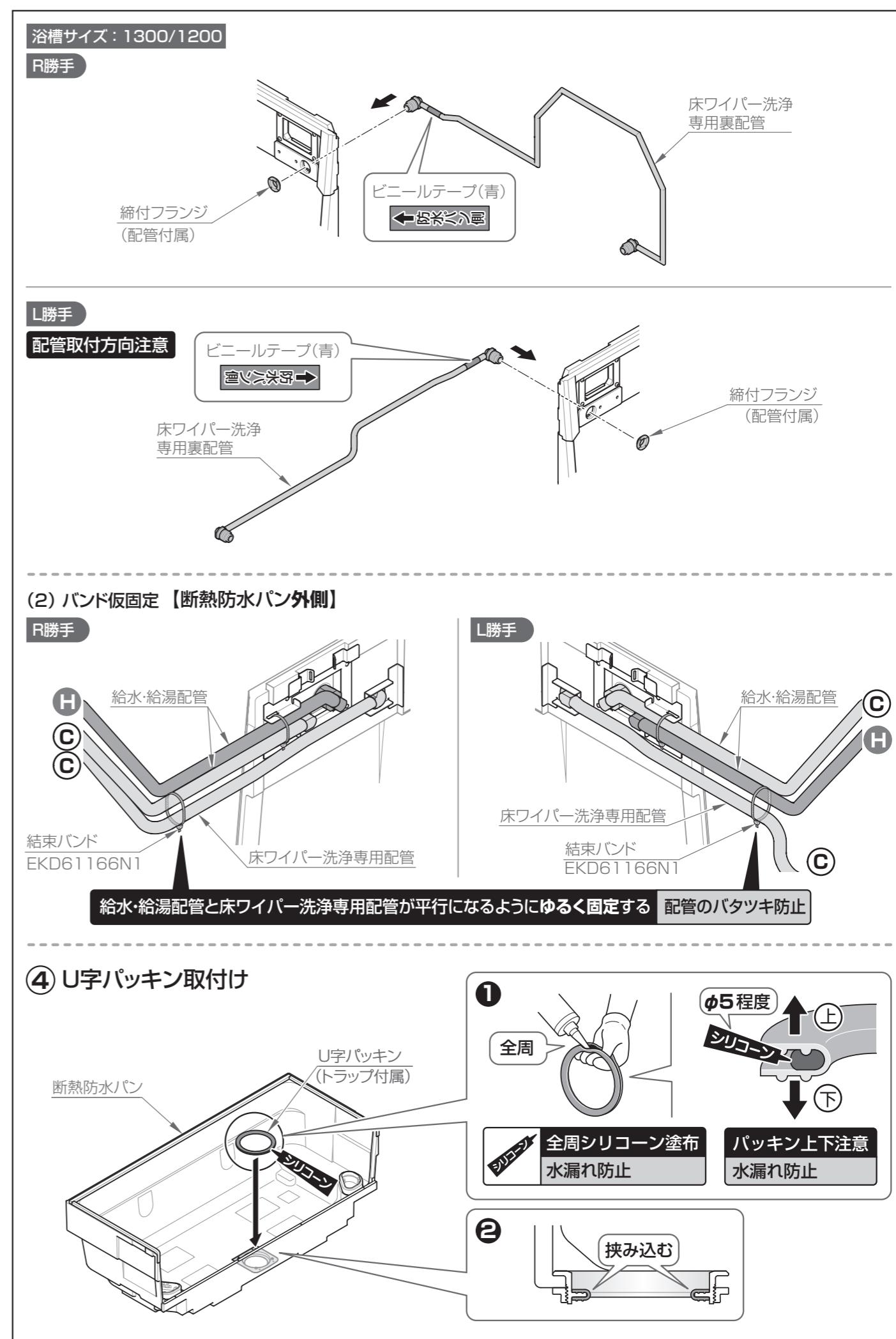
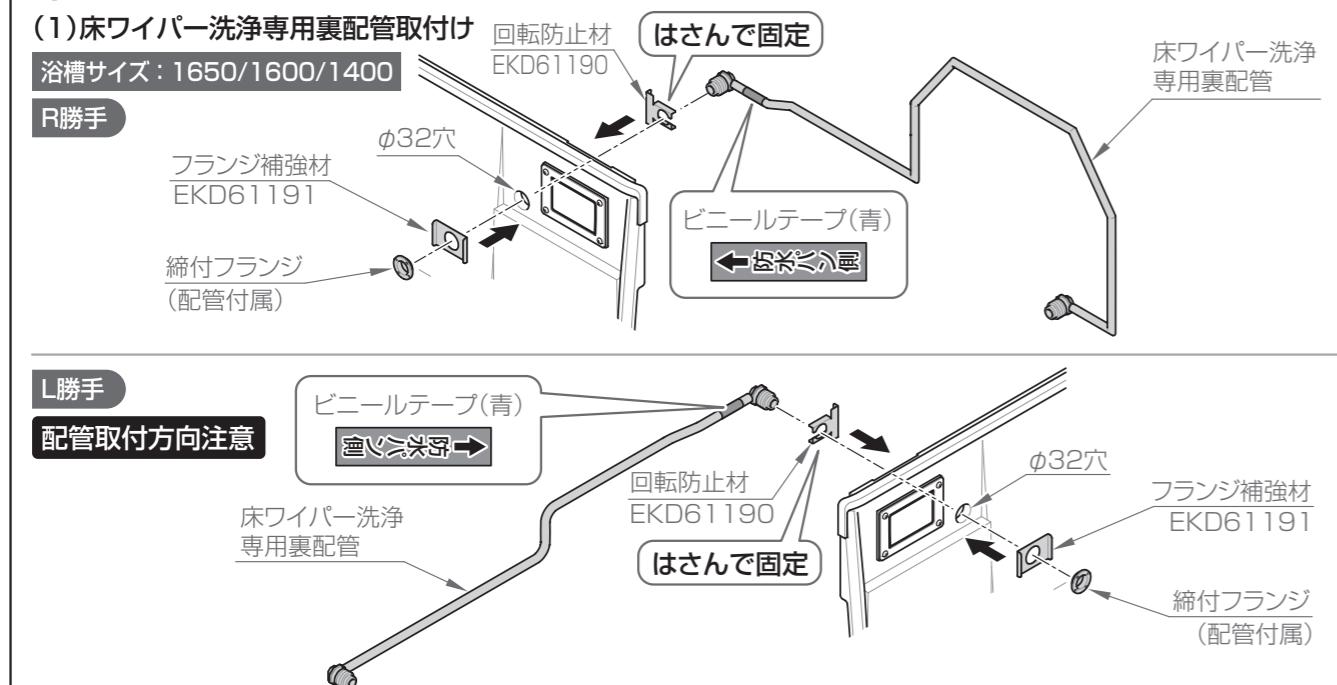
Bタイプ以外





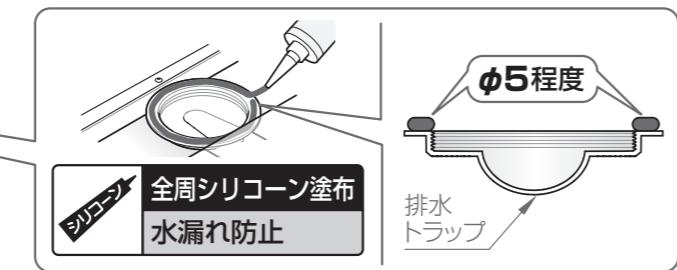
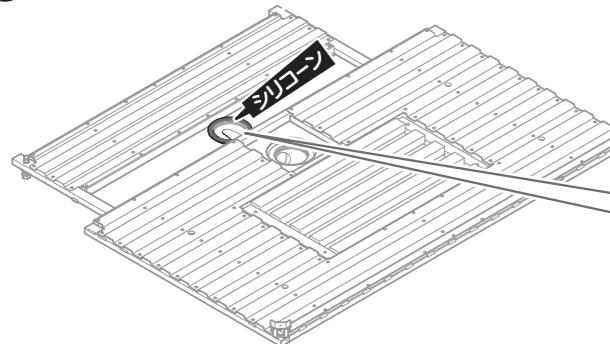
### G/R/D/Cタイプ (Bタイプ: ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄あり

#### ③ 床ワイパー洗浄専用裏配管取付け 断熱防水パン取付け前に必ず行う

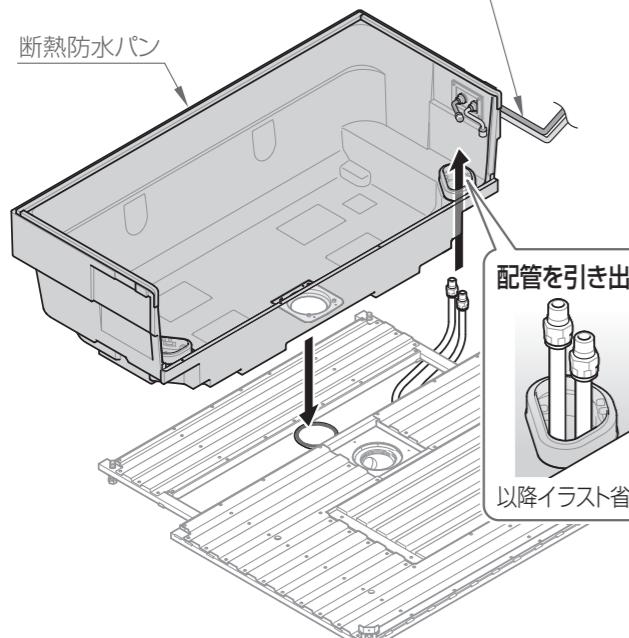


## 10 断熱防水パン取付け

## ① シリコーン塗布

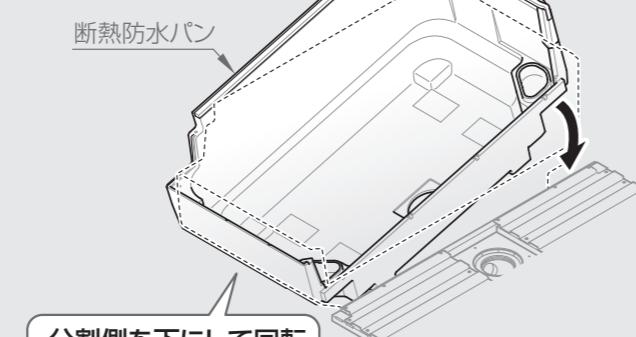


## ② 断熱防水パン設置

壁裏配管  
以降イラスト省略

浴槽サイズ1300/1200

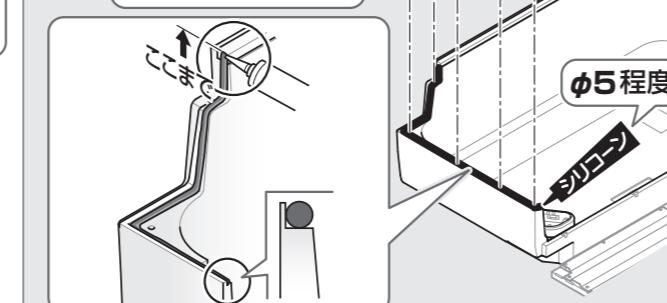
## (1) 設置



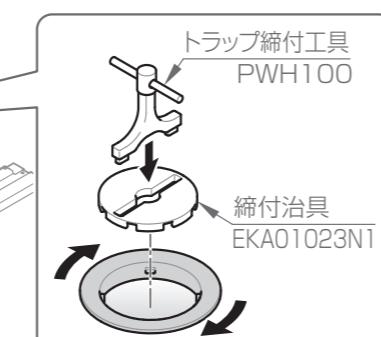
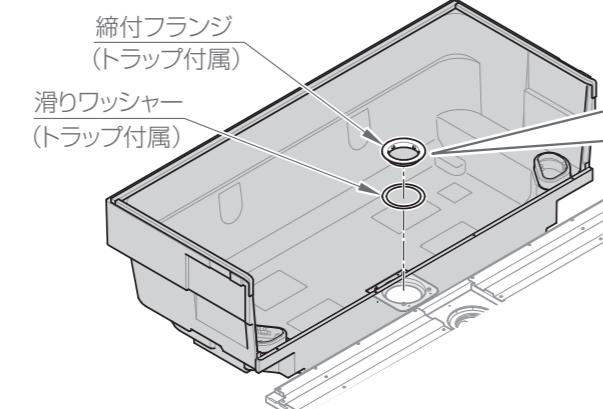
## (2) 分割パーツ取付け

シリコーン  
分割部シリコーン塗布  
水漏れ防止  
以降イラスト省略

接続ピンを差し込む

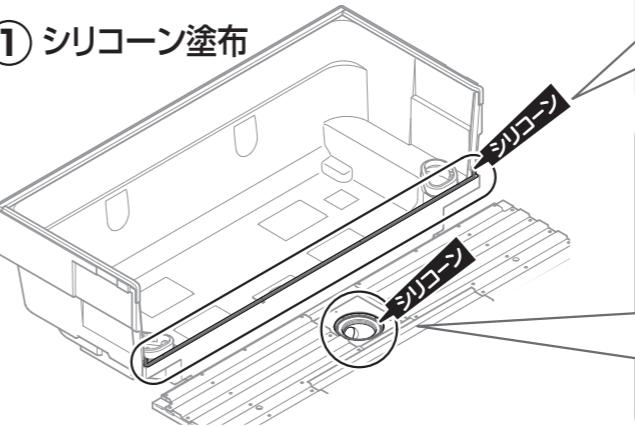


## ③ 排水トラップ締付け

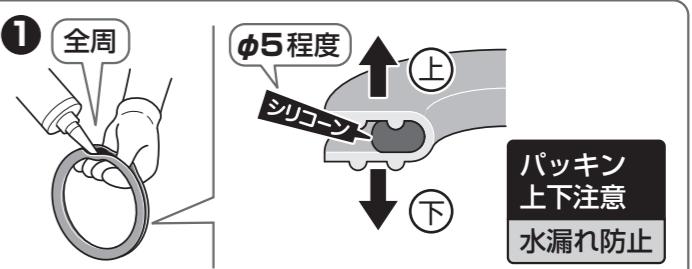
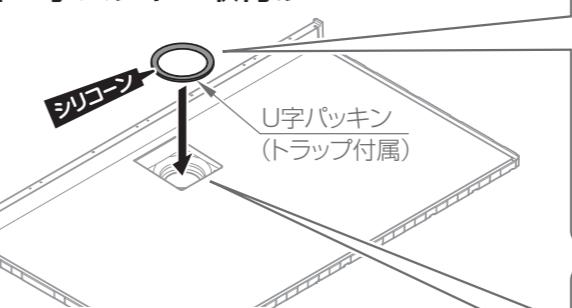
断熱防水パンの排水口を踏まないこと  
破損・水漏れの原因

## 11 洗い場側床取付け

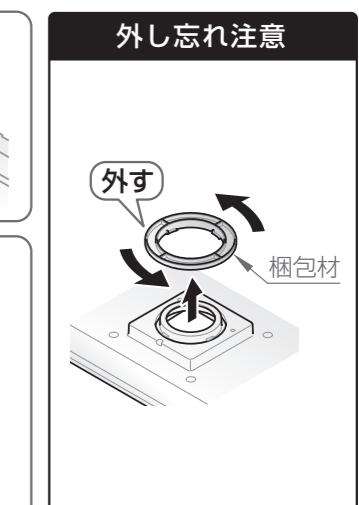
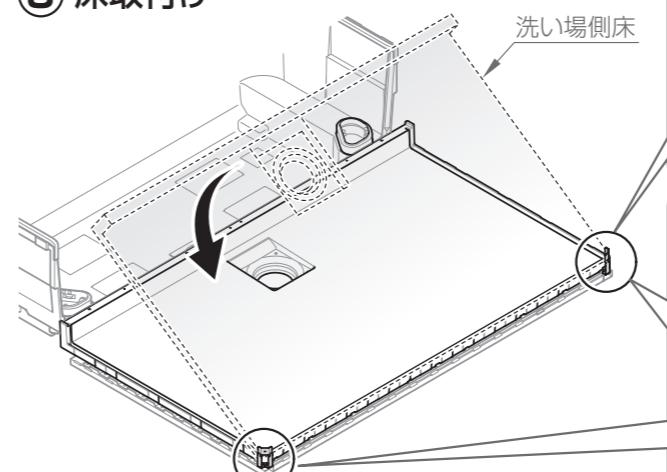
## ① シリコーン塗布



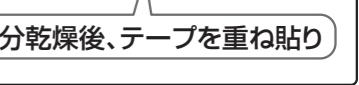
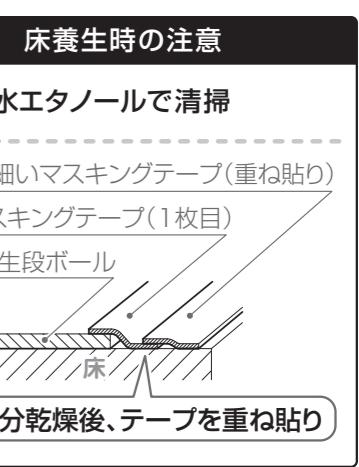
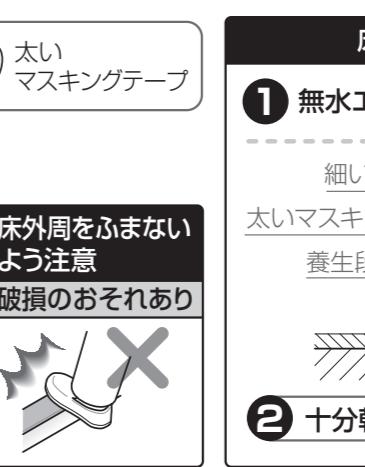
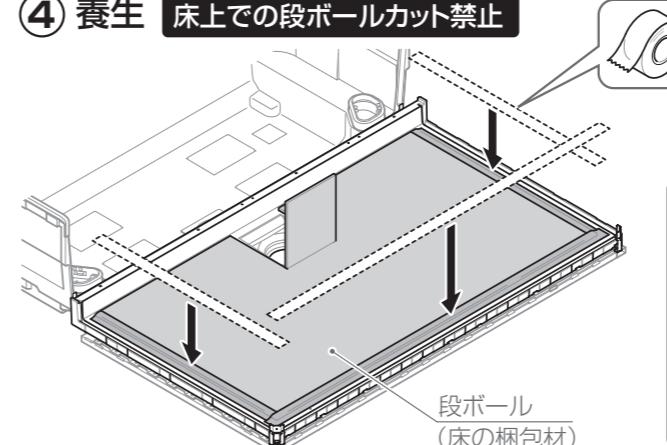
## ② 床U字パッキン取付け

シリコーン  
全周シリコーン塗布  
水漏れ防止

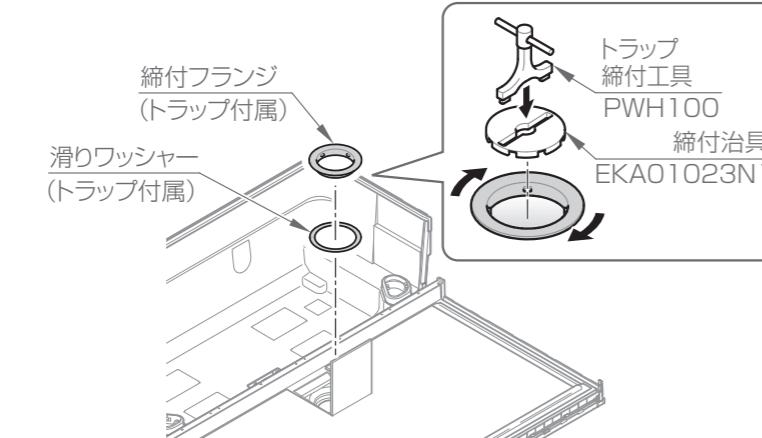
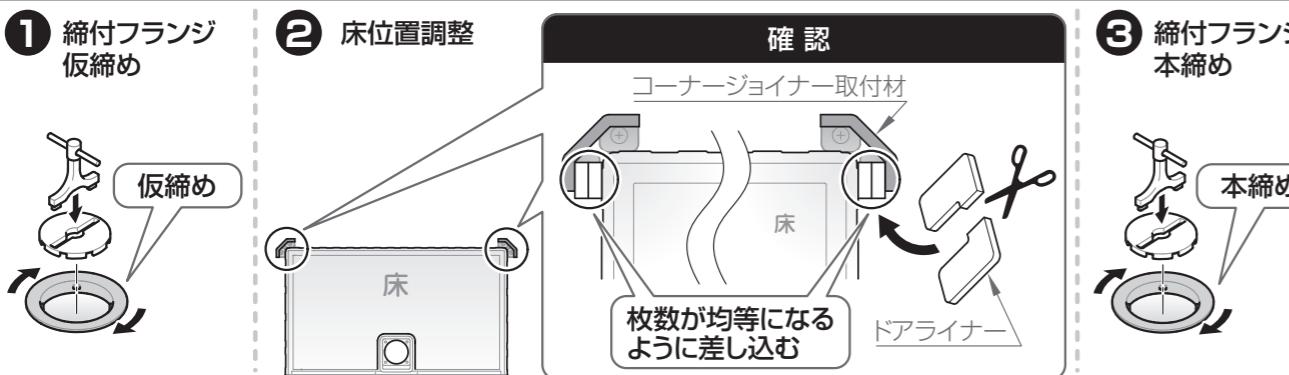
## ③ 床取付け



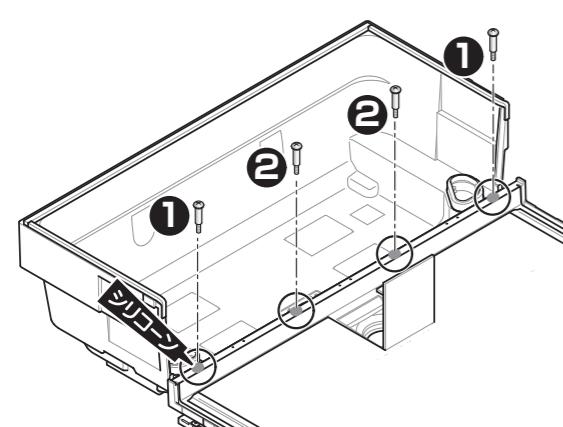
## ④ 養生 床上での段ボールカット禁止



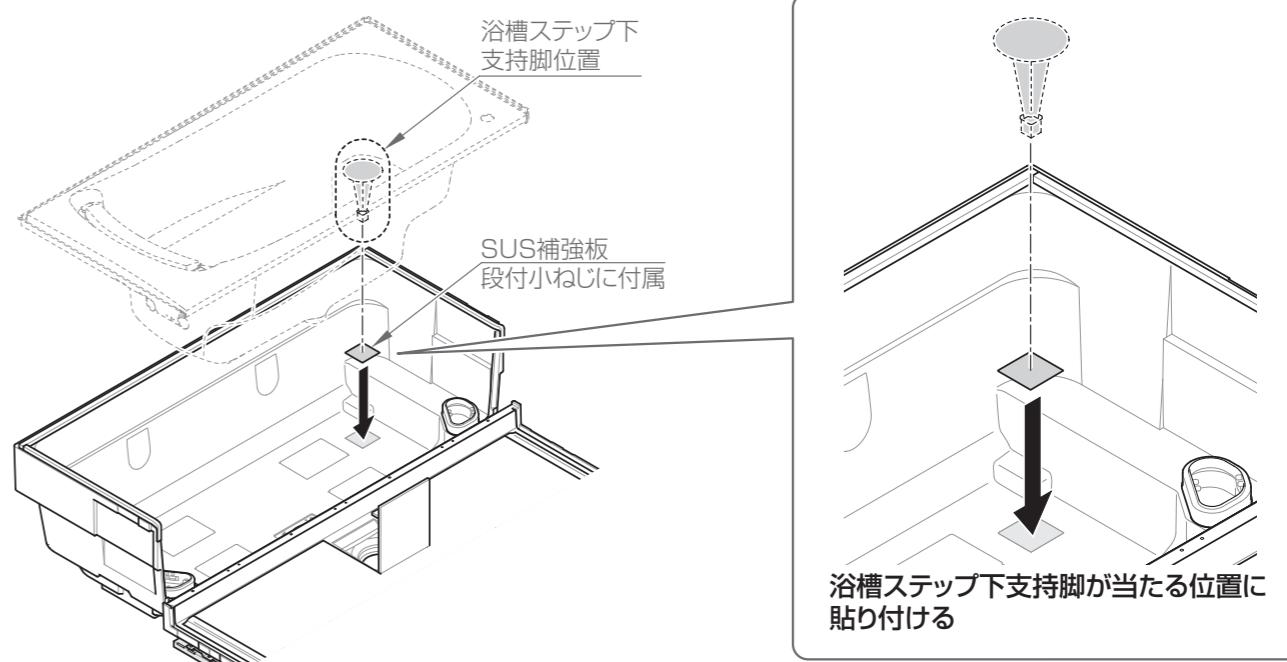
## ⑤ 排水トラップ締付け

床位置調整実施  
シリコーンポケット不均一防止

## 12 断熱防水パン固定

ストレート浴槽  
(ステップあり)

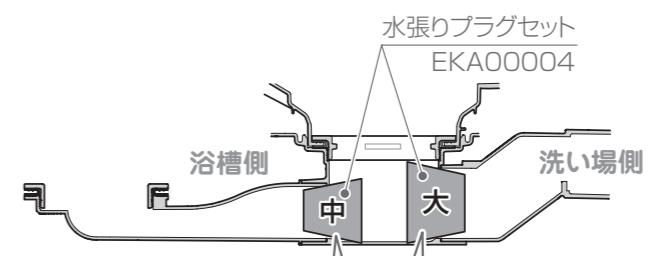
## 13 底面補強板貼付け



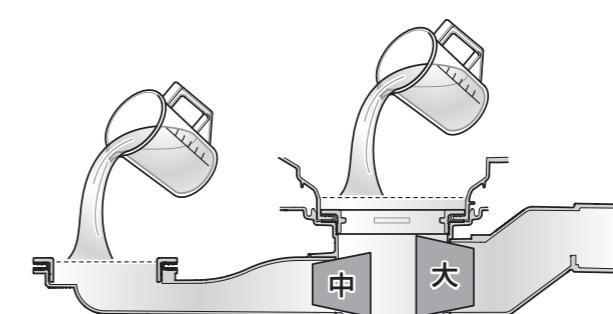
## 14 水張りテスト

全ての接続部分を確認すること

## ① プラグでトラップの各穴をふさぐ

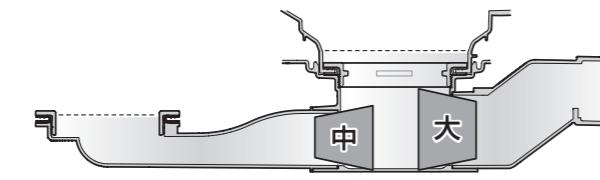


## ② フランジ上面まで水を溜める



## ③ 30分以上放置し、水漏れがないか確認

※床下がのぞけない場合は、水位の低下を確認する



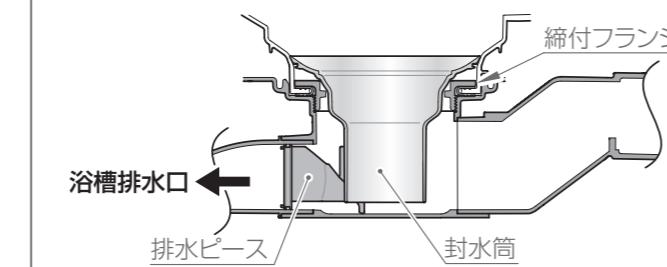
少量でも水漏れがある場合

フランジの締付けをやり直し、再度水張りテストを実施

## ④ 水張りテスト後、排水ピース、封水筒、ヘアキャッチャーを取り付ける



## ■ トランプセット図



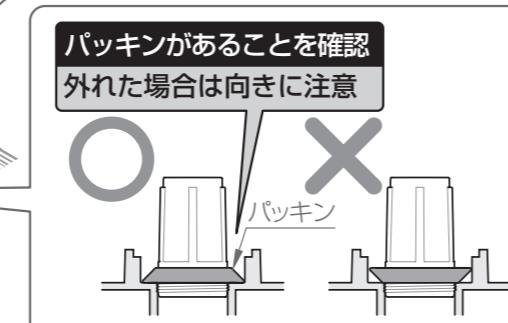
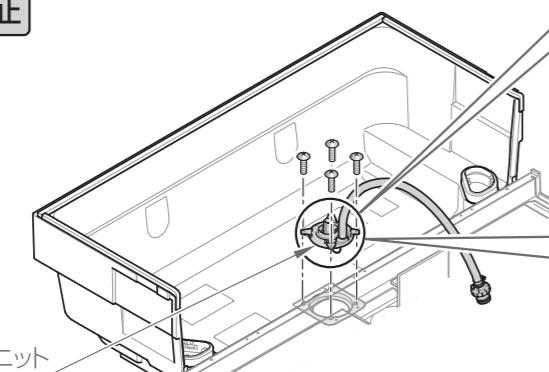
水張りテスト後は水を残す

臭気流入防止・ガス流入による金属腐食防止

※ただし、凍結のおそれがあり、引渡しの期間が長い場合は水を抜くこと

## 15 排水弁プレートユニット取付け

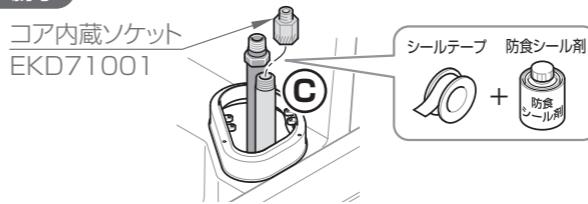
おそうじ浴槽付きは専用説明書参照



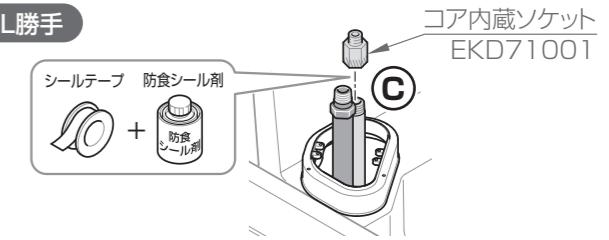
## 16 配管貫通パッキン取付け

コア内蔵ソケットありの場合 ※シール材を巻き付ける前に取り付ける

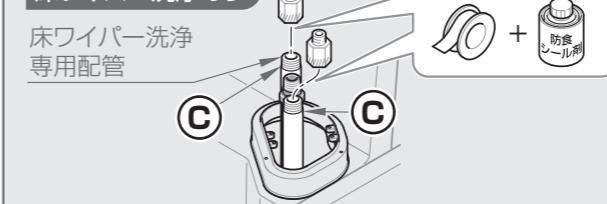
R勝手



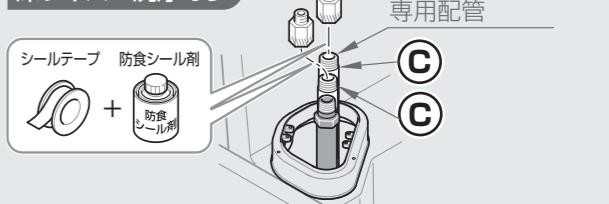
L勝手



床ワイパー洗浄あり



床ワイパー洗浄あり

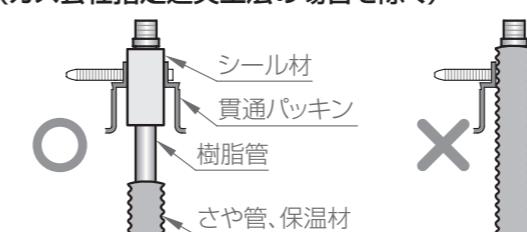


## ① シール材巻付け

部品に添付の説明書を確認 長いシール材をカットして使用するタイプは添付の説明書を参照

さや管、保温材はパッキンの手前で止める

(ガス会社指定追焚工法の場合を除く)



樹脂管には粘着剤やシリコーンを付着させない

※樹脂管メーカー各社様からこのようなお願いをしています



## (1)のりなしシール材巻付け

シール材はカットしない  
引っ張りながら、すき間なく巻く 水漏れ防止

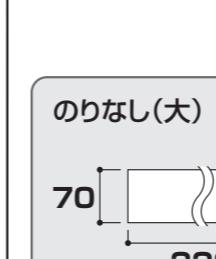
※シール材は配管支持材に同梱

樹脂管

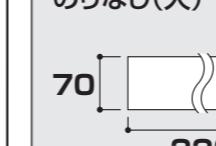
のりなし(小)

引っ張りながら  
すき間なく※上側は  
水密用  
マスキング  
テープ

のりなし(大)

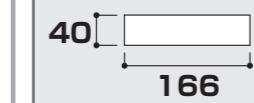


のりなし(大)

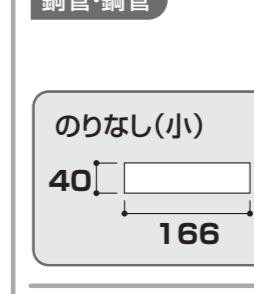


塩ビ管

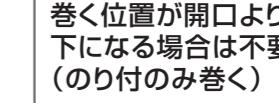
のりなし(小)



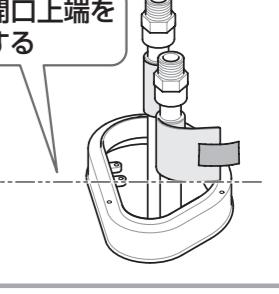
のりなし(大)



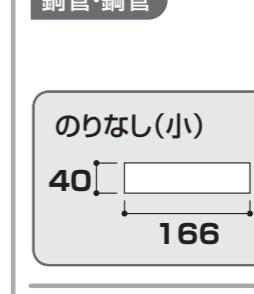
のりなし(小)



のりなし(大)

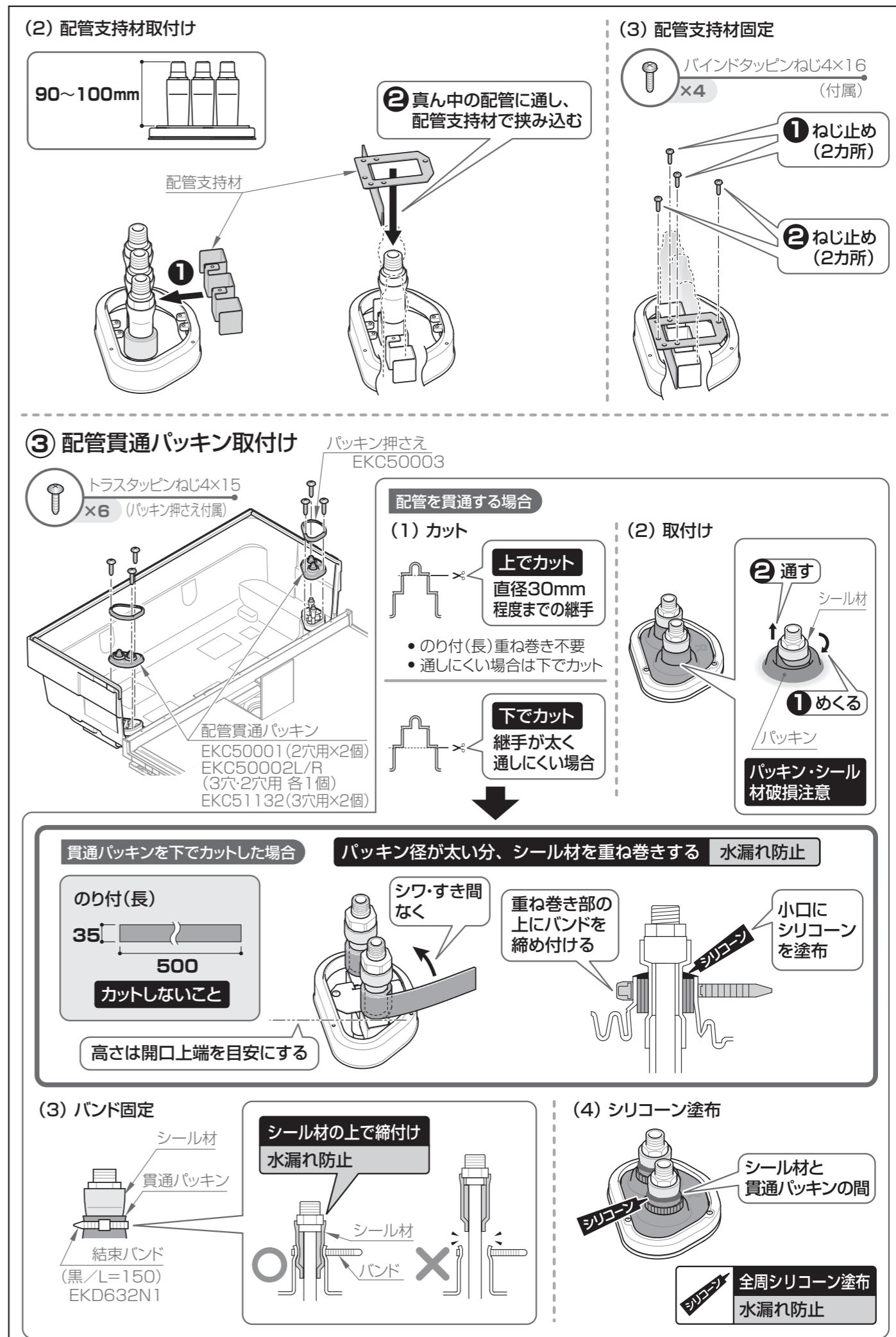
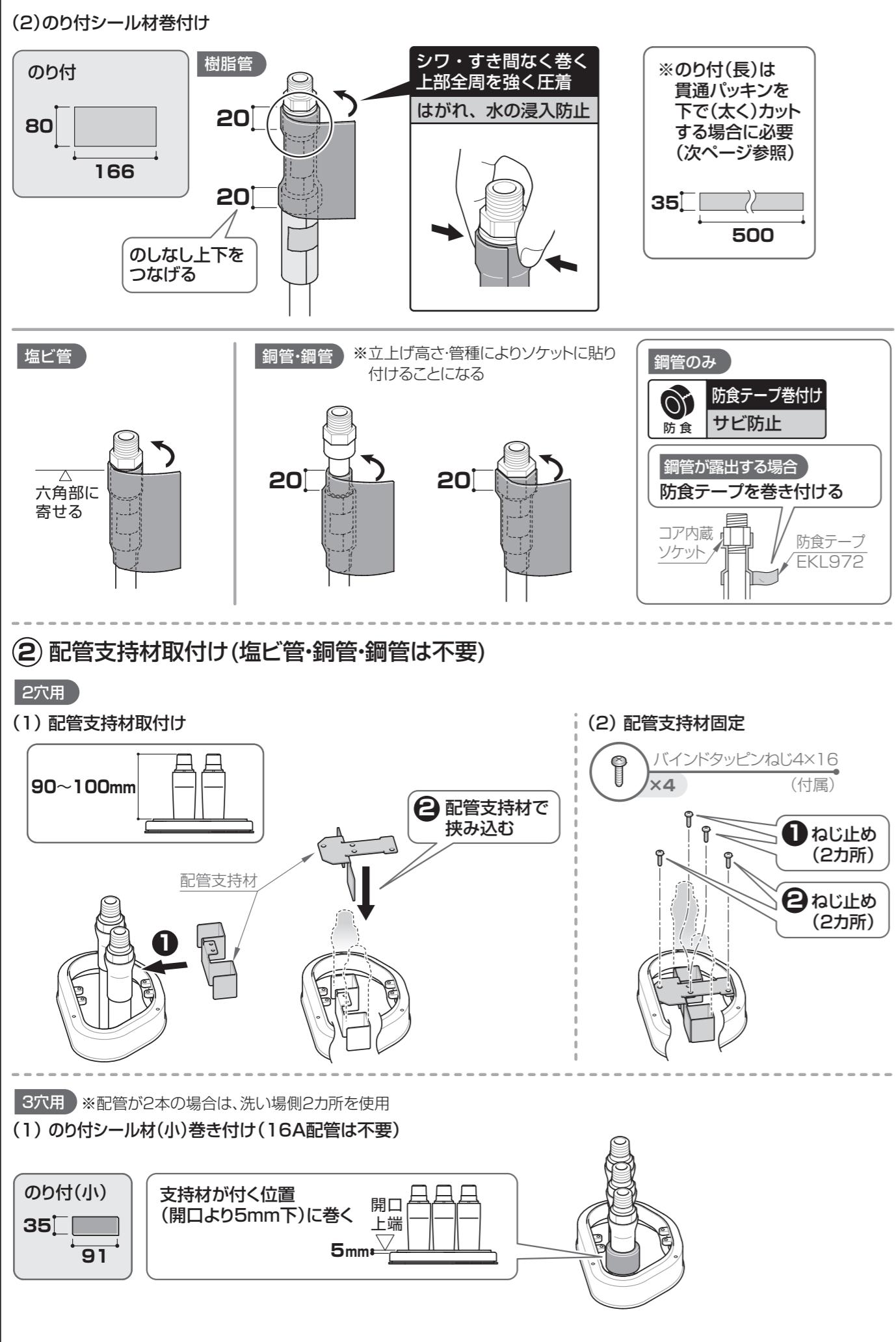


のりなし(大)



ガス会社指定追焚工法

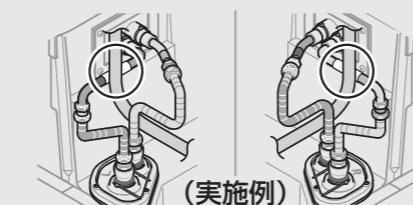
A2-19ページ参照



## 17 配管接続

おそうじ浴槽付きは専用説明書参照

ワンプッシュ排水栓のガイドホースが給水給湯管の近くを通る場合  
ガイドホース取付け時、ガイドホースと給水給湯管との接触部に給水給湯管シール材を巻き付ける  
(E-2ページで実施)

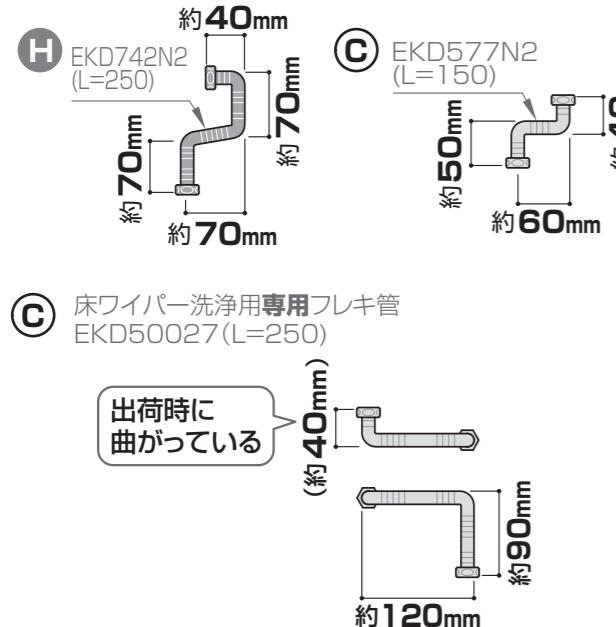


### G/R/D/Cタイプ (Bタイプ:ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄あり

壁付バス水栓あり/なし共通 浴槽サイズ1650/1600/1400

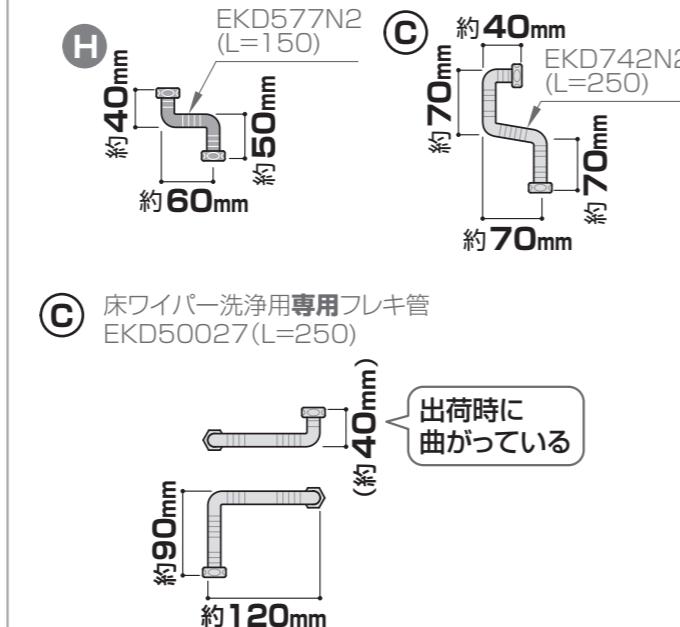
R勝手

#### ① 配管曲げ



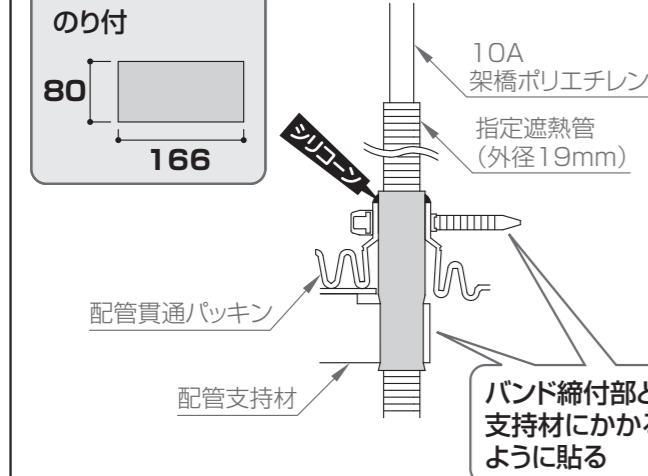
L勝手

#### ① 配管曲げ

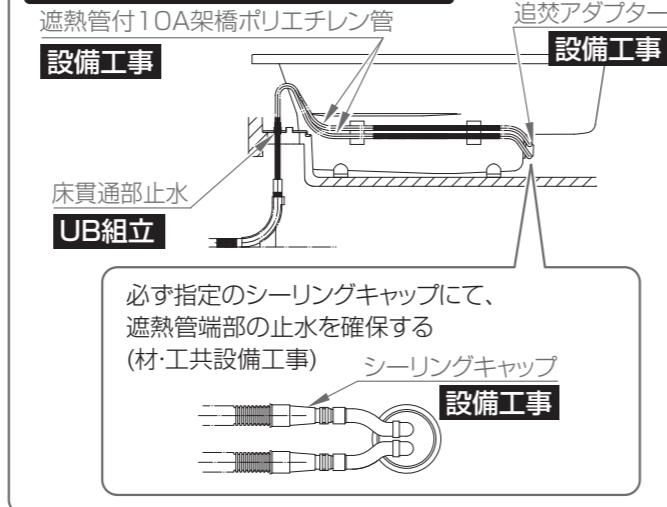


ガス会社指定追焚工法の場合

※遮熱管付10A架橋ポリエチレン管を貫通する場合

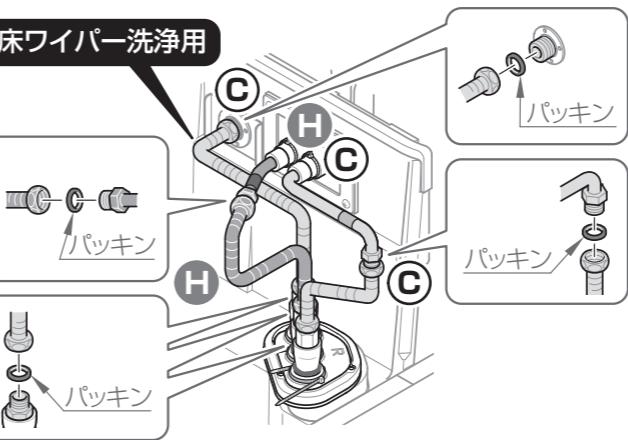


※追焚配管のアダプターへの接続、遮熱管端部の止水は設備工事



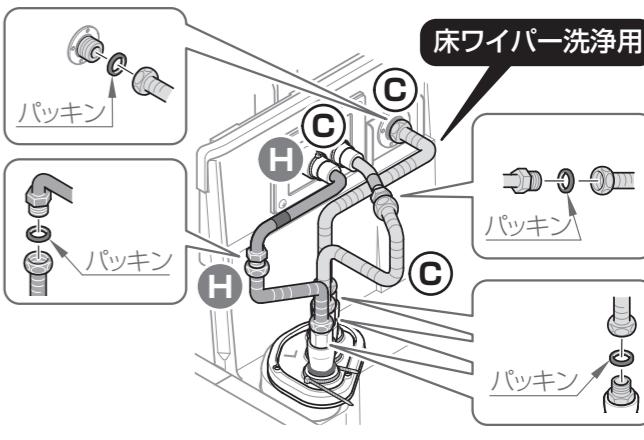
### ② 配管接続

#### 配管接続チェック



### ② 配管接続

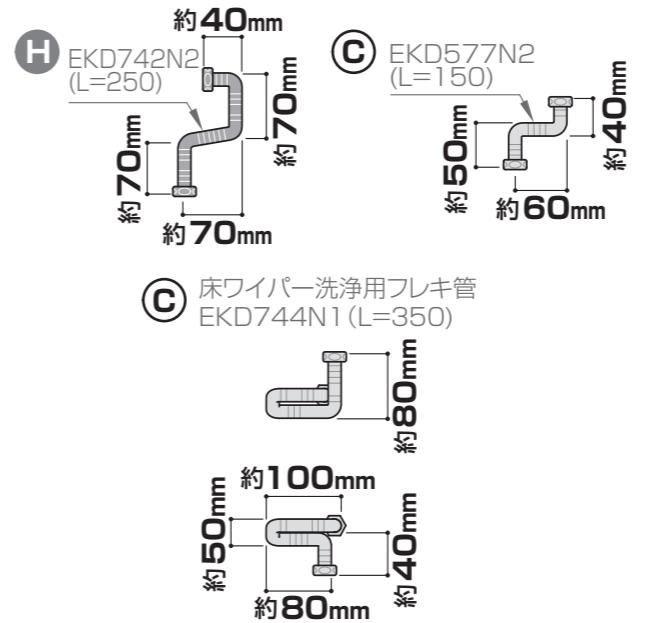
#### 配管接続チェック



壁付バス水栓あり/なし共通 浴槽サイズ1300/1200

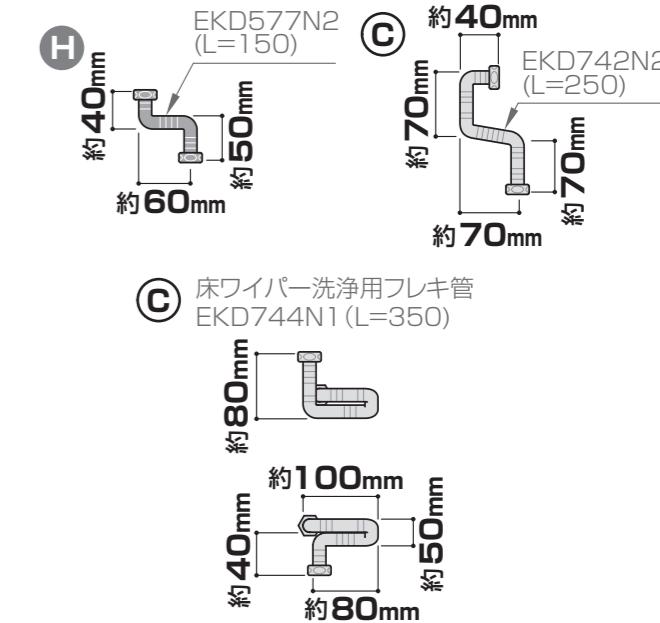
R勝手

#### ① 配管曲げ



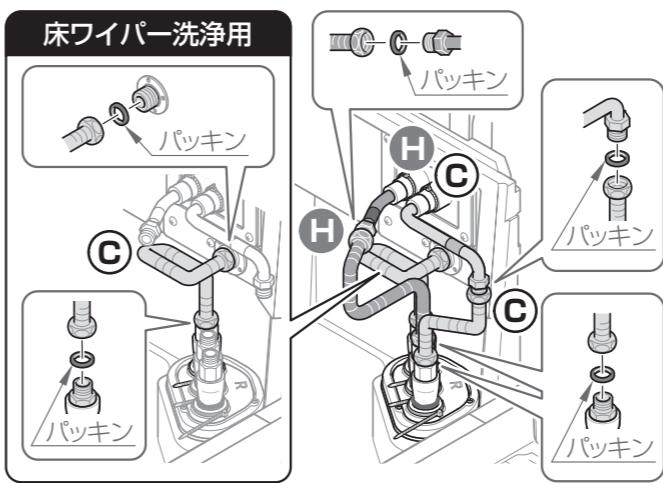
L勝手

#### ① 配管曲げ



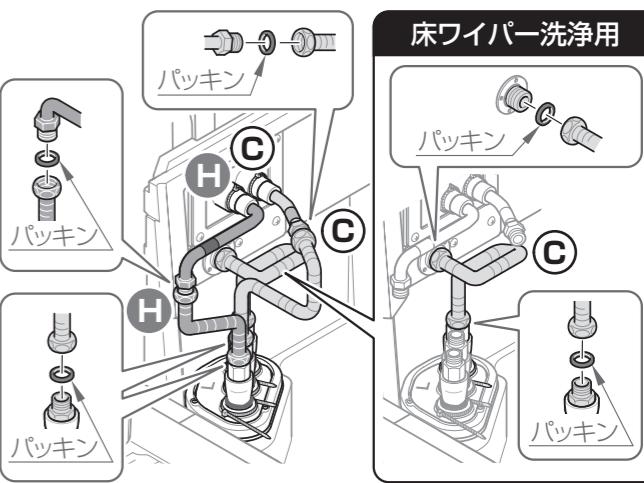
### ② 配管接続

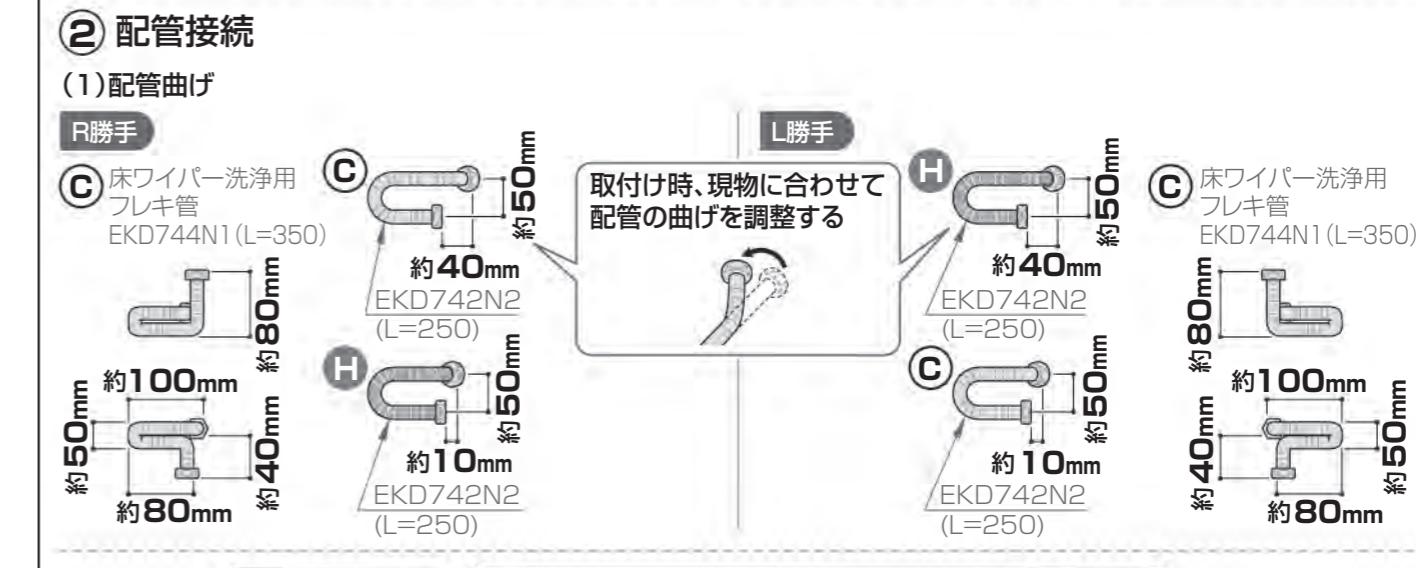
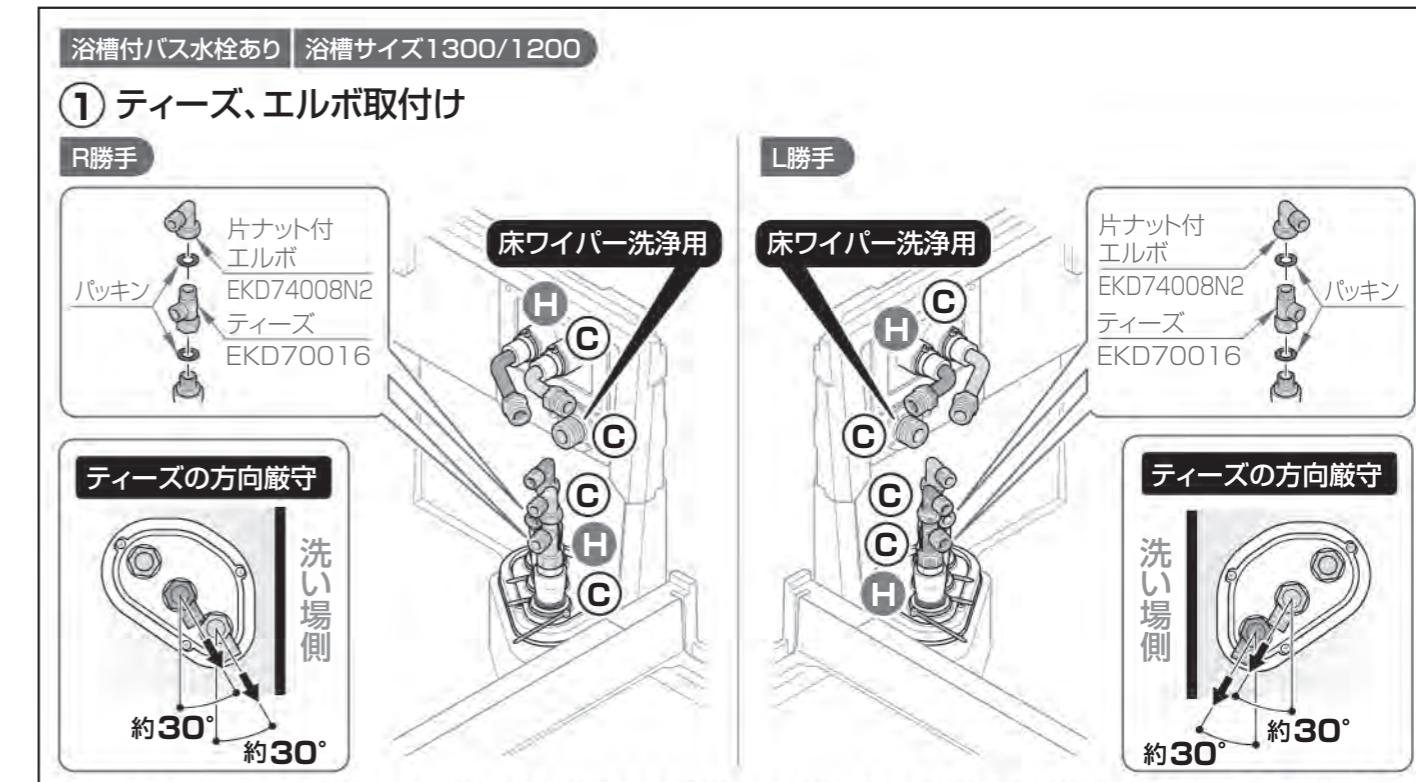
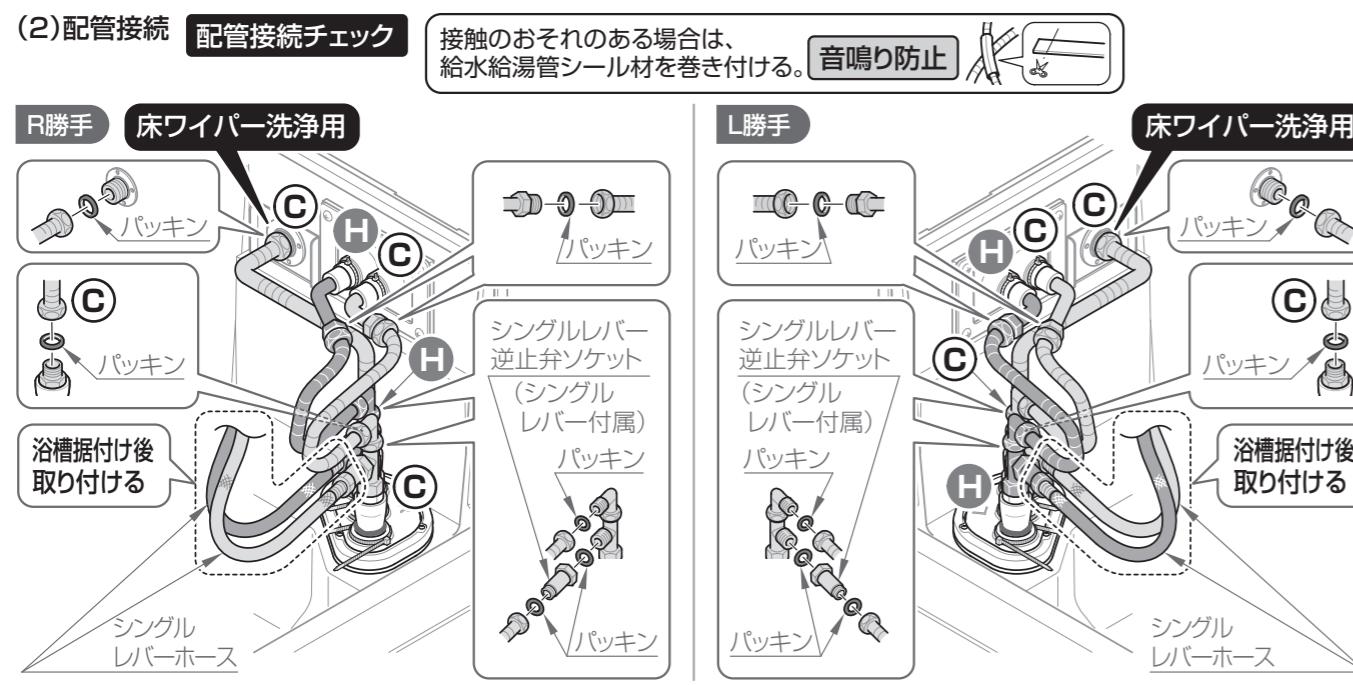
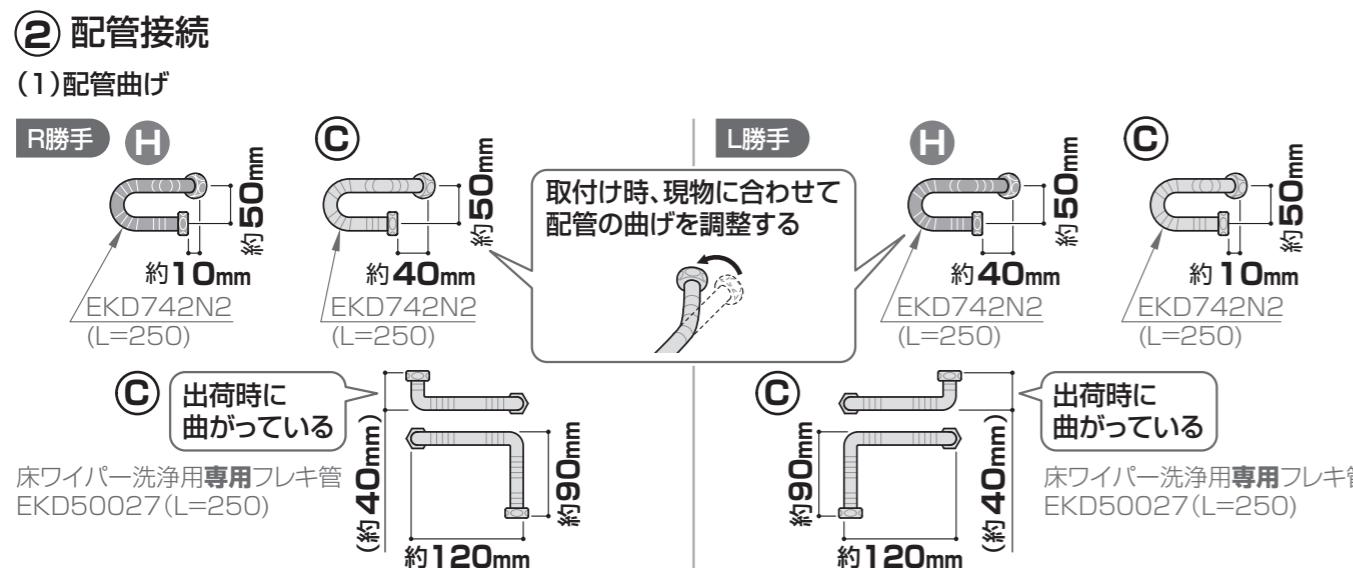
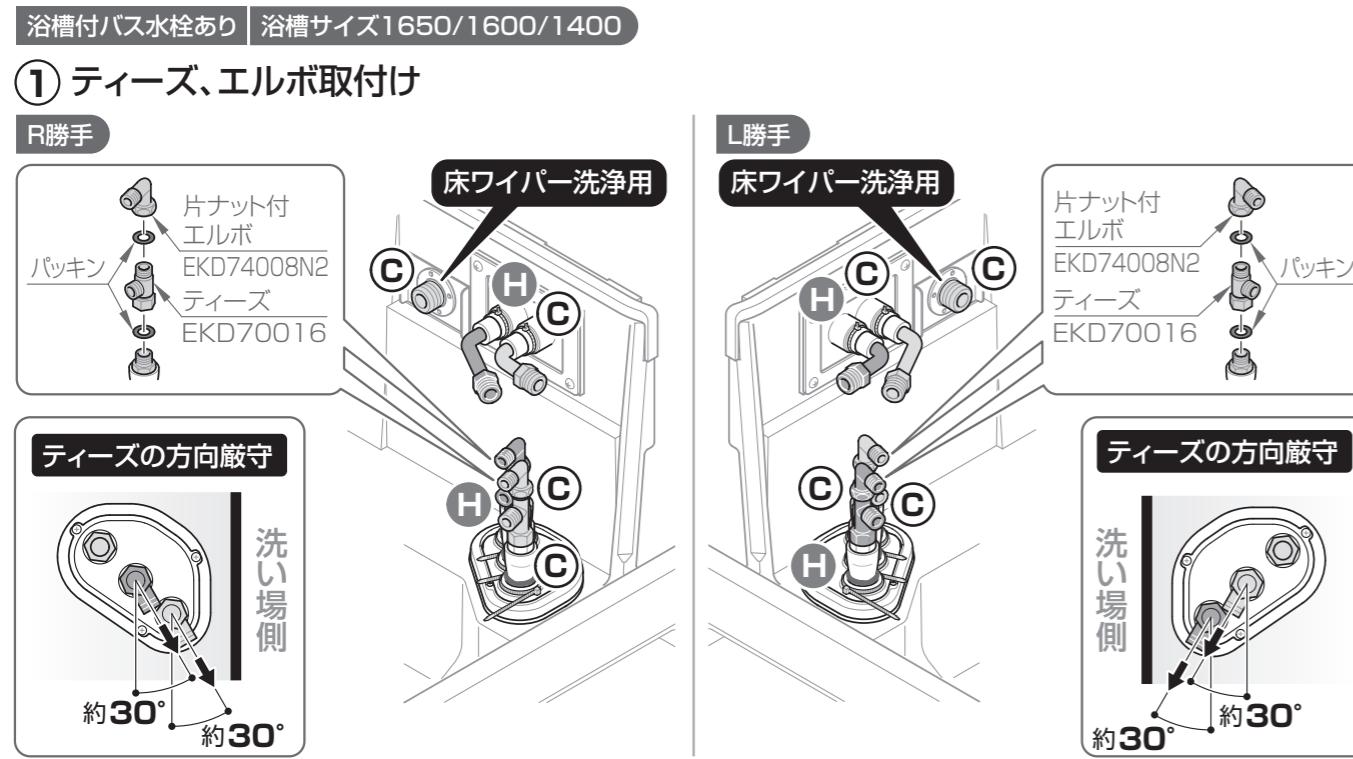
#### 配管接続チェック

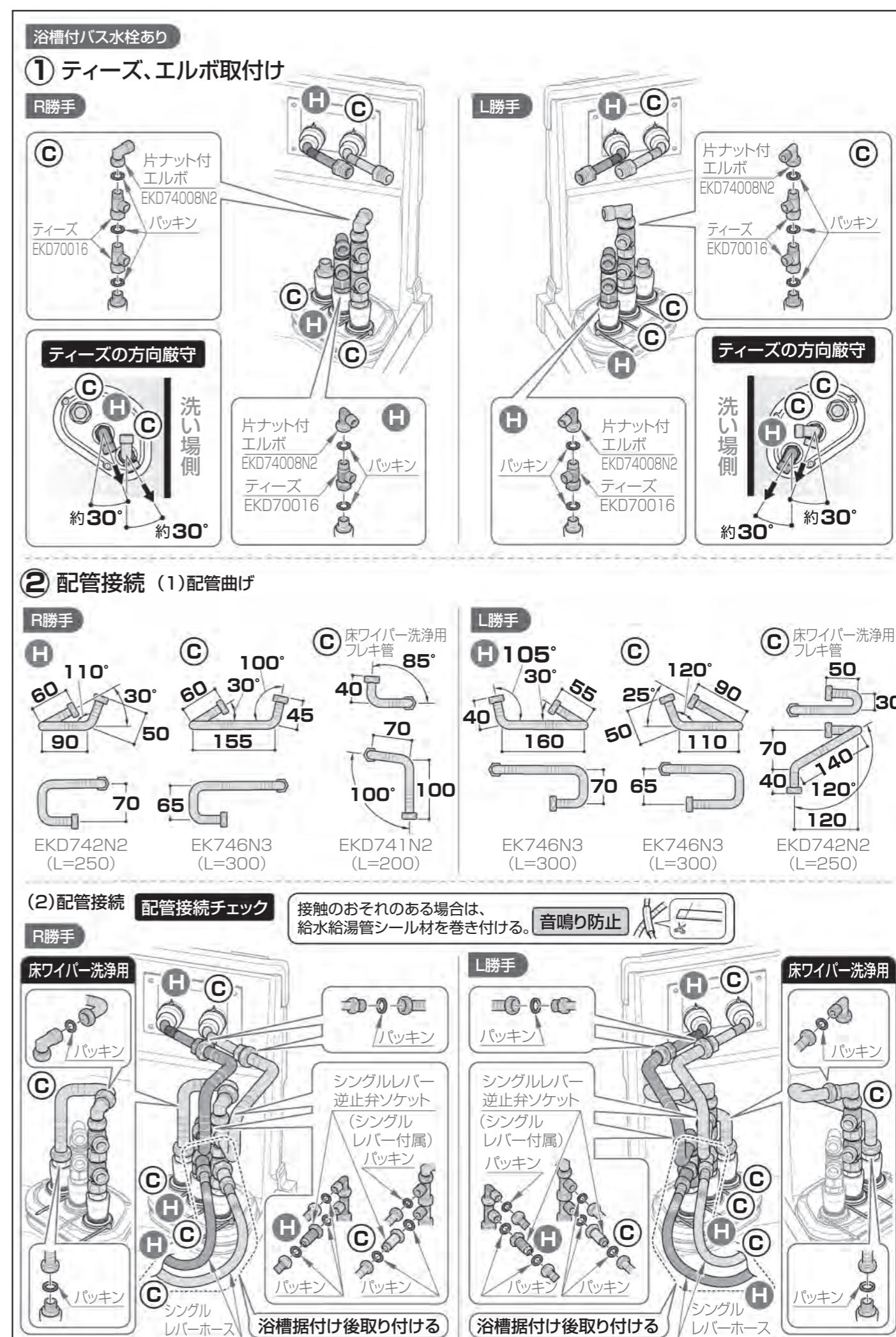
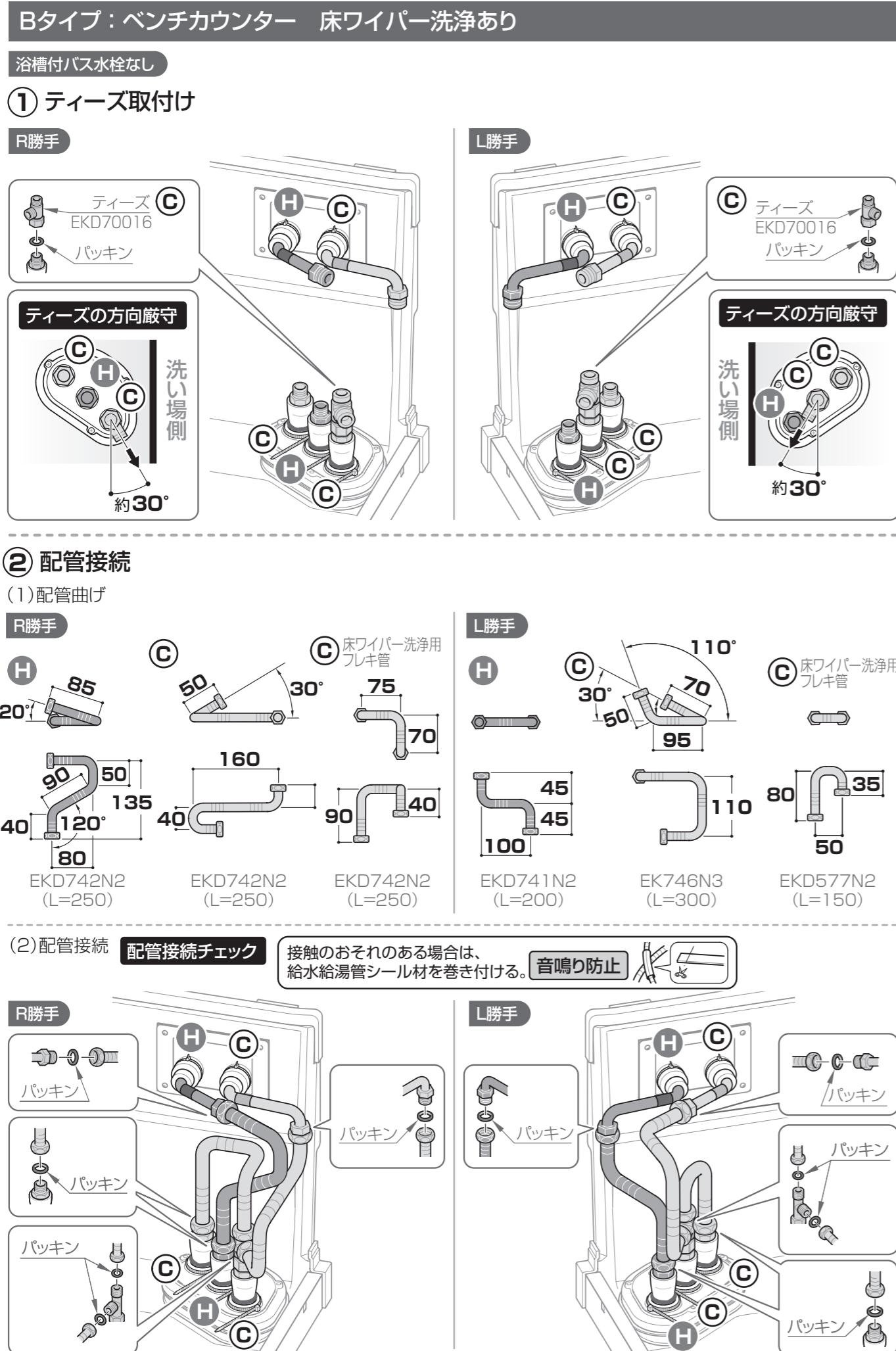


### ② 配管接続

#### 配管接続チェック







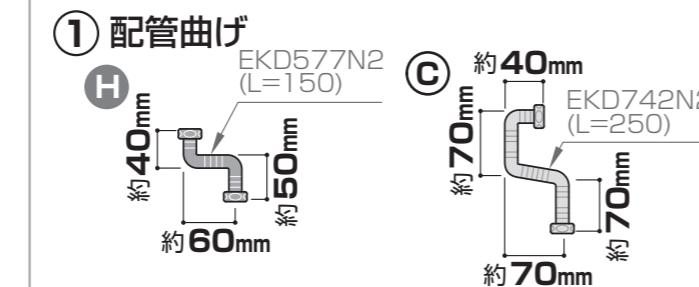
## 全タイプ共通 床ワイパー洗浄なし

壁付バス水栓あり/なし共通

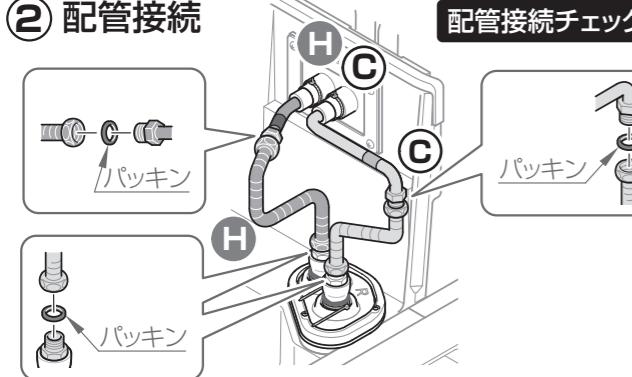
R勝手



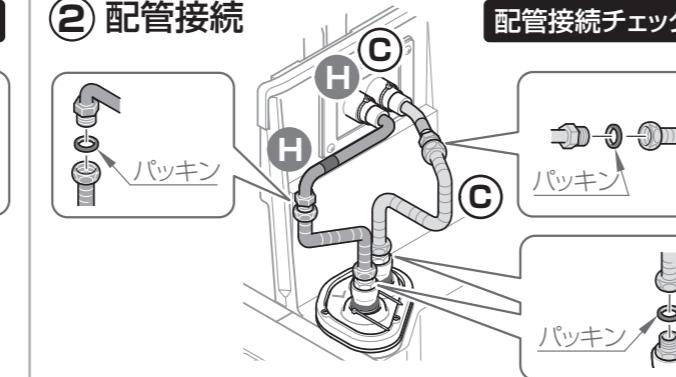
L勝手



## ② 配管接続



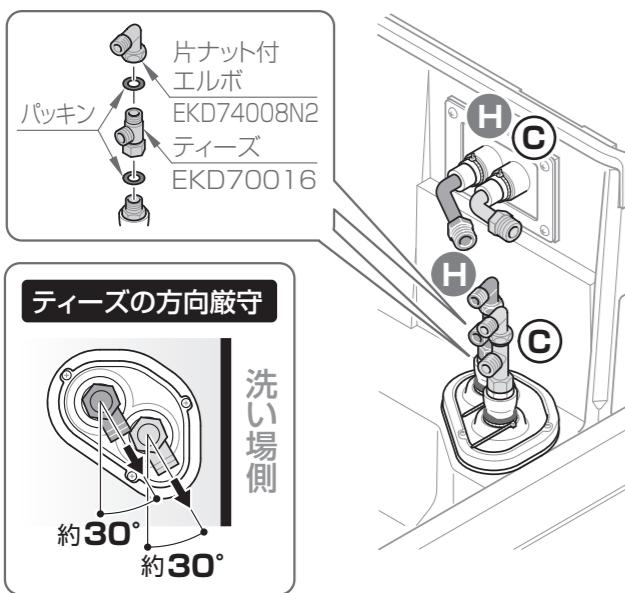
## ② 配管接続



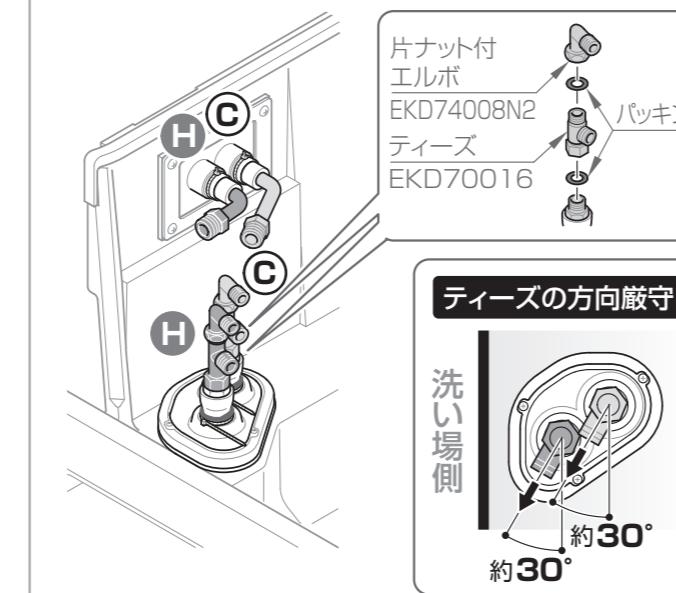
浴槽付バス水栓あり

## ① ティーズ、エルボ取付け

R勝手



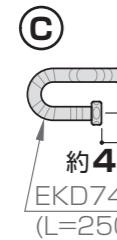
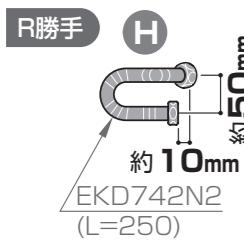
L勝手



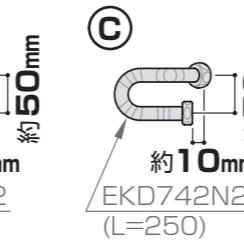
## ② 配管接続

## (1) 配管曲げ

R勝手 H

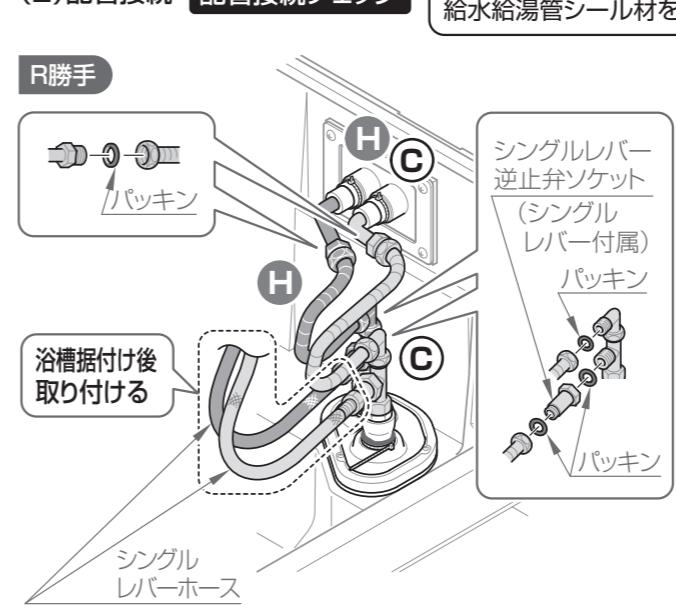
取付け時、現物に合わせて  
配管の曲げを調整する

L勝手

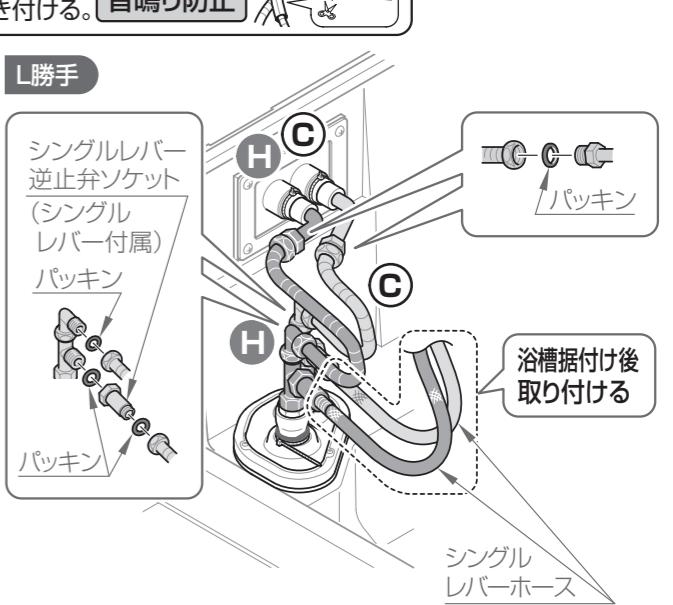


## (2) 配管接続 配管接続チェック

R勝手

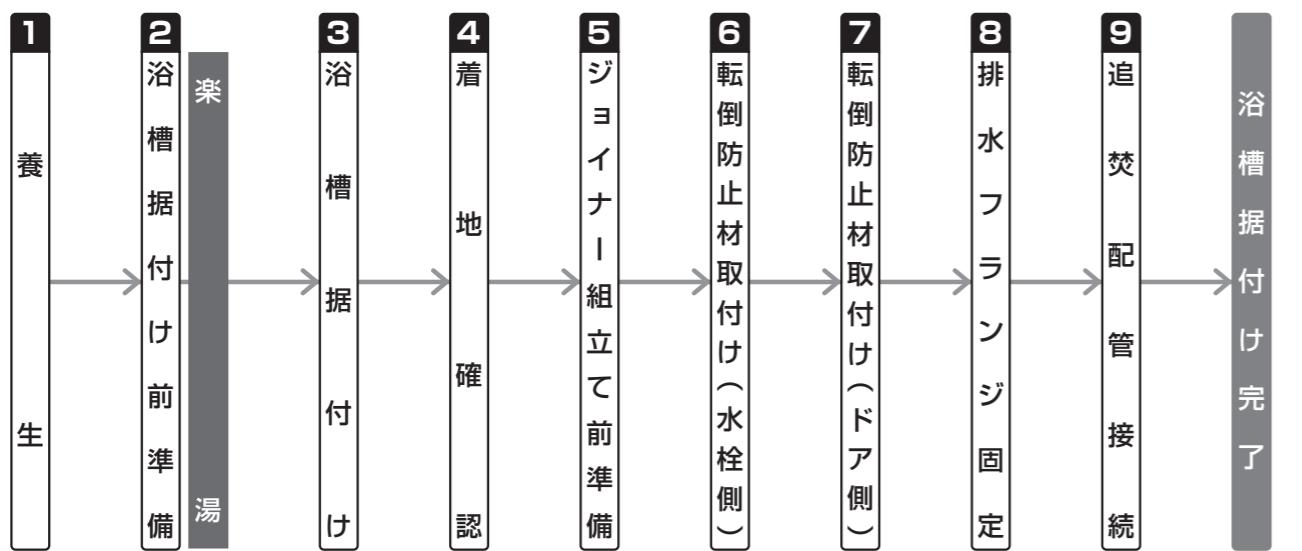


L勝手



## MEMO

## B. 浴槽



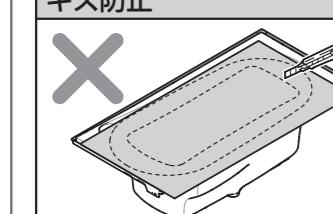
## 1 養生 (Sealing)

## 1 浴槽養生フィルムの外周をはがす (Remove the outer edge of the bathtub sealing film)

## 2 キリトリ線に合わせてカットする (Cut along the kerf line)

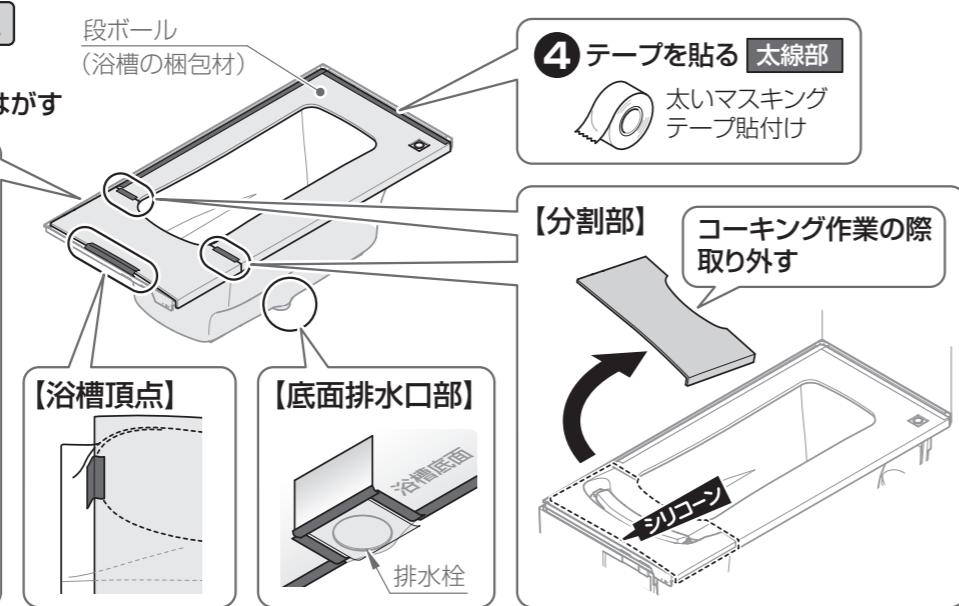
浴槽上でカット禁止 (No cutting on the bathtub)

キズ防止 (Prevent scratches)



## 3 折り曲げ線に合わせて折る (Fold along the fold line)

## 5 内面にポリエチフィルム(同梱)を貼る (Stick the included polyethylene film to the inner surface)



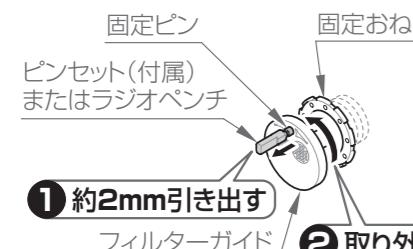
## 2 浴槽据付け前準備 (Preparation for bathtub installation)

追焚循環アダプター 別冊 追焚循環アダプター付属組立説明書参照 漏水試験実施

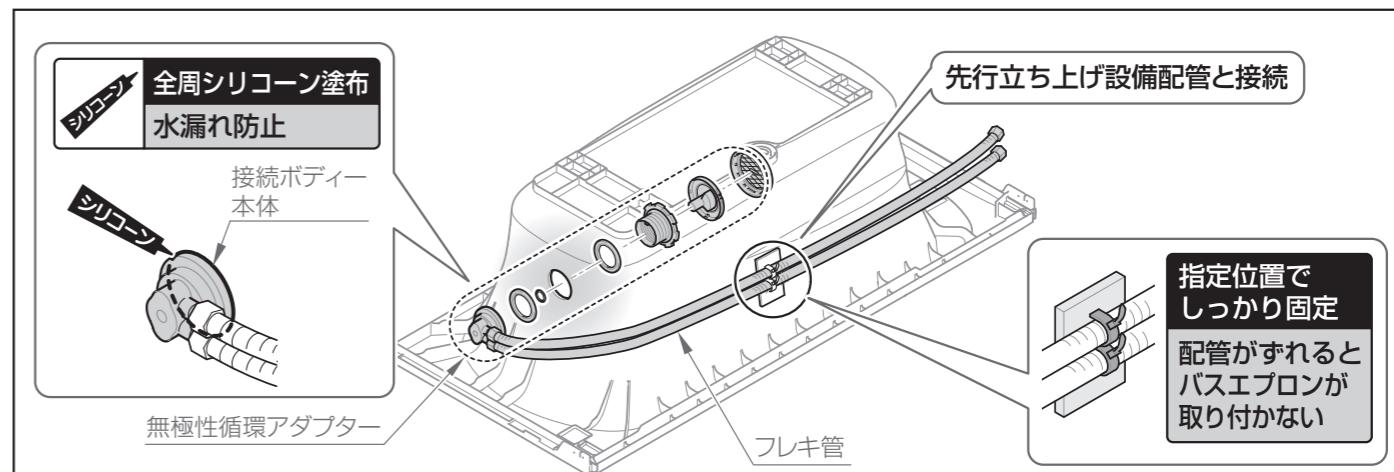
## 〈薄型追焚循環アダプター取付方法〉

各アダプタ指定の締付方法厳守  
水漏れ防止

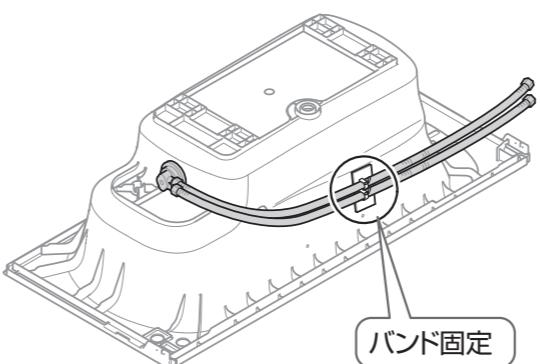
## ■ フィルターガイド取外し方法



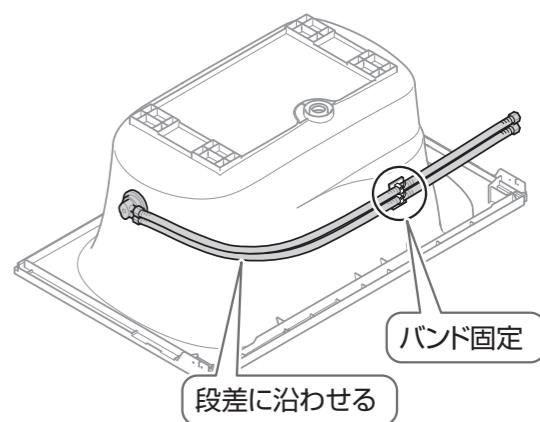
## ■ 固定おねじ浴槽取付方法



ストレート浴槽ステップあり(サイズ 1650/1600)



ストレート浴槽ステップなし(サイズ 1650/1600/1400/1300/1200)



サイズ	浴槽脚側	浴槽側面
1650	EKD748N2	EKD743N3
1600	(L1700)	(L1200)

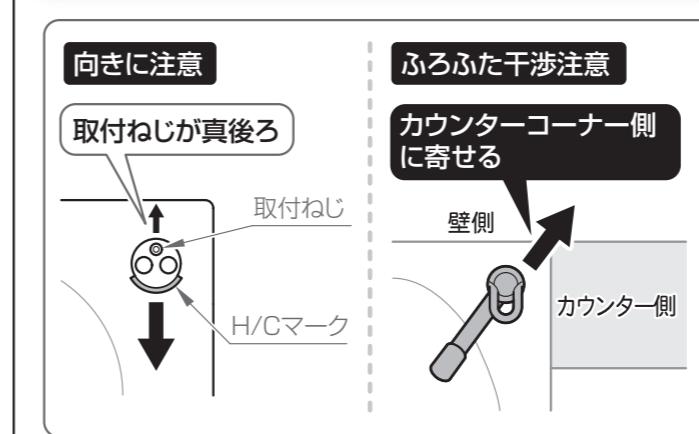
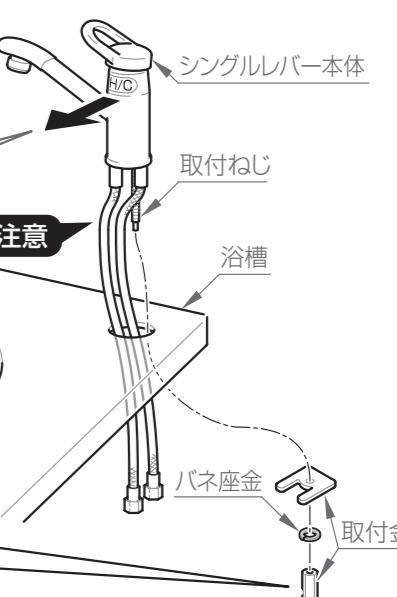
ワイド/スーパーワイド浴槽



	浴槽脚側	浴槽側面
ワイド	EKD748N2	EKD743N3
スーパー ワイド	(L1700)	(L1200)

シンクルレバー水栓

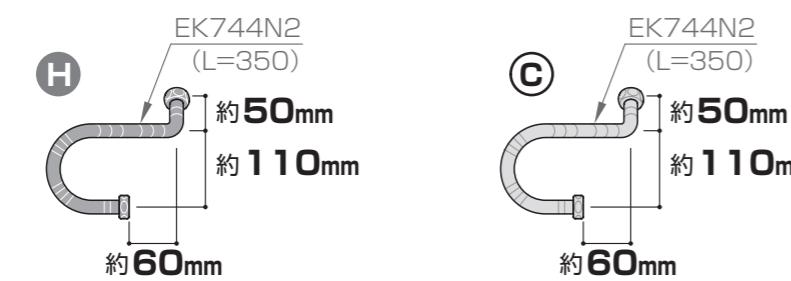
## 1 シングルレバー水栓取付け



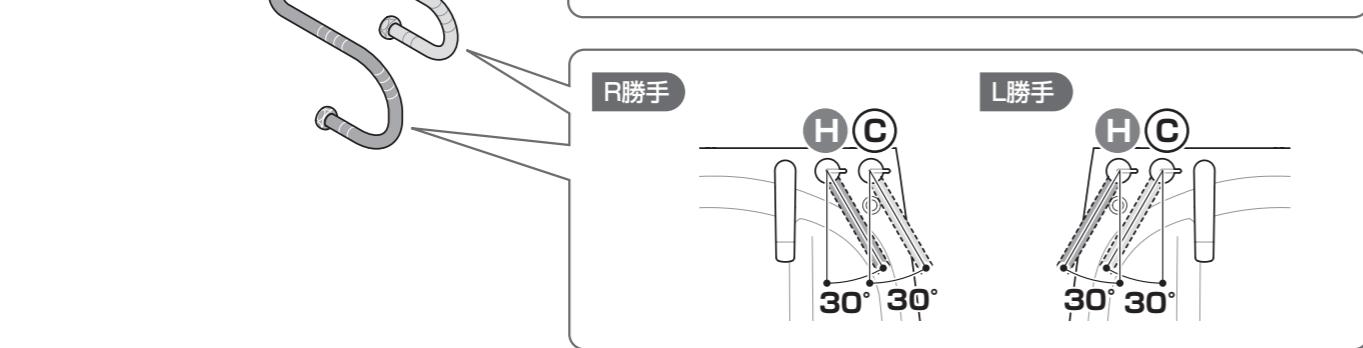
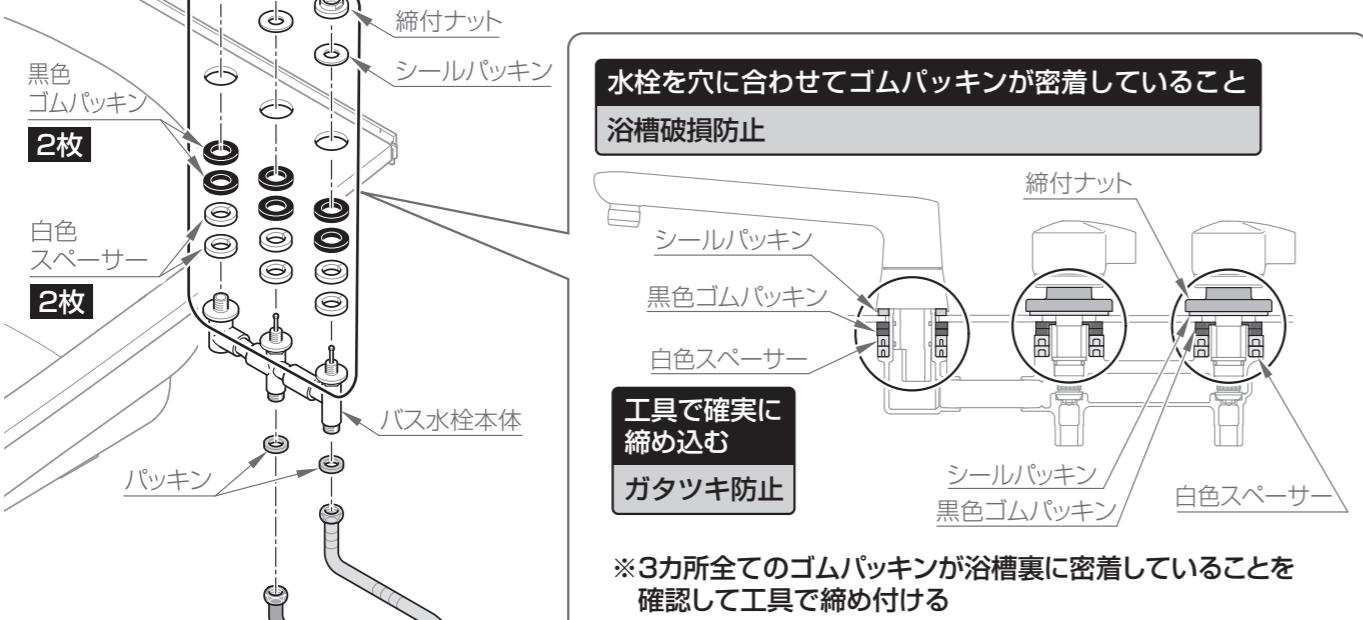
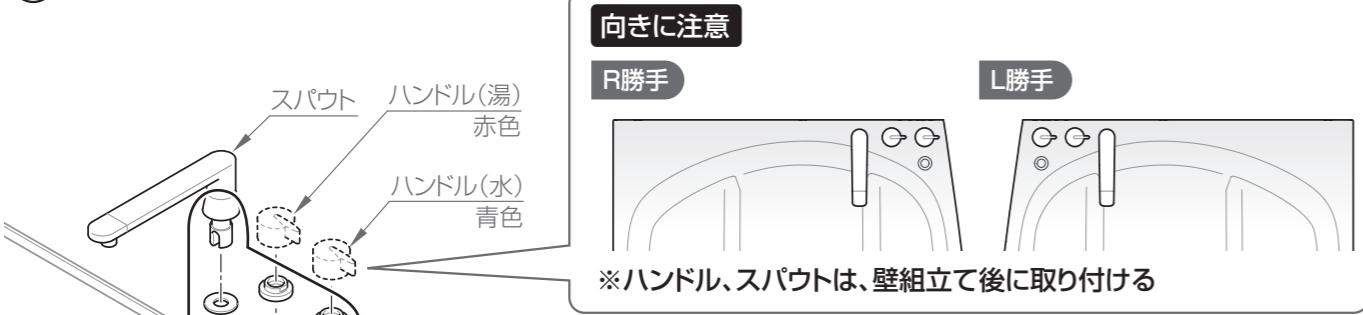
## 2ハンドルバス水栓(スーパー・ワイド浴槽)

## ① バス水栓側 配管曲げ

R/L勝手共通



## ② 水栓取付け



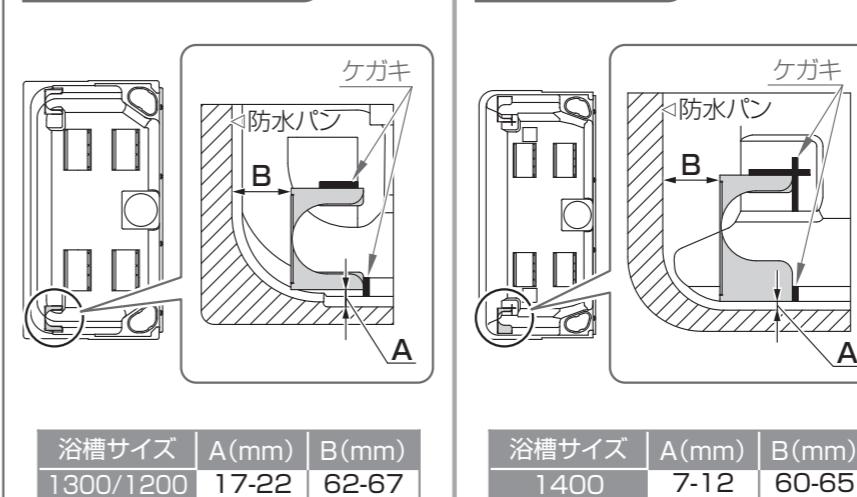
## 楽湯

## ① ポンプ架台取付け 断熱防水パンのゴミや汚れをふき取ってから取り付ける

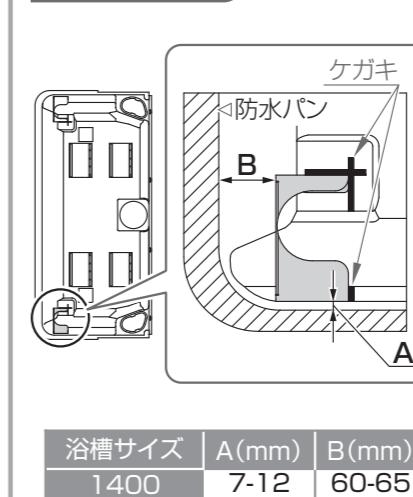
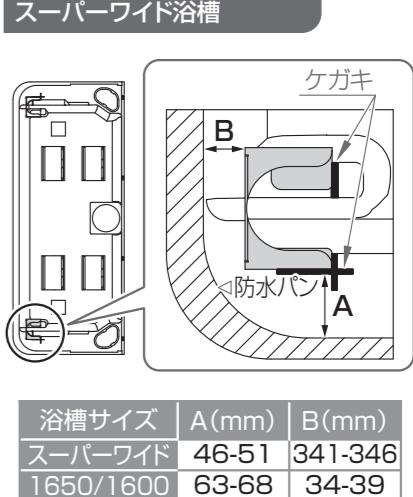
## ① 下記寸法にポンプ架台を取り付ける

※図はR勝手、L勝手は逆形状  
※測定は、架台の天面で計る

浴槽サイズ1300/1200



浴槽サイズ1400

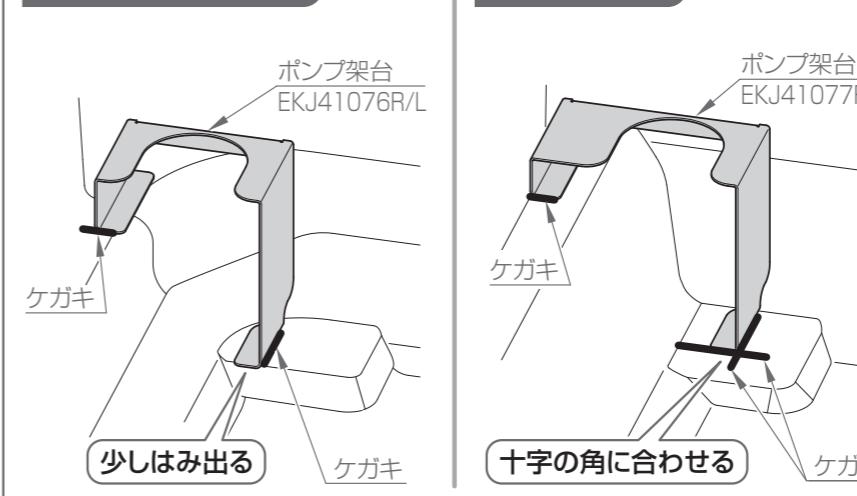
浴槽サイズ1650/1600と  
スーパー・ワイド浴槽

## 【取付状態図】

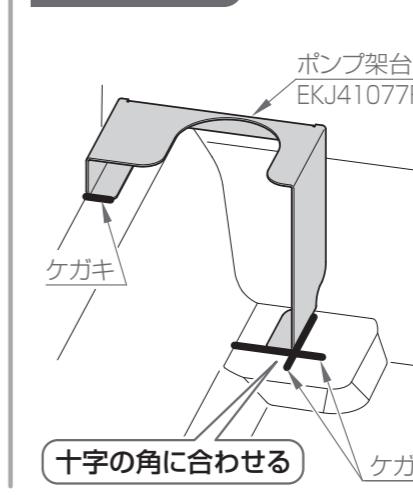
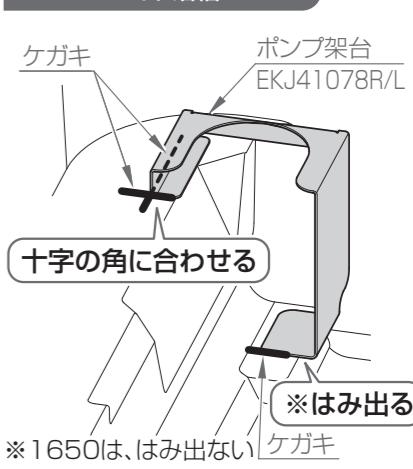
(上下のケガキ線に合わせて貼り付けても可)

※図はR勝手、L勝手は逆形状

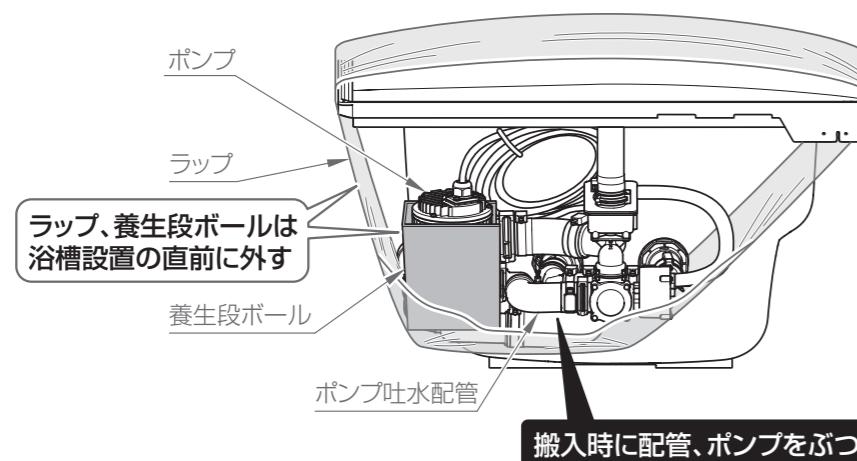
浴槽サイズ1300/1200



浴槽サイズ1400

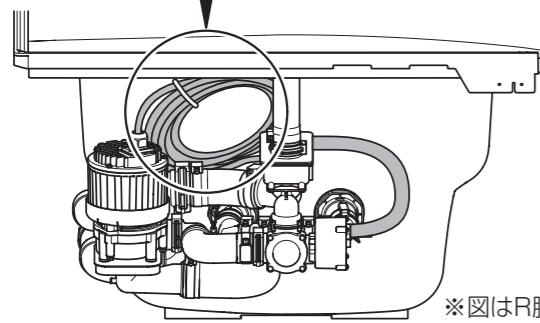
浴槽サイズ1650/1600と  
スーパー・ワイド浴槽

## ② ラップ、養生段ボール取外し



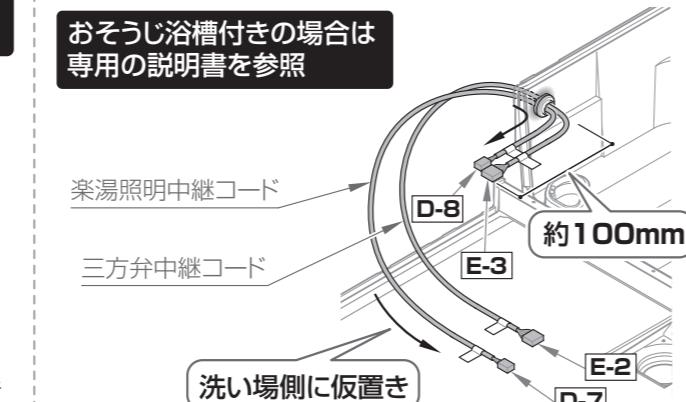
## ③ 配線まとめ

- 床に配線が垂れないようにする
- 浴槽を立て運ぶ際は、配線をテープ等で仮固定する



## ④ 中継コードの引込み

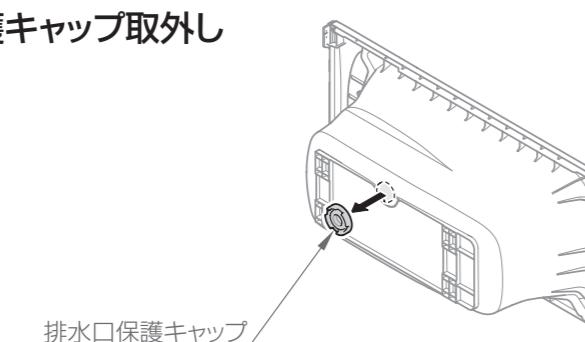
【三方弁中継コード/楽湯照明中継コード(調光調色照明の場合)】

おそうじ浴槽付きの場合は  
専用の説明書を参照

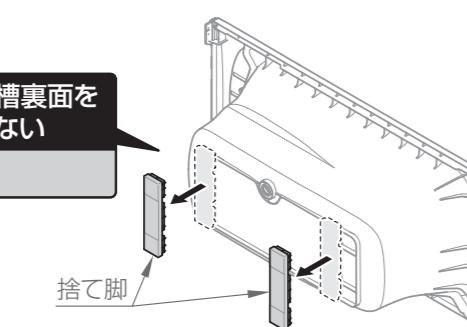
## 3 浴槽据付け

搬入時ポンプをぶつけないように注意

## ① 排水口保護キャップ取外し



## ② 浴槽捨て脚取外し

取外し後に浴槽裏面を  
下にして置かない  
破損防止

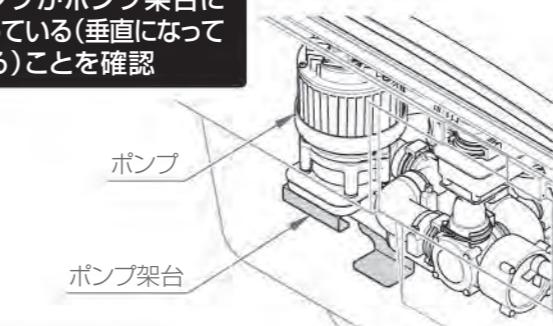
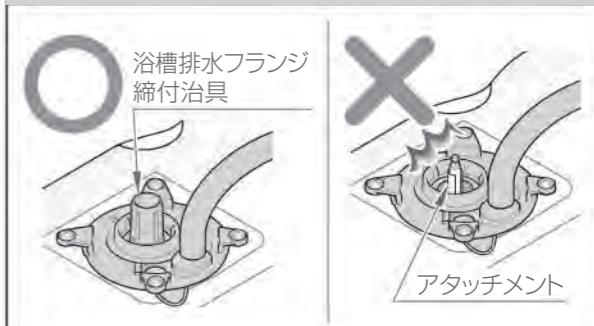
## ③ 浴槽据付け

排水口を狙ってゆっくり下ろす

ガイドホースを  
床上に逃すガイドホースの折れ、  
挟まりがないこと

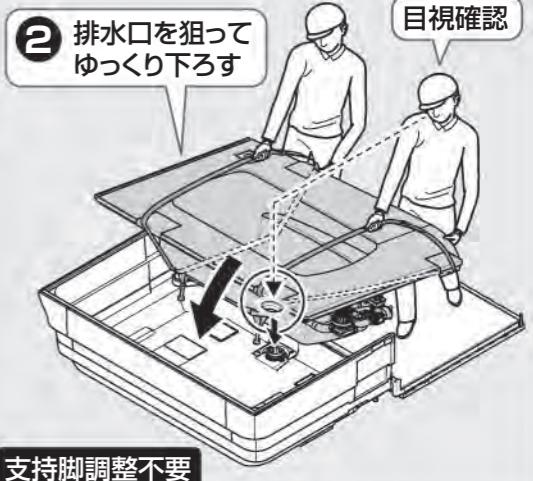
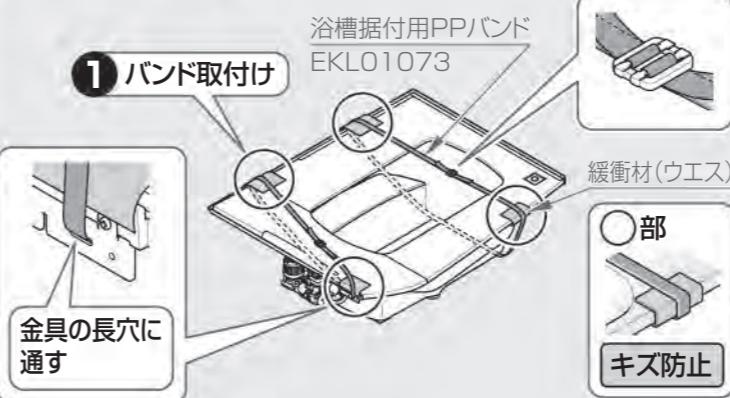
ガイドホース

## 楽湯あり

ポンプがポンプ架台に  
載っている(垂直になって  
いる)ことを確認排水弁プレートユニットの  
浴槽排水フランジ締付治具取外し厳禁  
アタッチメント破損防止

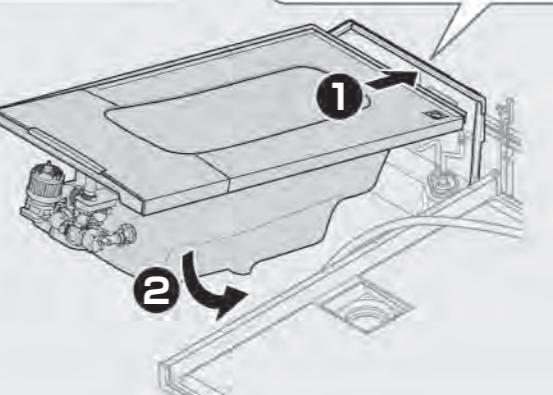
## スーパーワイド浴槽 ※ 設置時バンド使用

## ① バンド取付け



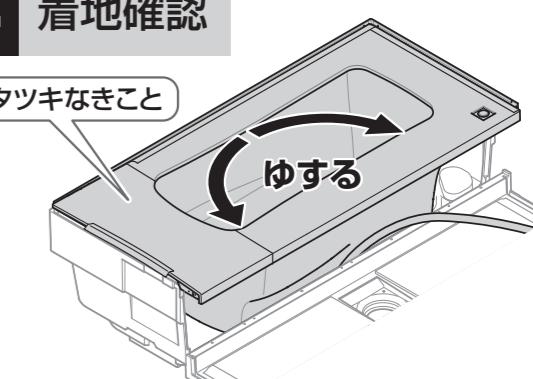
## 壁裏配管ありの場合

配管に当てないよう注意



## 4 着地確認

ガタツキなきこと



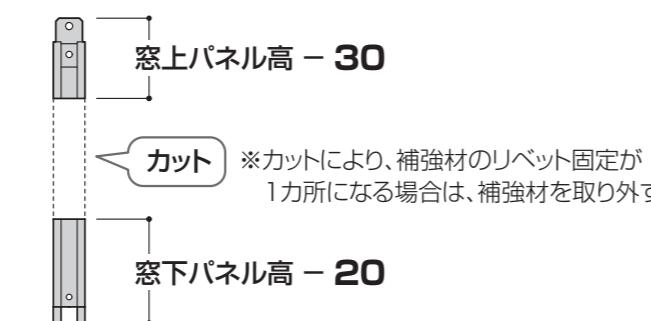
## 5 ジョイナー組立て前準備

### ① 浴槽横平ジョイナー加工

浴槽横窓あり

防  
錆  
剤  
or  
シリコーン  
切断小口防錆処理  
(防錆剤またはシリコーン塗布)  
さび防止

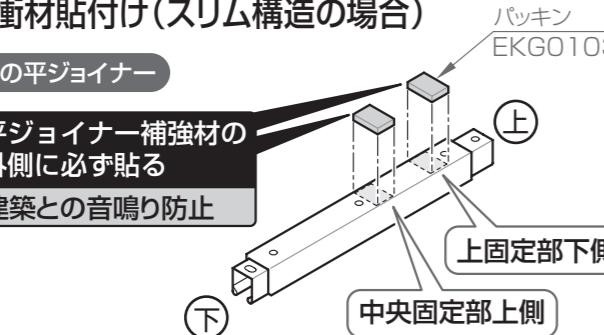
梁カット/勾配天井 別冊 それぞれの組立説明書参照



### ② ジョイナー緩衝材貼付け(スリム構造の場合)

ドア横、窓開口部以外の平ジョイナー

平ジョイナー補強材の  
外側に必ず貼る  
建築との音鳴り防止



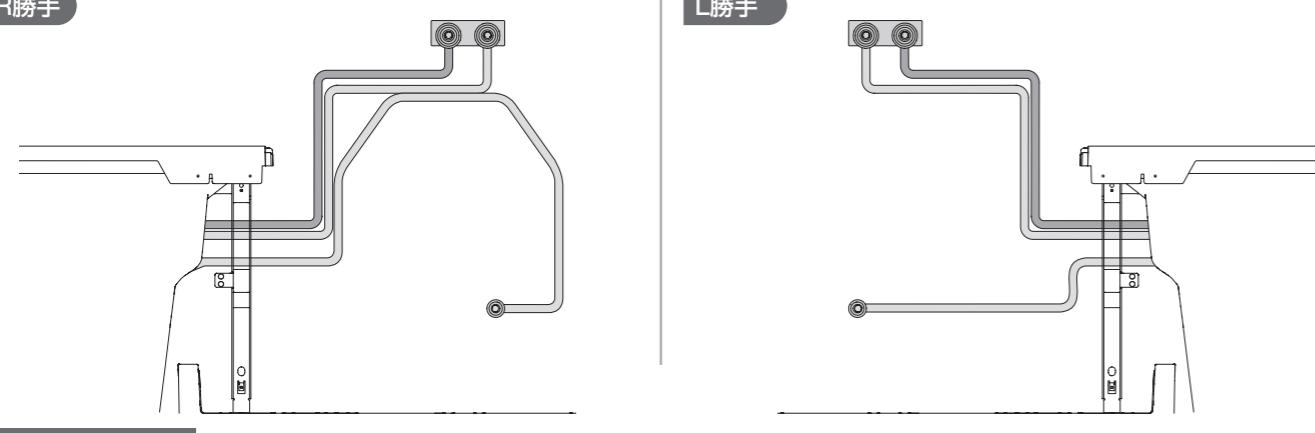
## 6 転倒防止材取付け(水栓側)

【転倒防止材取付け後の壁裏配管の状態例】

G/R/D/Cタイプ (Bタイプ: ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄あり

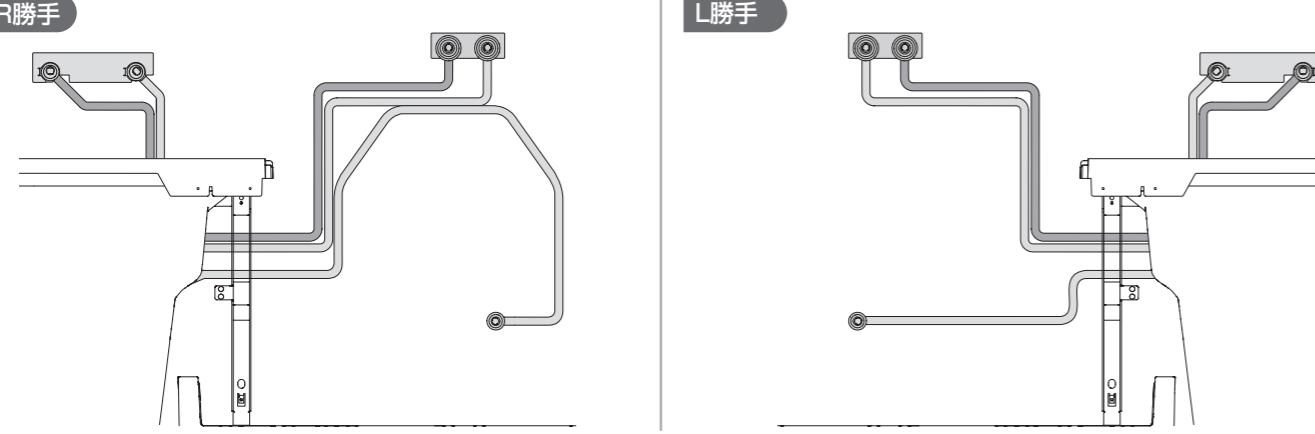
壁付バス水栓なし

R勝手



壁付バス水栓あり

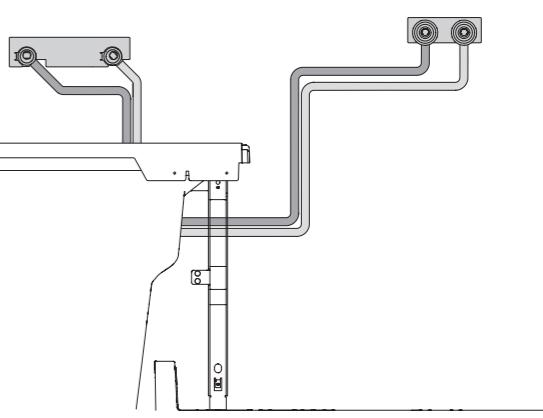
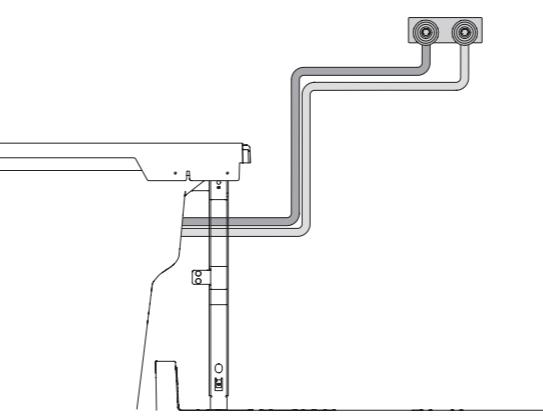
R勝手



G/R/D/Cタイプ (Bタイプ: ベンチカウンター 以外) 床ワイパー洗浄なし

壁付バス水栓なし

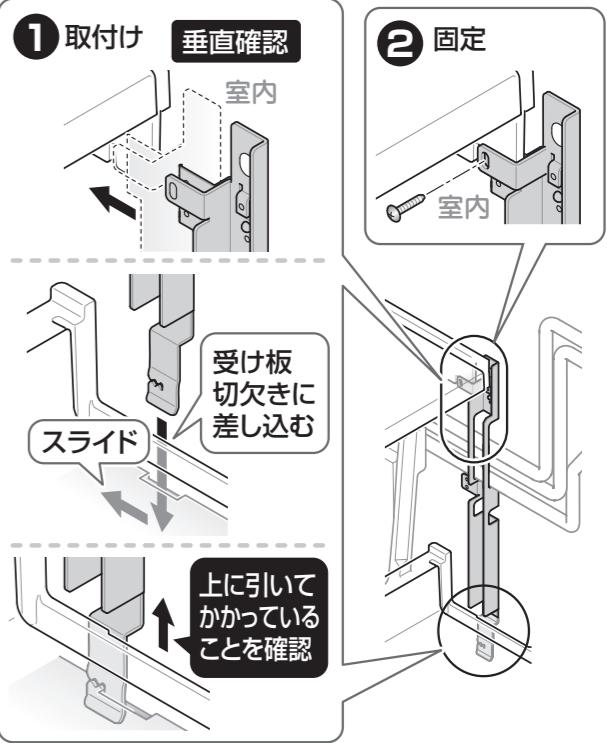
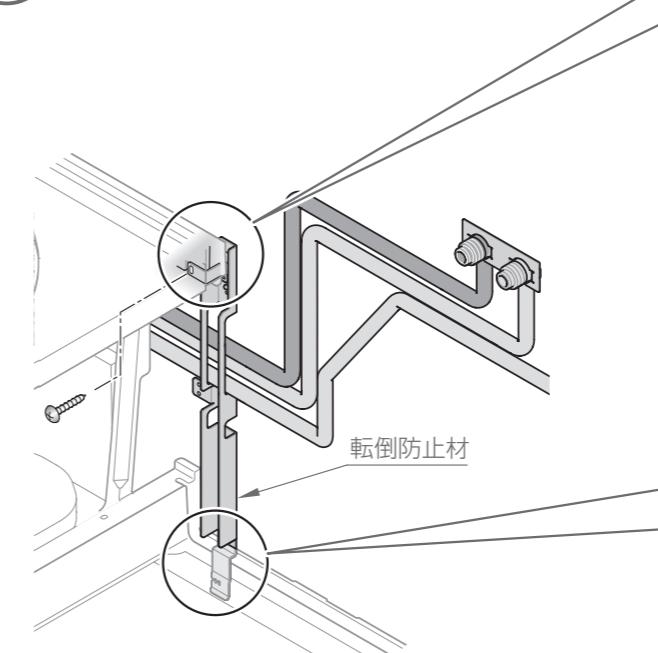
壁付バス水栓あり



全タイプ 床ワイパー洗浄あり/なし

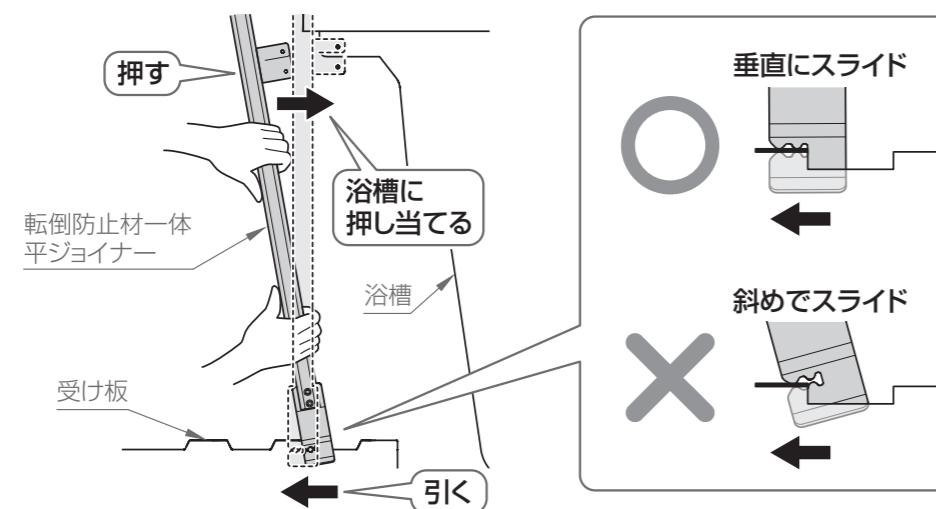
転倒防止材取付け

トラスタッピングねじ4×16  
×1または2 (ジョイナー取付材セットに付属)



MEMO

## ■ 転倒防止材一体平ジョイナーを水平に入れるコツ



## 7 転倒防止材取付け(ドア側)

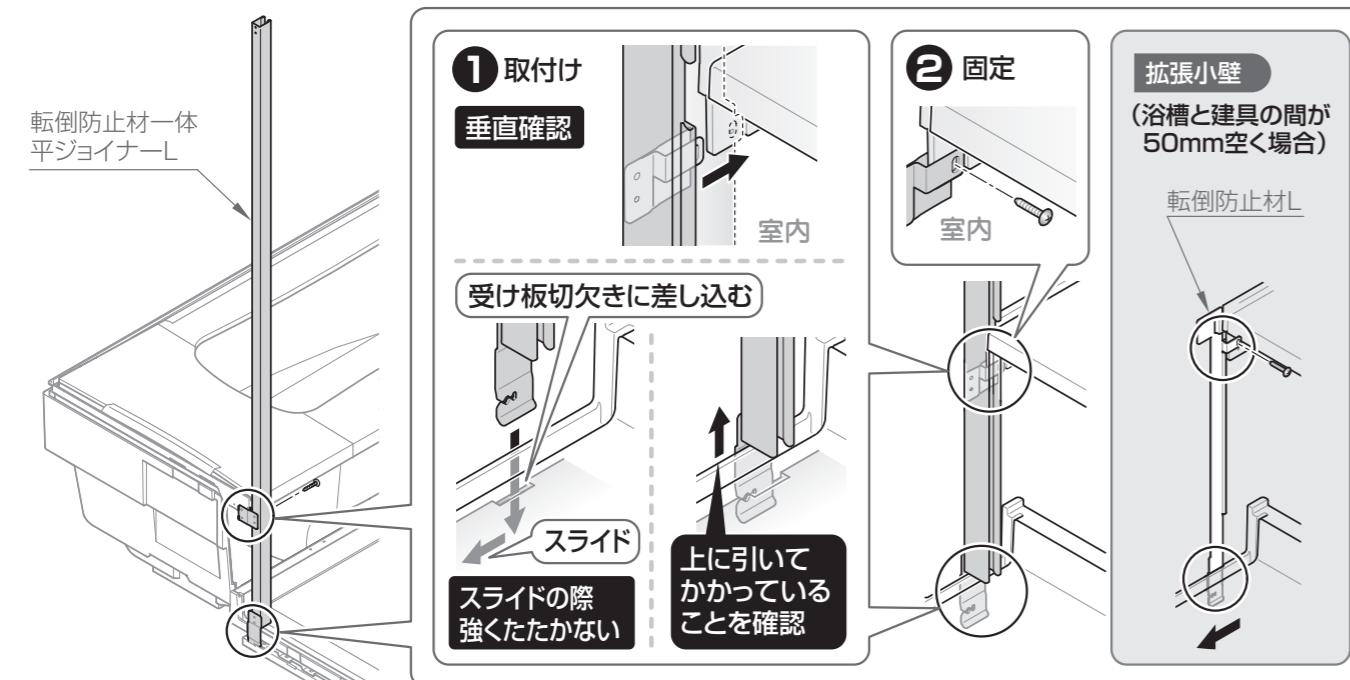
## 拡張小壁以外

## 転倒防止材一体 平ジョイナー取付け

## 拡張小壁

## 転倒防止材取付け

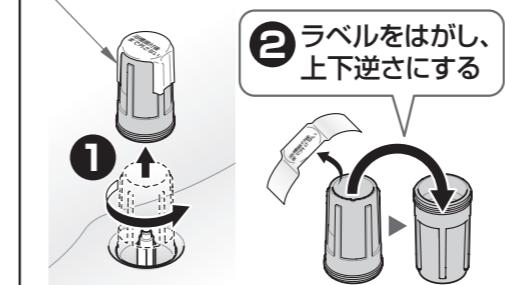
トラスタッピンねじ4×16  
×1または2 (ジョイナー取付材セットに付属)



## 8 排水フランジ固定

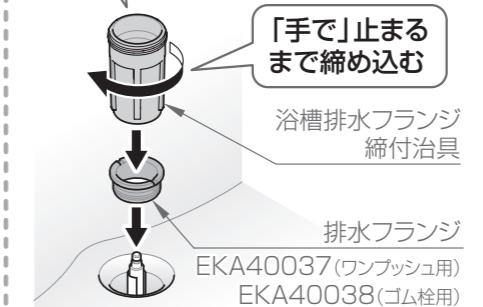
## ① 沖槽排水フランジ締付治具を取り外す

浴槽排水フランジ締付治具



## ② 排水フランジを締める

必ず締め付ける  
ねじ部が上  
位置ずれ、作動不良防止



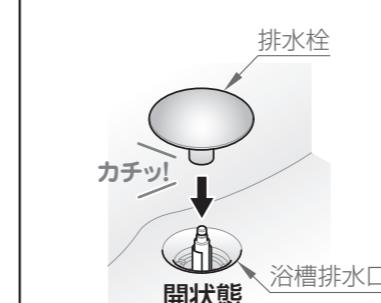
ワンプッシュ

③ 軽くゆすって、破損してないか確認する



## ワンプッシュ

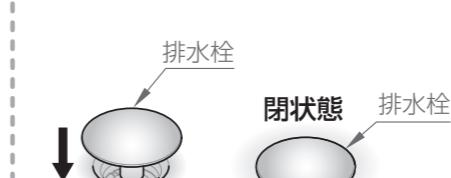
## ④ 「開」状態で排水栓を取り付ける



## ワンプッシュ

## ⑤ レリースのボタン取付部を押して「閉」状態にする

ワンプッシュ排水栓破損防止

踏みつけない  
アタッチメント破損防止

## 9 追焚配管接続

急激な曲げ接続はしない  
追焚循環に支障が出るおそれあり

先行の床立上配管に接続

接触のおそれのある場合は、  
給水給湯管シール材を  
巻き付ける

音鳴り防止

フレキ管同士を接触させない  
音鳴り防止

X

半径30mm以上

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

X

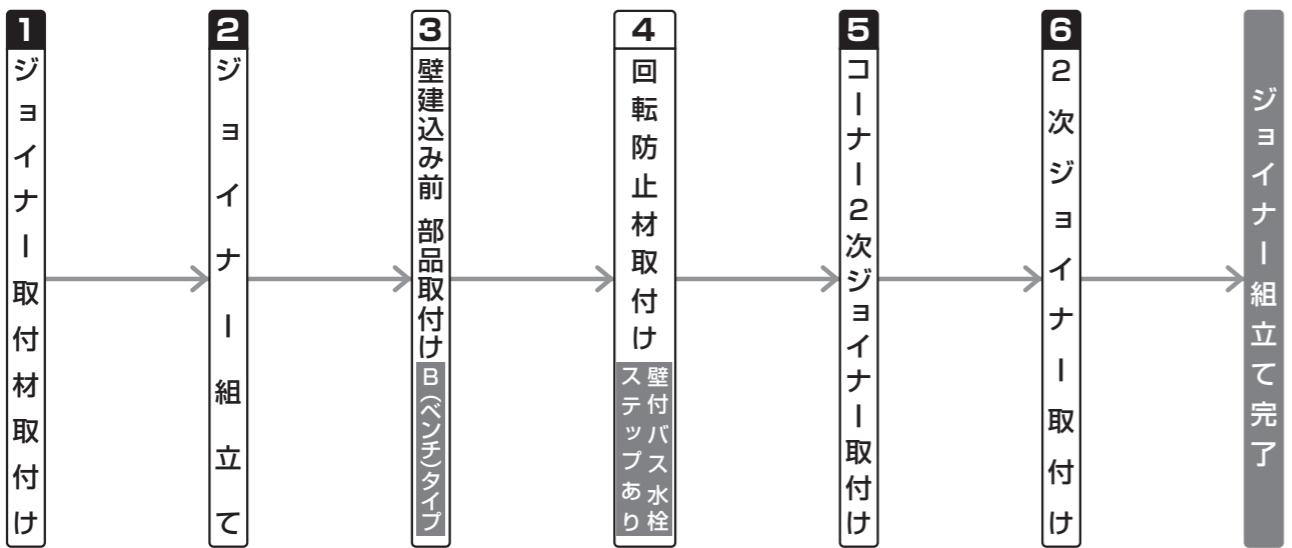
X

X

X

X

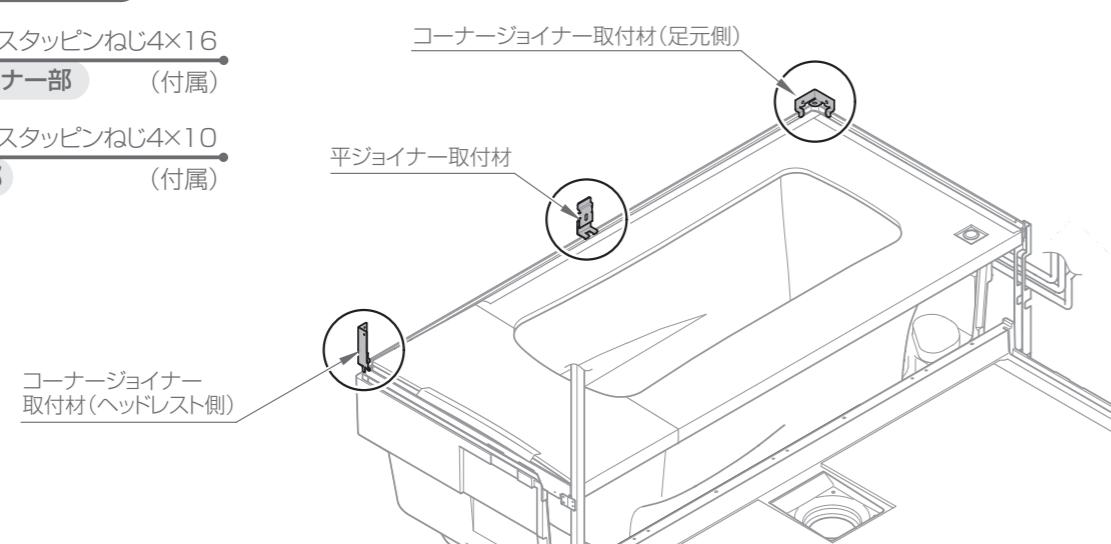
## C. ジョイナー



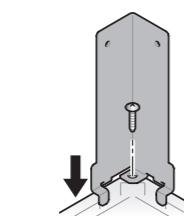
### 1 ジョイナー取付材取付け

#### ストレート / ワイド浴槽

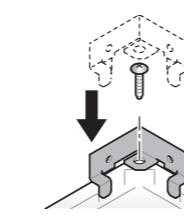
- トラスタッピングねじ4×16  
コーナー部 (付属)
- トラスタッピングねじ4×10  
平部 (付属)



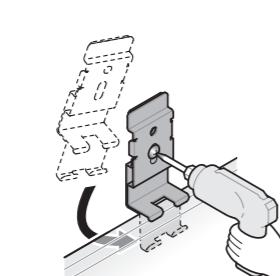
【コーナー部 ヘッドレスト側】



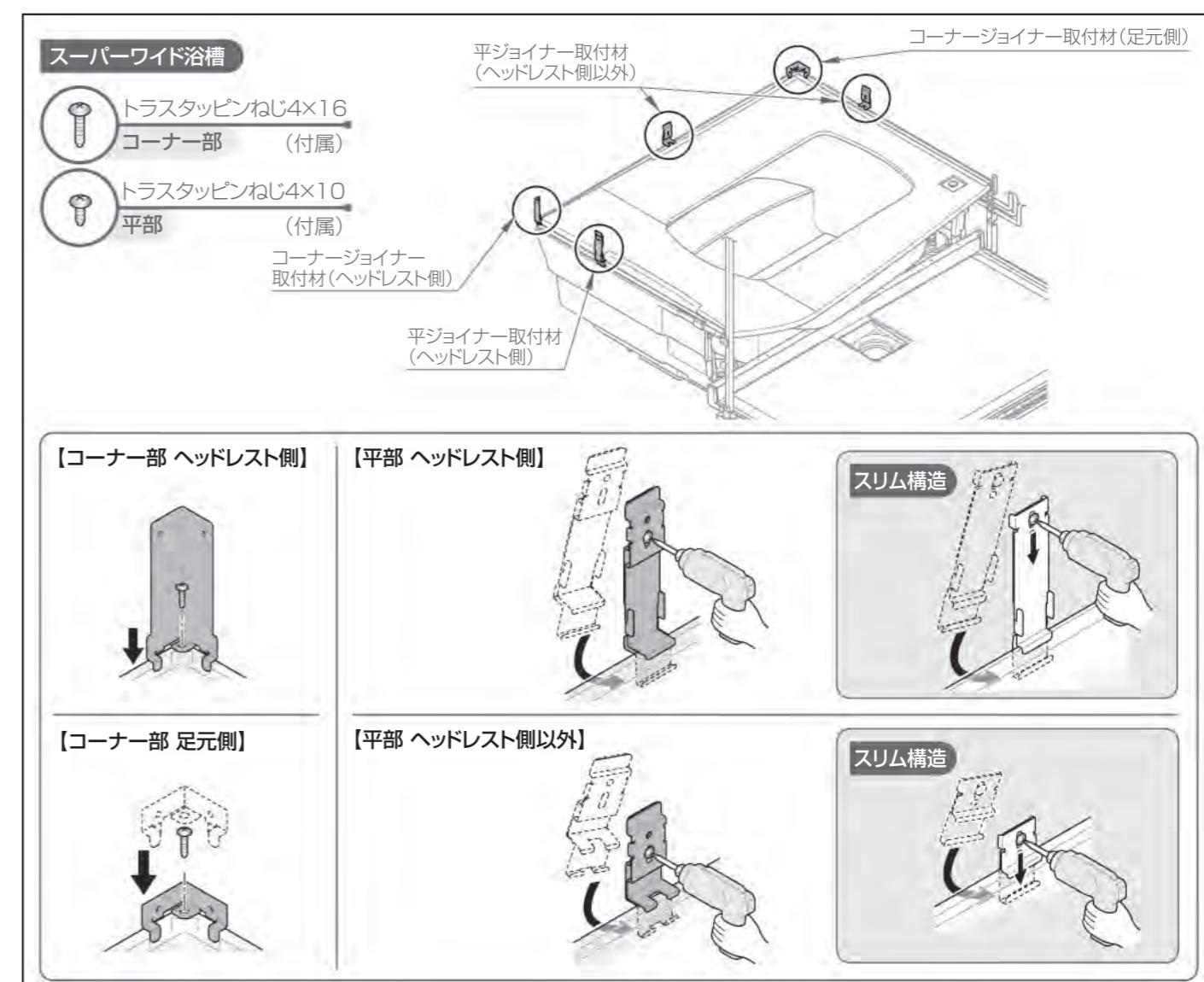
【コーナー部 足元側】



【平部】



スリム構造

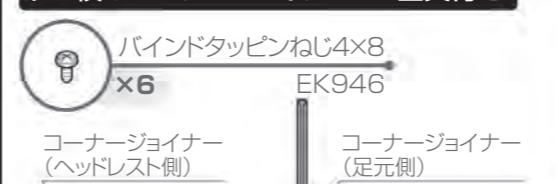


### 2 ジョイナー組立て

ジョイナー組立て前準備(B-7ページ 5)を実施済のこと

#### ① コーナージョイナー取付け

ドア横のコーナージョイナーはL金具付き



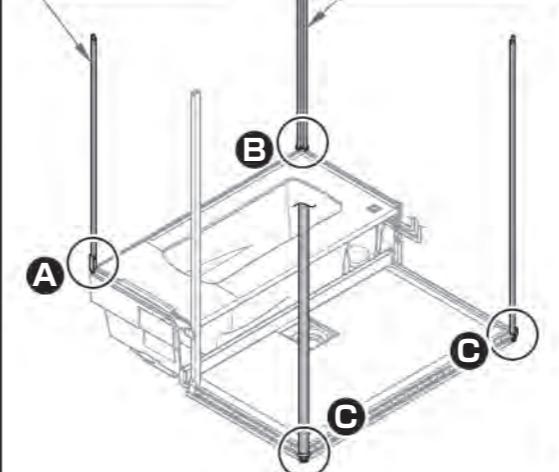
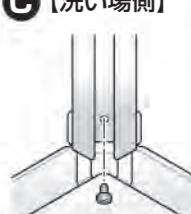
A 【浴槽 ヘッドレスト側】



B 【浴槽 足元側】



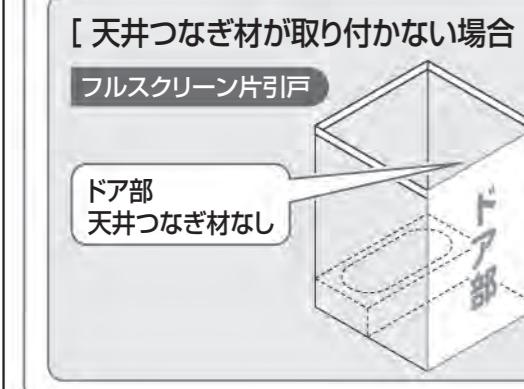
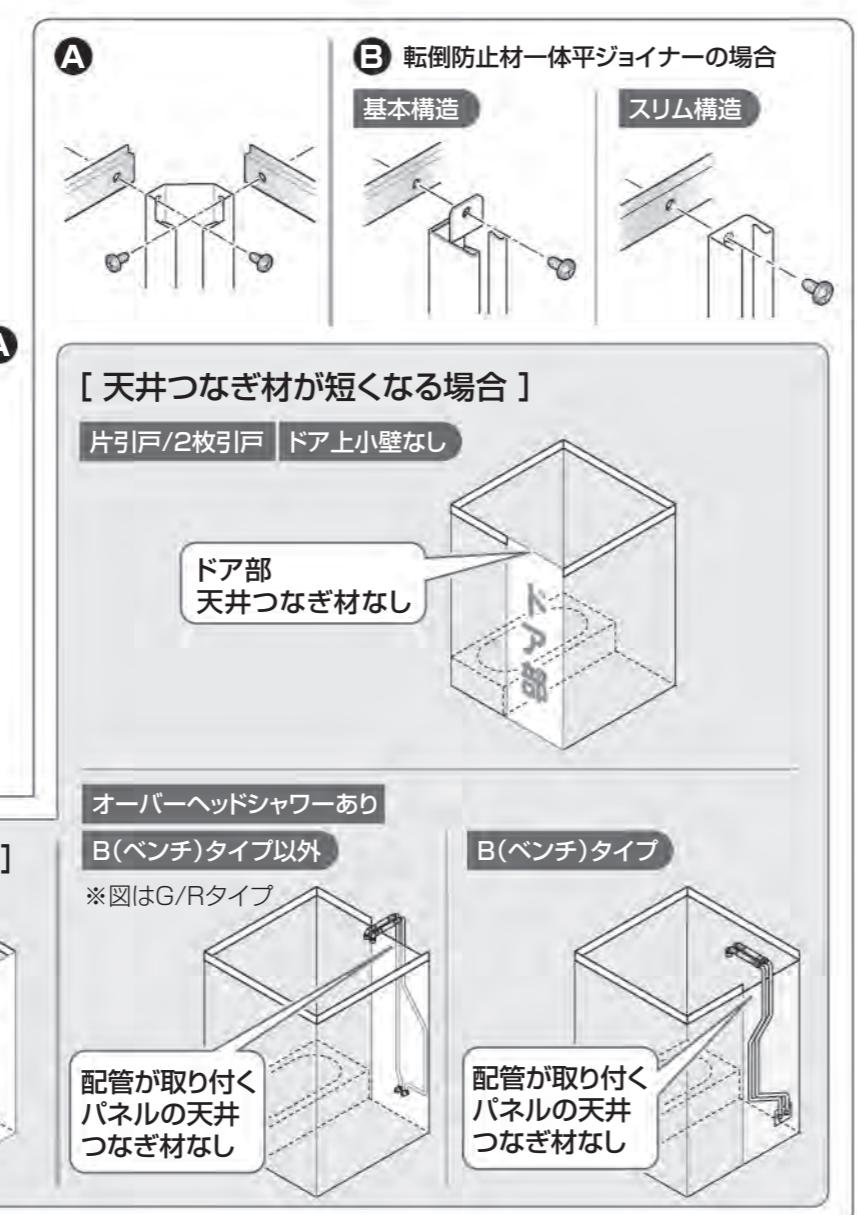
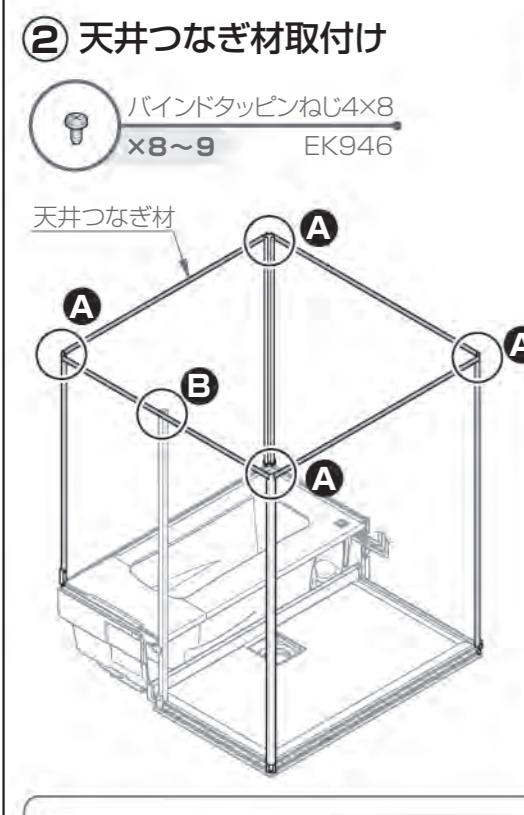
C 【洗い場側】



フルFIX窓W850・800

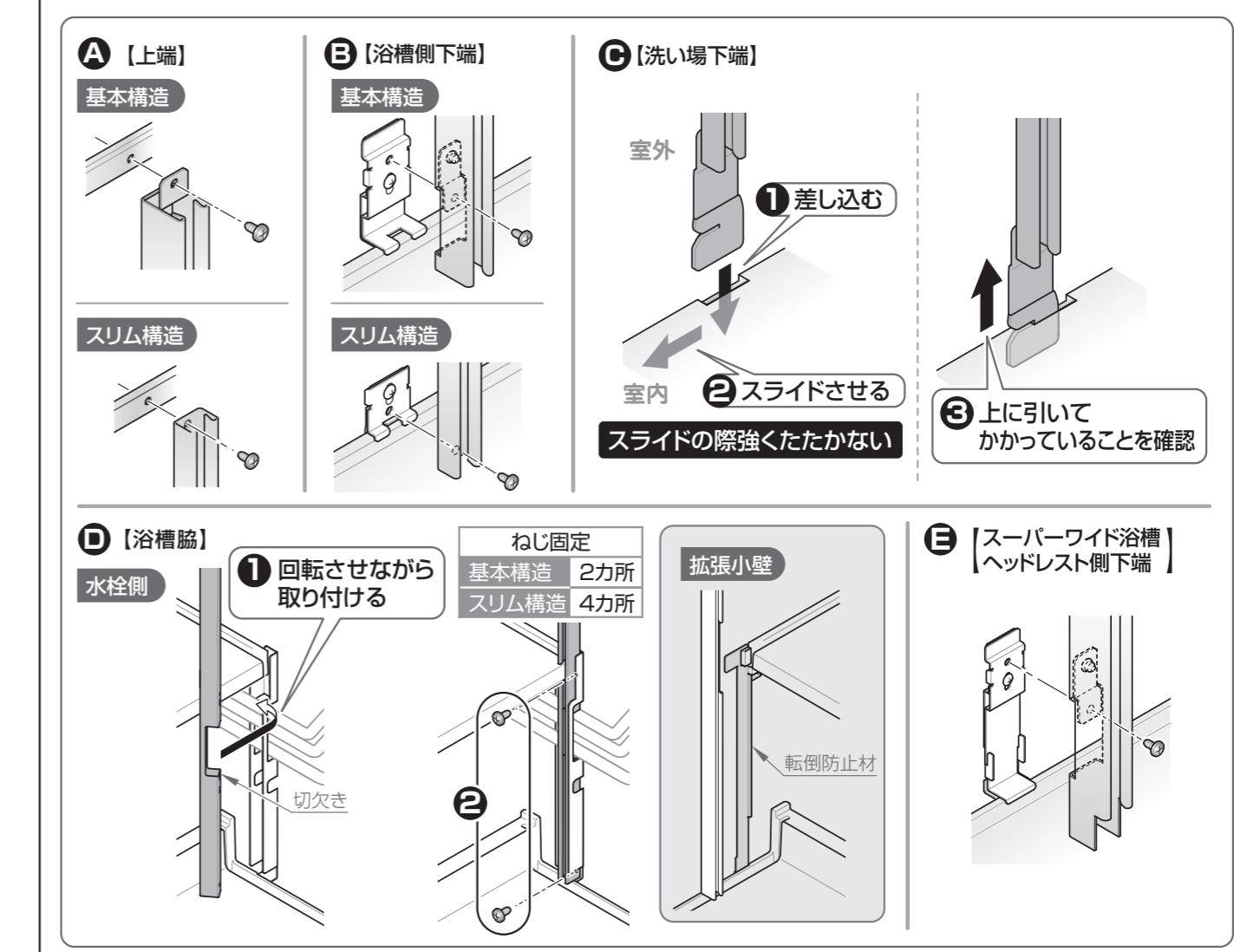
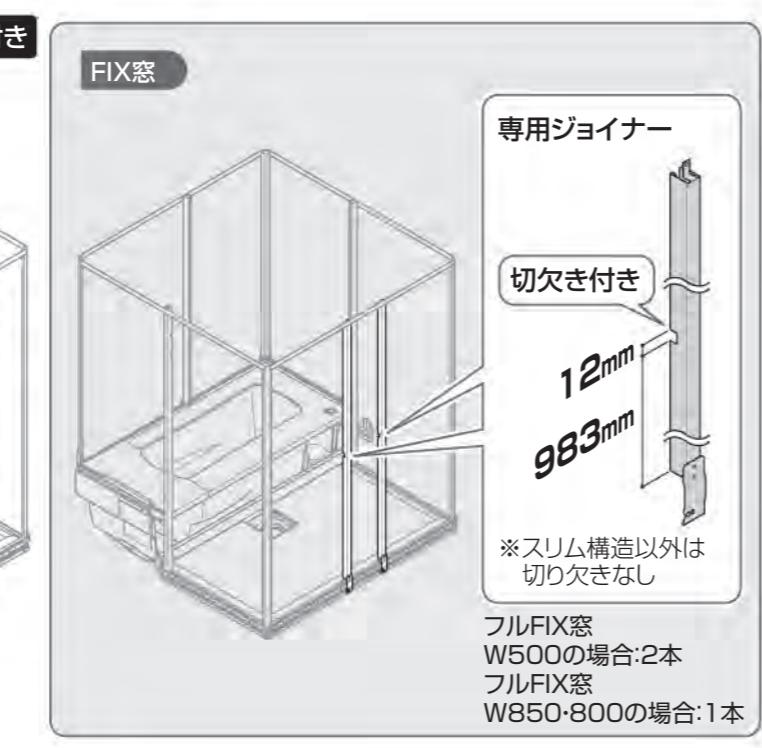
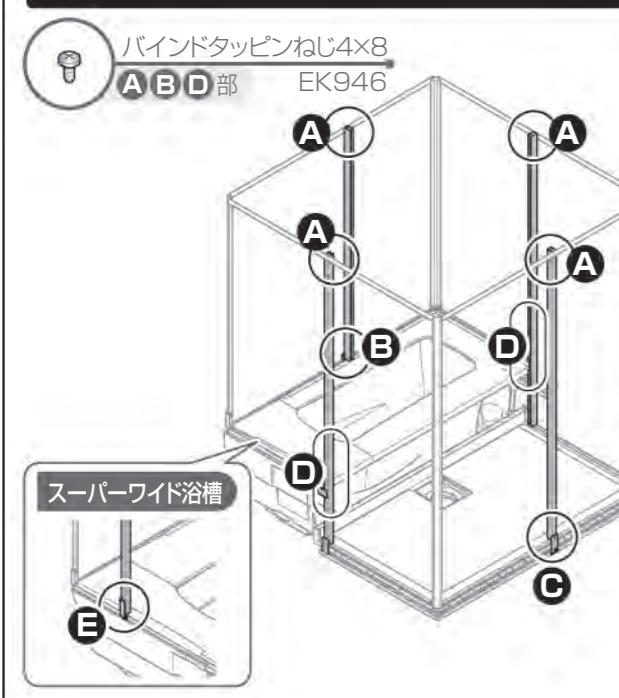
※スリム構造以外および  
フルFIX窓W500の場合  
は通常と同じ

ドア横用  
ジョイナー



### ③ 平ジョイナー取付け(転倒防止材一体平ジョイナー以外)

スリム構造の場合、ドア横の平ジョイナーはL金具付き



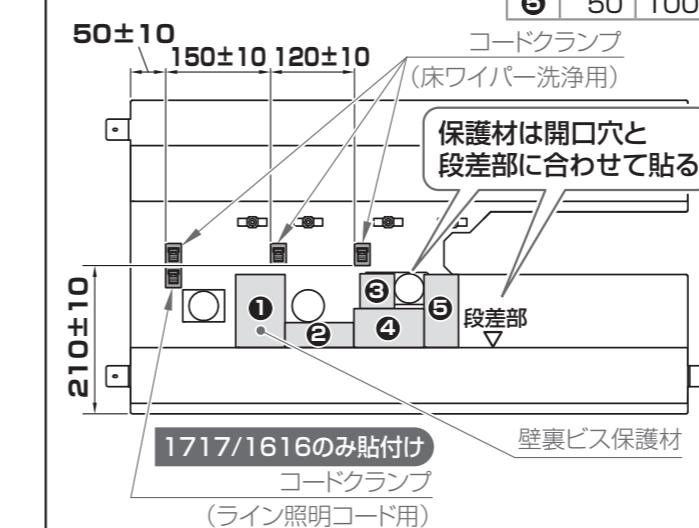
## 3 壁建込み前 部品取付け

### ① 壁裏補強板へのコードクランプ/ビス保護材貼付け(床ワイヤー洗浄ありの場合のみ)

※図は1717/1616サイズ

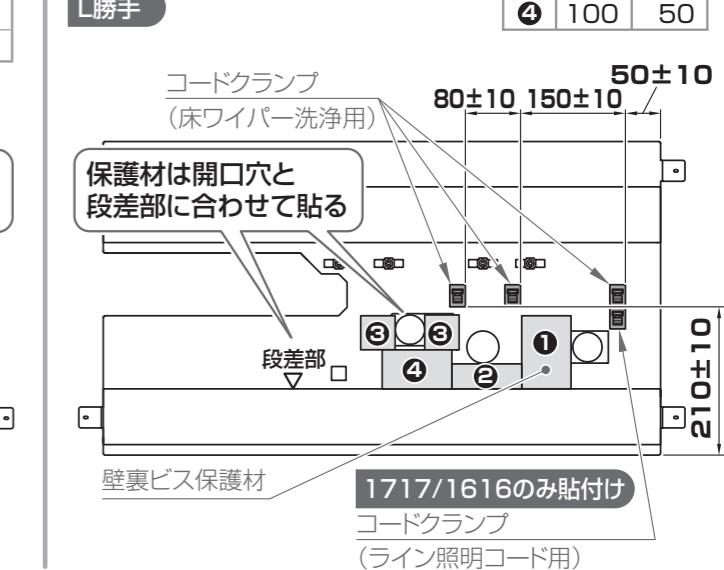


R勝手



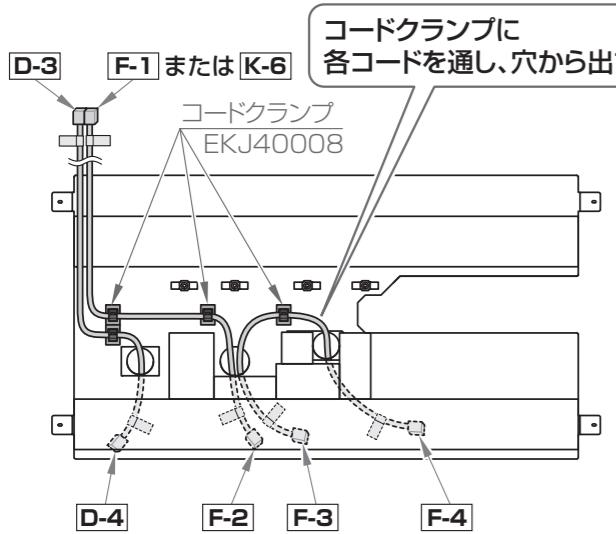
保護材カットサイズ		
No.	幅	高さ
①	70	100
②	100	30
③	50	50
④	100	50
⑤	50	100

保護材カットサイズ		
No.	幅	高さ
ビス保護材	100×100×10(mm)	
EKL01066N2	両面テープ付	5枚/セット
カットサイズにカットして使用 (できるだけテープ部を使用する)		
L勝手		

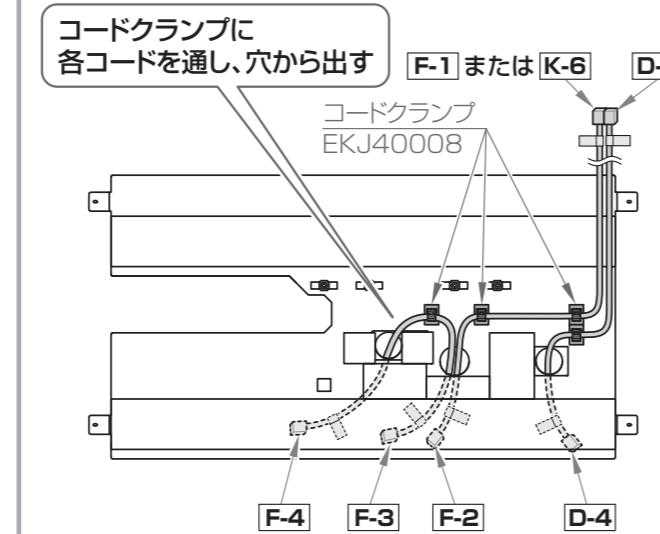


## ② 壁裏補強板へのコード取付け

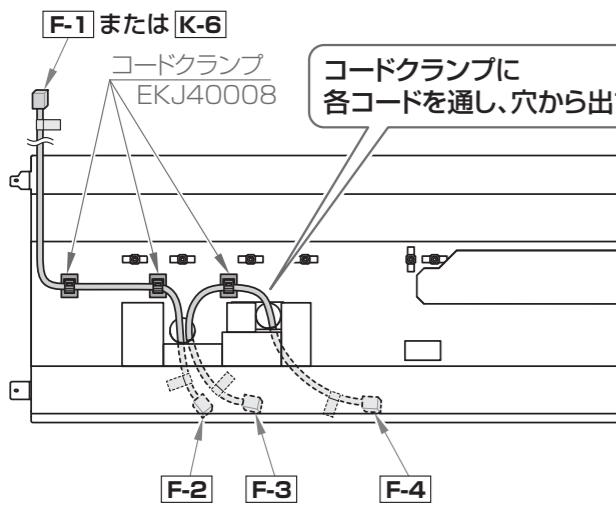
R勝手 1717/1616



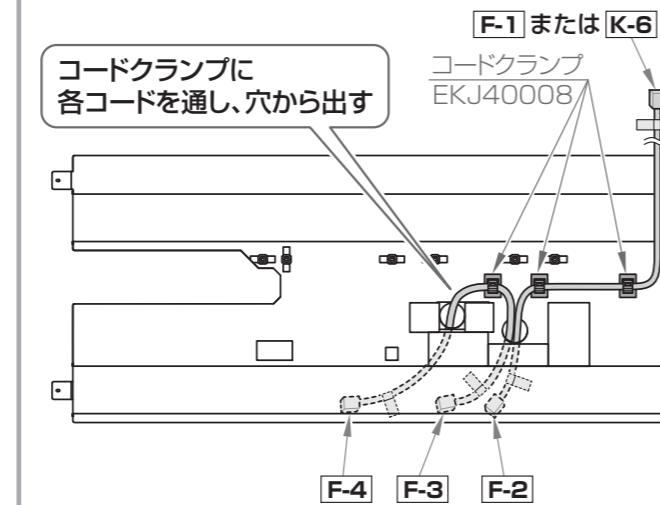
L勝手 1717/1616



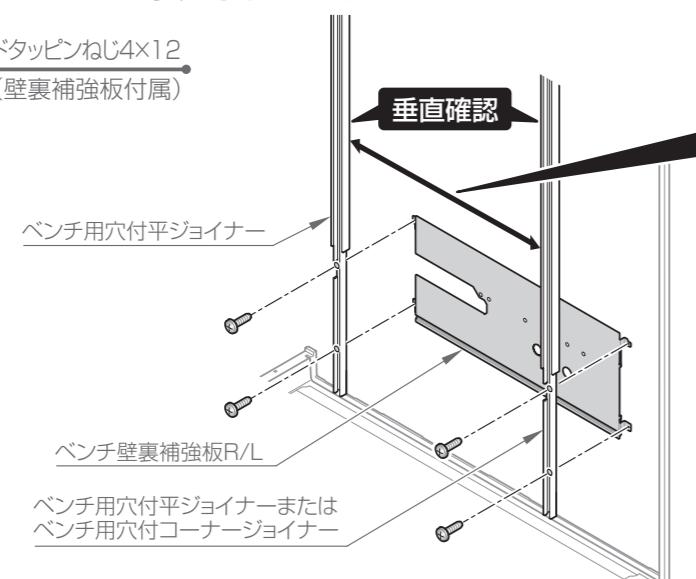
R勝手 1624/1620



L勝手 1624/1620



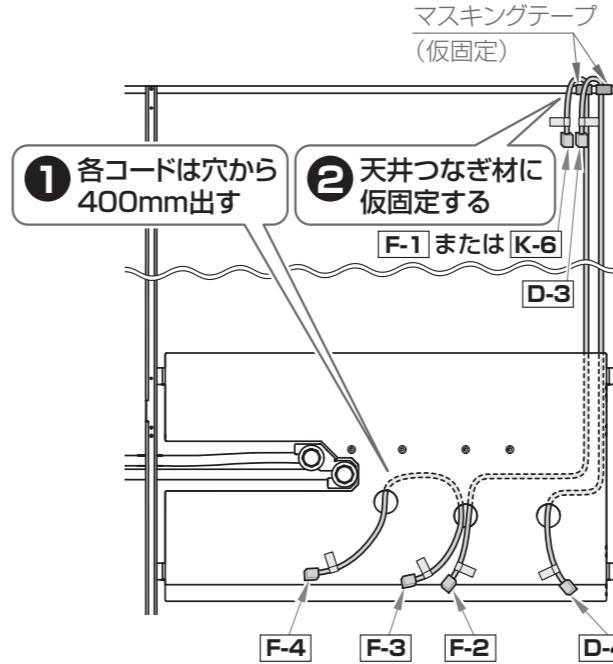
## ③ ジョイナーへの壁裏補強板取付け

 バインドタッピングねじ4×12  
×4 (壁裏補強板付属)


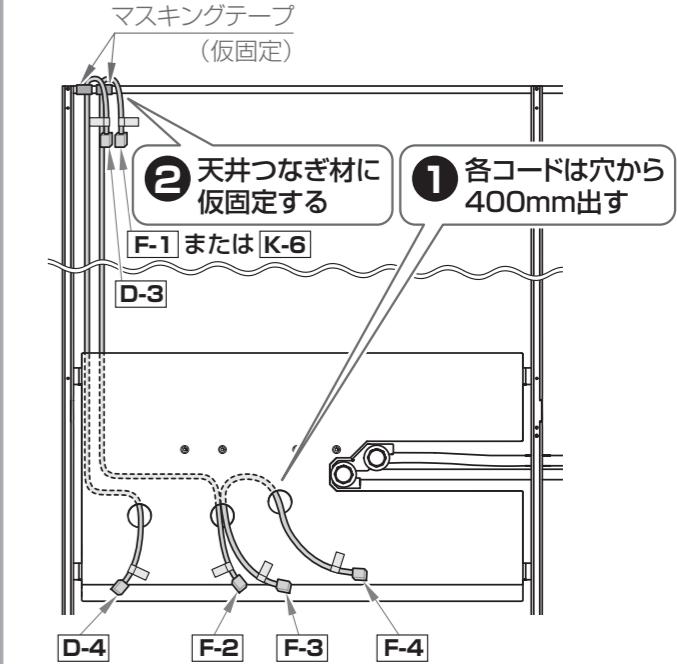
幅確認	
UBサイズ	幅(mm)
1620(ワイド浴槽)/1624	980
1620(ストレート浴槽)	1030
1717	880
1616	830

## ④ コード上端部の仮固定

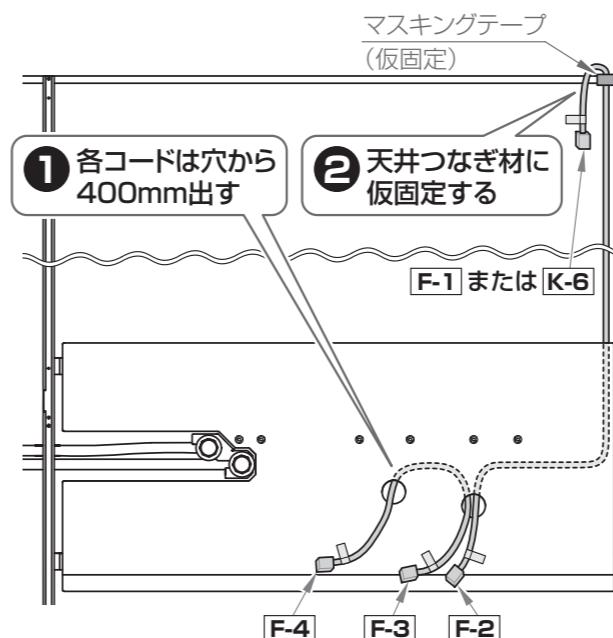
R勝手 1717/1616



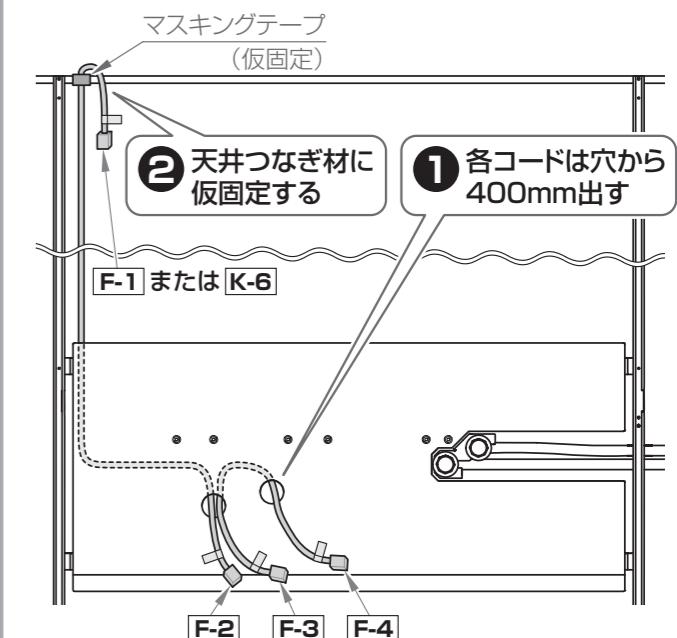
L勝手 1717/1616



R勝手 1624/1620



L勝手 1624/1620



## ⑤ コードの保護

※図は1624/1620サイズ R勝手の場合

ケーブル保護チューブ  
(2本セット: EKK01103)  
(3本セット: EKK01104)壁付バス水栓  
ステップあり  
の場合

## 4 回転防止材取付け

4

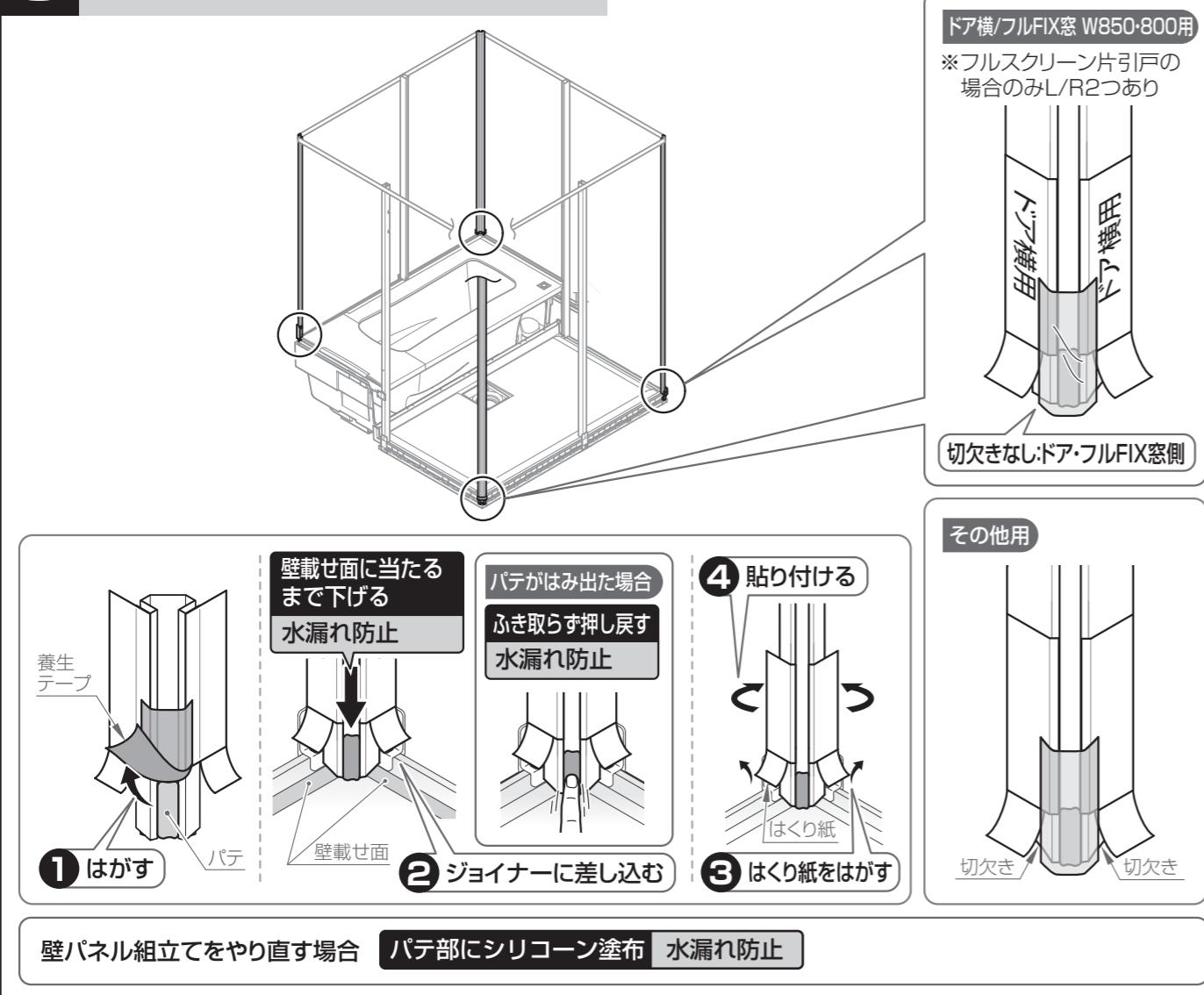
回転防止材

基本構造 EKD61161

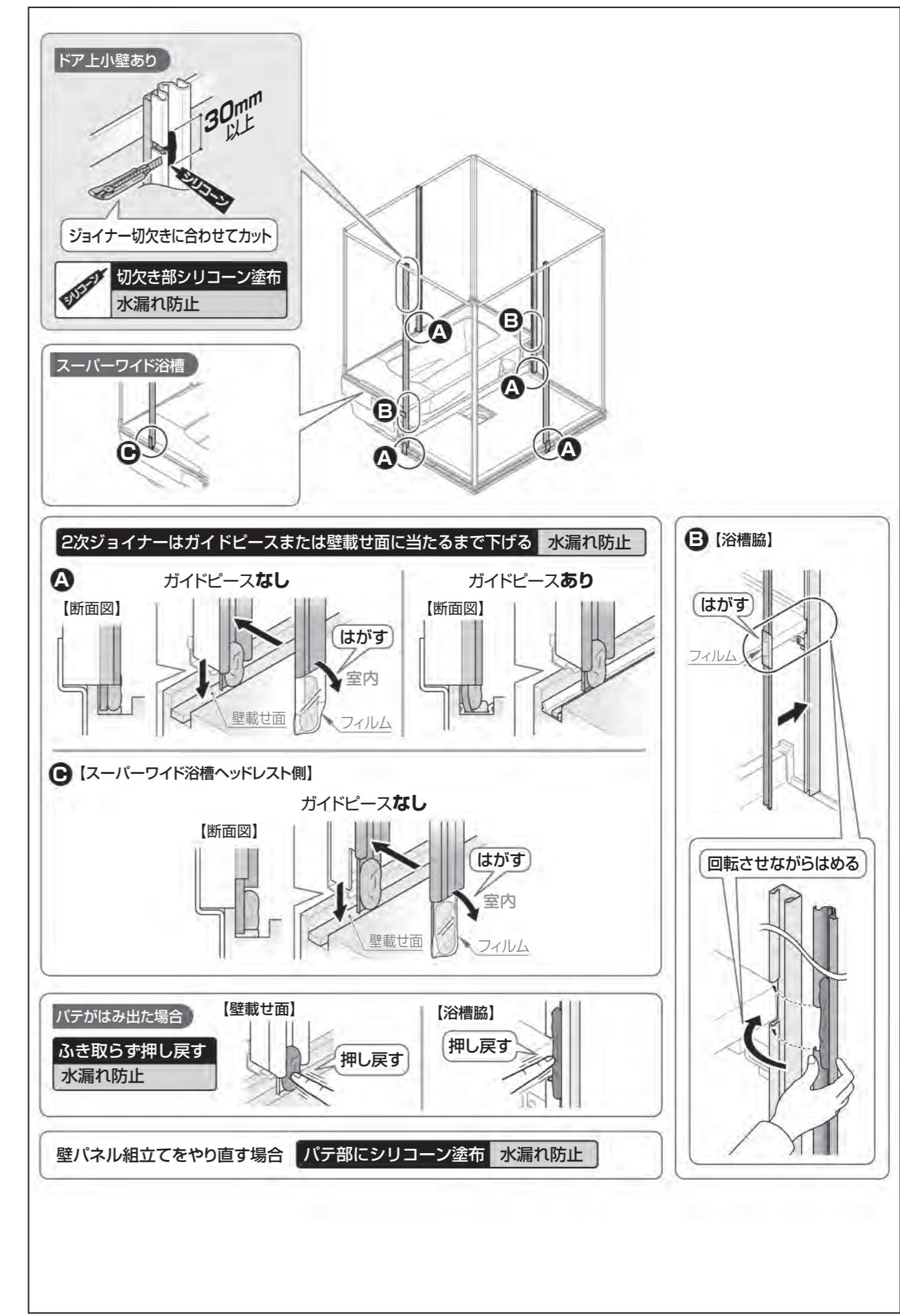
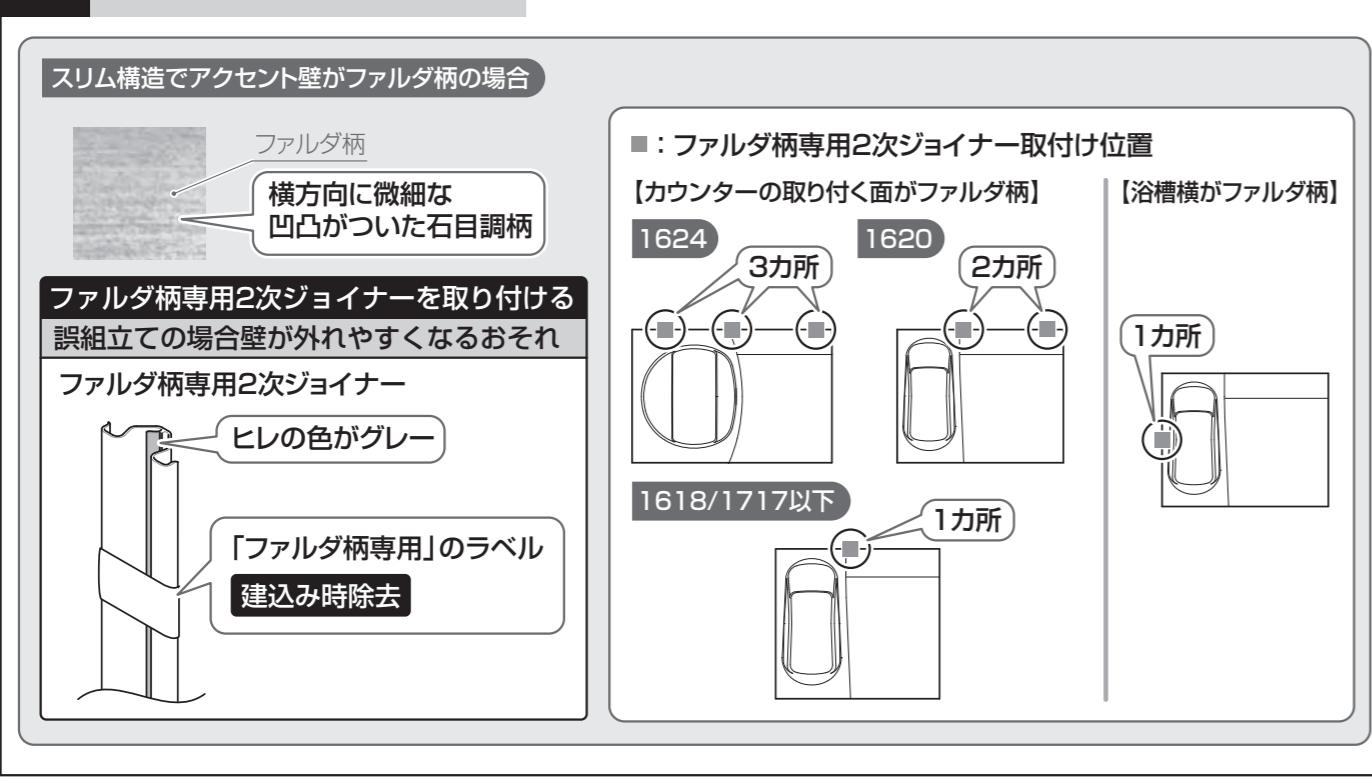
スリム構造 EKD61162

バインドタッピングねじ4×8  
×2 (付属)

## 5 コーナー2次ジョイナー取付け

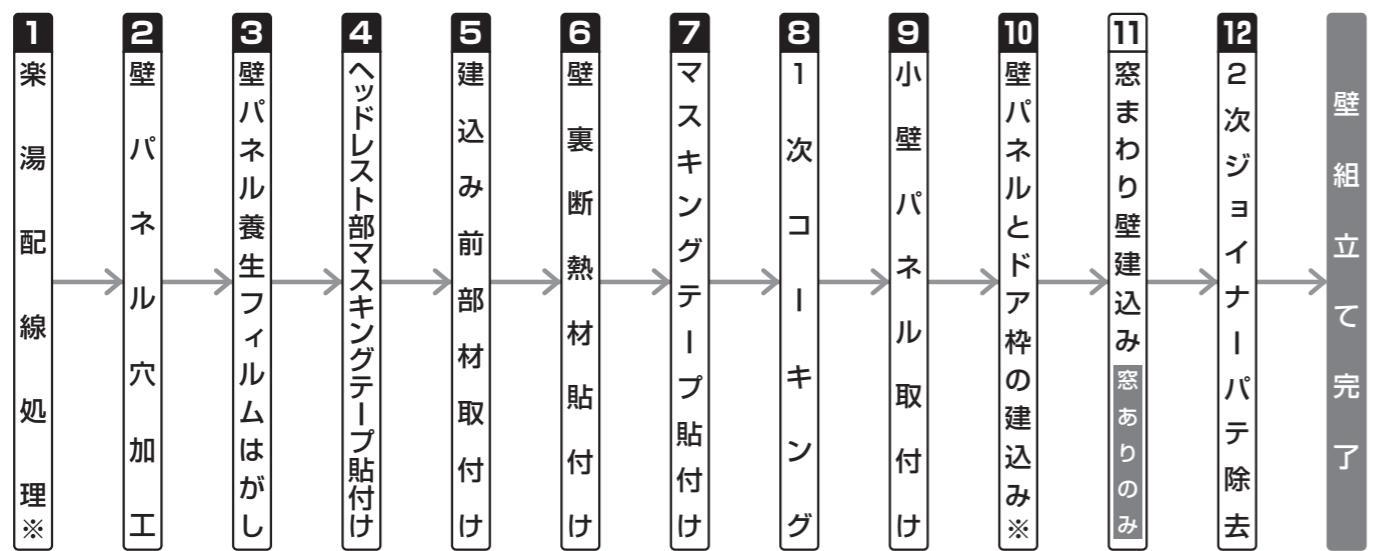


## 6 2次ジョイナー取付け



## D. 壁

※おそうじ浴槽付きは専用説明書参照



## ! 注意

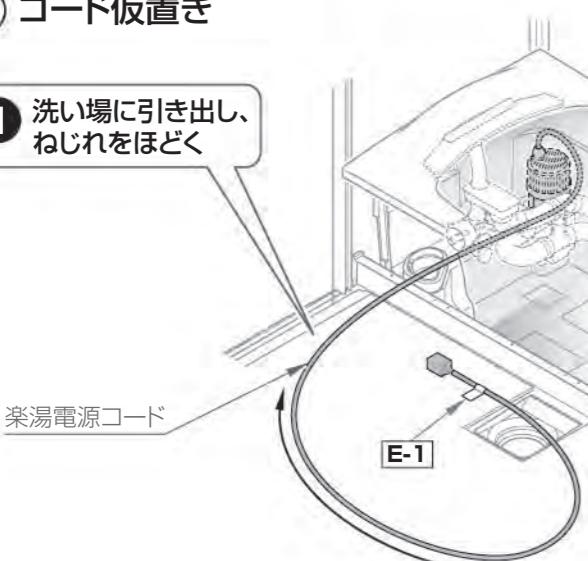


**H2300壁パネルの運搬・組立ては2人作業で行う**  
最大35kgと重いため、ひとりで作業するとけがをするおそれ

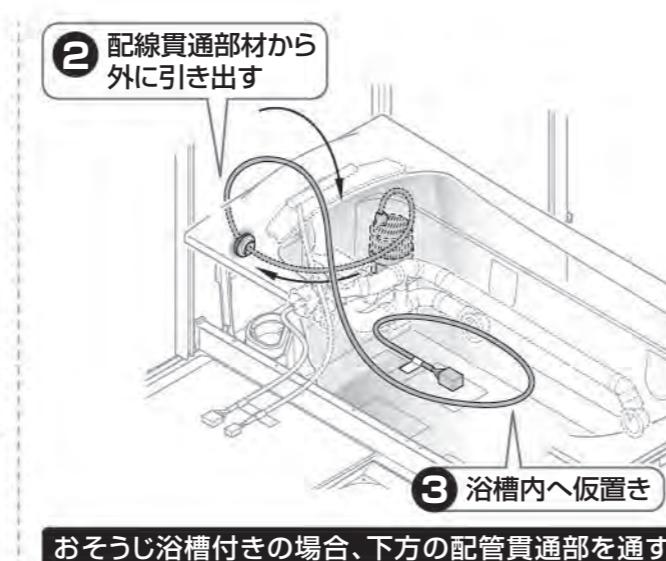
## 1 楽湯配線処理

## ① コード仮置き

① 洗い場に引き出し、ねじれをほどく



② 配線貫通部材から外に引き出す



③ 沐浴槽内へ仮置き

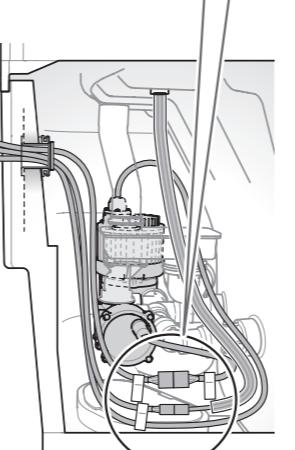
おそうじ浴槽付きの場合、下方の配管貫通部を通す

【三方弁中継コード/樂湯照明中継コード(調光調色照明の場合)】

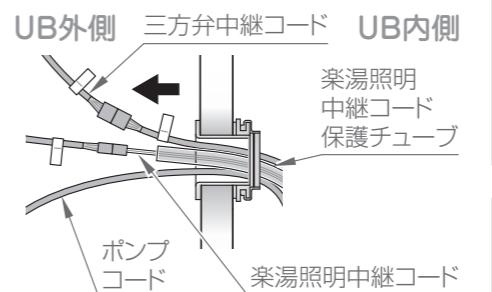
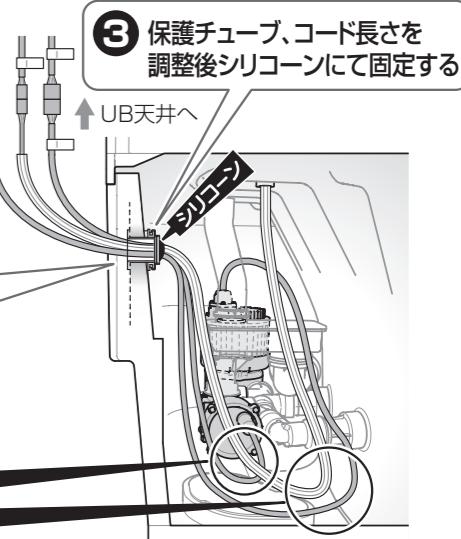
おそうじ浴槽付きの場合、下方の配管貫通部を通す  
内側に100mmほど引き込む

## ② 中継コードと機器の接続

## ① 中継コードをつなぐ

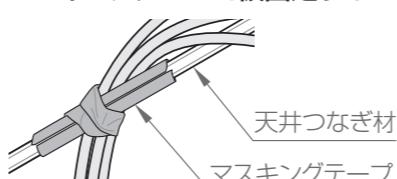
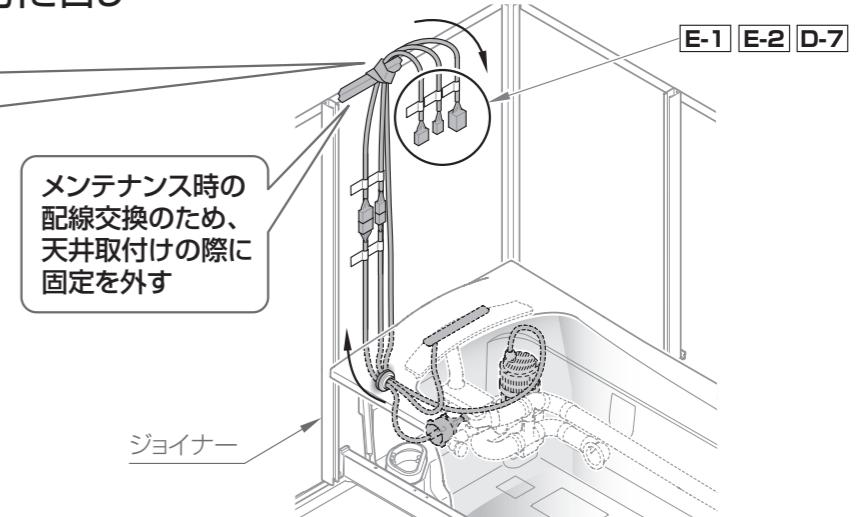


## ② コネクターと保護チューブの端部を浴室外へ出す

ホース・コードはたわませる  
UB外側への水漏れ防止

③ 保護チューブ、コード長さを調整後シリコーンにて固定する

## ③ 配線の天井つなぎ材への引き回し

落下防止のため  
マスキングテープで仮固定する配線が接する部分には  
マスキングテープを貼付け  
配線保護のため

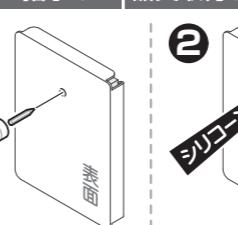
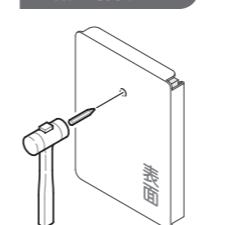
E-1 E-2 D-7

## 2 壁パネル穴加工

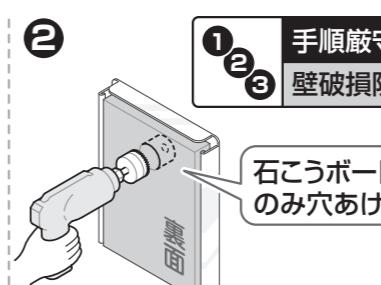
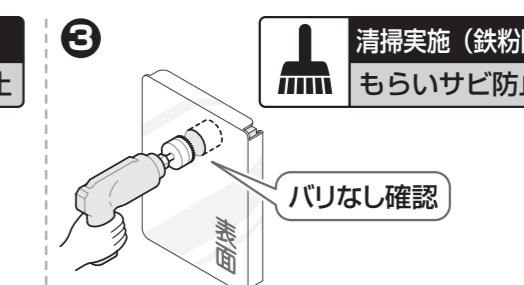
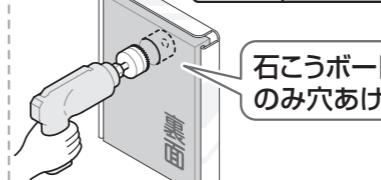
## 加工位置ケガキ図参照

穴加工指示なし

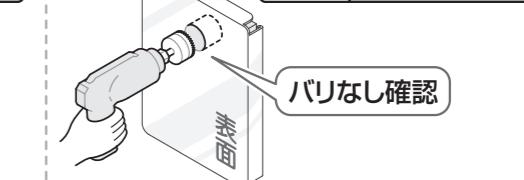
穴加工指示なし 器具取付け時

シリコーン  
シリコーン塗布  
水漏れ防止

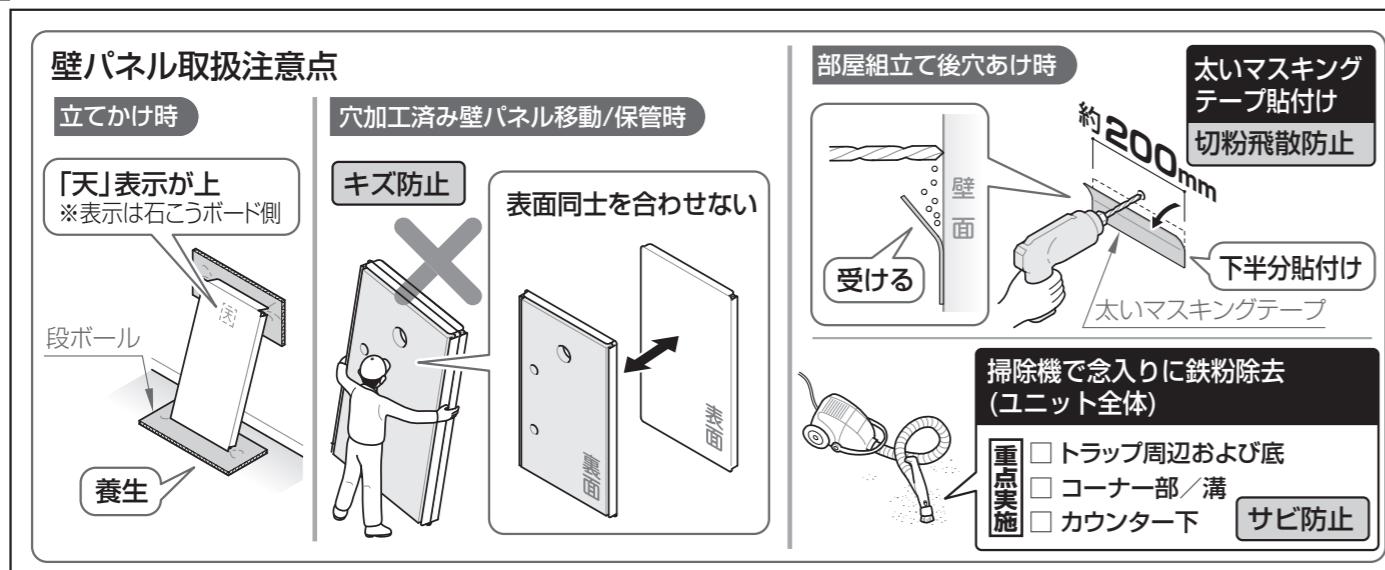
## 穴加工指示あり

手順厳守  
壁破損防止清掃実施 (鉄粉除去)  
もらいサビ防止

石こうボードのみ穴あけ



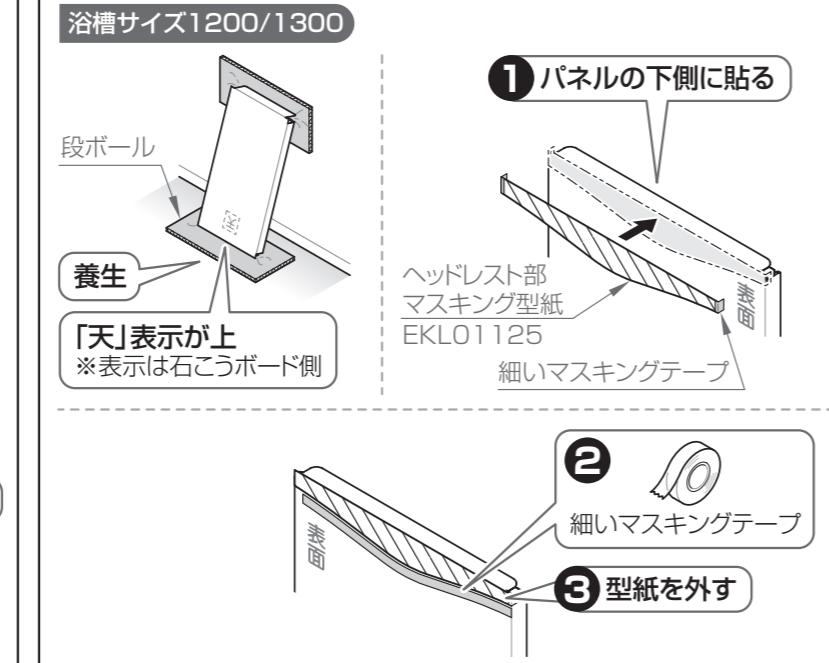
バリなし確認



### 3 壁パネル 養生フィルムはがし



### 4 ヘッドレスト部 マスキングテープ貼付け 必ず貼付け

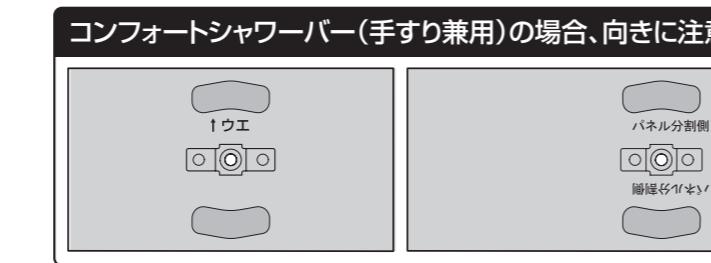
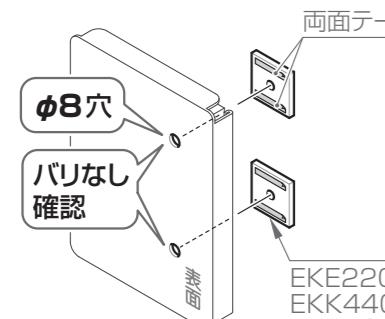


### 5 建込み前 部材取付け

貼付位置・方向 ケガキ図参照

スライドバー(メタル調) インテリア・バー(メタル調)

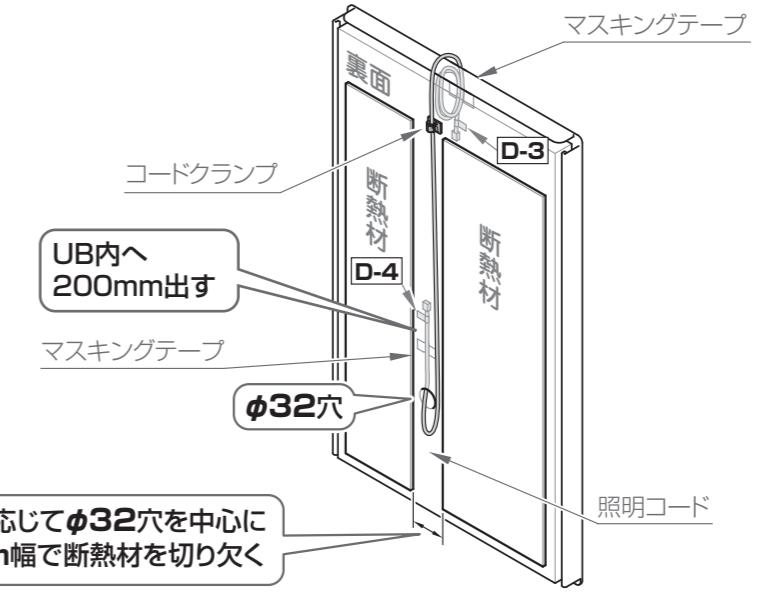
スライドハンガー付インテリア・バー(メタル調) コンフォートシャワーバー(手すり兼用)



インテリア・バー(後付け) 同梱 取付説明書参照

### 建込み前のコードの配線 ケガキ図参照

水栓カウンタ下照明

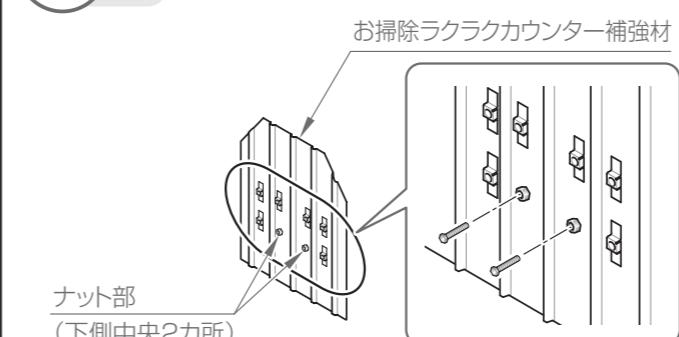


G/R/D/Cタイプ お掃除ラクラクカウンター

#### ① 壁裏補強鋼板取付け

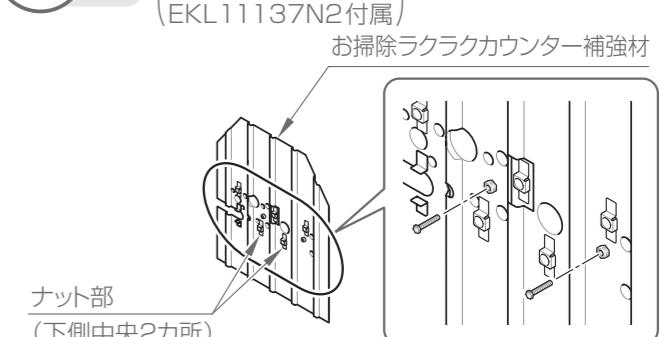
床ワイヤー洗浄とカウンタ下照明なし

##### (1) 補強材固定用ねじ取付け

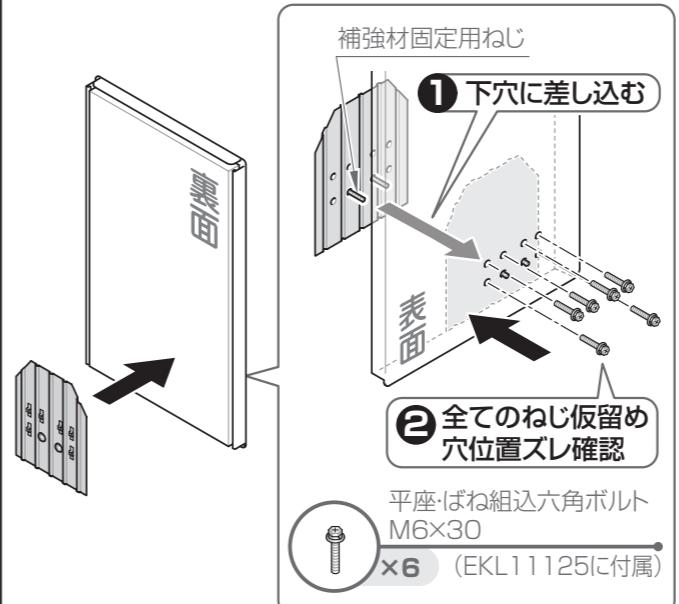
 六角小ねじM6×30  
×2 (EKL11125に付属)


床ワイヤー洗浄またはカウンタ下照明あり

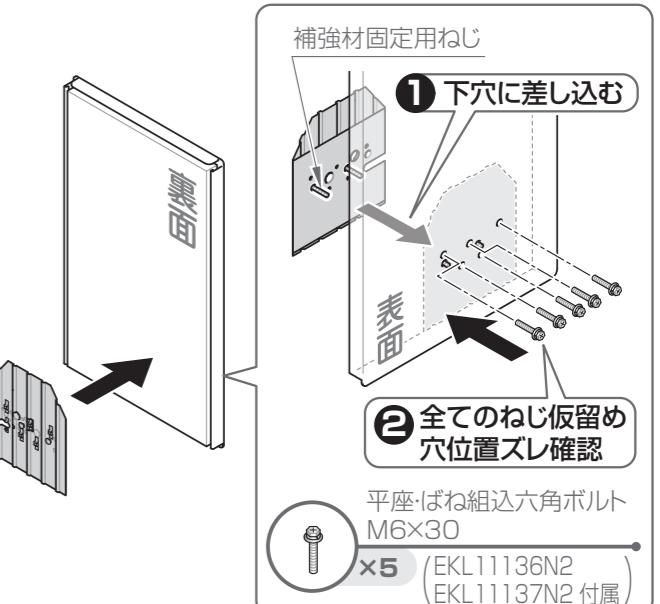
##### (1) 補強材固定用ねじ取付け

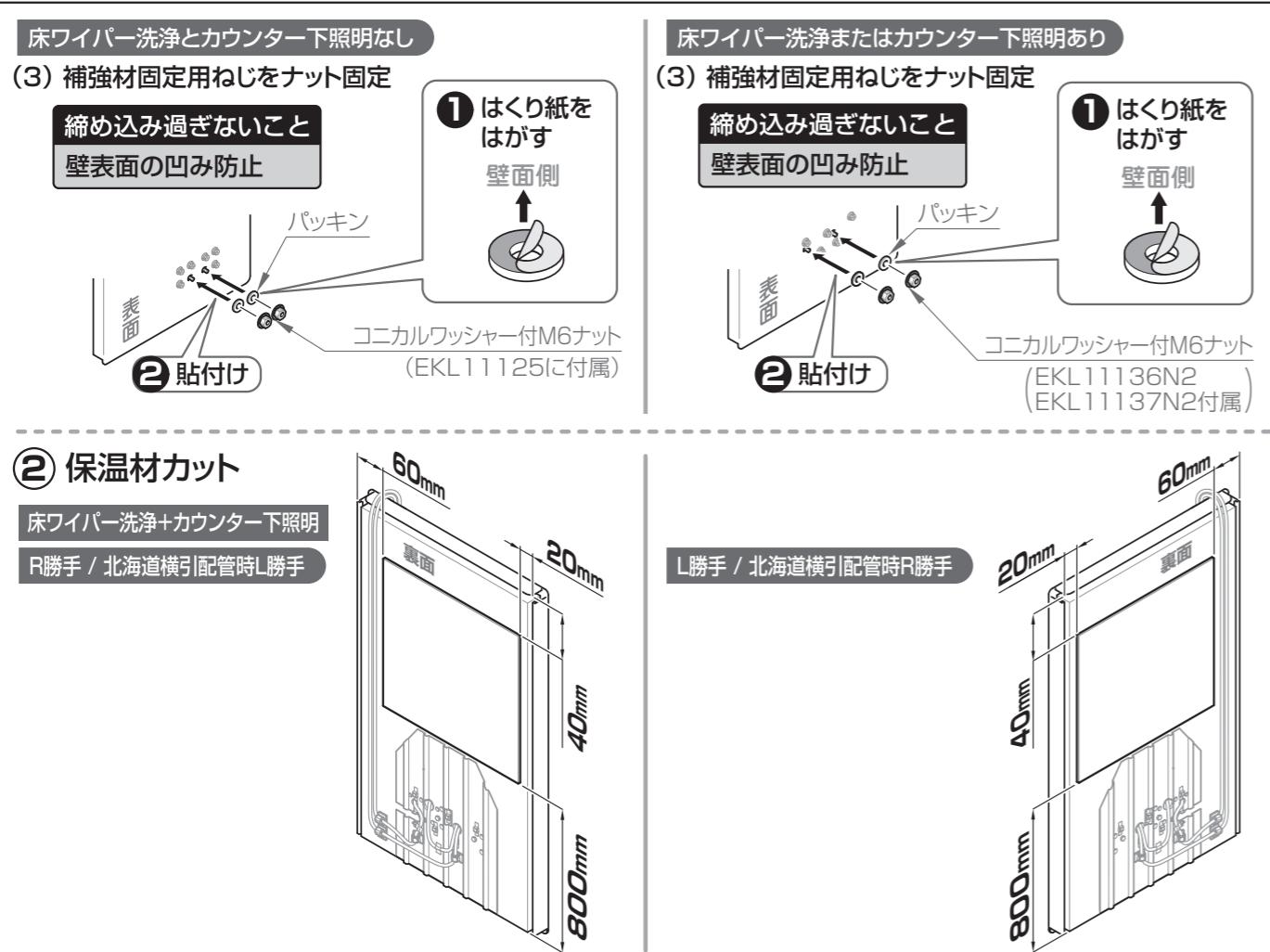
 六角小ねじM6×25  
×2 (EKL11136N2  
(EKL11137N2付属))


#### (2) お掃除ラクラクカウンター補強材取付け

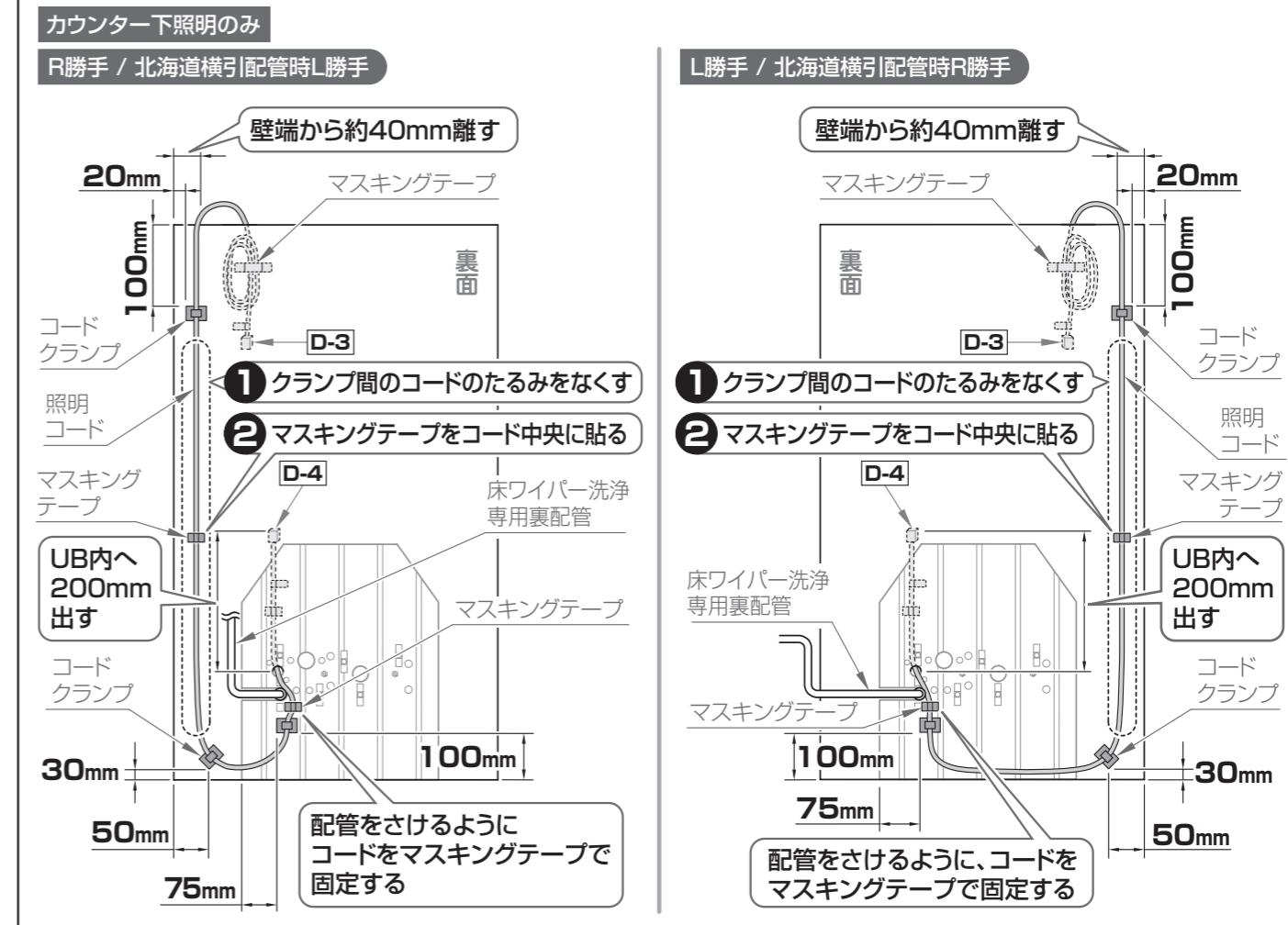
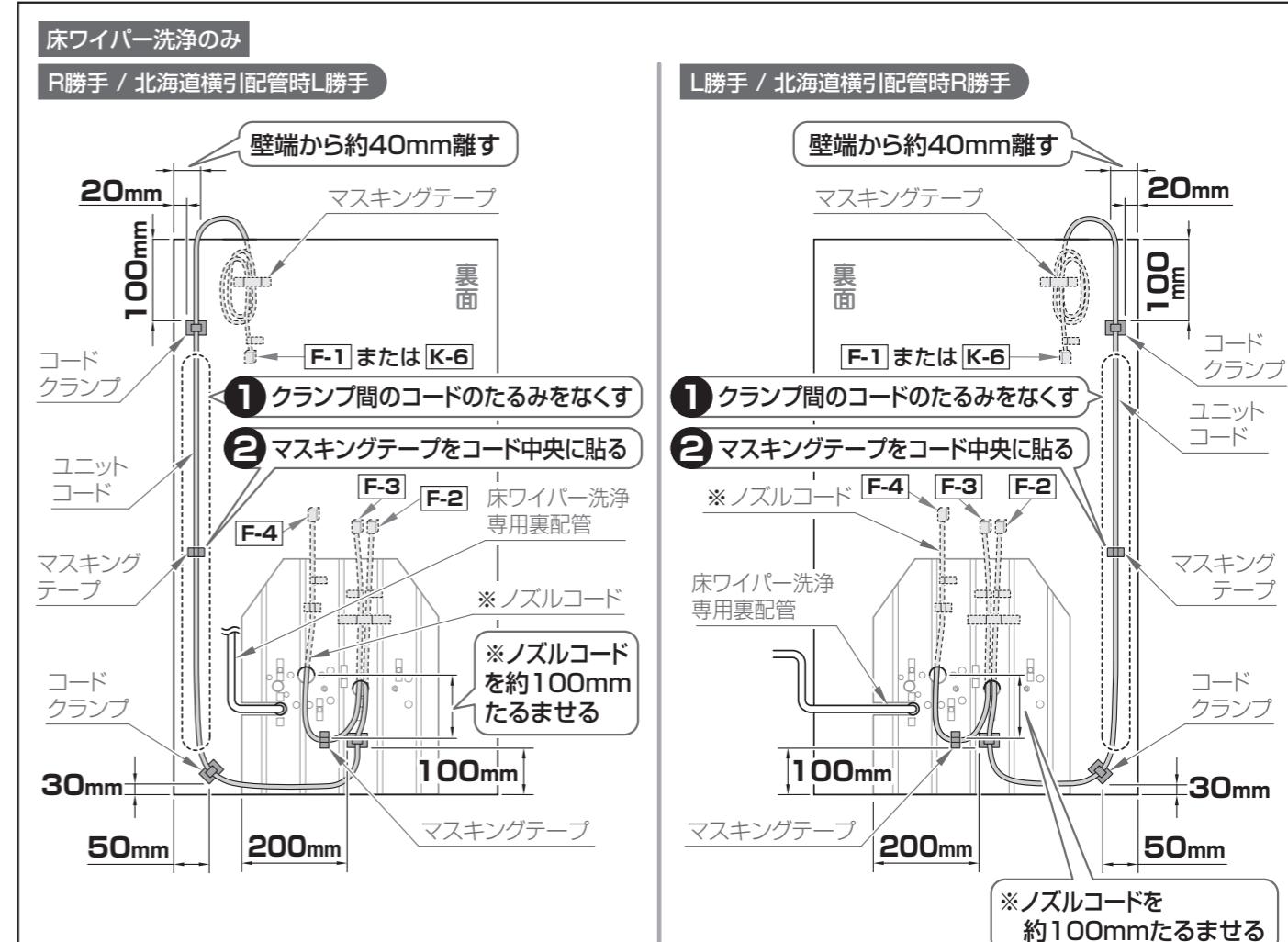
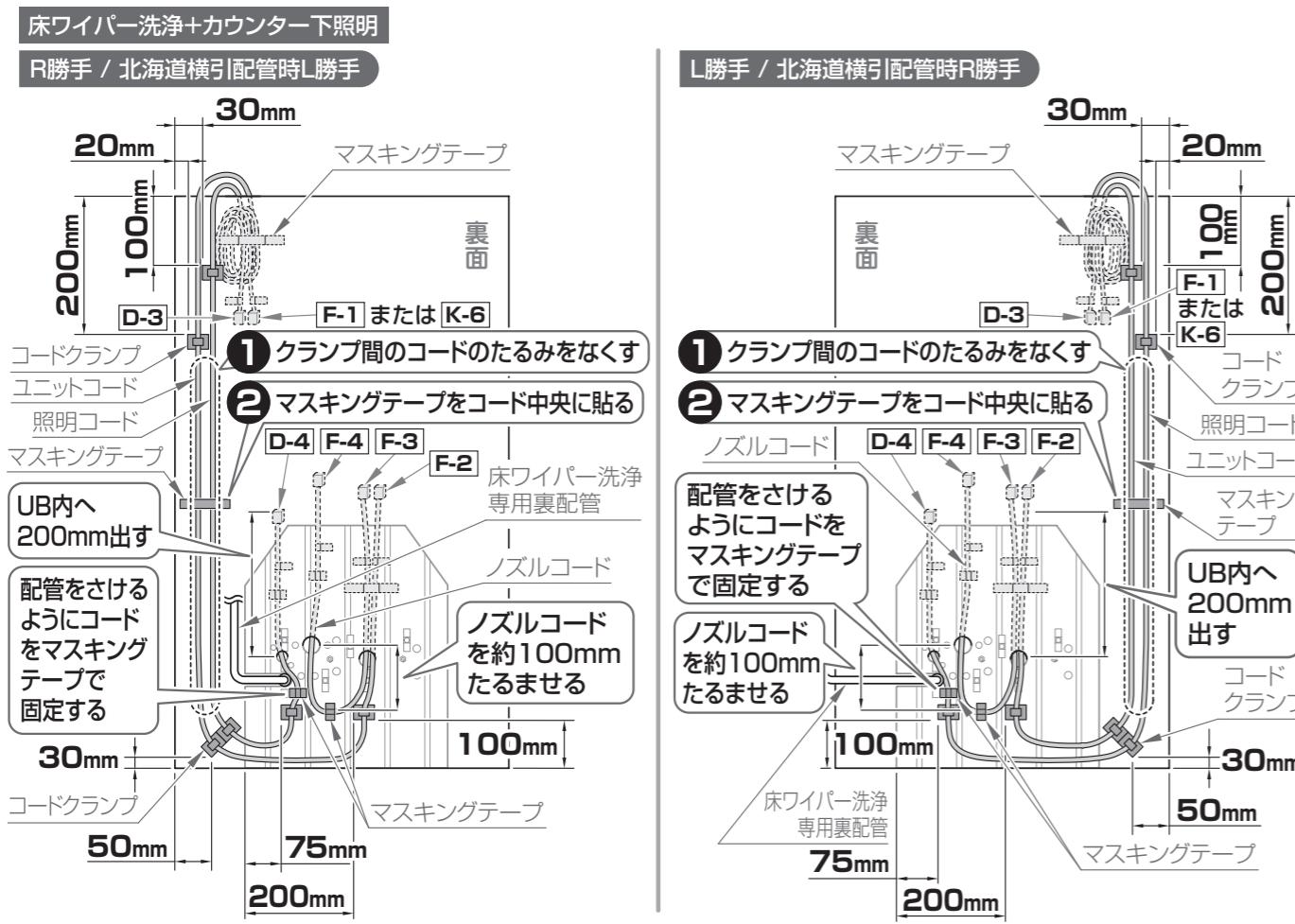


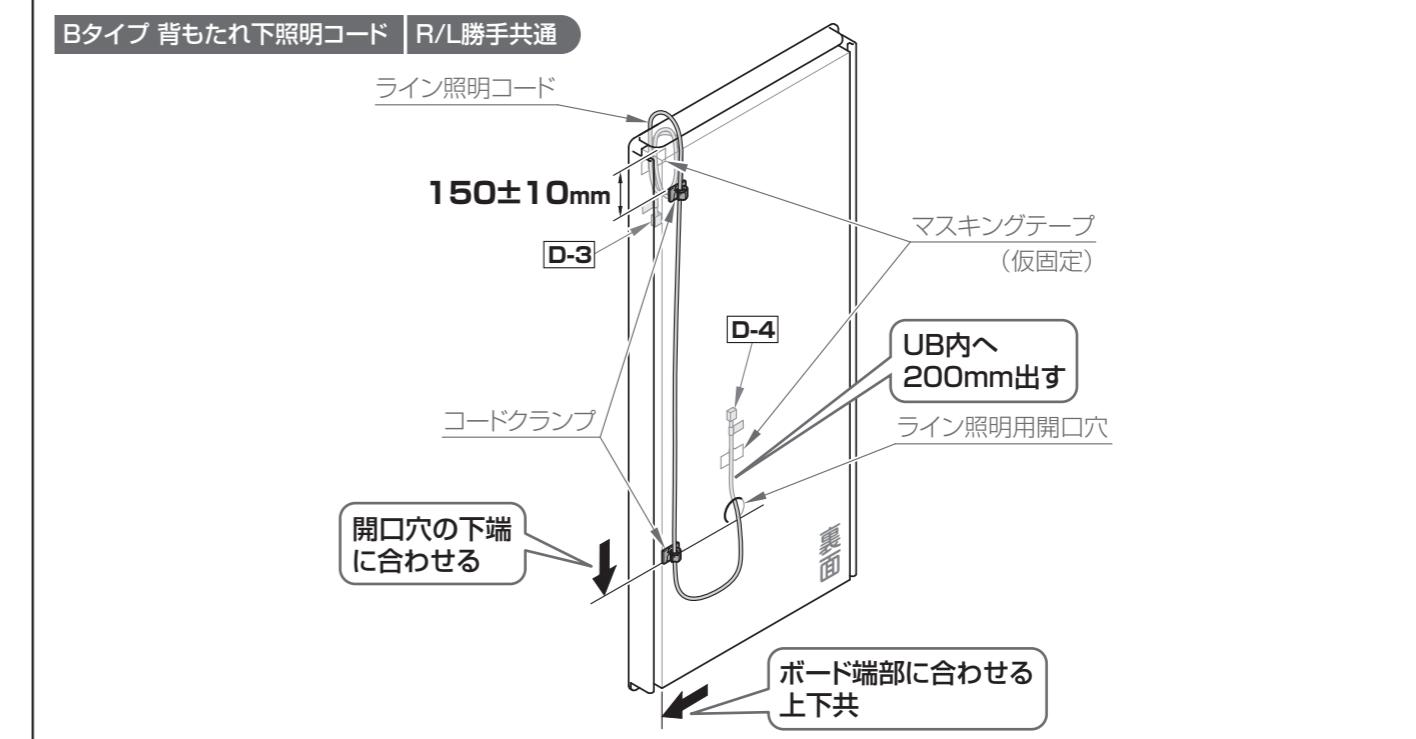
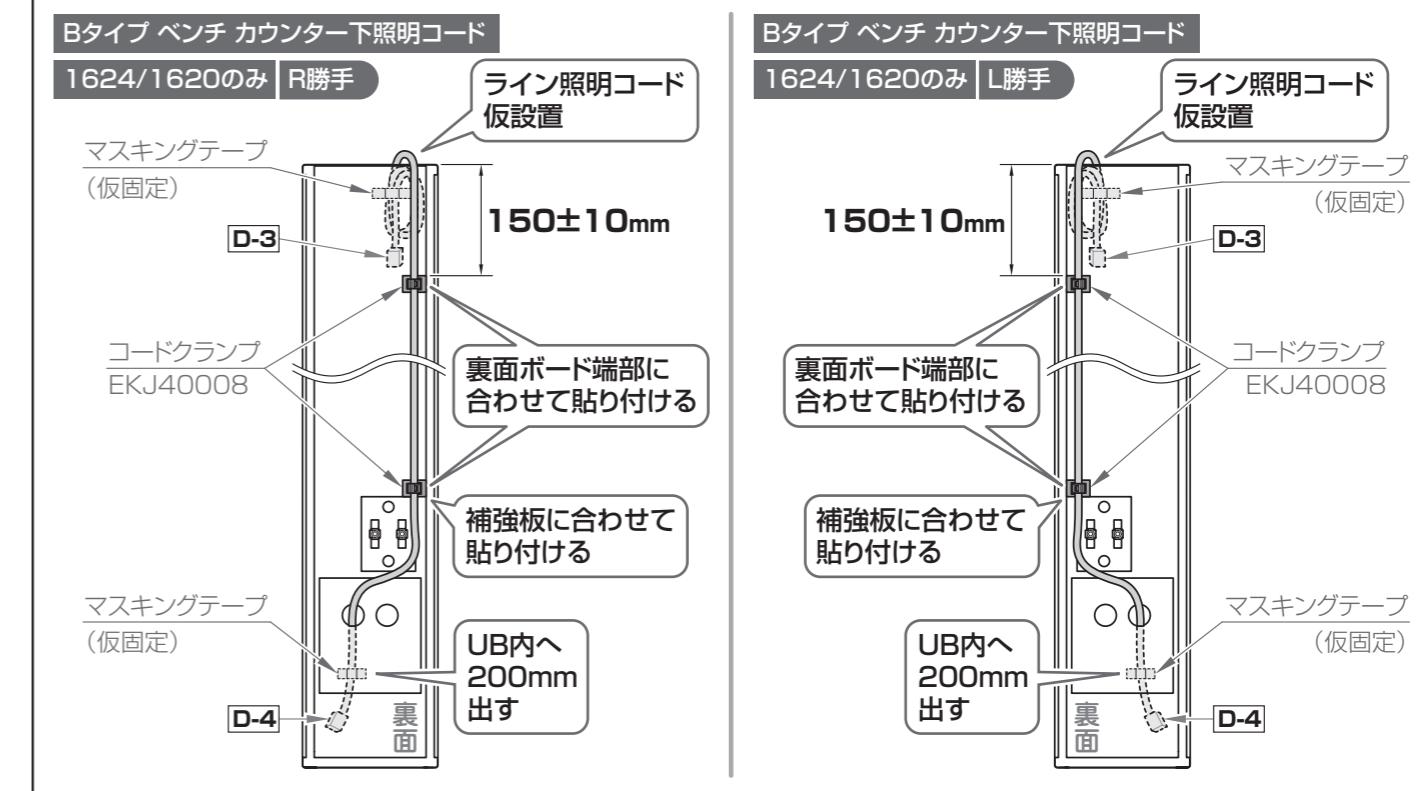
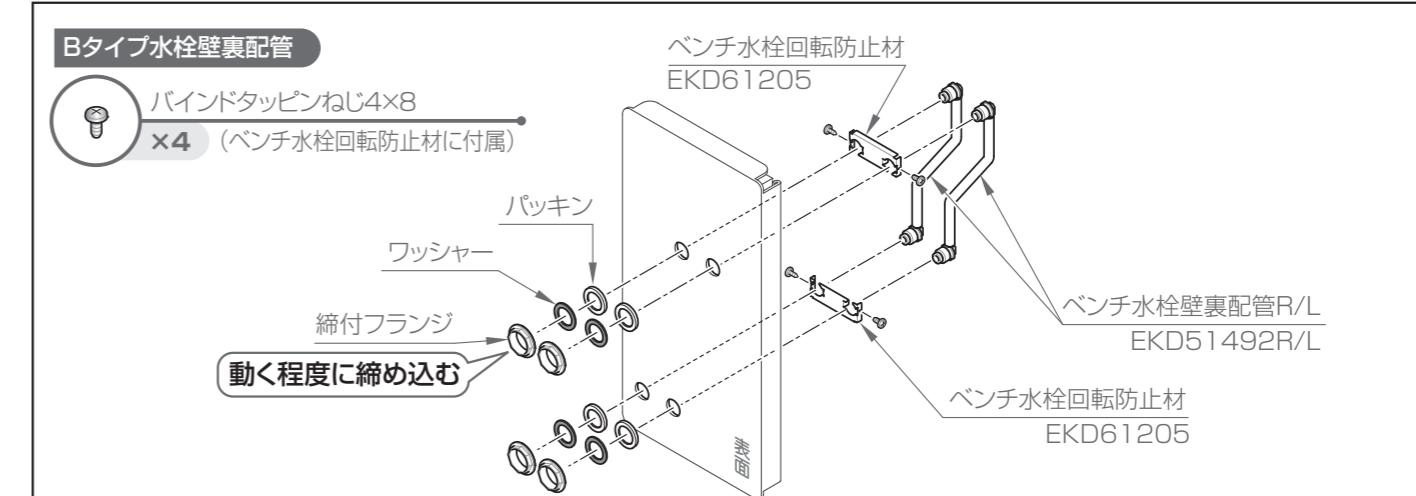
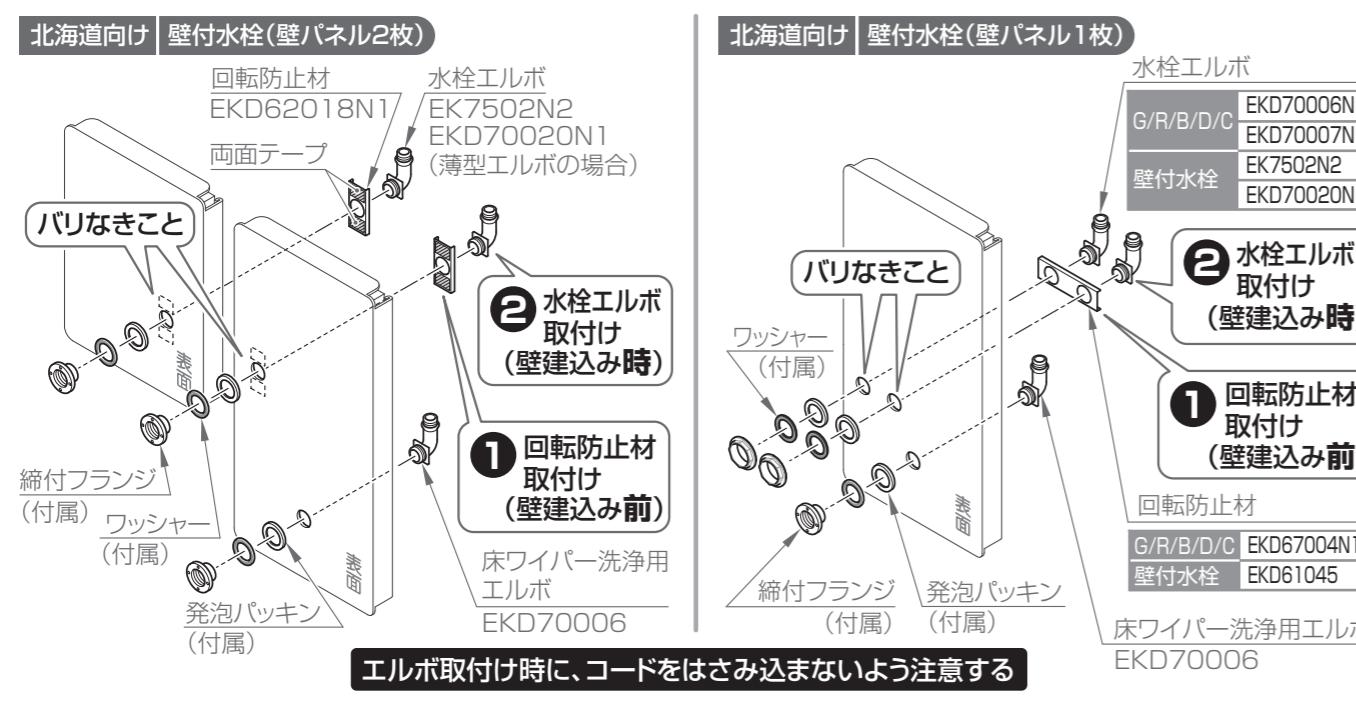
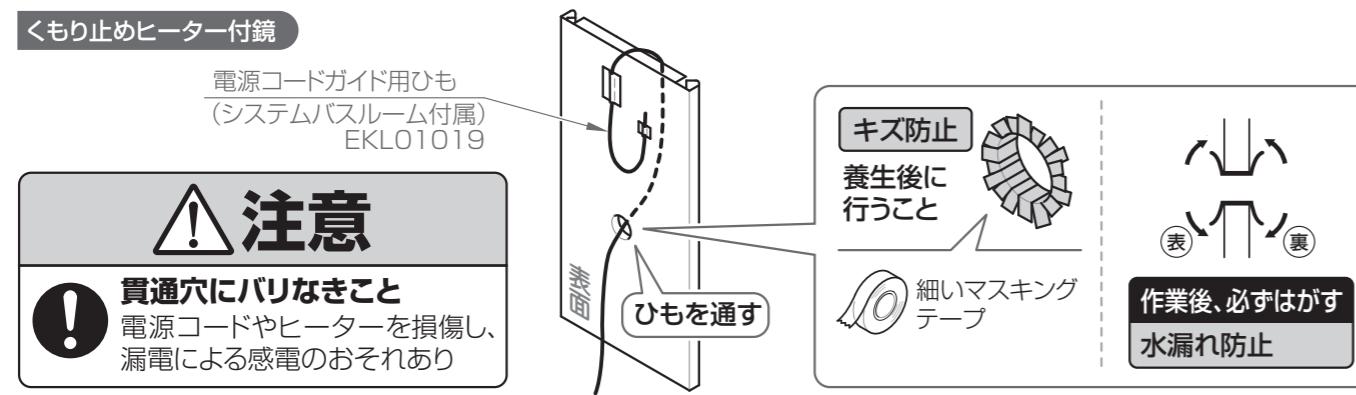
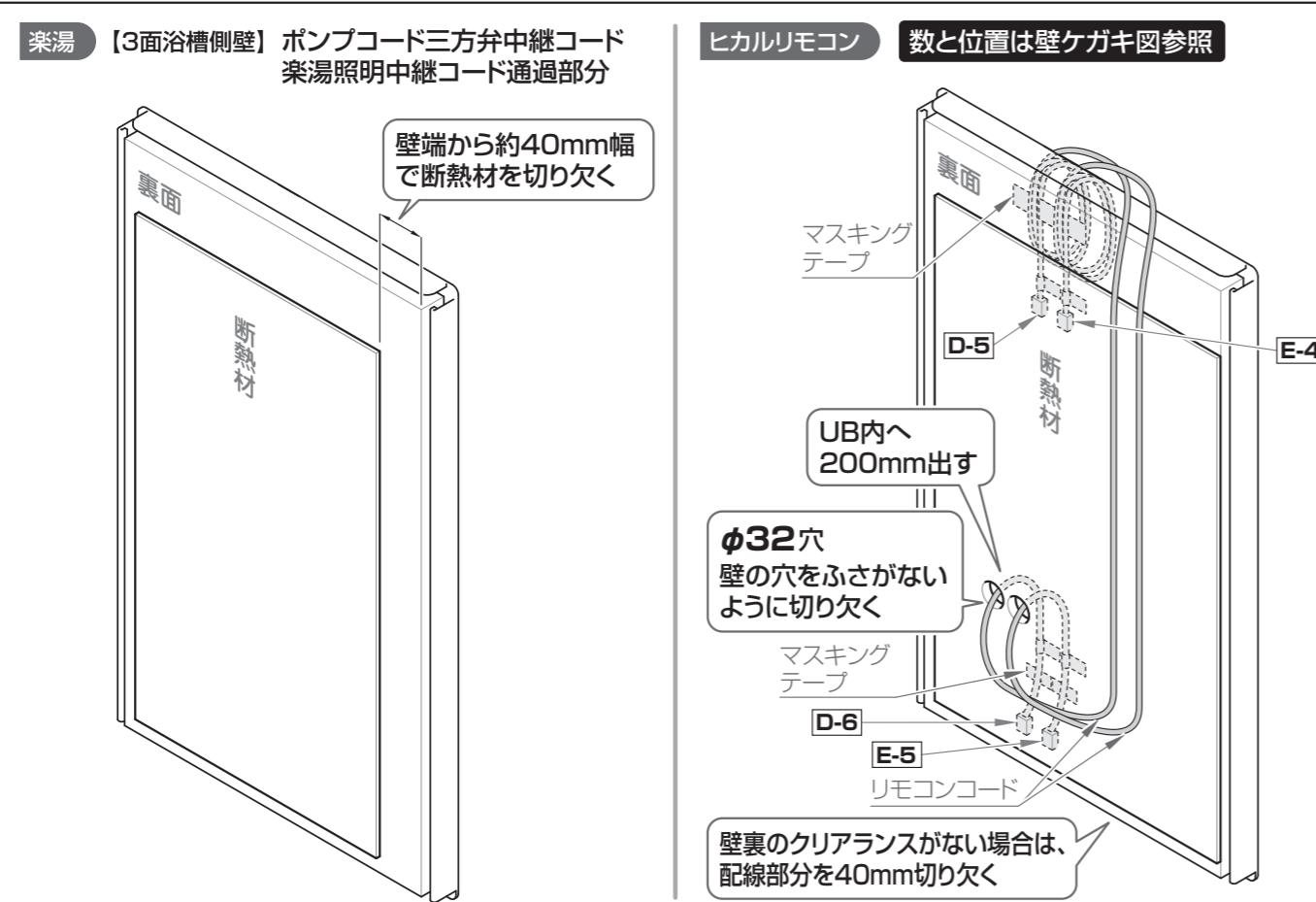
#### (2) お掃除ラクラクカウンター補強材取付け

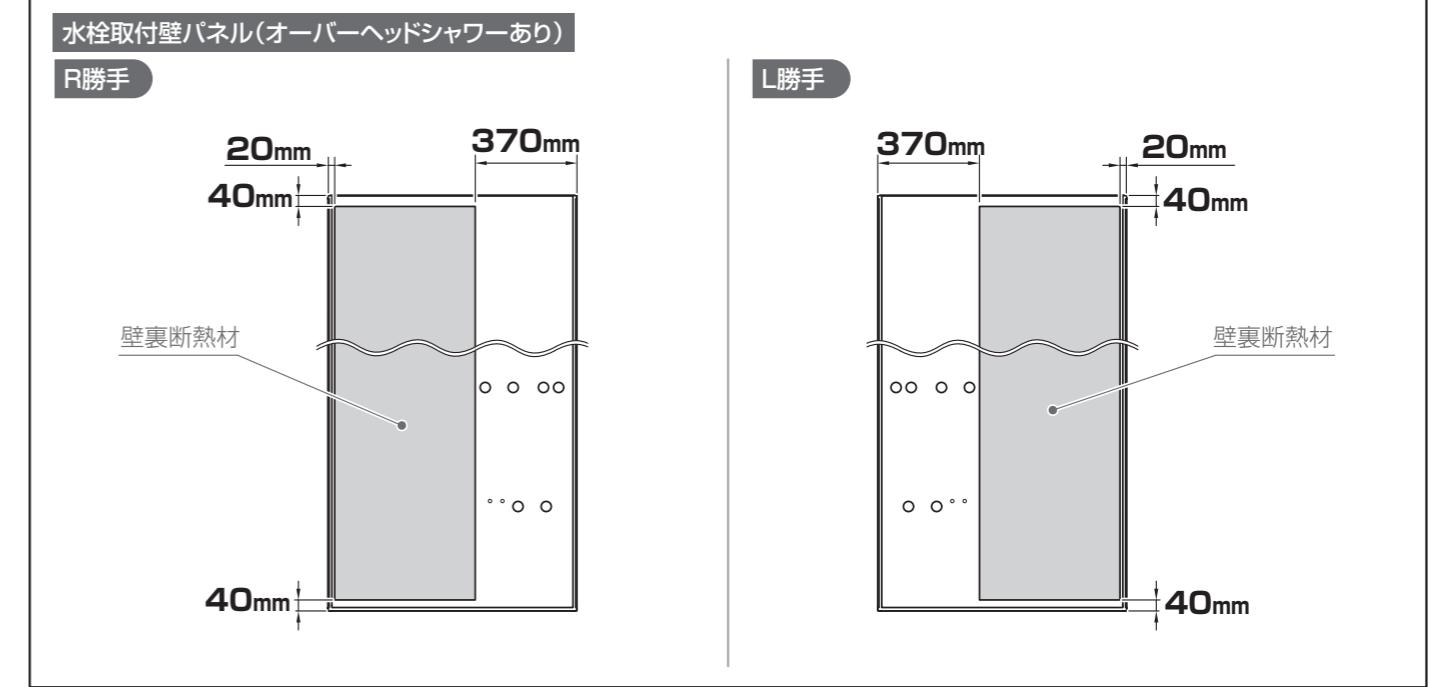
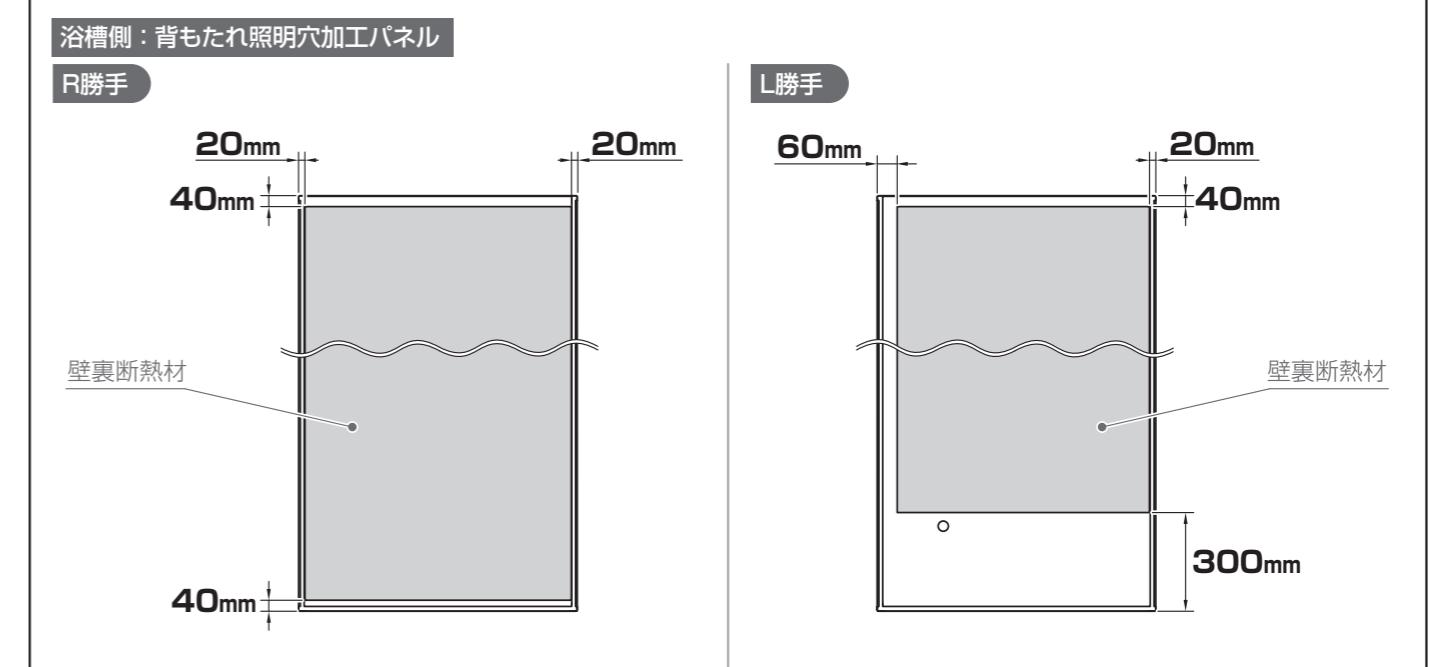
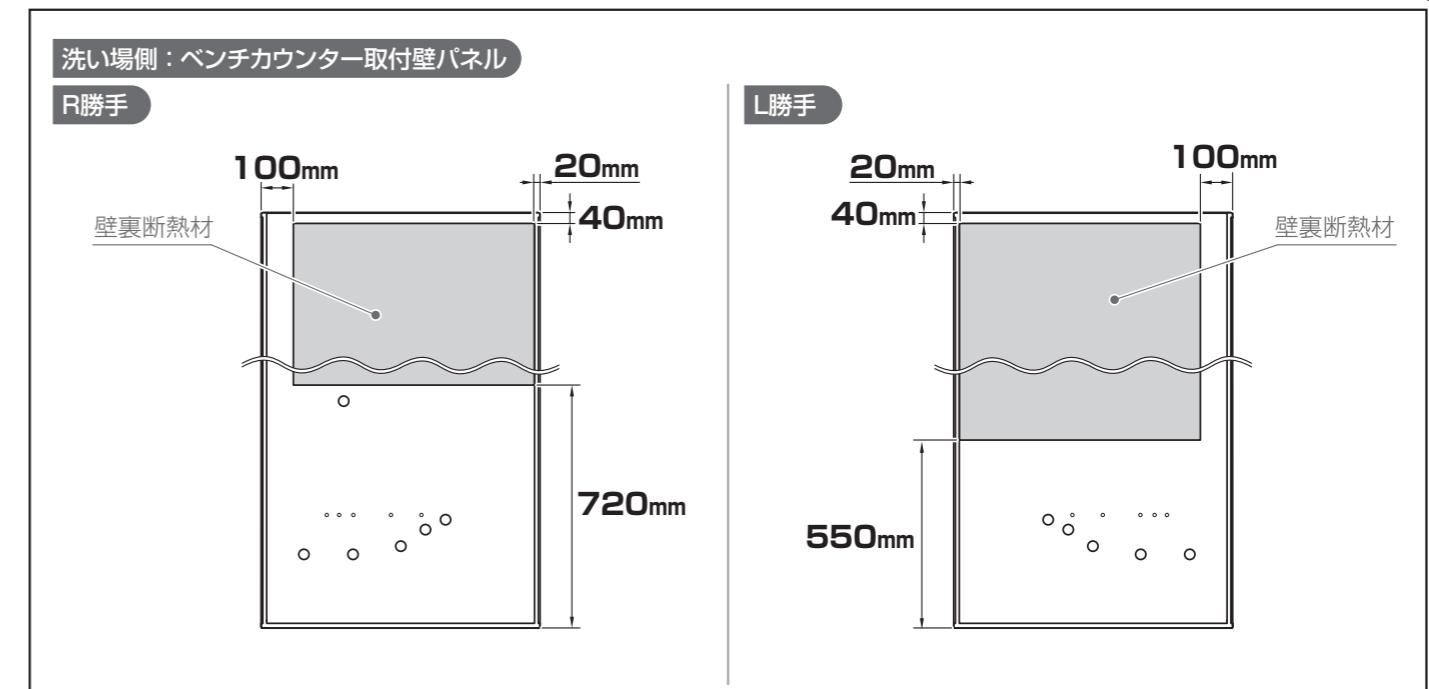
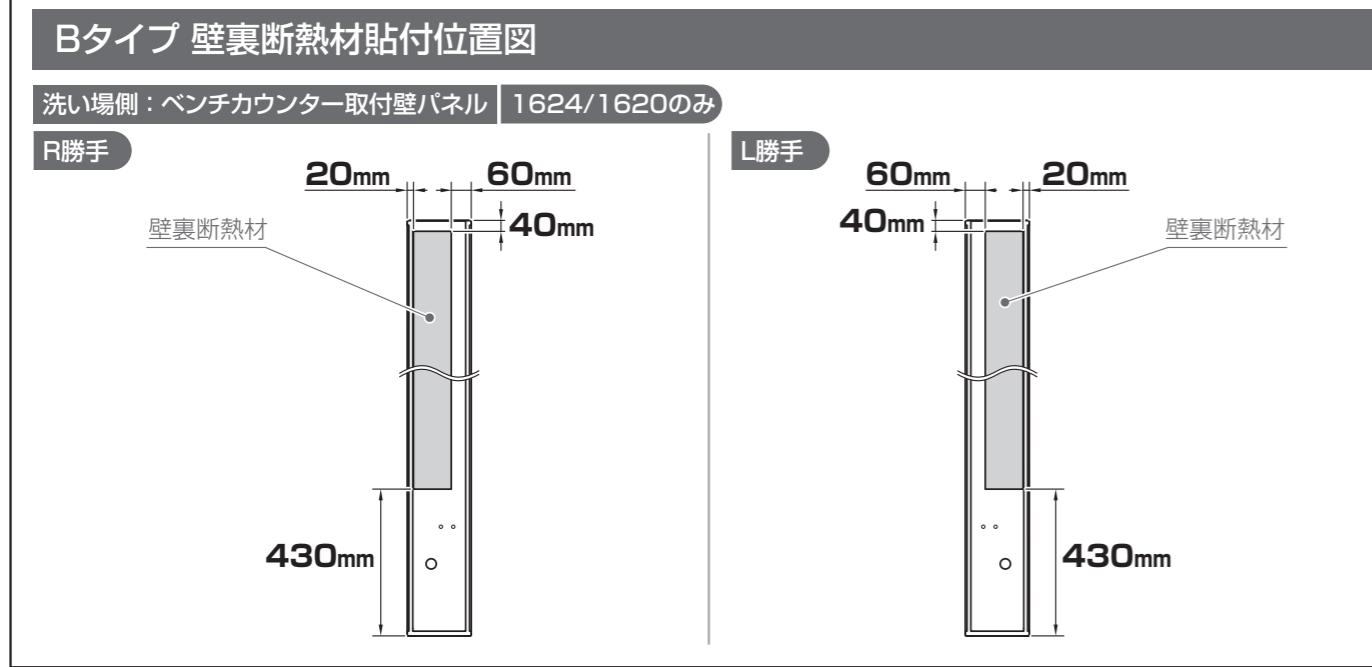
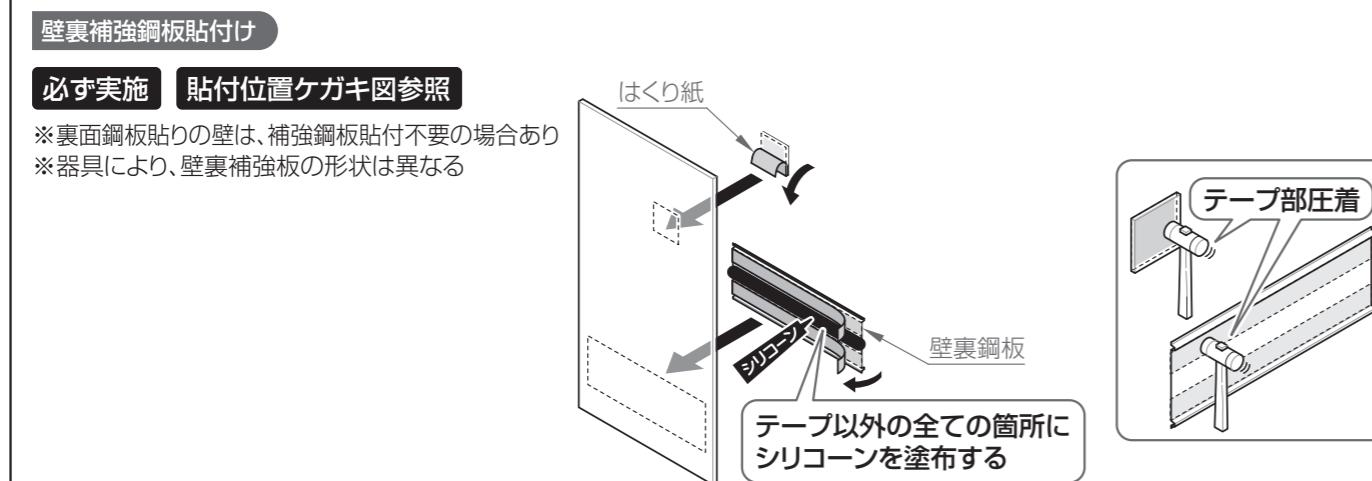
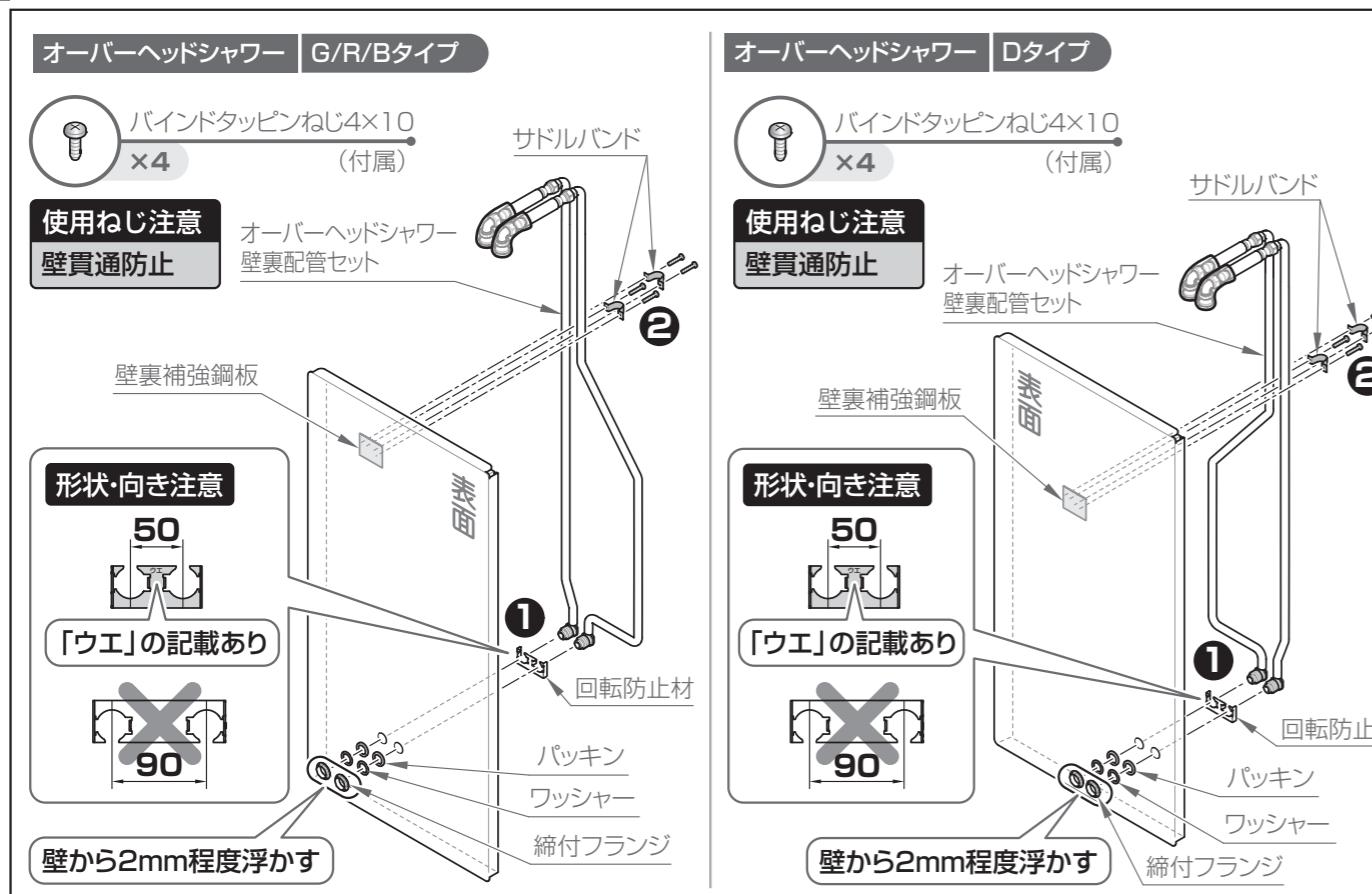


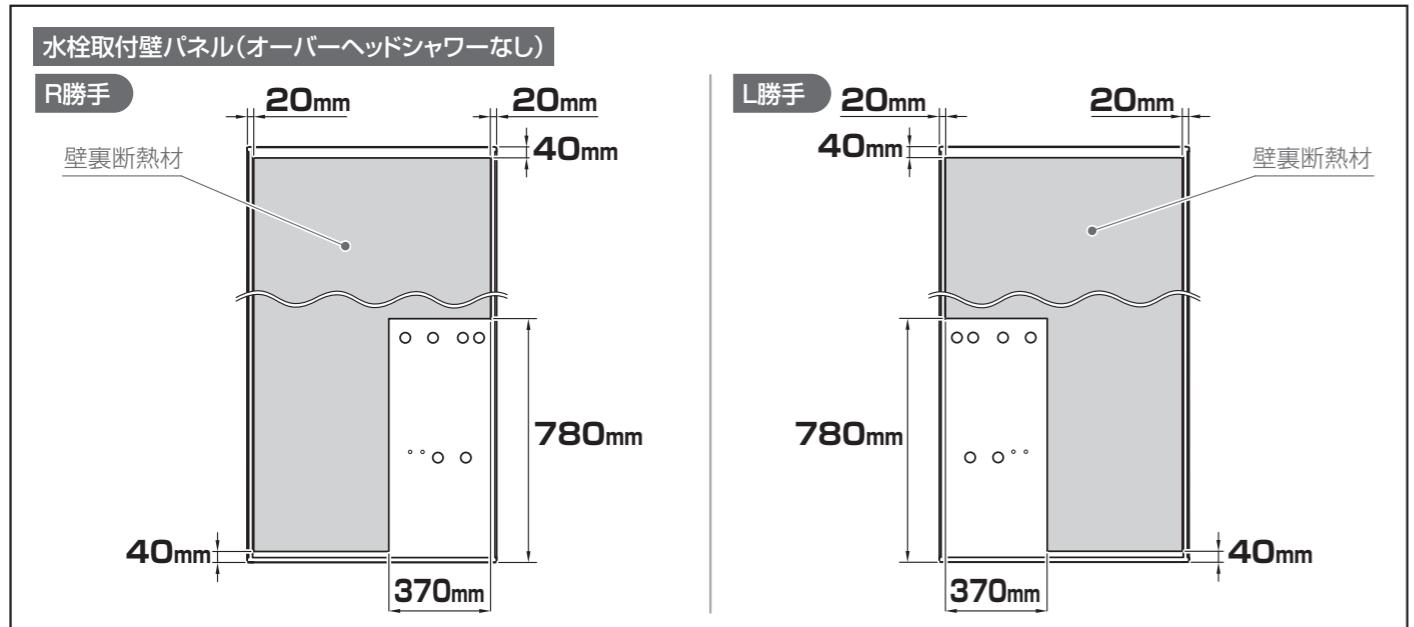


### ③ コードクランプ貼付け、コードの配線 ケガキ図参照



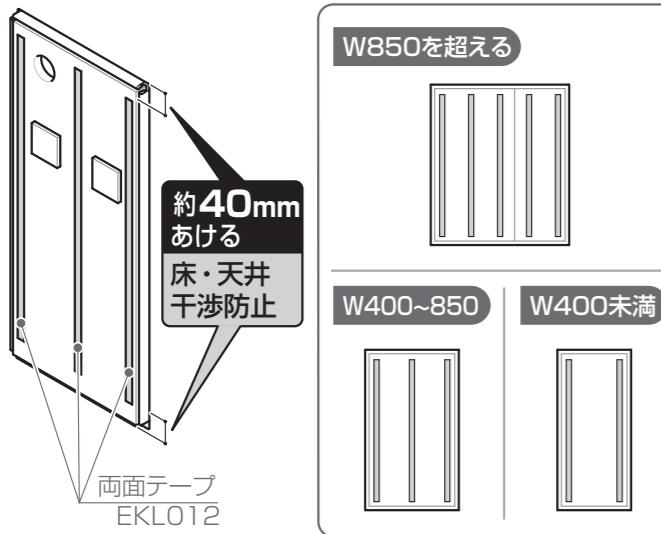






## 6 壁裏断熱材貼付け

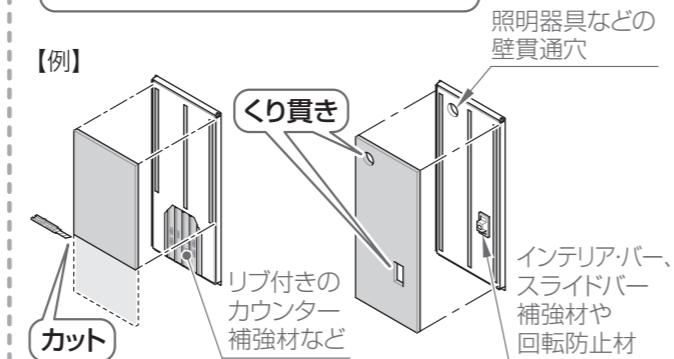
### ① 両面テープ貼付け



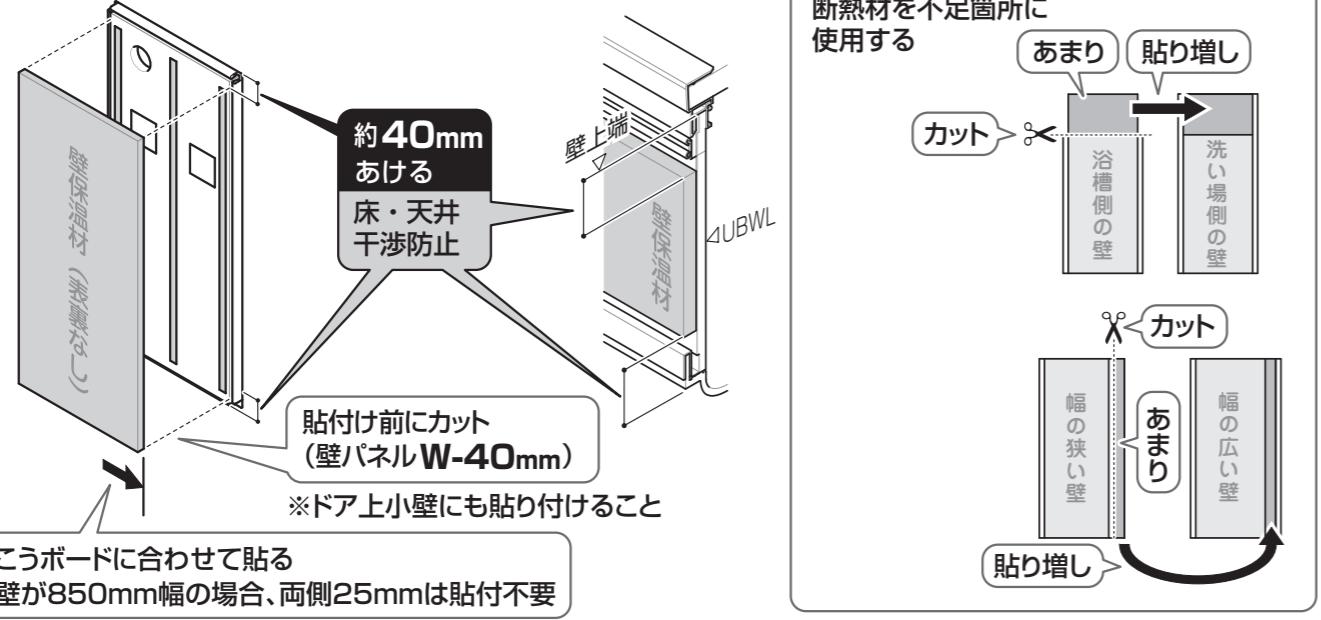
### ② 配管や補強材などの重なり部カット

【その他不要部】  
・片引戸および2枚引戸固定金具固定部 (F3-2ページ)  
※フラットな鋼板製補強材は重ね貼りOK

カウンターや水栓が取り付く面の  
断熱材のカットは壁ヶガキ図を参照

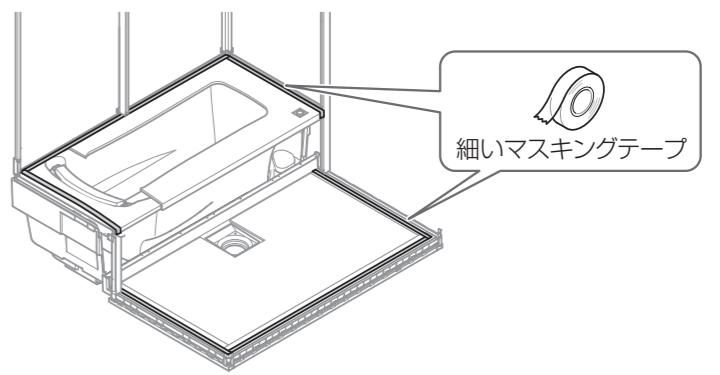


### ③ 壁断熱材貼付け 補強鋼板貼付け後



## 7 マスキングテープ貼付け

必ず貼付け  
1次シリコーンはみ出しによる汚れ防止



## 8 1次コーティング

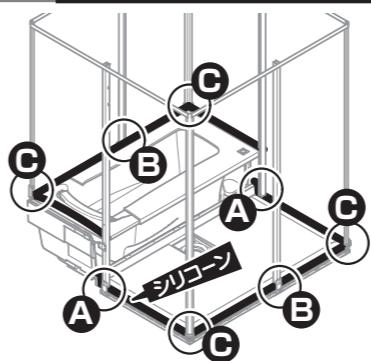
壁載せ面は全周つなげて塗布  
水漏れ防止

### 【洗い場床まわり】

床色	シリコーン色	品番
ライツ、セレーナ柄	ミルトホワイト	G967#MTW
オブレ柄	グレー	G967LG
ホワイト	ライトグレー	G967AGV1
グレー	ベージュ	G967AM
ベージュ	アンバー	G967MNG1
ブラウン	ミッドナイトグレー	
ブラック		

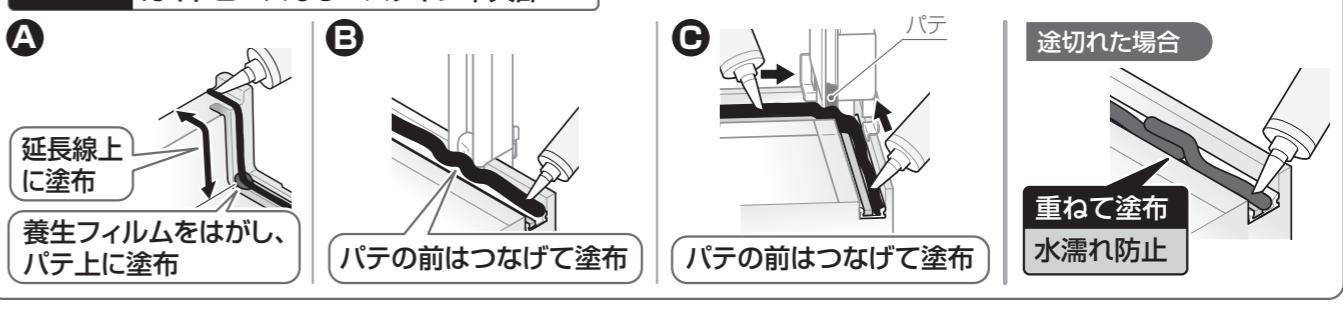
### 【浴槽まわり】

浴槽色	シリコーン色	品番
ホワイト	ミルトホワイト	G967#MTW
グレー	ライトグレー	G967LG
アイボリー	ホワイト	G967C
ピンク		
ブラウン	ブラック	G967K1
ブラック		



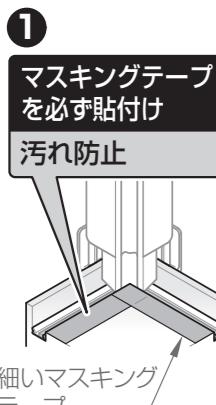
※図はガイドピースありの場合

シリコーン ガイドピースあり→パッキン外側凹み部  
塗布位置 ガイドピースなし→パッキン中央部

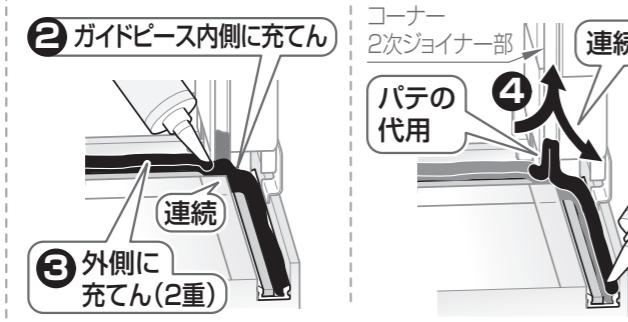


メンテナス  
要領 壁交換時のシリコーン塗布要領

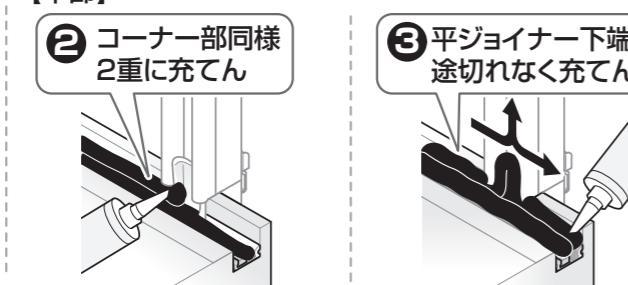
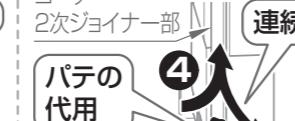
【コーナー部、平部共通】



【コーナー部】



【平部】

コーナー  
2次ジョイナー部連続  
パテの代用連続  
ガイドピースと  
床の間に充てん  
水漏れ防止

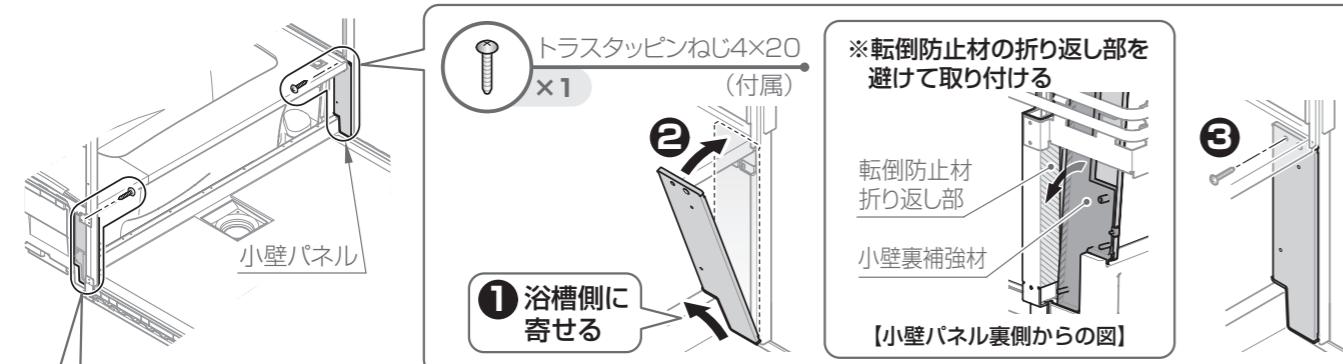
壁交換時ガイドピースがはがれた場合

ガイドピースと  
床の間に充てん  
水漏れ防止

## 9 小壁パネル取付け

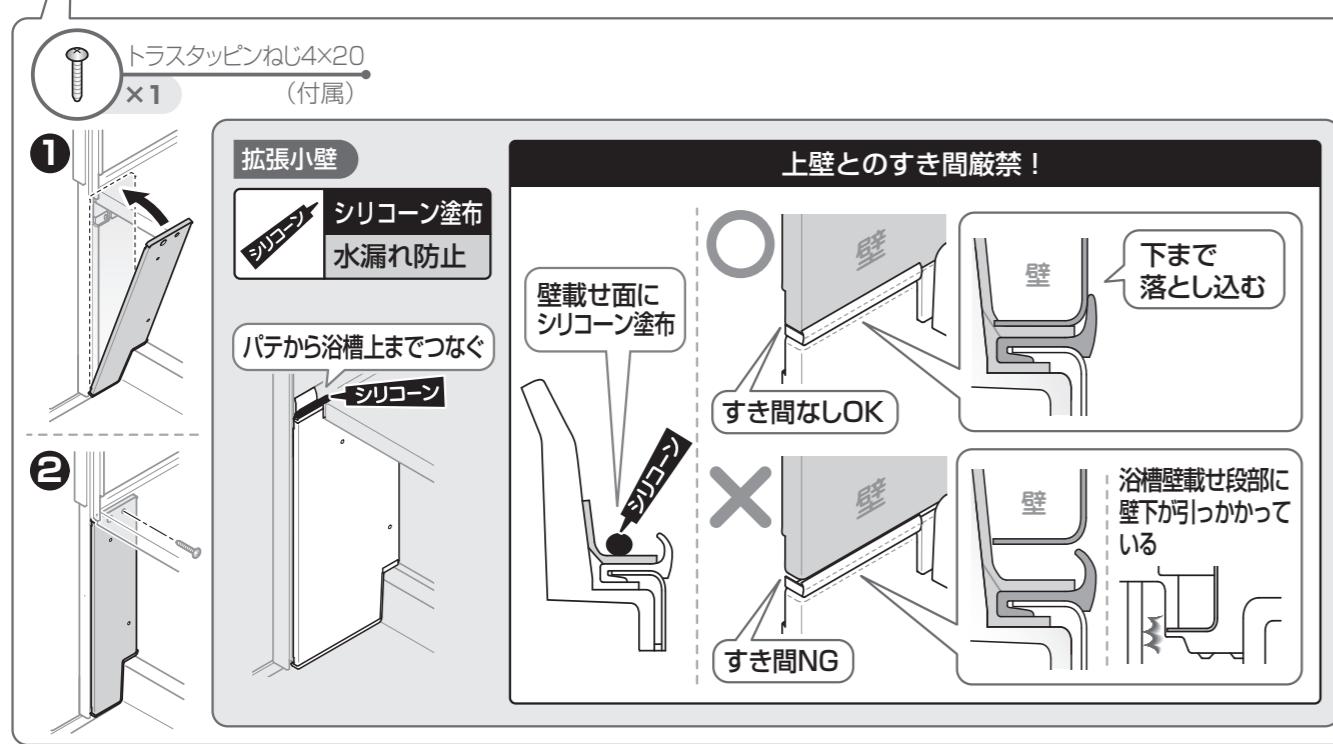
浴槽上の壁、横の壁取付け前に取付け

後から取り付けられなかったりパッキンが正確に取り付かなくなるため

トラスッピンねじ4×20  
×1 (付属)① 浴槽側に  
寄せる※転倒防止材の折り返し部を  
避けて取り付ける  
転倒防止材  
折り返し部  
小壁裏補強材  
【小壁パネル裏側からの図】

②

③



拡張小壁

シリコーン塗布  
水漏れ防止パテから浴槽上までつなぐ  
シリコーン壁載せ面に  
シリコーン塗布

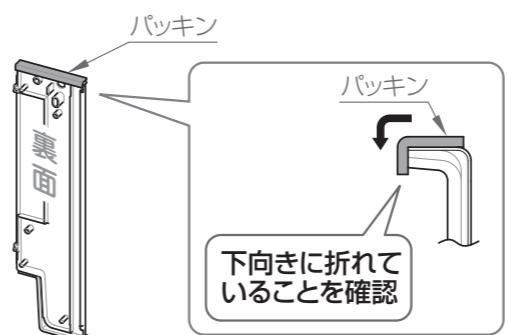
すき間なしOK

浴槽壁載せ段部に  
壁下が引っかかっている

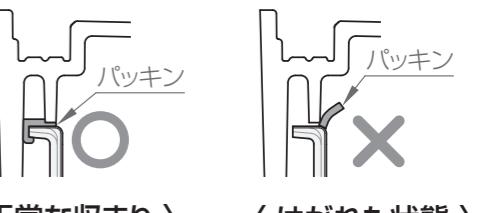
すき間NG

上側パッキンはがれ注意

## 【取付け前】

パッキン  
下向きに折れて  
いることを確認

## 【取付け後】



&lt; 正常な収まり &gt;



&lt; はがれた状態 &gt;

## 10 壁パネルとドア枠の建込み

## &lt;建込み上のポイント&gt;

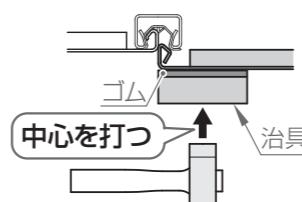
組立治具使用前

汚れやほこりは取り除く  
キズ防止

壁パネルにほこりが付着した場合

きれいなぬらした布でふく  
(乾いた布は×)

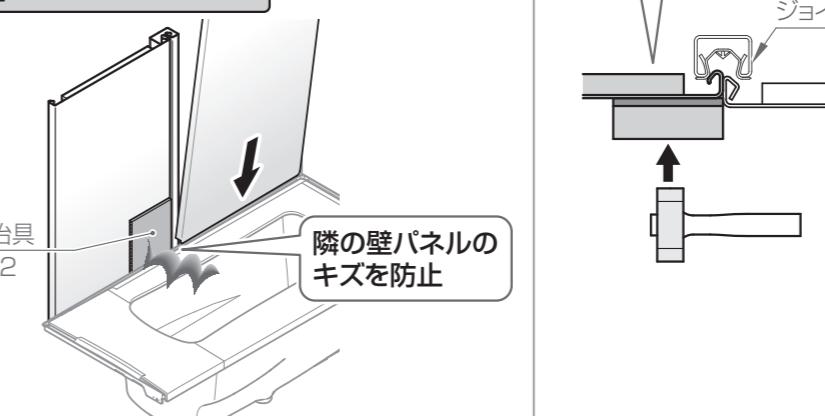
## 壁パネルの打ちかた

・治具は壁端に合わせる  
・治具は縦向きで使用  
打こん防止

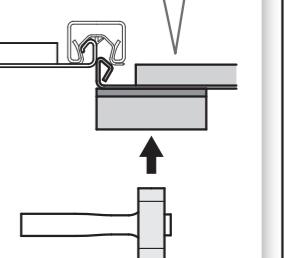
## 壁パネルのキズ防止

先に建て込んだ壁に養生をする  
キズ防止壁キズ防止治具  
EKL00162隣の壁パネルの  
キズを防止

## ジョイナーが後ろに外れた場合

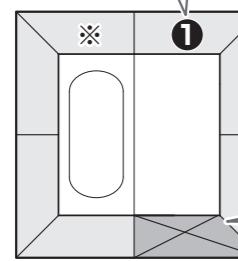
① 先に建てた壁をはめ込む  
ジョイナー

② 反対側をはめ込む



## ① 建込み はみ出したシリコーンはふき取る

壁裏配管の壁から建て込むと壁裏配管を引き込みやすい



ドア枠建込み時、レベル調整すること(F3-1、F4-4ページ参照)

## ドア枠の準備

- 折戸/開き戸 F1-1ページ参照
- 引戸 F2-1、F4-1ページ参照
- FIX窓 F5-1ページ参照

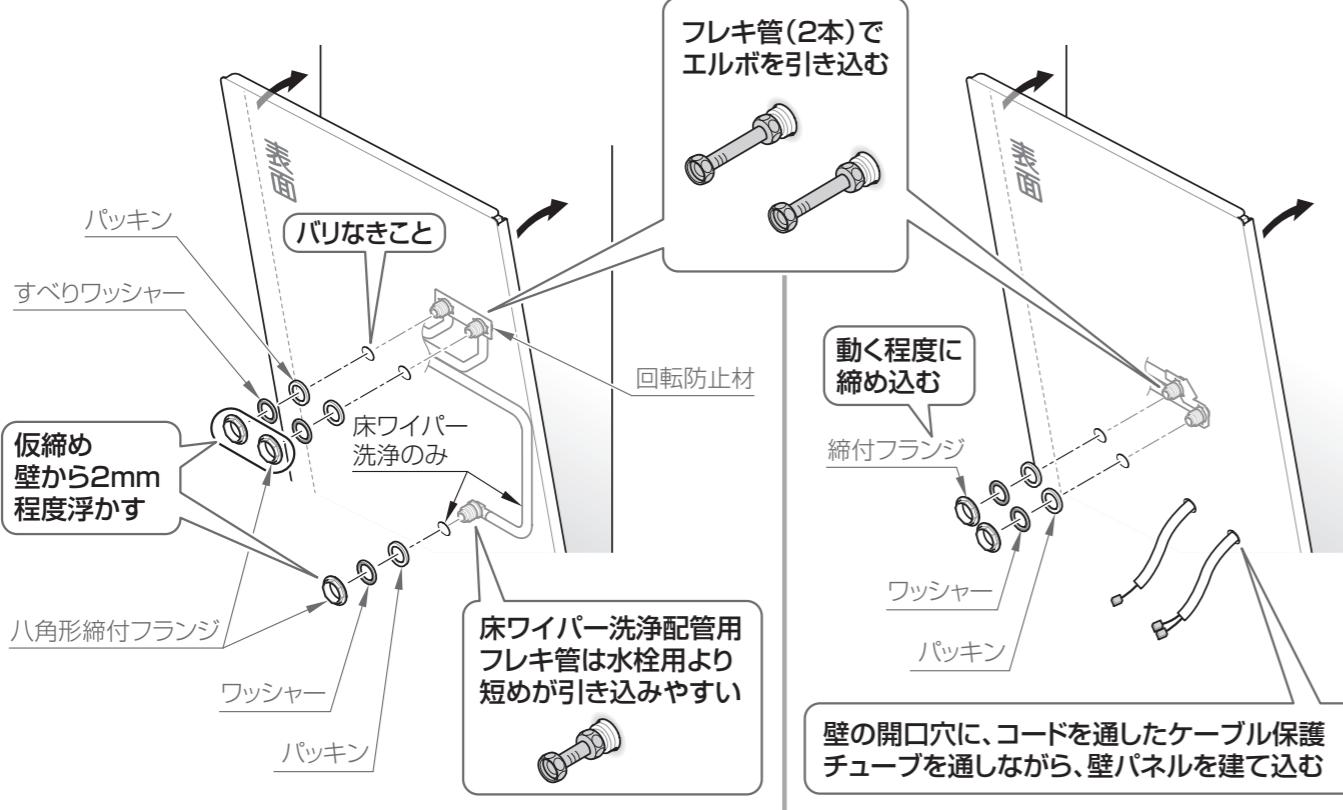
※おそうじ浴槽付きは配線のクランプ止めあり

壁裏配管あり

## Bタイプ(ベンチカウンター)

※図は1620/1624サイズR勝手の場合

フレキ管(2本)でエルボを引き込む



## ② コーナー目地仮打ち ガタツキなきこと ※コーナー目地の代わりに段ボール使用可

浴槽側と洗い場側で長さが異なります

## ② 天井側を打ち込む

① 下部を壁載せ面に押し当てて、打ち込む  
必ず下に押し当てる  
水漏れ防止

150~200mm

※完全打込みはドア調整・固定後



以下対象ドアの場合は、コーナー目地色に注意

4本のコーナー目地の色が2本ずつ異なる場合あり

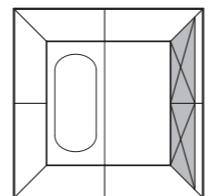
※以下に該当しない場合は、周辺パネルに合わせて4本とも同色になる

開き戸(W800)+FIX窓(W800/850)(フルタイプ)

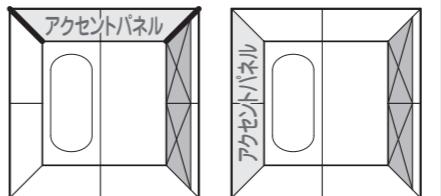
フルスクリーン片引戸

## ■ドア位置B/Dかつドア上小壁ありの場合

&lt;4面同色&gt;

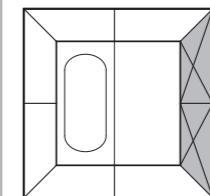


&lt;正面アクセントパネル&gt; &lt;浴槽横アクセントパネル&gt;

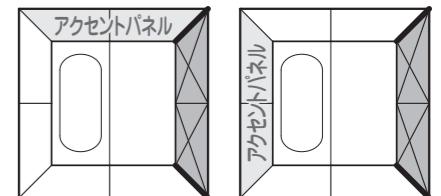
— 部はアクセントパネルに合わせた色  
他は周辺パネルに合わせた色

## ■ドア位置B/Dかつドア上小壁なしの場合

&lt;4面同色&gt;



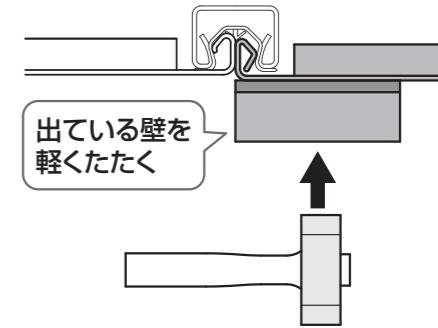
&lt;正面アクセントパネル&gt; &lt;浴槽横アクセントパネル&gt;

— 部はドア枠に合わせた色  
他は周辺パネルに合わせた色

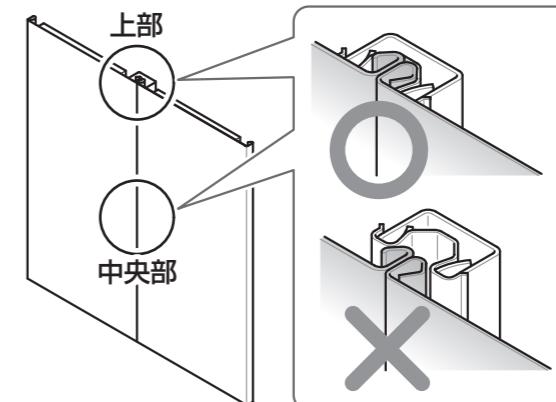
## ③ 壁パネル打込み



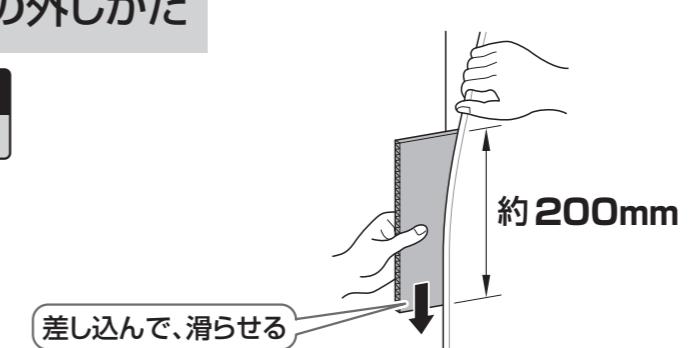
## ④ 調整



## ⑤ はめ合い確認



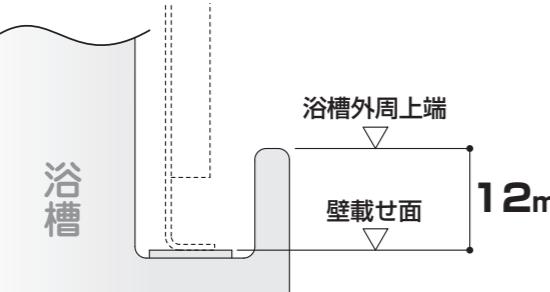
## メンテナンス要領 壁パネルの外しかた

きれいな段ボール使用  
キズ防止

## 窓ありのみ 11 窓まわり壁建込み

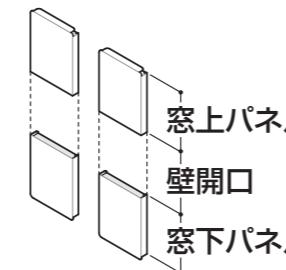
## 【浴槽断面図】

浴槽共通



## ① パネルカット

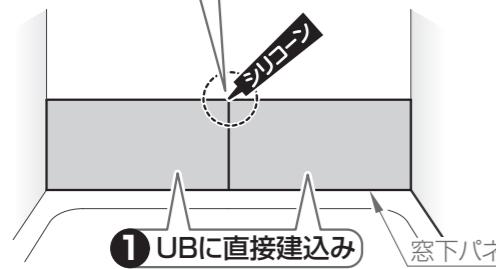
カット寸法ケガキ図参照



## ② 窓下パネル建込み

引き違い窓

## ② シリコーン塗布(平ジョイナー)



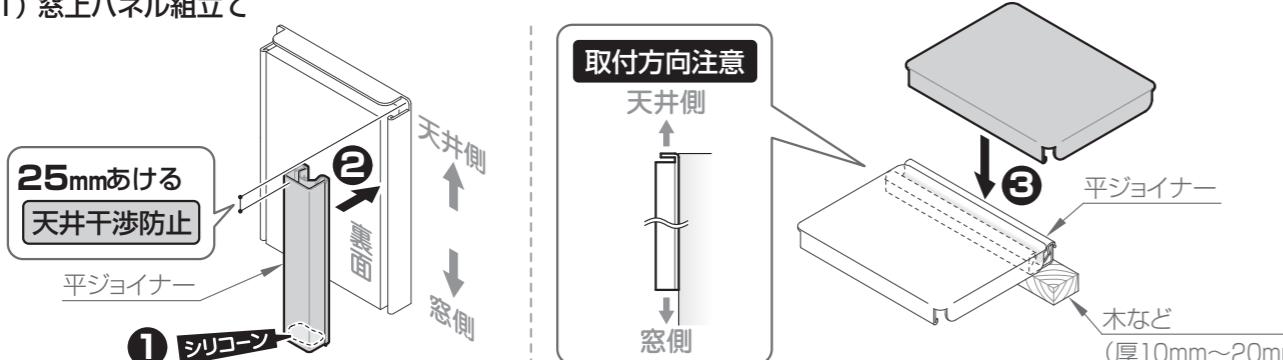
## ④ 長めにカット ※カットした残りは窓上パネルに使用



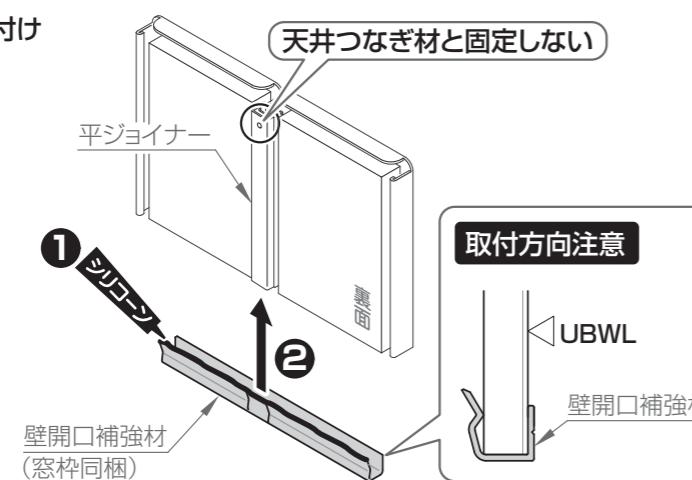
## ③ 窓枠ジョイナー接続材・壁開口補強材取付け 同梱 窓枠同梱組立説明書参照

## ④ 窓上パネル建込み前準備

## (1) 窓上パネル組立て



## (2) 壁開口補強材取付け



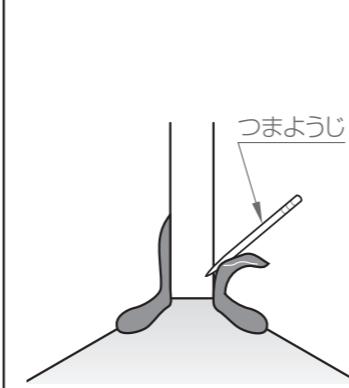
## 12 2次ジョイナーパテ除去

はみ出たパテやシリコーンはきれいにふきとる

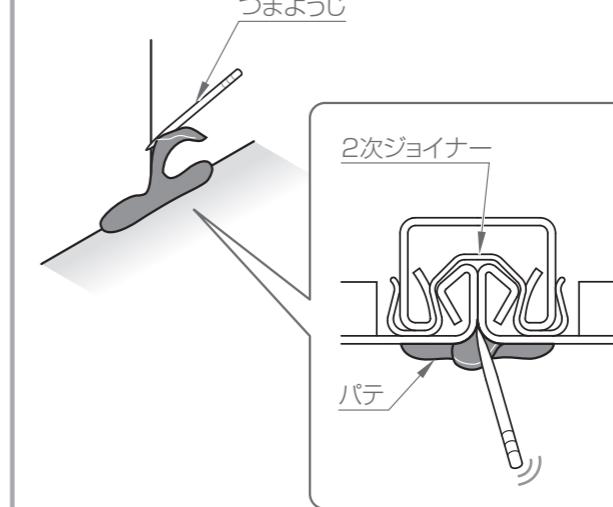
※はみ出したパテを取り除いても、止水に影響はない

※ヘラも使用可

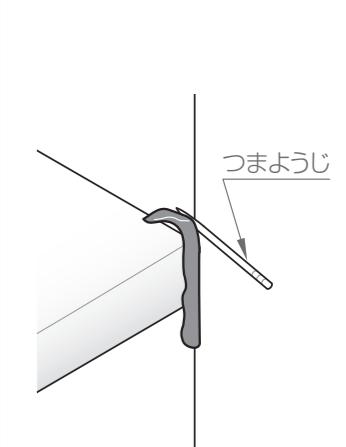
## 【コーナー部】



## 【平部】



## 【小壁パネル部】



MEMO

# E. 浴槽まわり

はじめに

床

浴槽

ジョイナー

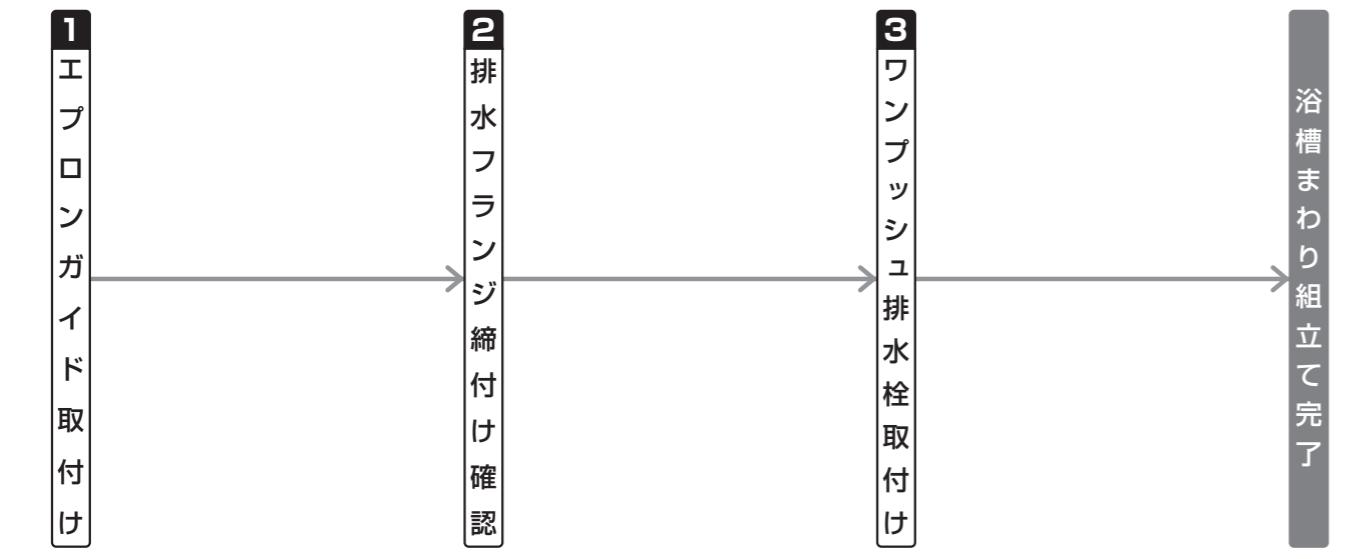
壁

浴槽まわり

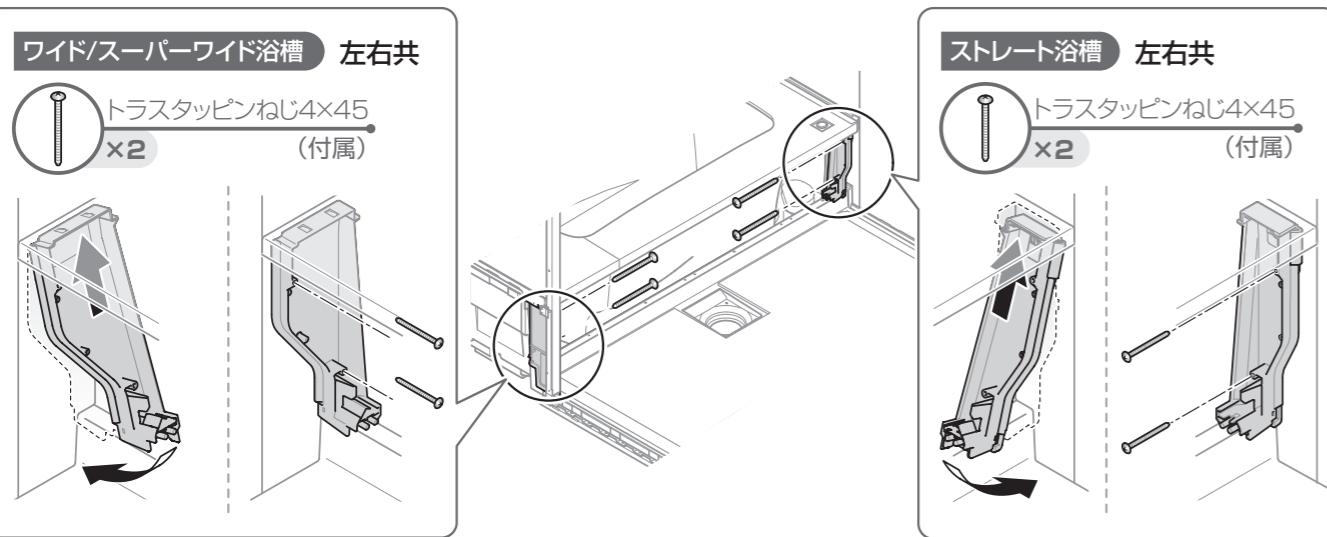
ドア枠

天井

中間検査



## 1 エプロンガイド取付け



## 2 排水フランジ締付け確認

⑧排水フランジ固定: B-10ページ参照

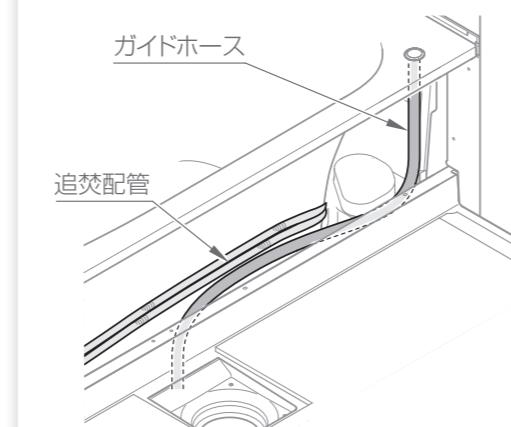
①ワンプッシュ排水栓を「開」状態にして、排水栓を取り外す

②排水フランジが締まっていることを確認する  
必ず締め付ける  
位置ずれ、水漏れ防止

③ワンプッシュ排水栓を取り付け、排水栓を「閉」状態にする

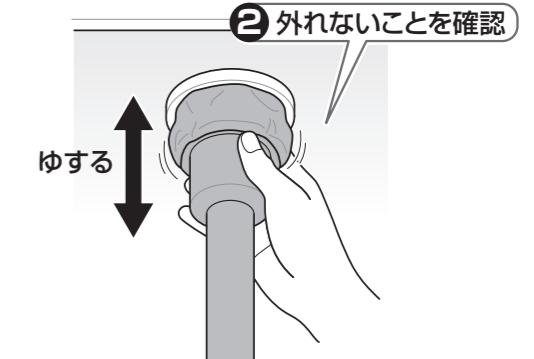
## 3 ワンプッシュ排水栓取付け

### ■ワンプッシュガイドホース経路



## ① 操作部取付け

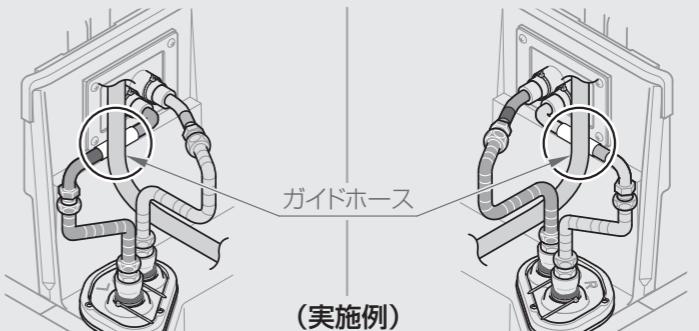
クリング式の場合



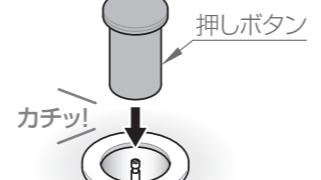
袋ナット式の場合



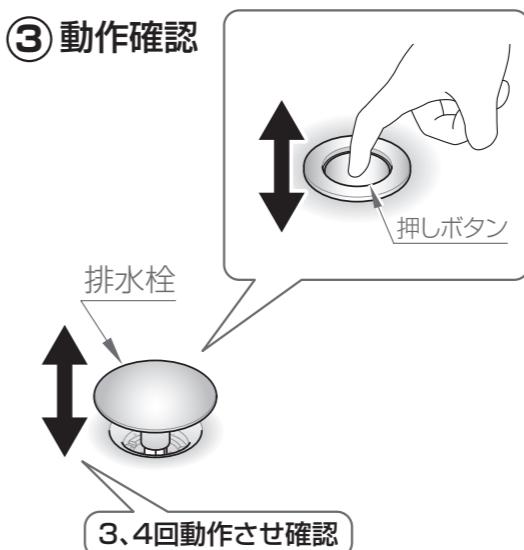
ガイドホースが給水給湯管の近くを通り、接触するあるいはおそれのある場合は給水給湯管に給水給湯管シール材を巻き付ける



## ② 押ボタン取付け

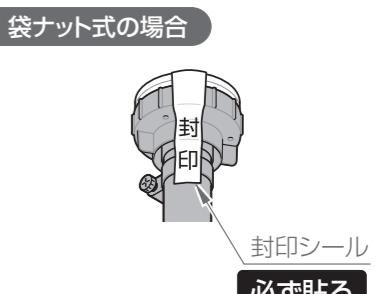


## ③ 動作確認



## ④ 封印シール貼付け

クリング式の場合  
封印シールなし



はじめに

床

浴槽

ジョイナー

壁

浴槽まわり

ドア枠

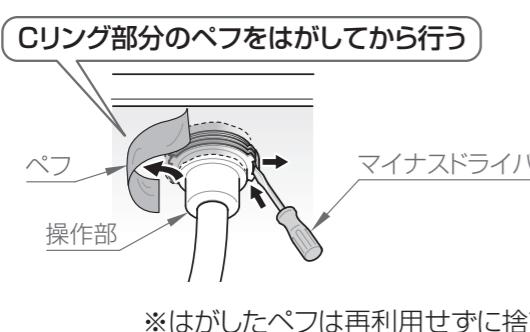
天井

中間検査

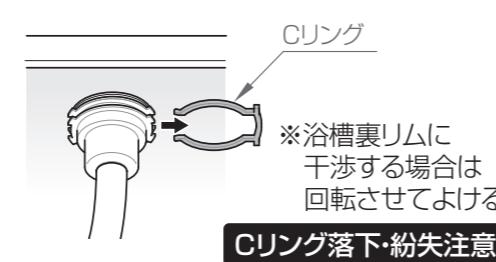
メンテナンス  
要領 ワンプッシュ排水栓取外しかた

## Cリング式の場合

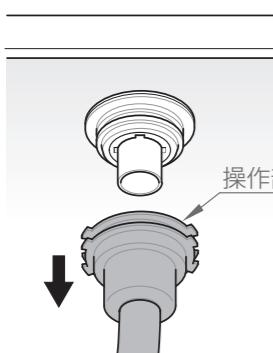
## ① Cリング引出し



## ② Cリング引抜き

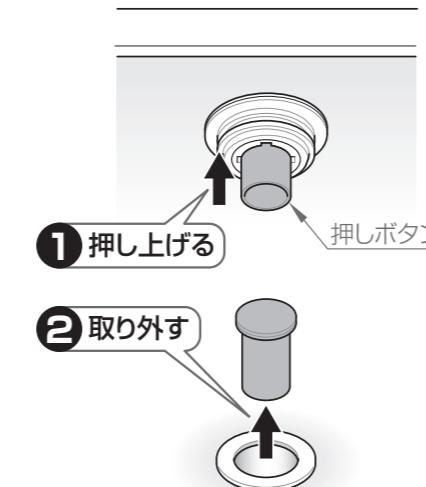


## ③ 操作部引抜き



※再度取り付ける時は、Cリングを操作部にセットしてから、差し込む

## ④ 押ボタン取外し

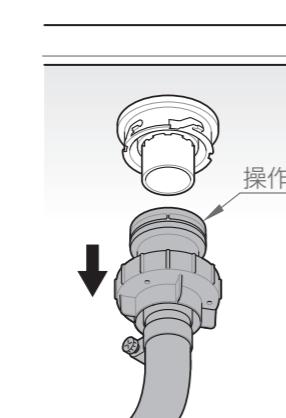


## 袋ナット式の場合

## ① 回して取外し

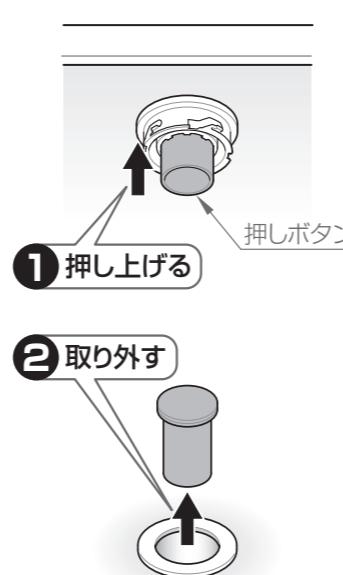


## ② 操作部引抜き

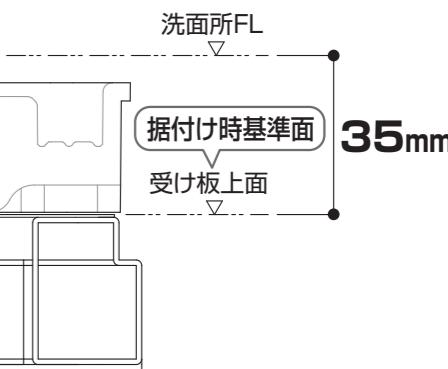


※再度取り付ける時は、「③ワンプッシュ排水栓取付け」要領を参照

## ③ 押ボタン取外し



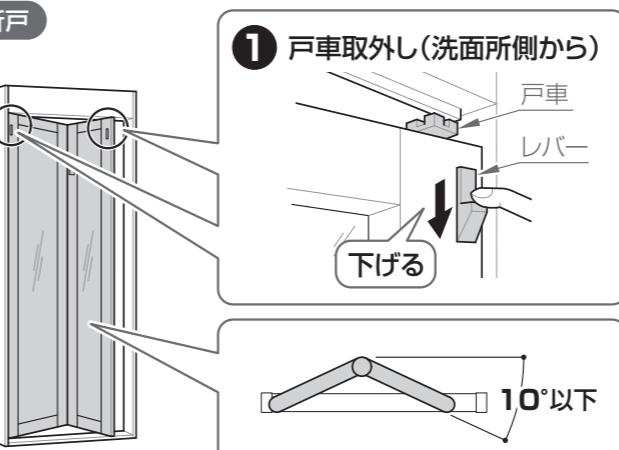
## F1. ドア枠(折戸/開き戸)



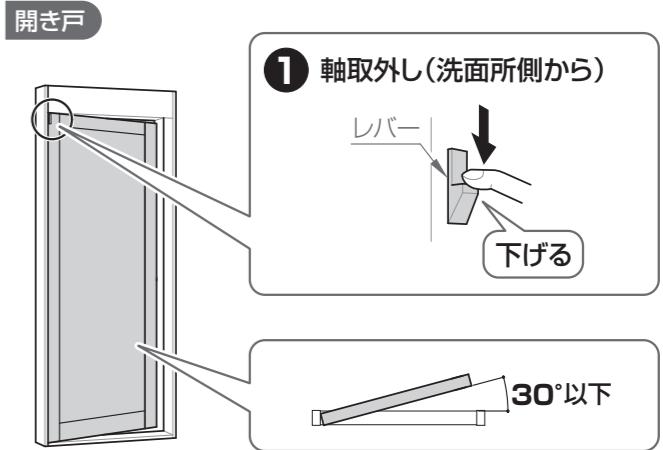
## 1 ドア本体取外し

障子を押さえながら取り外す  
障子倒れ、破損防止

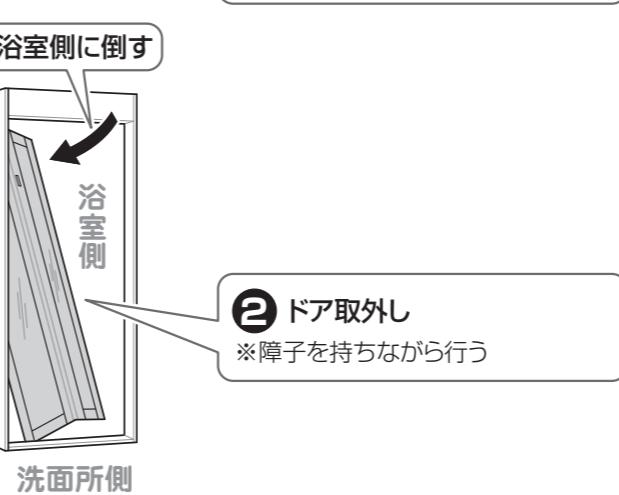
折戸



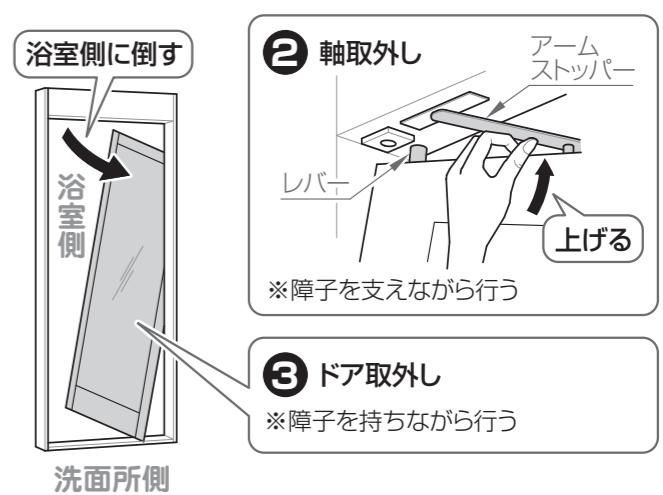
開き戸



浴室側に倒す



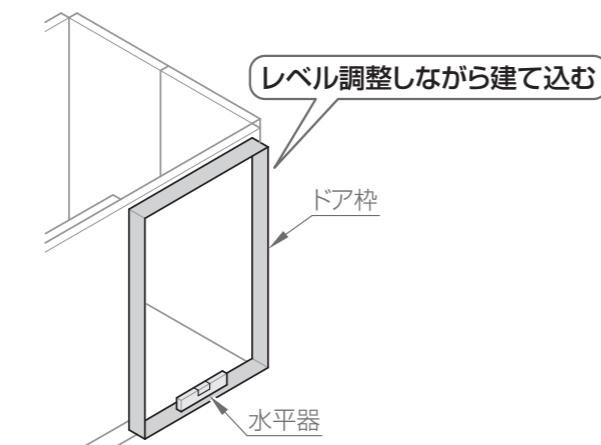
浴室側に倒す



ドアの置き方注意  
パッキン破損のおそれあり

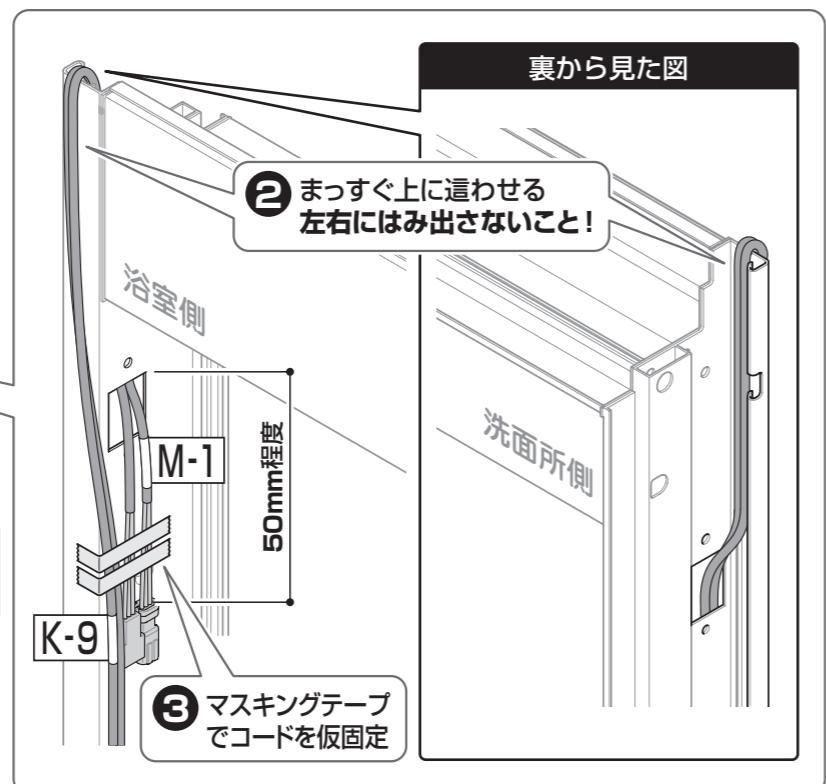
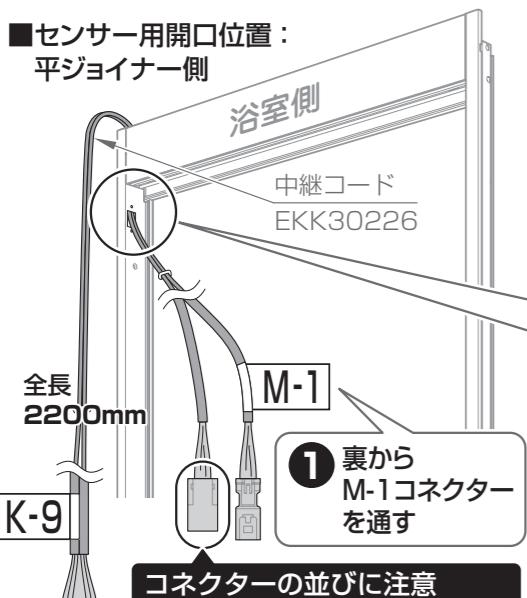


## 2 ドア枠建込み



床ワイヤー洗浄 ドアセンサーあり

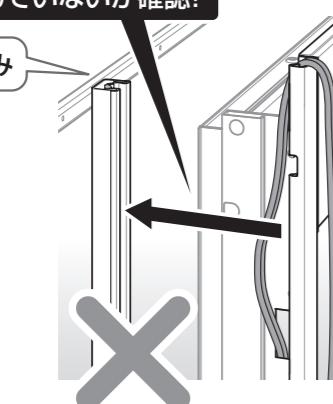
## ① 中継コード取付け ドア枠設置前

ドア枠建込み前に中継コード取付け  
ドア枠建込み後は配線不可■センサー用開口位置：  
平ジョイナー側

## ② 中継コード挟込み確認 ドア枠設置中

中継コードを挟んでいないか確認!

壁は後から建込み

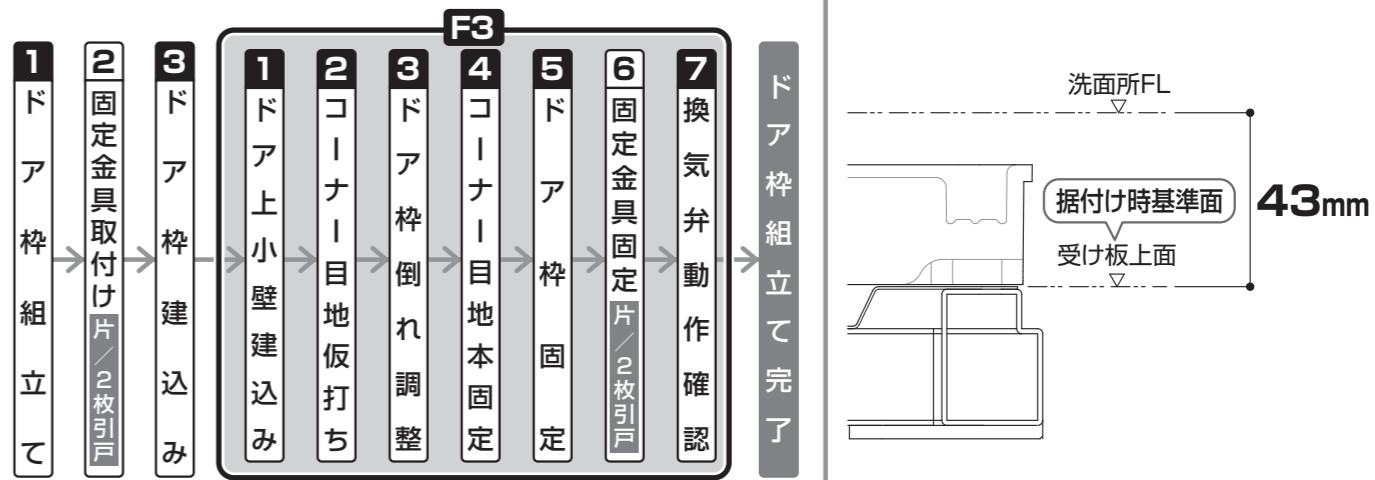


## ③ センサー取付け ドア枠設置後

ドア枠/壁建込み後にセンサー取付け  
建込みの衝撃によるセンサーの破損防止

つづきは → F3-1 ページ

## F2. ドア枠(片/2枚/3枚引戸)



## 1 ドア枠組立て

## 【組立注意点(共通)】

電動ドライバー使用時締付トルク  
→2.0~2.5N·m(20.4~25.5kgf·cm)程度

- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりなきこと
- 一度ばらしたシーラーを使用しない

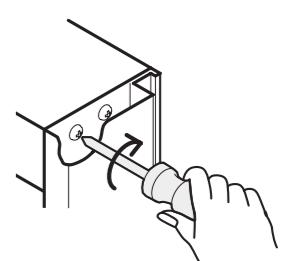
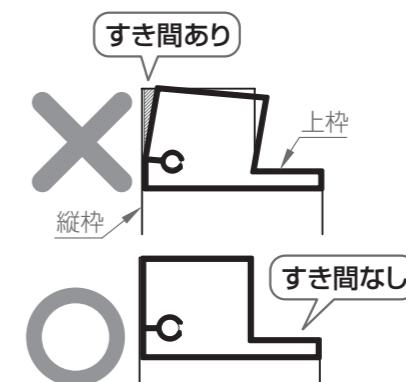
※水漏れのおそれあり



上下枠とたて枠との間にすき間なきこと

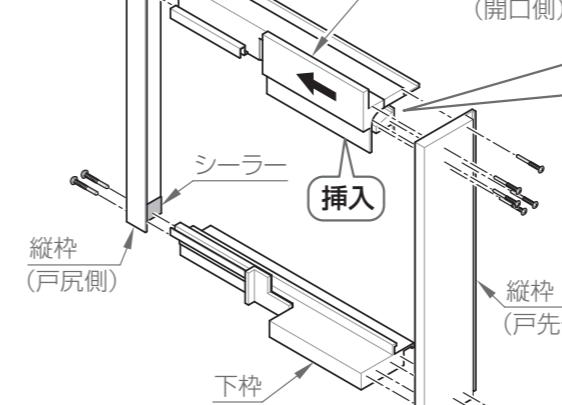
組立て後、手締めで  
締まり具合確認

必ず手締めで確認

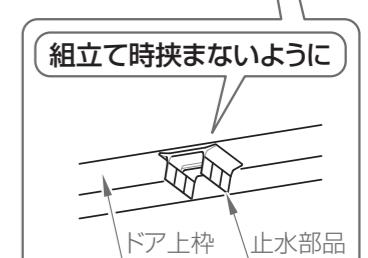
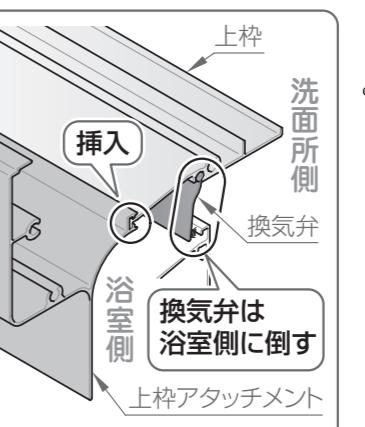
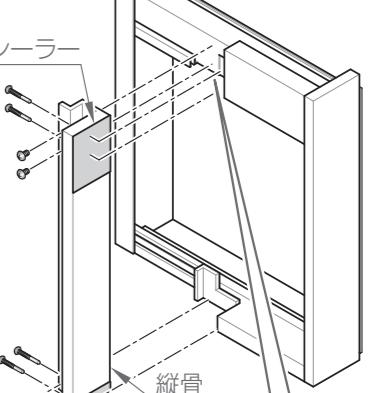
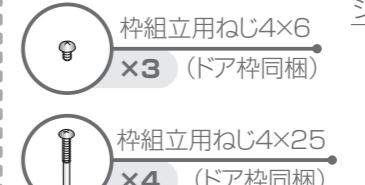


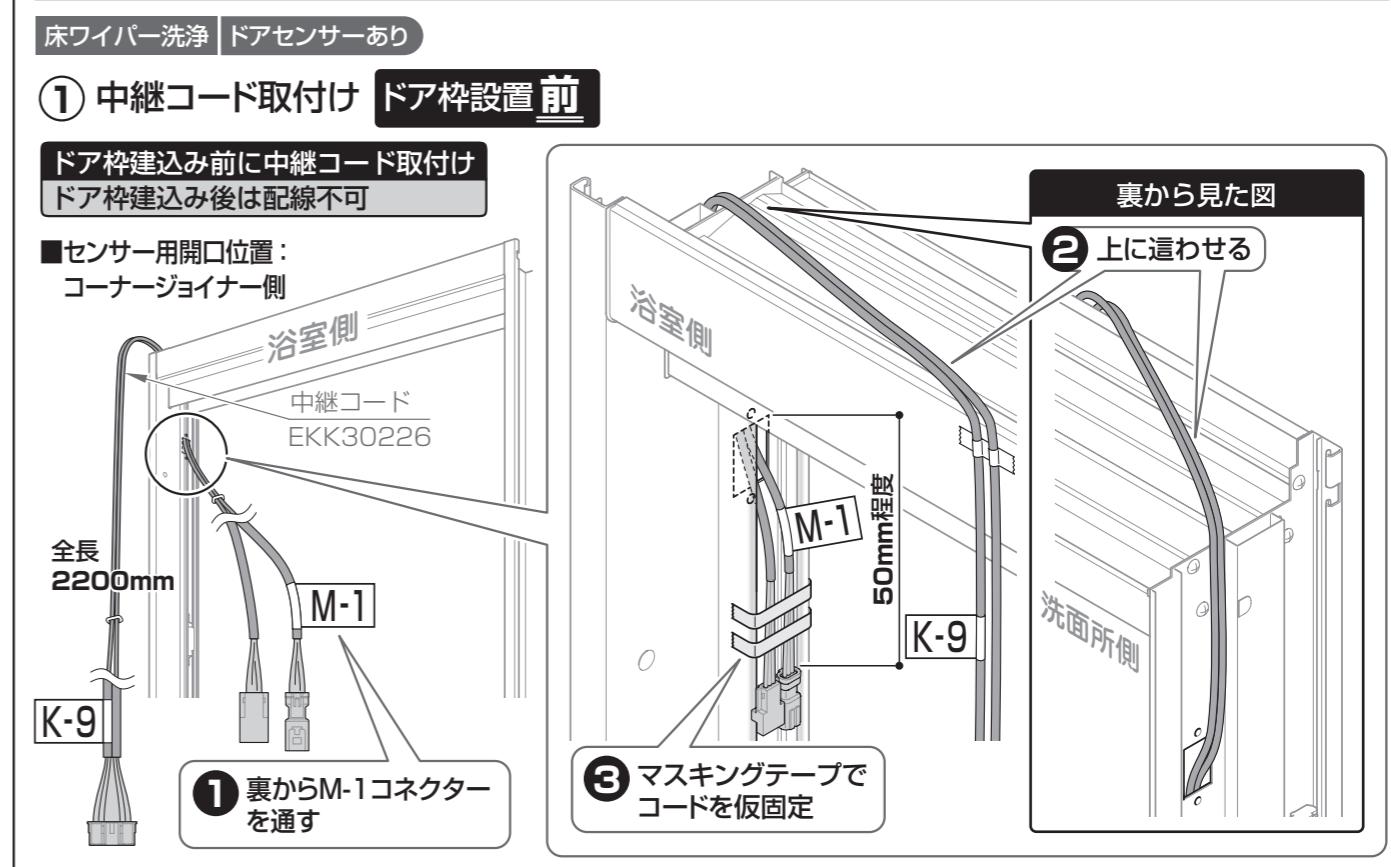
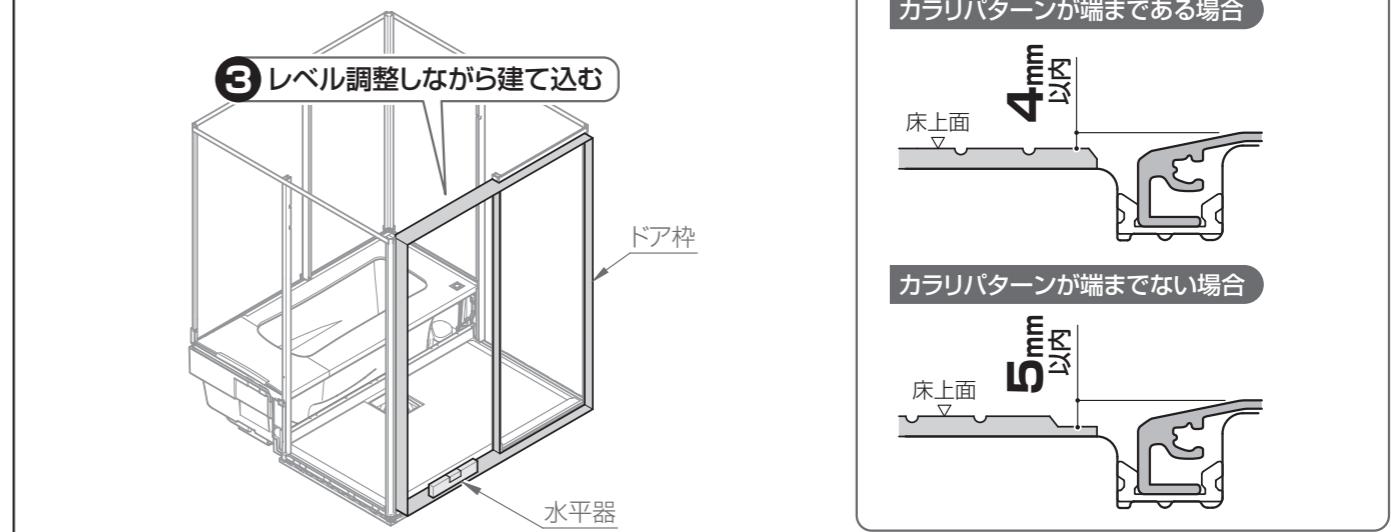
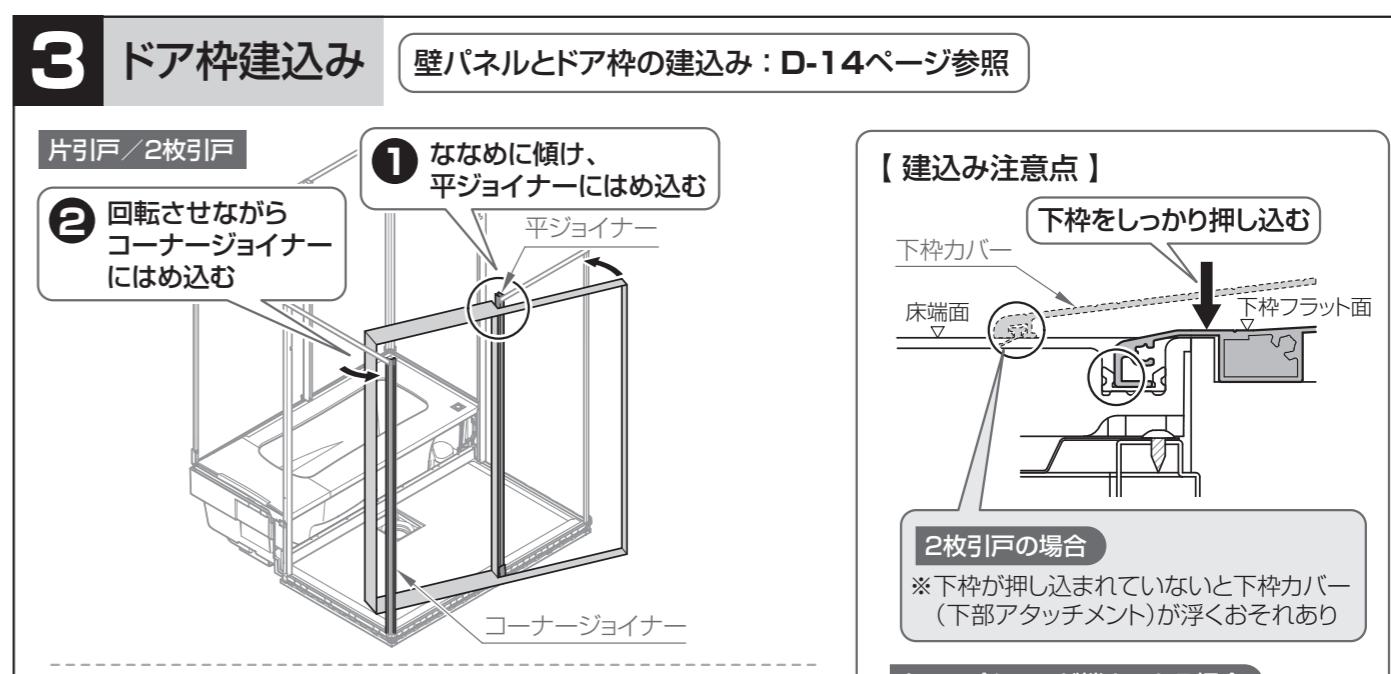
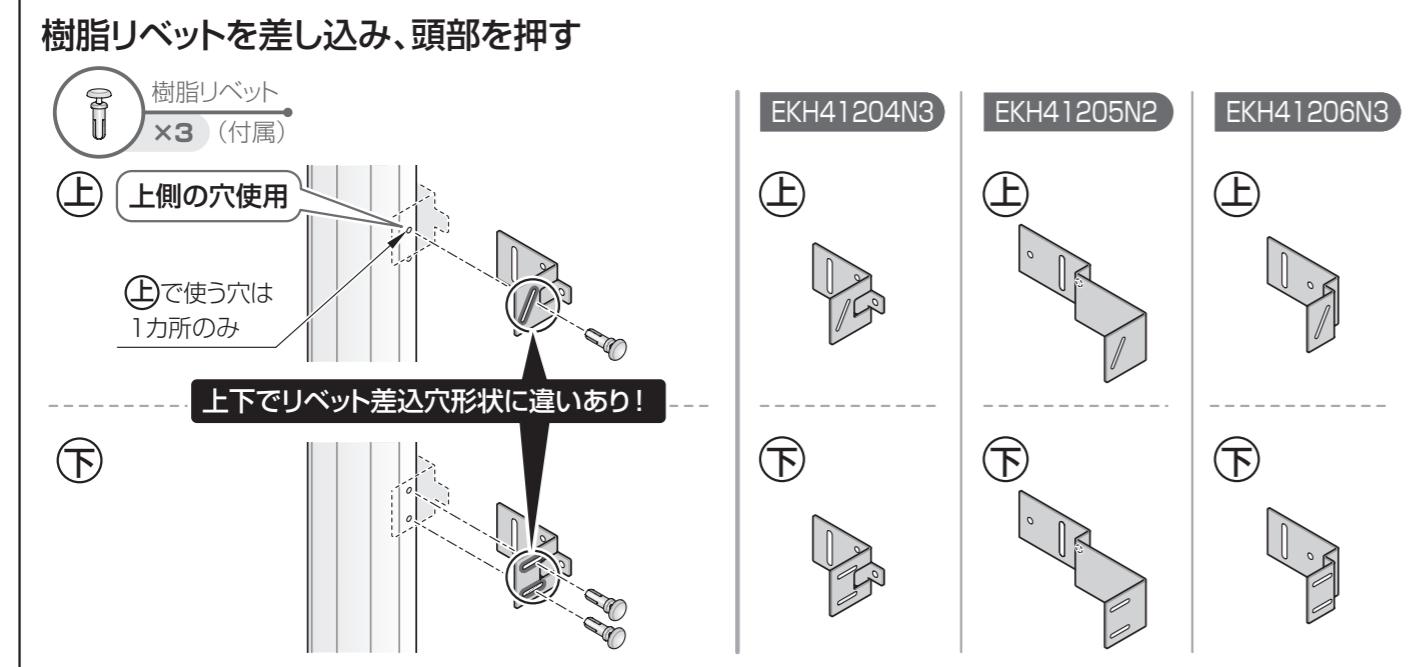
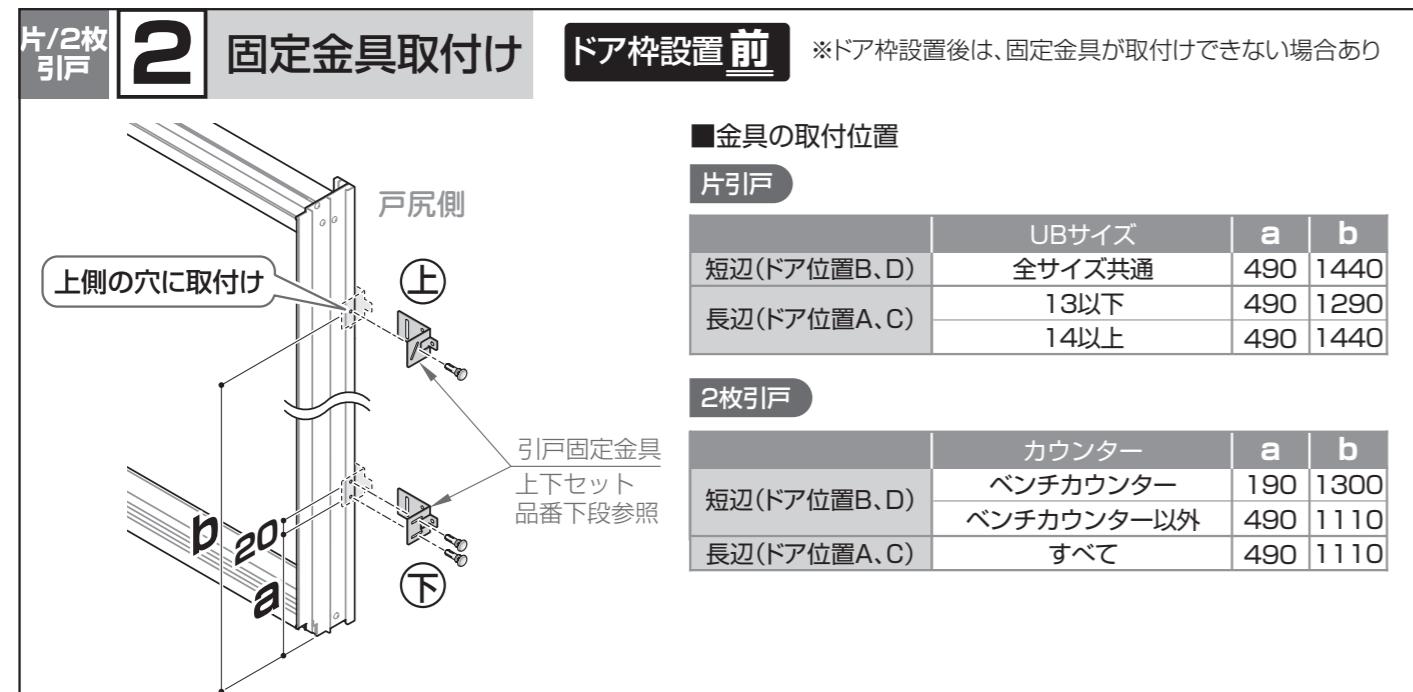
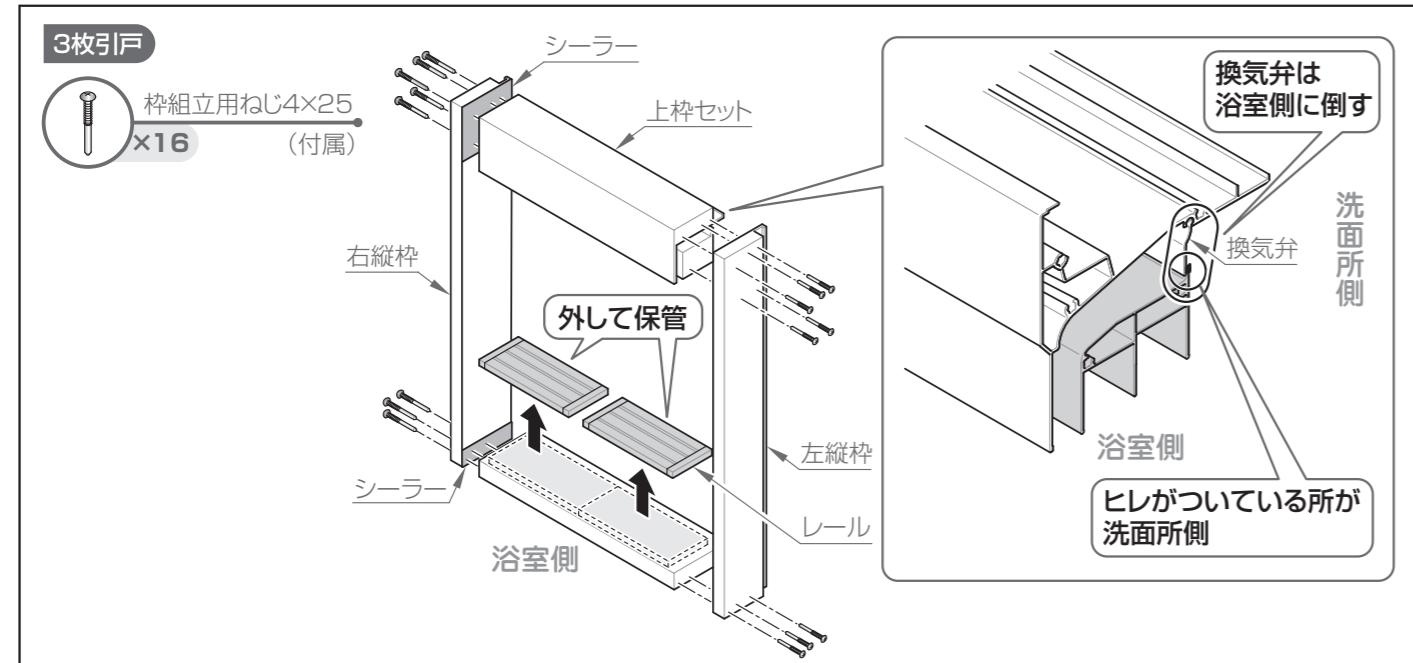
## 片引戸/2枚引戸

## ① 上下枠と縦枠組立て

枠組立用ねじ4×25  
×14(片引戸)/×16(2枚引戸) (付属)

## ② 縦骨組立て





## ② 中継コード挟込み確認 ドア枠設置中



## ③ センサー取付け ドア枠設置後

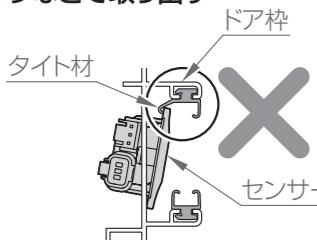
## ドア枠/壁建込み後にセンサー取付け

建込みの衝撃によるセンサーの破損防止

取付け時、タイト材をセンサーとドア枠の間に挟みこまないこと

水漏れ防止

挟んだ場合はねじ固定前にヘラなどで取り出す



ドア枠/壁建込み後にセンサー取付け

建込みの衝撃によるセンサーの破損防止

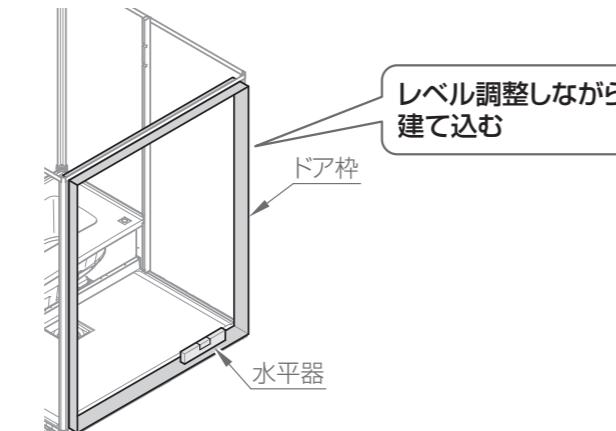
取付け時、タイト材をセンサーとドア枠の間に挟みこまないこと

水漏れ防止

挟んだ場合はねじ固定前にヘラなどで取り出す



3枚引戸



つづきは → F3-1ページ

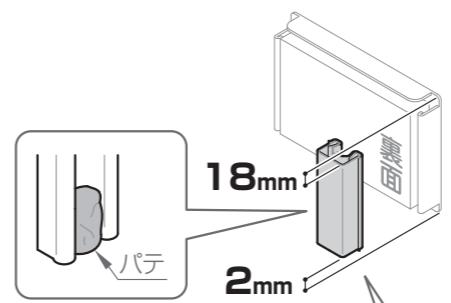
MEMO

## F3. ドア枠 (折戸/開き戸/片/2枚/3枚引戸)

## 1 ドア上小壁建込み

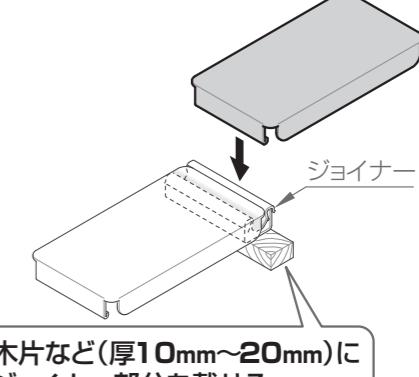
## ① 建込み前準備

1

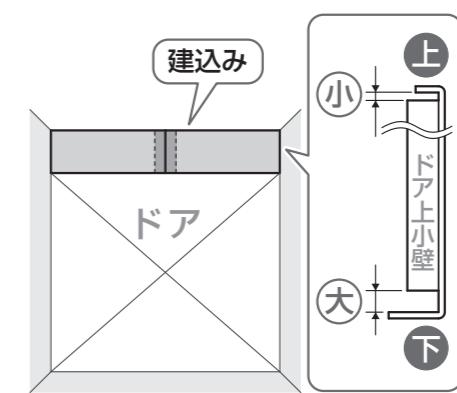


2次ジョイナー端合せは必ず平ジョイナーアダプターに合わせる

2

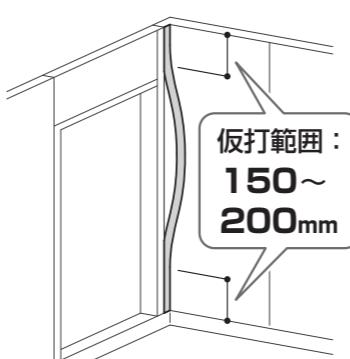


## ② 建込み



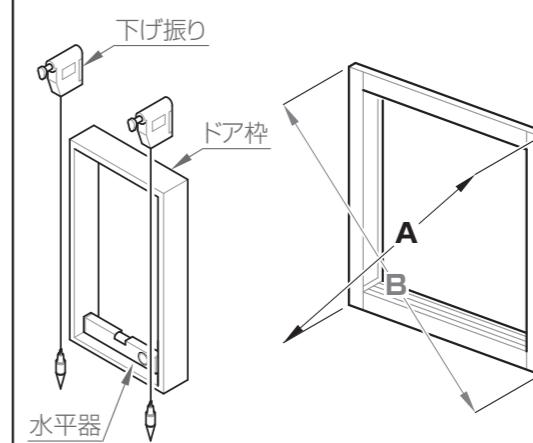
## 2 コーナー目地 仮打ち

段ボールによる仮固定でも可



## 3 ドア枠倒れ調整

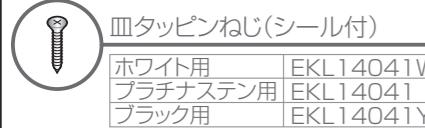
ドア枠建込み許容差		
平面位置高さ	2mm以内	
倒れ・前後左右	2mm以内	
ひねり(A-B)	2mm以内	



## 4 コーナー目地 本固定

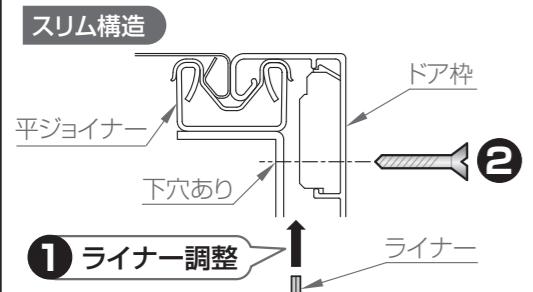
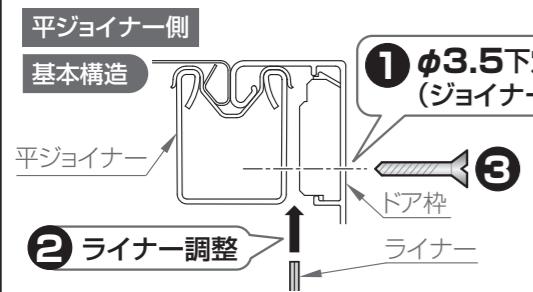


## 5 ドア枠固定



ライナーをはさむ  
キズ防止

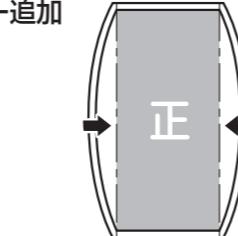
手締め厳守  
ねじ破損、キズ防止



## 【ライナー調整方法】

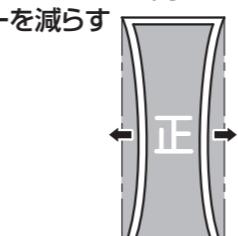
## 凸の場合

※許容差:全幅で2mm以内  
→ドア枠とジョイナーの間に  
ライナー追加



## 凹の場合

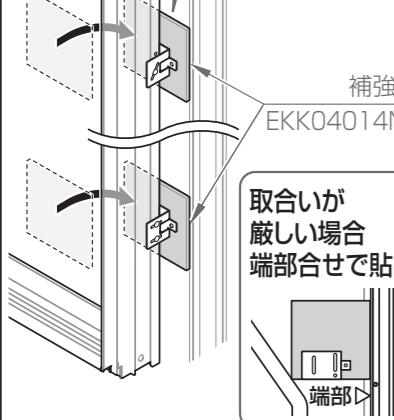
※許容差:全幅で2mm以内  
→ドア枠とジョイナーの間に  
ライナーを減らす



## 片/2枚引戸 6 固定金具固定

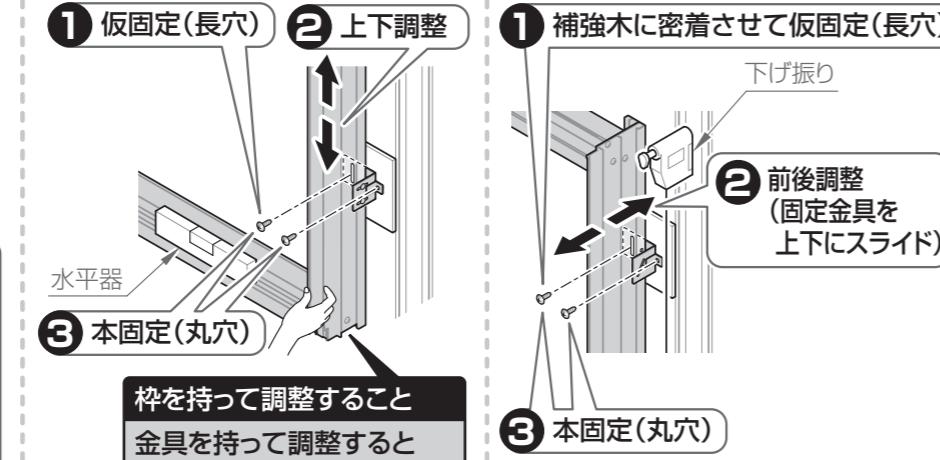
## ① 補強木貼付け

金具位置に  
合わせて貼る  
貼付部の  
断熱材は  
切り欠く



## ② 水平調整・下金具固定

トラスタッピングねじ 4×12  
×2 ※EKH41205N2は×3  
(固定金具同梱)



## ③ 垂直調整・上金具固定

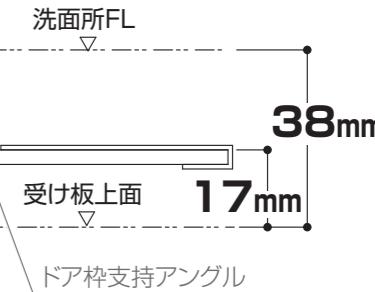
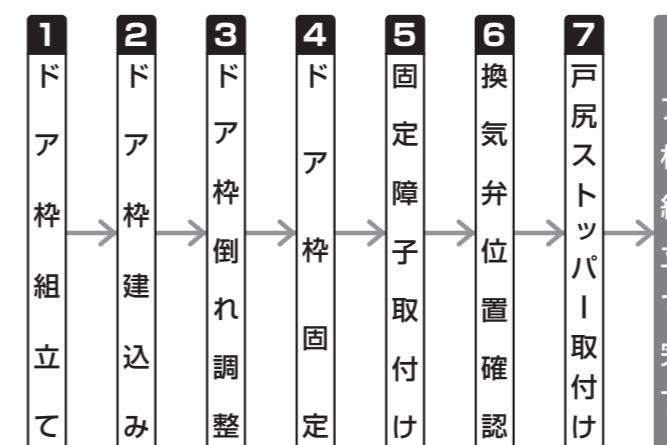
トラスタッピングねじ 4×12  
×2 ※EKH41205N2は×3  
(固定金具同梱)



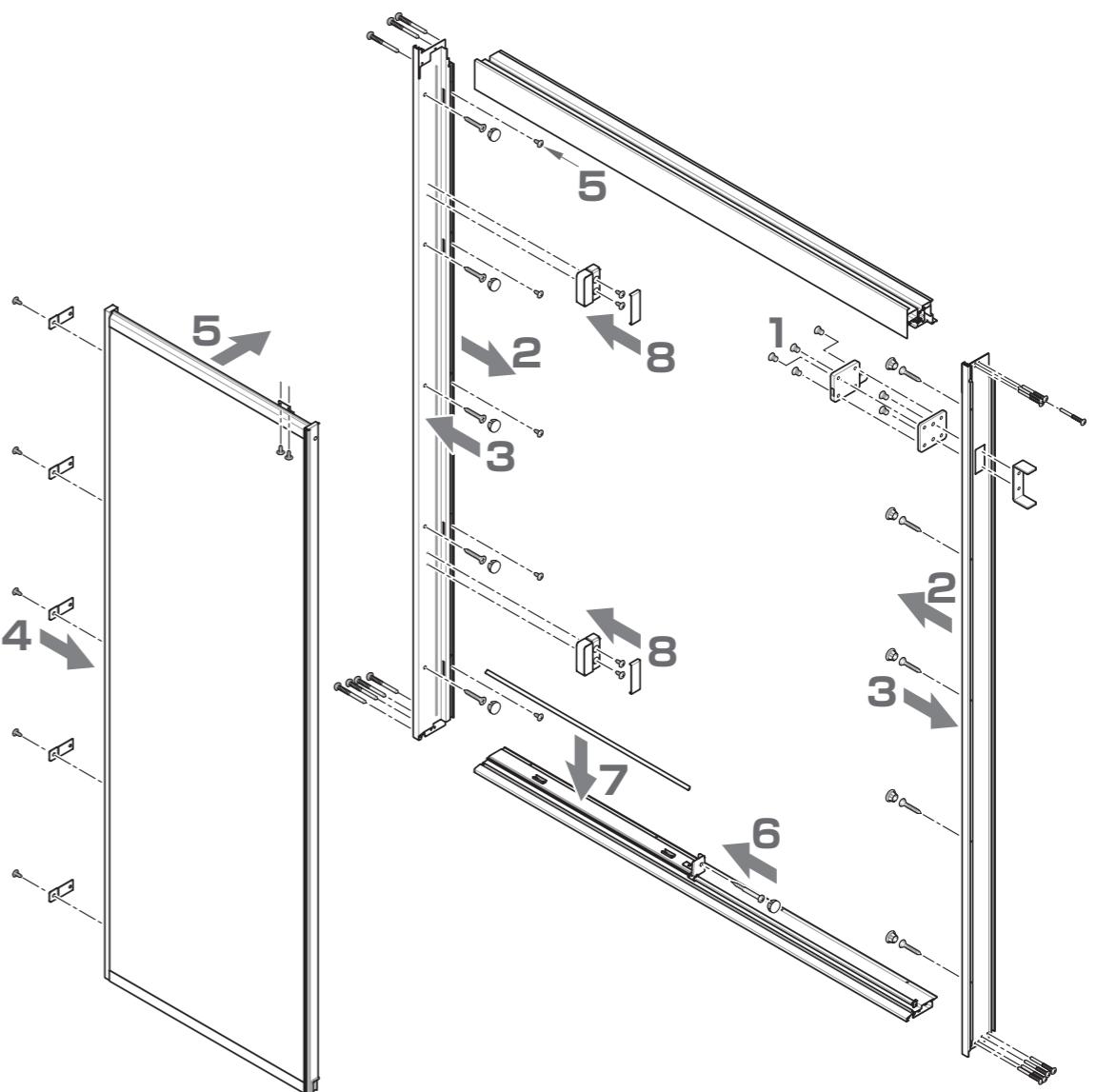
## 7 換気弁動作確認



## F4. ドア枠 (フルスクリーン片引戸)



## フルスクリーン片引戸 ドア枠構成図



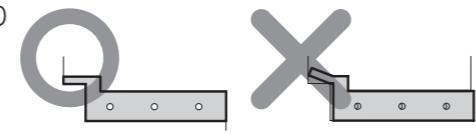
## 1 ドア枠組立て

## 【組立注意点】

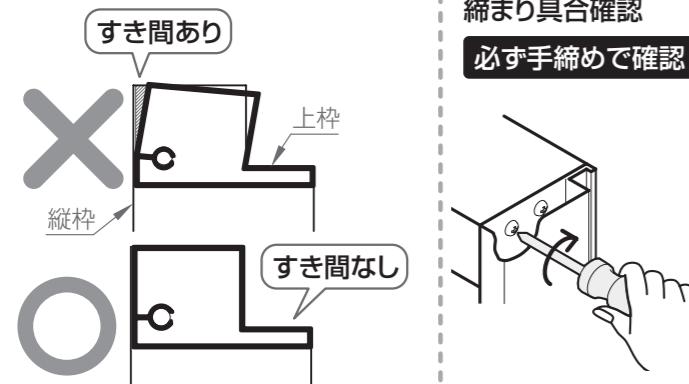
電動ドライバー使用時締付トルク  
→2.0~2.5N·m{20.4~25.5kgf·cm}程度

**×** インパクトドライバー使用禁止  
ねじ山や部材の破損防止

- シーラーの位置ずれ、折れ曲がりなきこと
- 一度ばらしたシーラーを使用しない
- ※水漏れのおそれあり



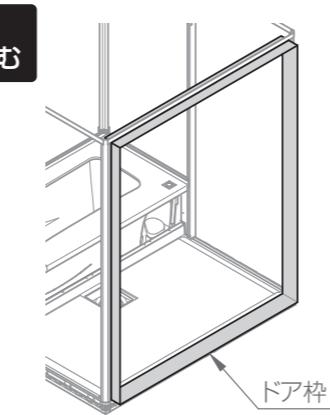
上下枠とたて枠との間にすき間なきこと



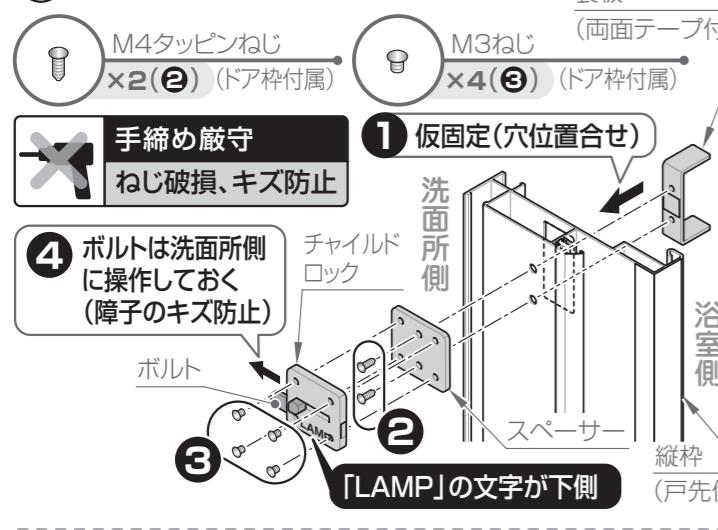
組立て後、手締めで  
締まり具合確認

必ず手締めで確認

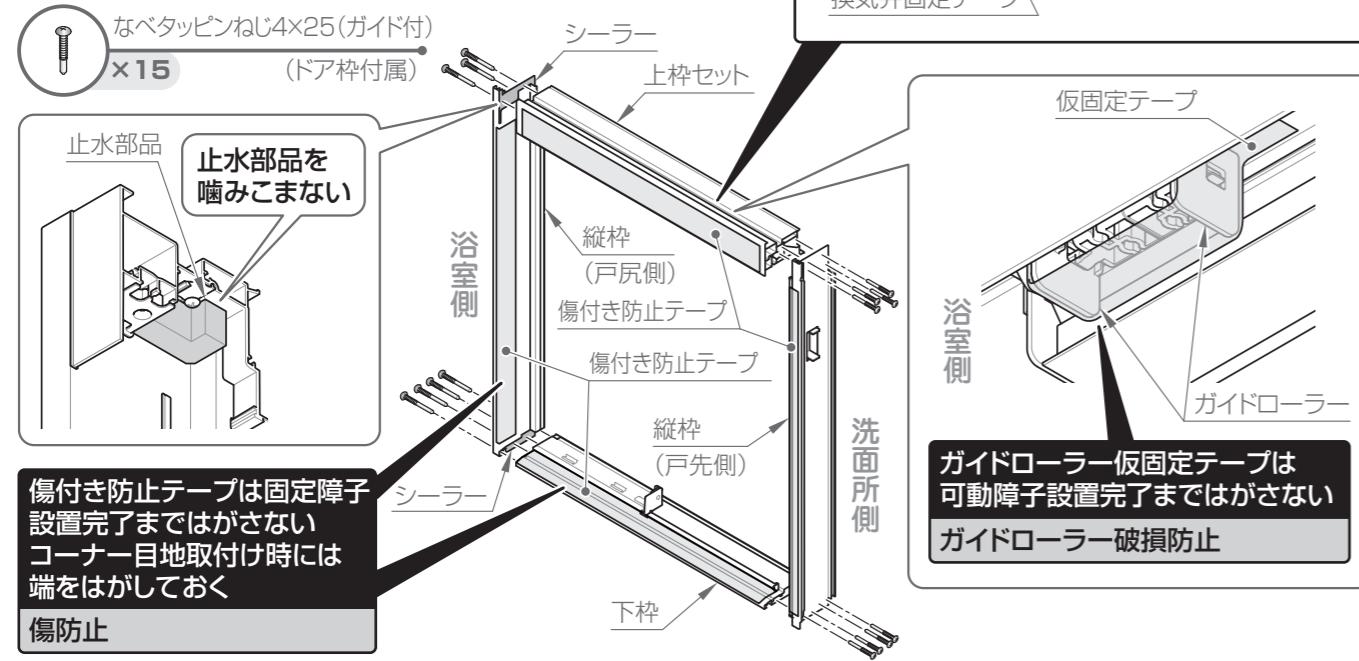
壁より先に  
ドア枠を建て込む



## ① チャイルドロック取付け



## ② ドア枠組立て

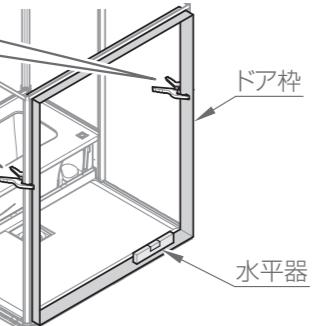


## 2 ドア枠建込み

## 壁パネルとドア枠の建込み:D-14ページ参照

壁より先にドア枠を建て込む

バネクランプ仮固定

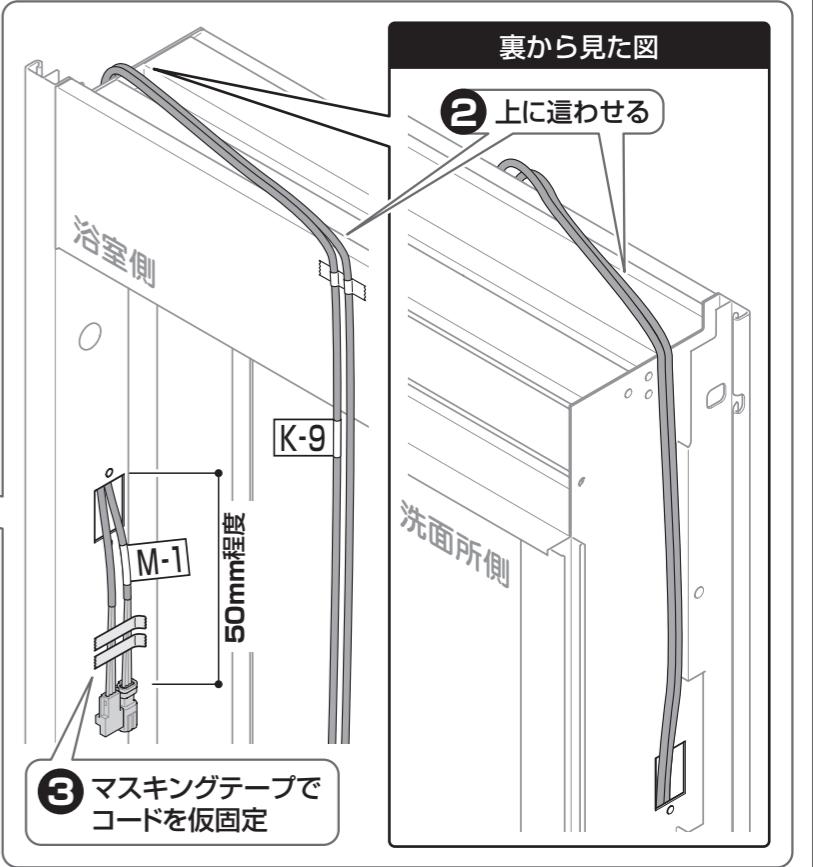
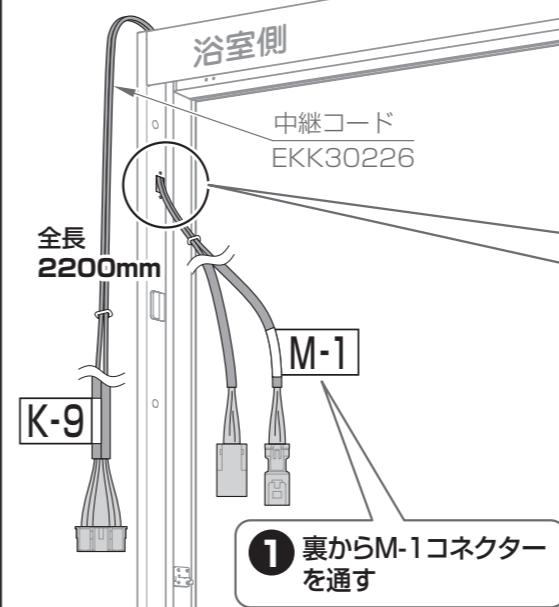


床ワイヤー洗浄 ドアセンサーあり

## ① 中継コード取付け ドア枠設置前

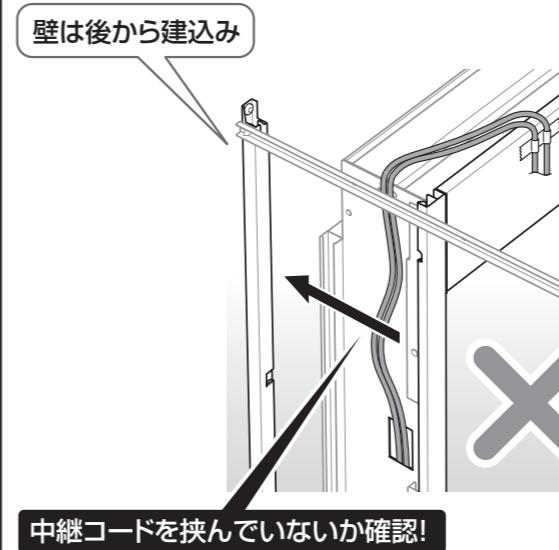
ドア枠建込み前に中継コード取付け  
ドア枠建込み後は配線不可

■センサー用開口位置: コーナージョイナー側

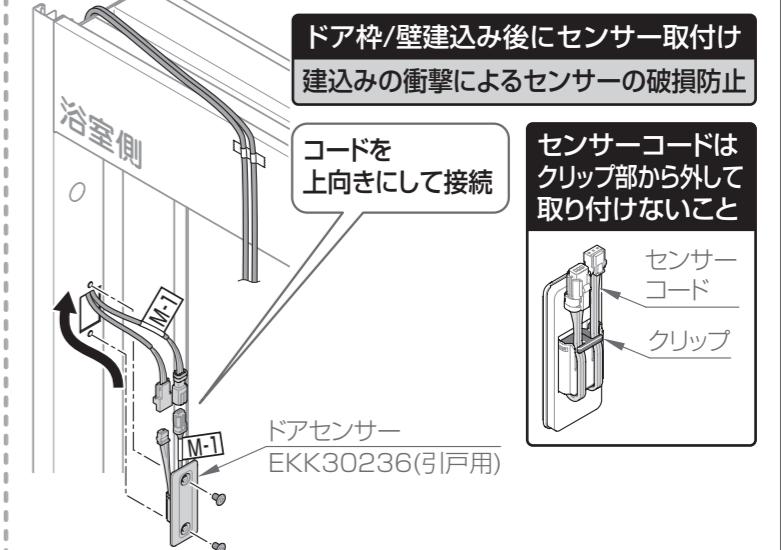


## ② 中継コード挿込み確認 ドア枠設置中

壁は後から建込み

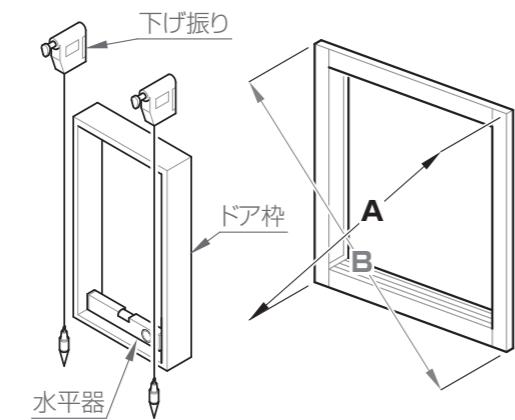


## ③ センサー取付け ドア枠設置後



### 3 ドア枠倒れ調整

ドア枠建込許容差	
平面位置高さ	2mm以内
倒れ・前後左右	2mm以内
ひねり(A-B)	2mm以内



### 4 ドア枠固定

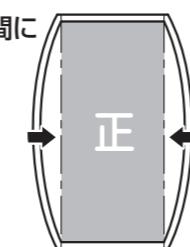


小トラスタッピンねじ4×20(ガイドなし)  
(キャップと共に付属)

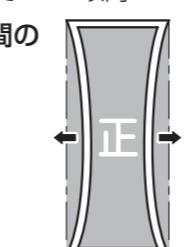


#### 【ライナー調整方法】

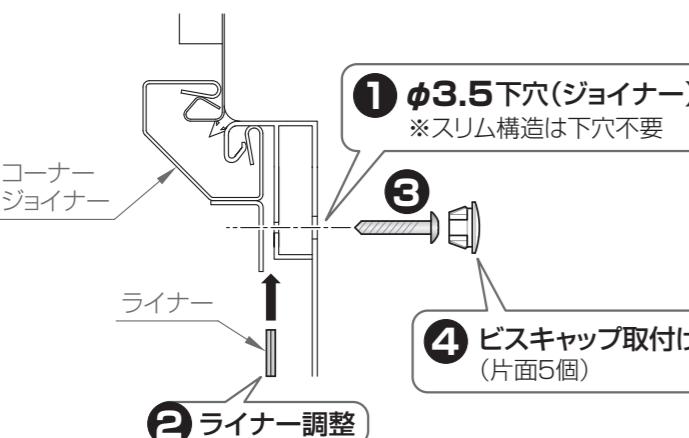
凸の場合 ※許容差:全幅で2mm以内  
→ドア枠とジョイナーの間に  
ライナー追加



凹の場合 ※許容差:全幅で2mm以内  
→ドア枠とジョイナーの間に  
ライナーを減らす



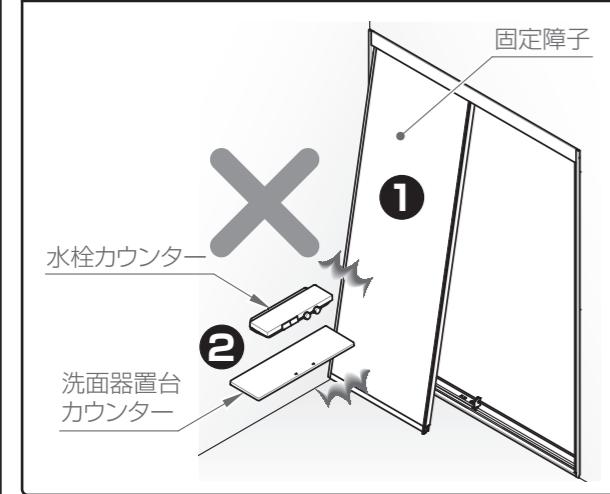
#### [コーナージョイナー部]



### 5 固定障子取付け

【前準備】可動障子を枠建て込み後に搬入しておく

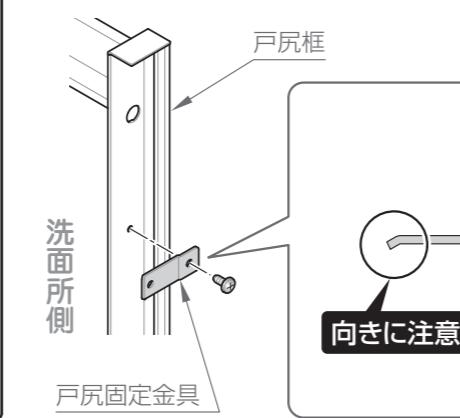
固定障子は水栓／カウンター取付け前に取り付ける  
カウンター取付け後は固定障子の取付不可



#### ① 戸尻固定金具取付け(5カ所) ※H2300は6カ所



薄バインドタッピンねじ4×8  
(金具と共に付属)



### ② 固定障子取付け

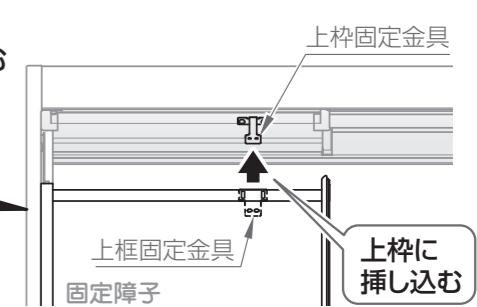
#### ① 戸尻側中央付近に吸盤(20kg以上対応用)を設置



#### ② 浴室側より固定障子部を押し当てながら上枠へ挿し込む

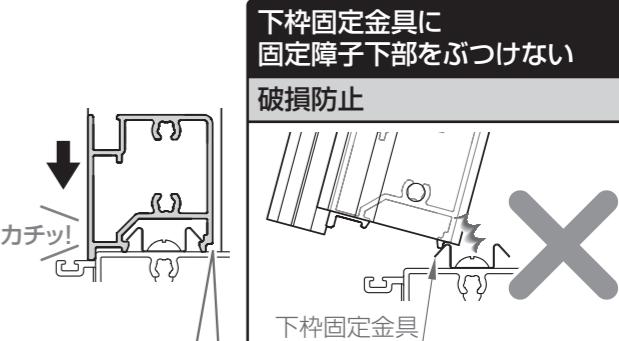
※戸尻側は吸盤を、戸先側はめあわせ框を持つ

戸尻固定金具で縦枠を傷付けないこと  
破損防止

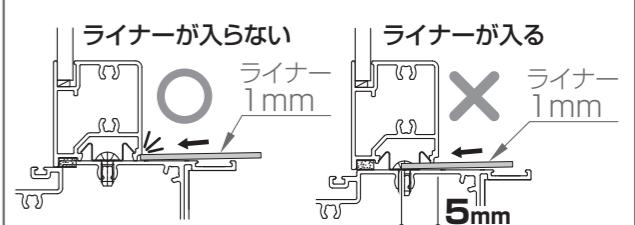


めあわせ框水密材を上下にずらさない  
めあわせ框水密材抜け防止

#### ④ 垂直に下ろし、下部を下枠固定金具にはめる



#### ③ 固定障子取付確認

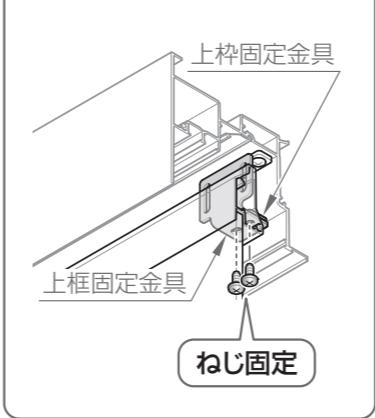


### ③ 固定障子固定

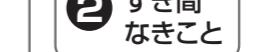
#### ① 小トラスタッピンねじ4×8 ×2 (付属)



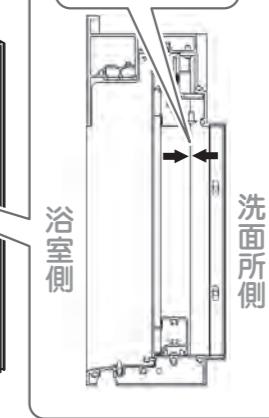
小トラス  
タッピンねじ4×8  
×2 (付属)



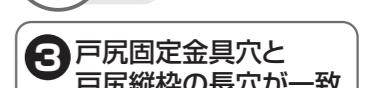
#### ② すき間なきこと



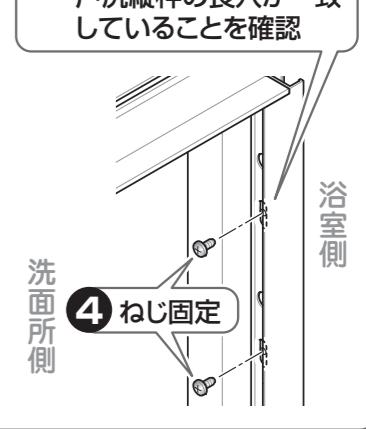
すき間なきこと

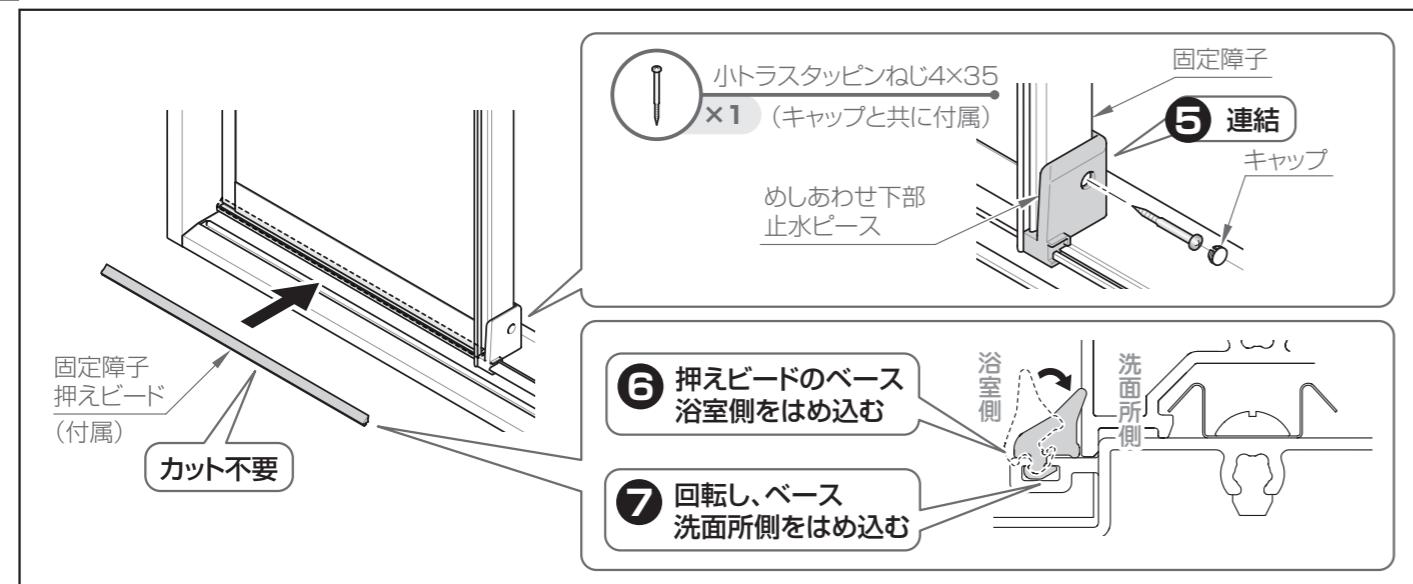


小トラスタッピンねじ4×8  
×5 (付属)



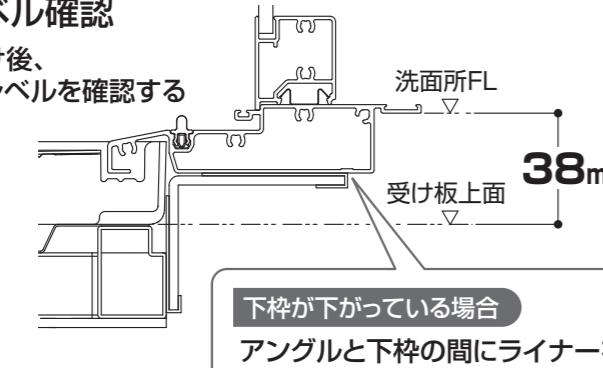
戸尻固定金具穴と戸尻縦枠の長穴が一致していることを確認





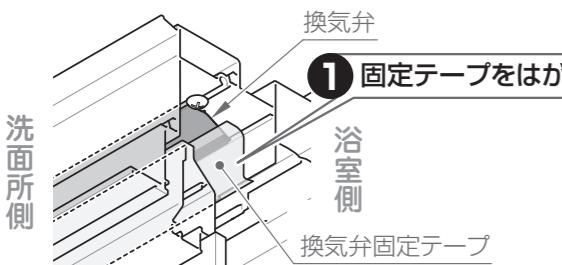
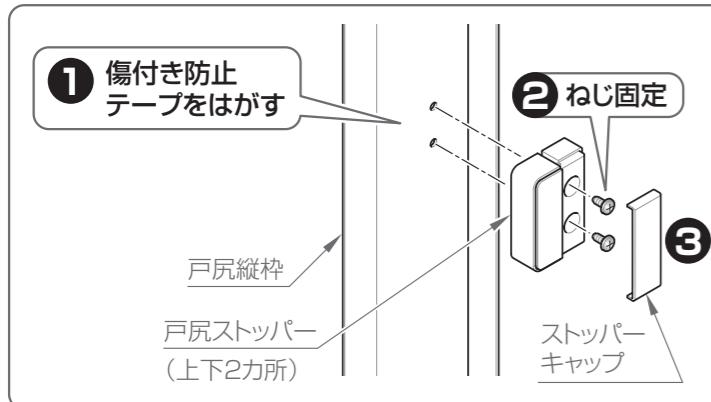
## ④ 下枠レベル確認

固定障子取付け後、再度受け板のレベルを確認する

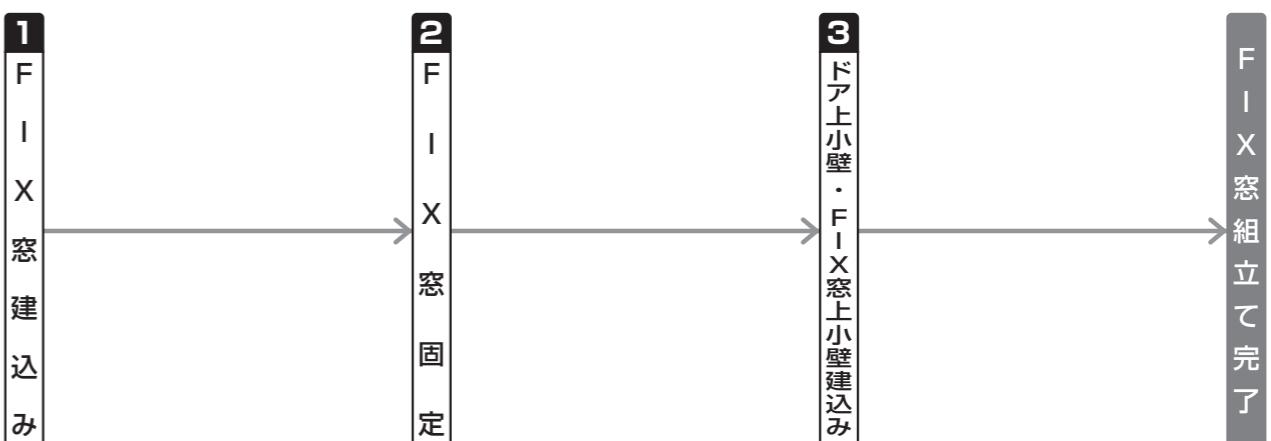


## ⑤ 枠養生はがし

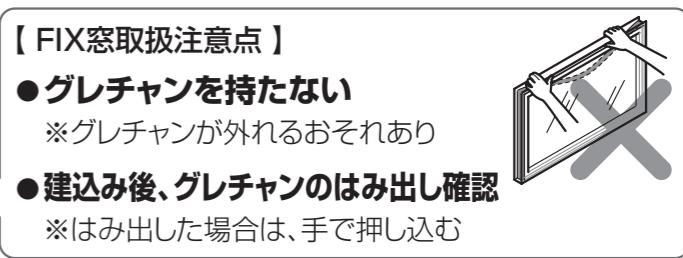
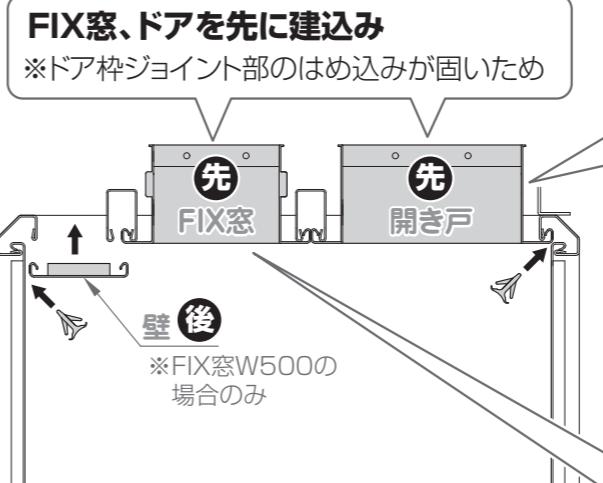
## 6 換気弁位置確認

7 戸尻ストッパー取付け  
(戸尻ストッパーはセットで固定障子に付属)

## F5. FIX窓

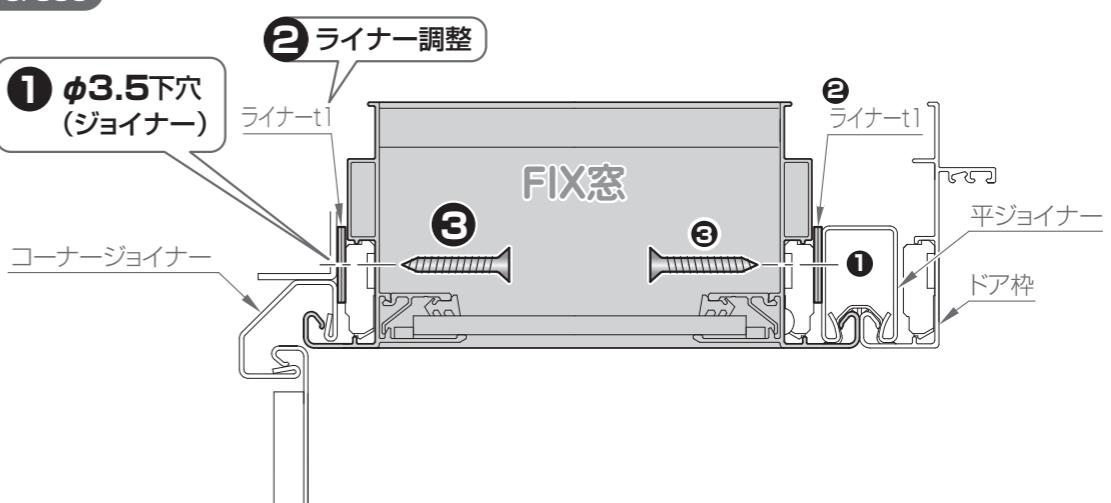


## 1 FIX窓建込み

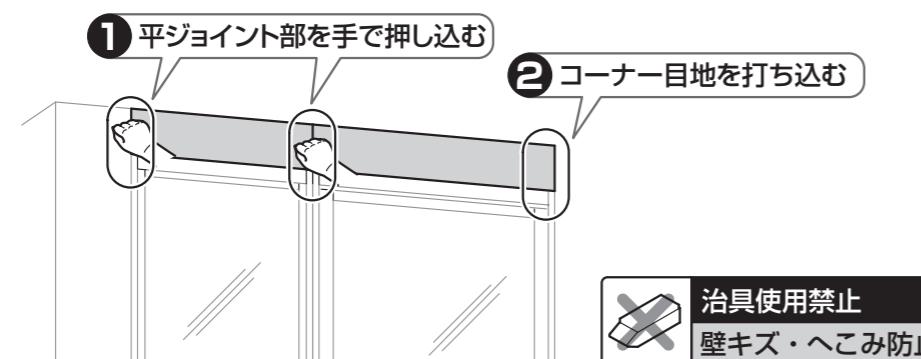


## 2 FIX窓固定

FIX窓 W800/850

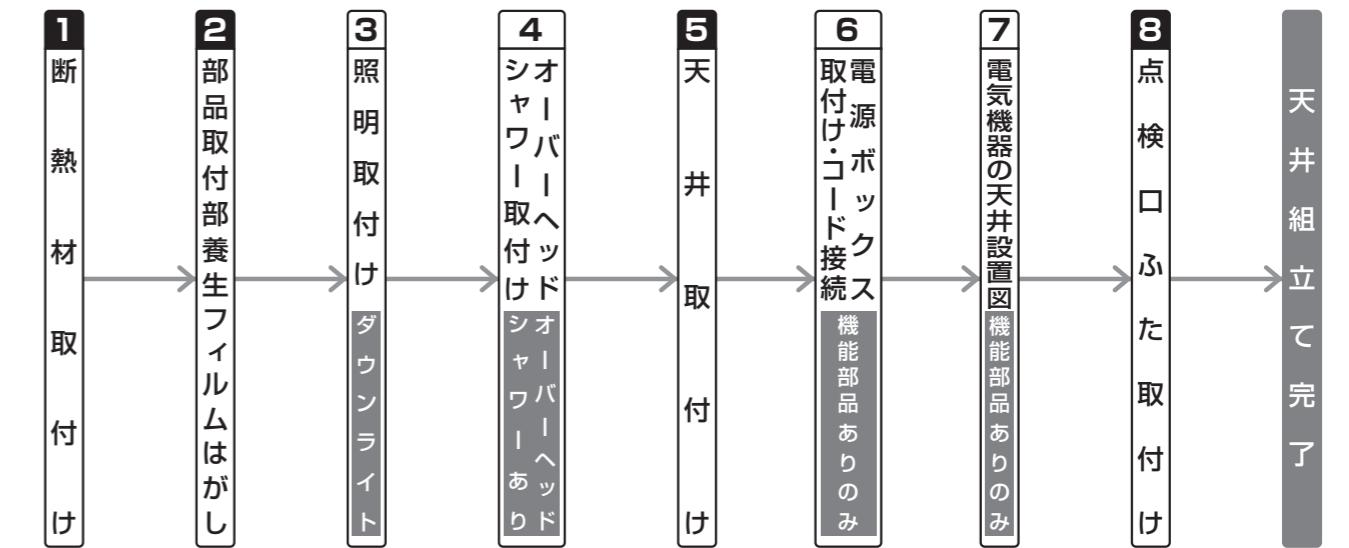


## 3 ドア上小壁・FIX窓上小壁建込み



## MEMO

## G. 天井



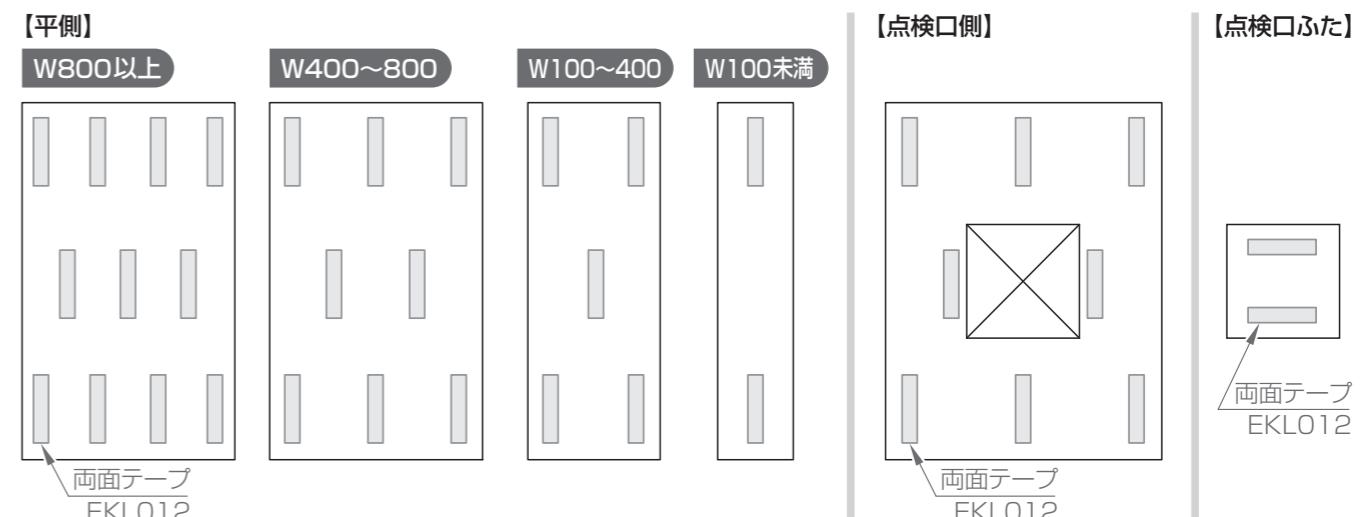
## 1 断熱材取付け

① 発泡断熱材カット 断熱材のカット形状・寸法は、壁ヶガキ図「天井裏断熱材カット/貼付け位置図」参照

## ② 発泡断熱材貼付け

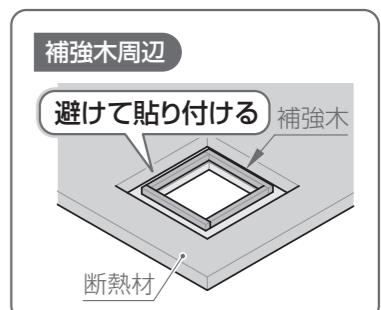
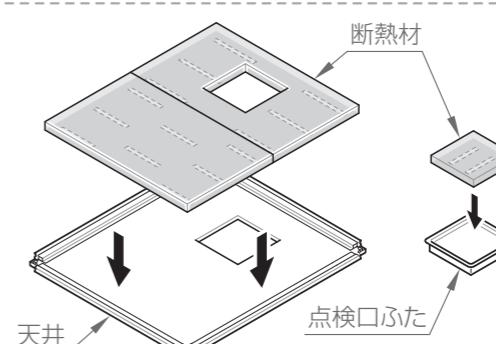
(1) 断熱材への両面テープ貼付け

■ 貼付位置 ※両面テープカット寸法：400mm



(2) 天井への貼付け

換気器具、照明、点検口部は  
切り欠いていること



(3) 断熱材取付け後、天井裏に鋼板を貼り付け、点検口落下防止ひもを固定する(固定方法：B ①参照)

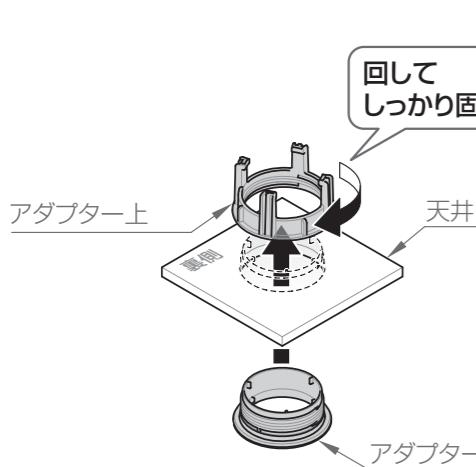
鋼板貼付け位置および点検口落下防止ひも固定位置は、壁ヶガキ図「天井裏鋼板貼付け図」参照

## 2 部品取付部養生フィルムはがし

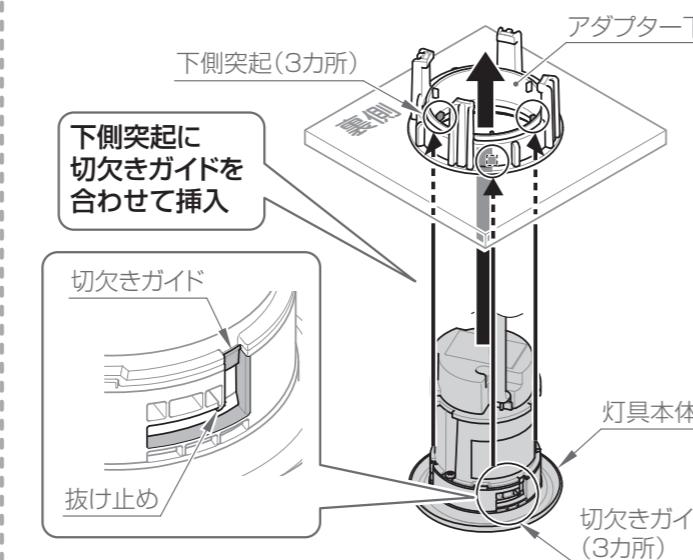
器具や機器の取付部周辺や分割部の養生ははがす

## 3 照明取付け

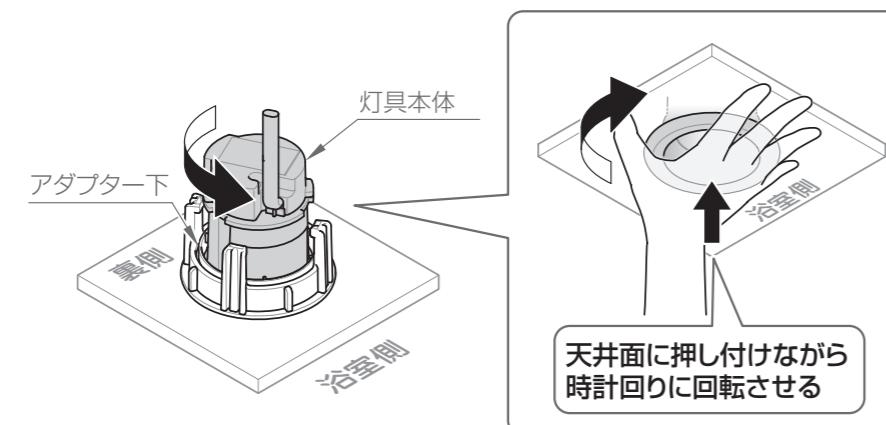
### ① アダプター上下の取付け



### ② 固定したアダプター上下への灯具挿入



### ③ 固定したアダプター上下への灯具固定



### 注意

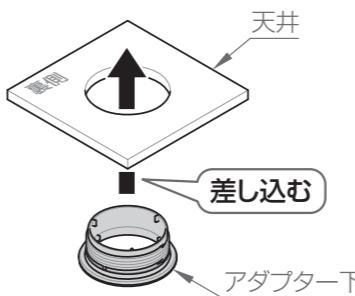
!  
ダウントライトは正しく固定する  
落下してケガをするおそれあり

### 正しい位置の確認方法

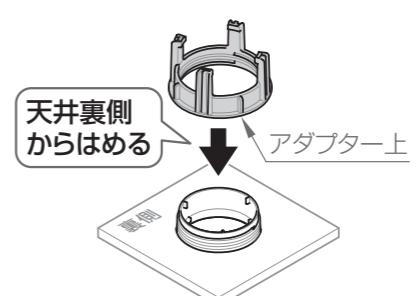
- ・下に引っ張ってもガタつかない
- ・灯具本体を回転させて止まった位置で、下に引っ張っても下がらない
- アダプター下の下側突起が正しい位置にあると、灯具が回転方向に30°程度動くが、どの位置で下側に引っ張っても灯具本体は下がらない

## 調光調色ダウンライト

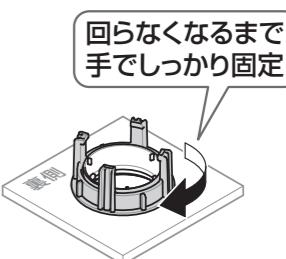
### ① アダプター下差込み



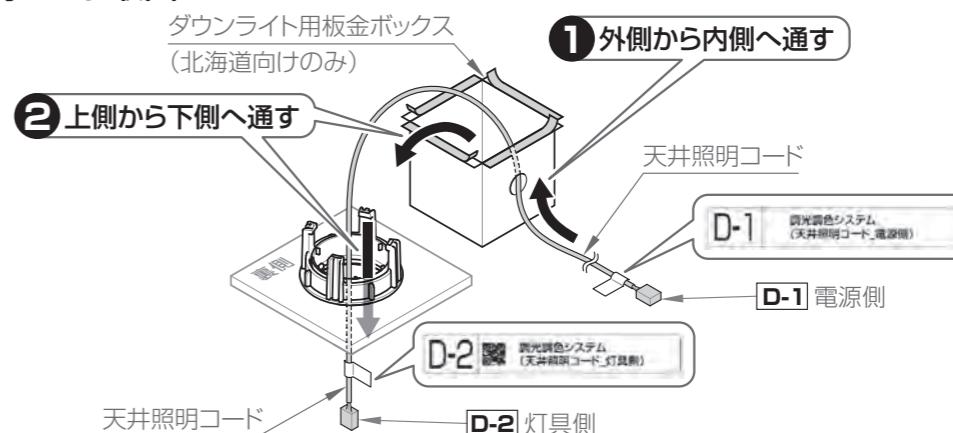
### ② アダプター上はめ込み



### ③ アダプター上下固定



### ④ 天井照明コード取回し

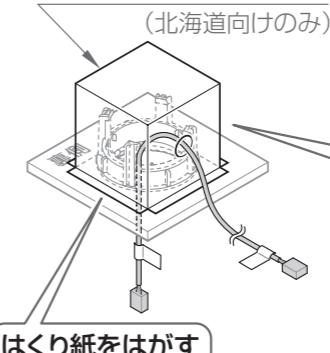


### ⑤ ダウンライト用板金ボックス貼付け

#### 挟み込み注意 点灯不良のおそれあり

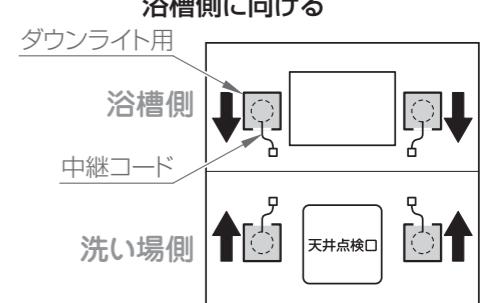


#### ダウンライト用板金ボックス (北海道向けのみ)



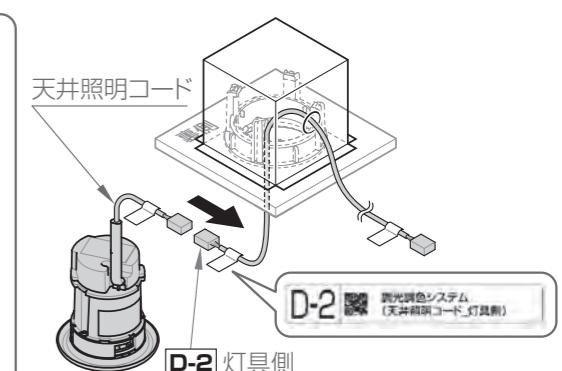
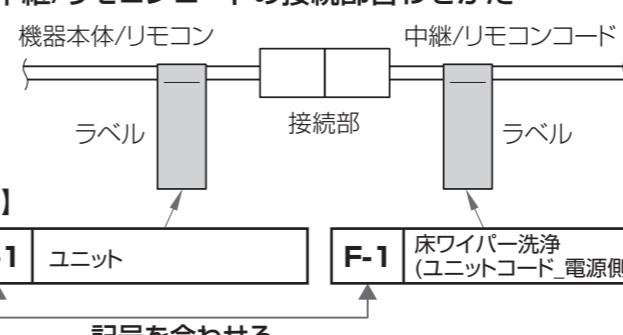
#### 向き注意

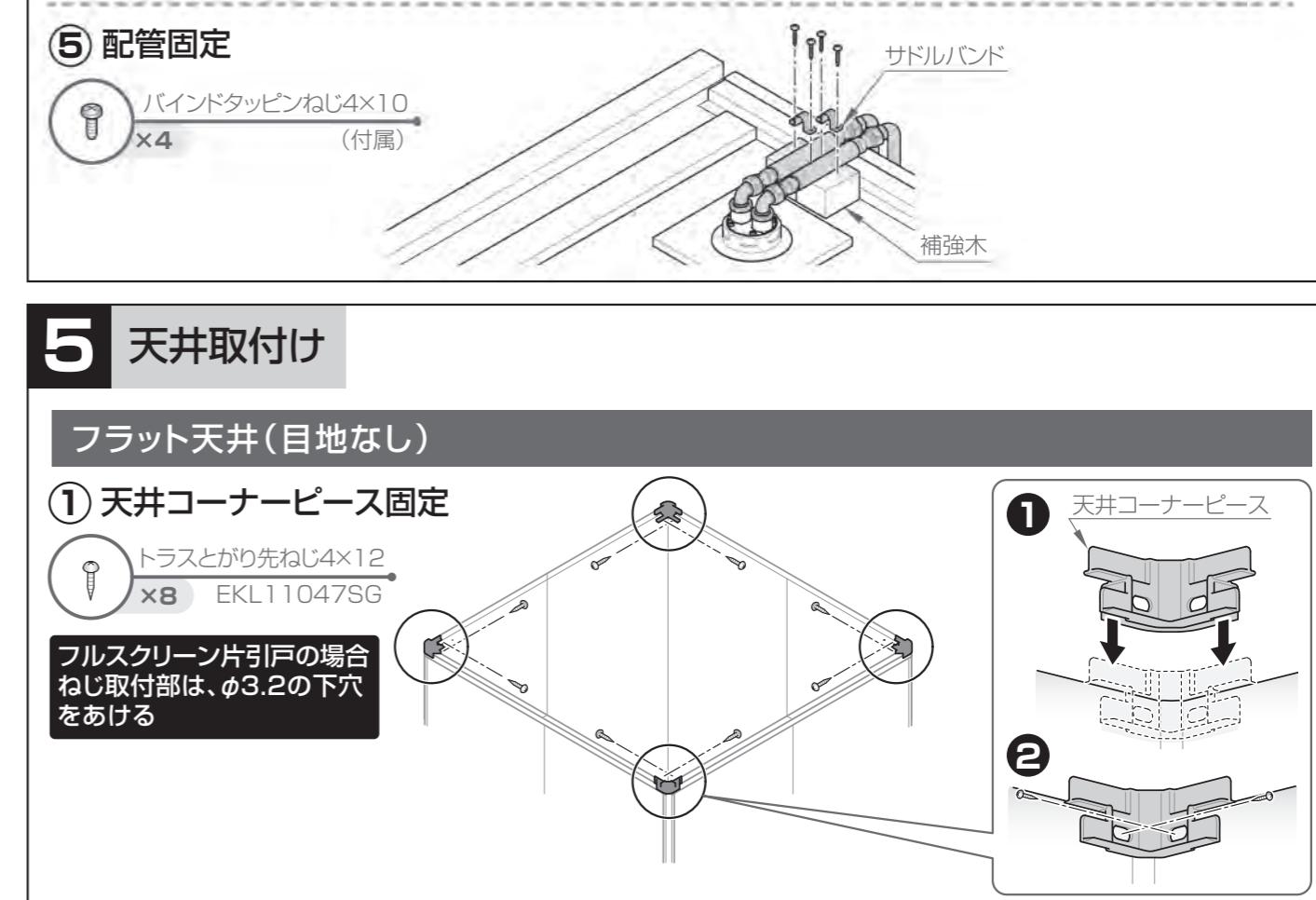
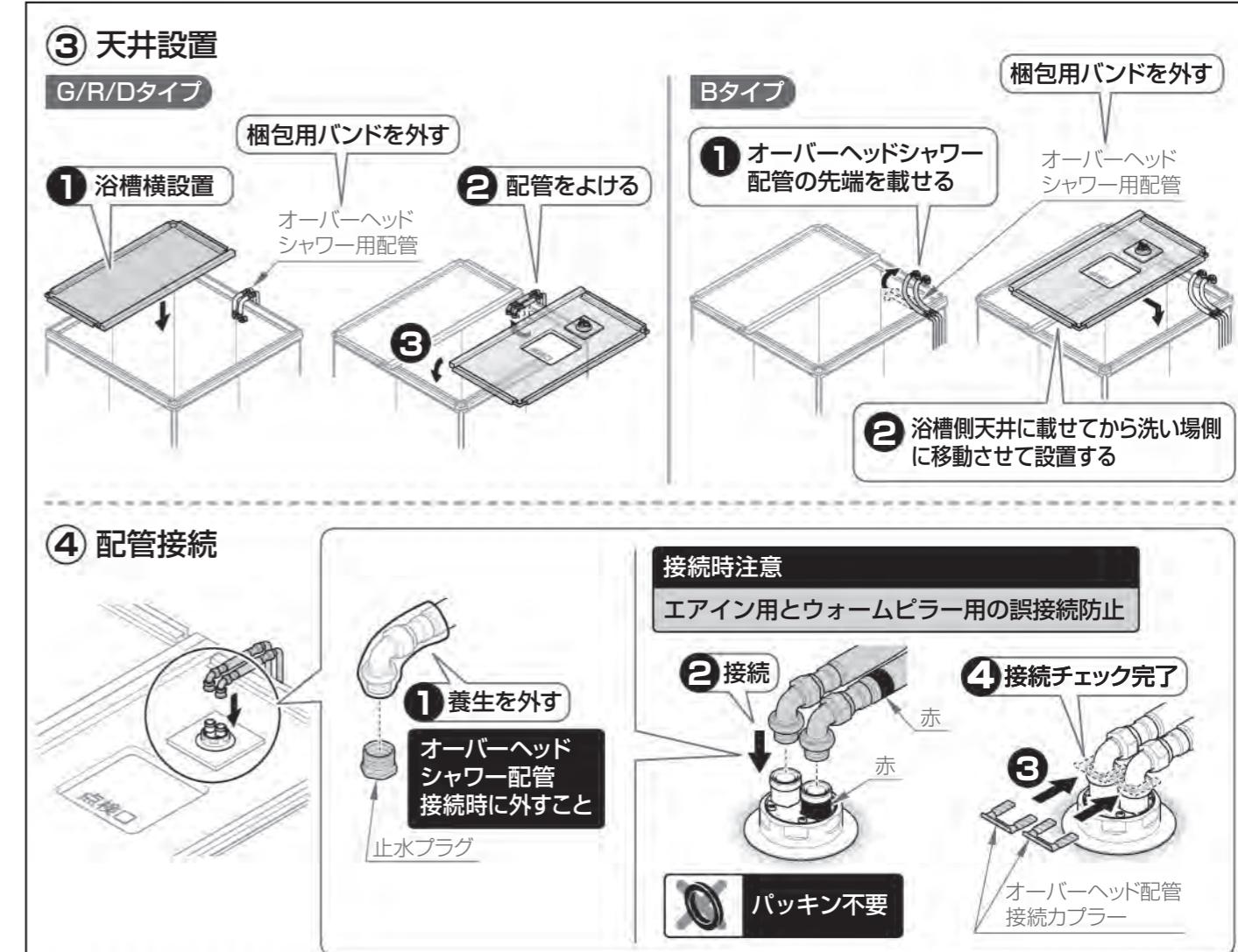
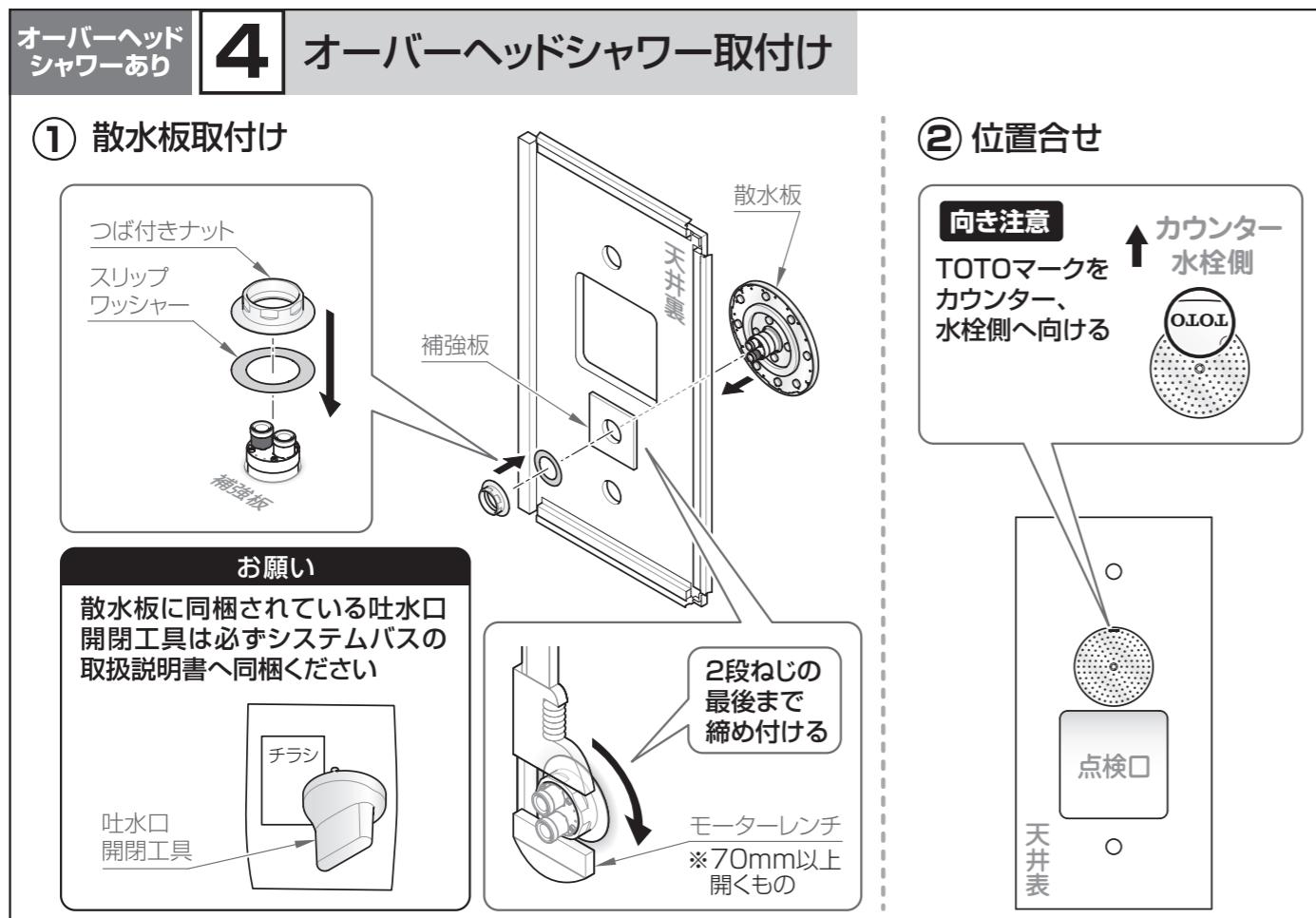
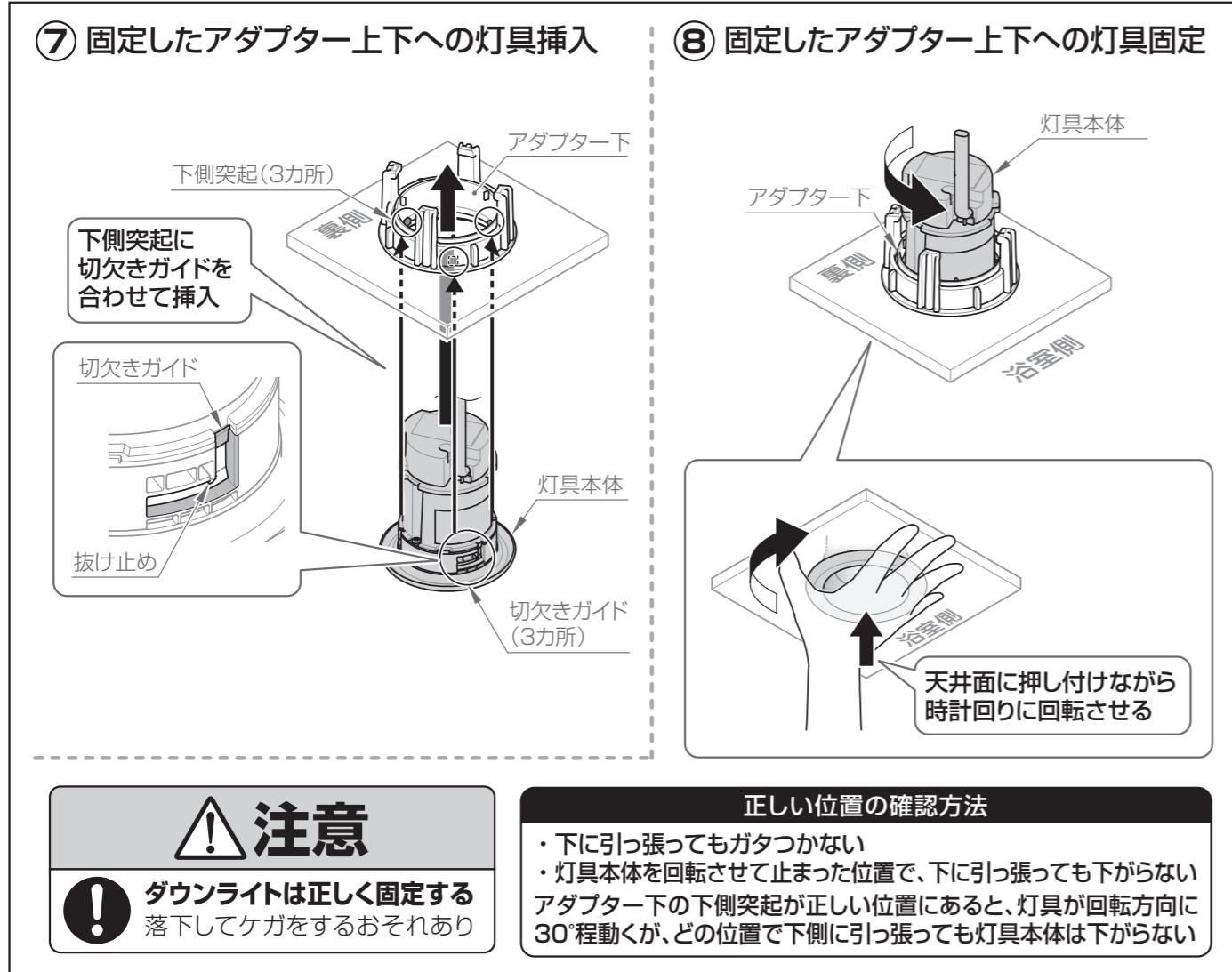
浴槽側…コードを通す穴が空いている面を洗い場側に向ける  
洗い場側…コードを通す穴が空いている面を浴槽側に向ける

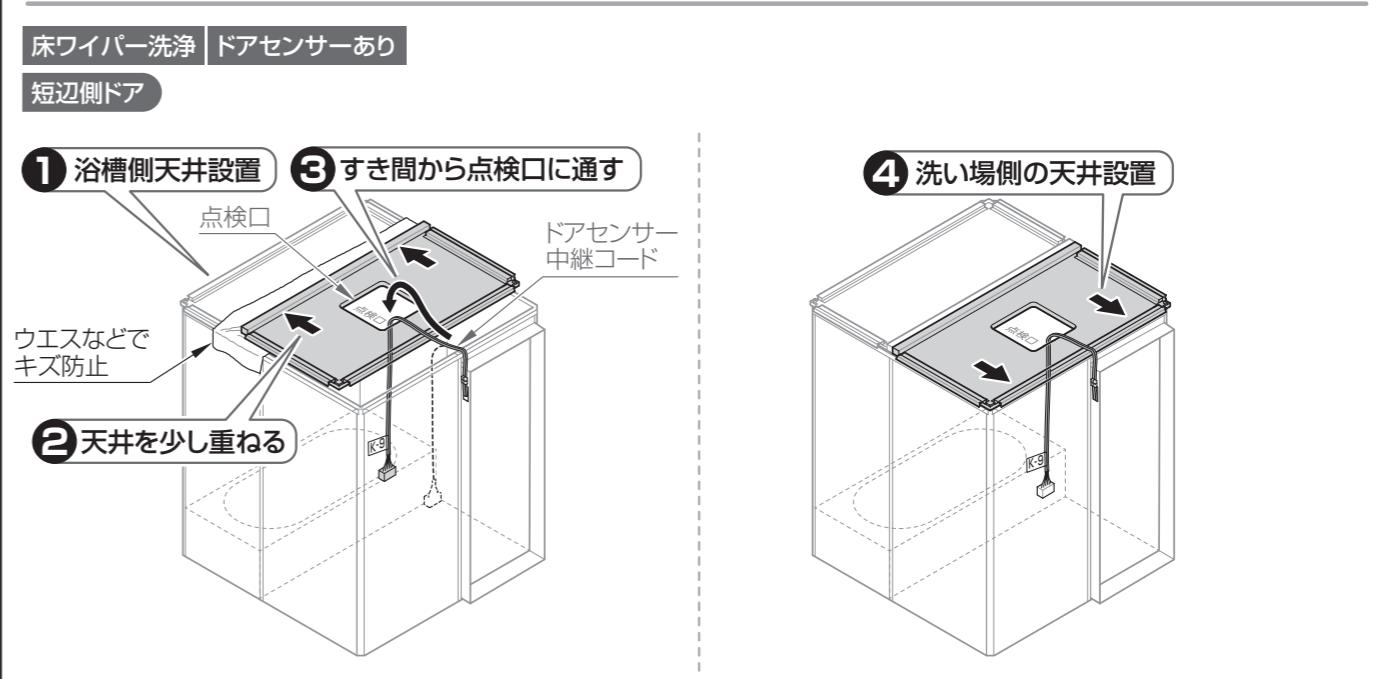
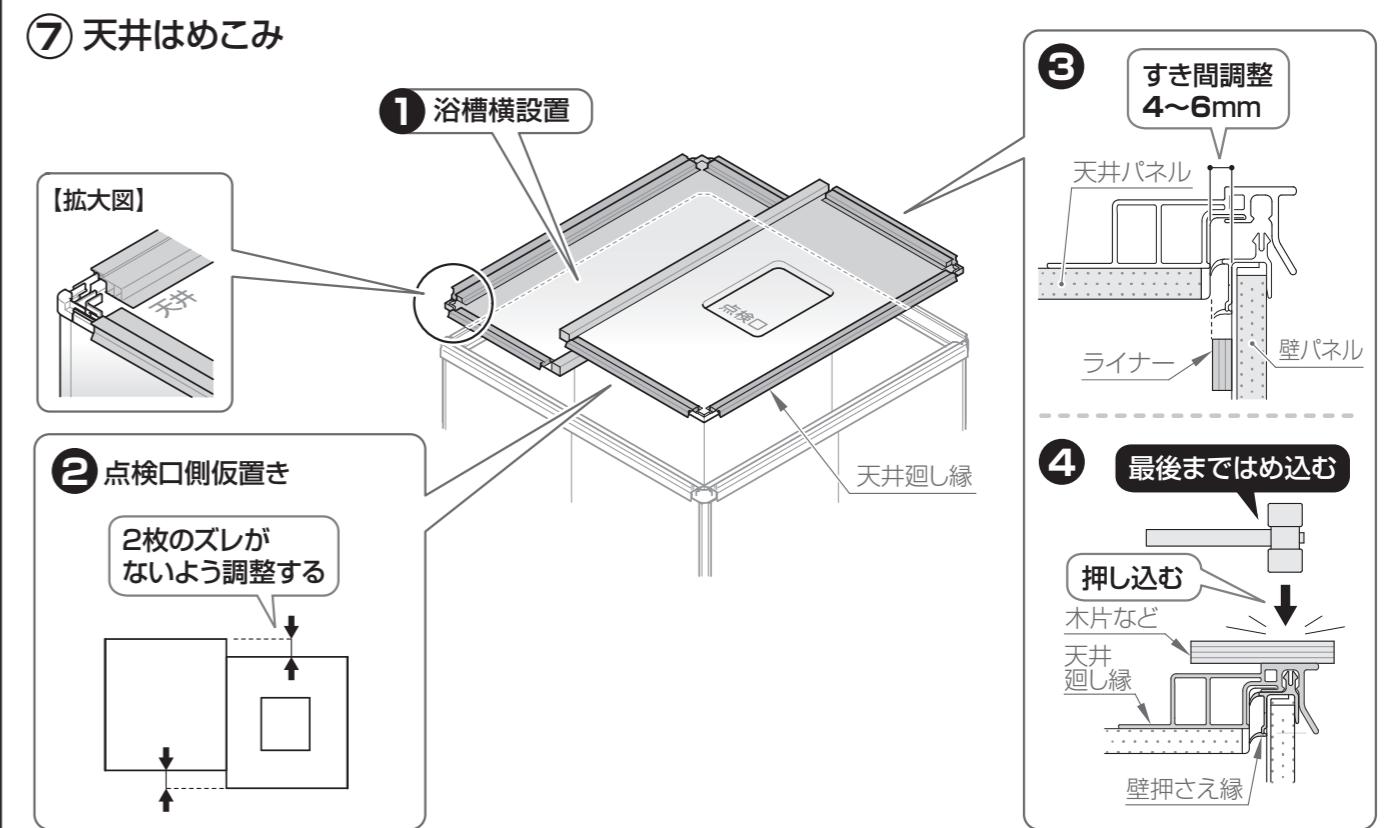
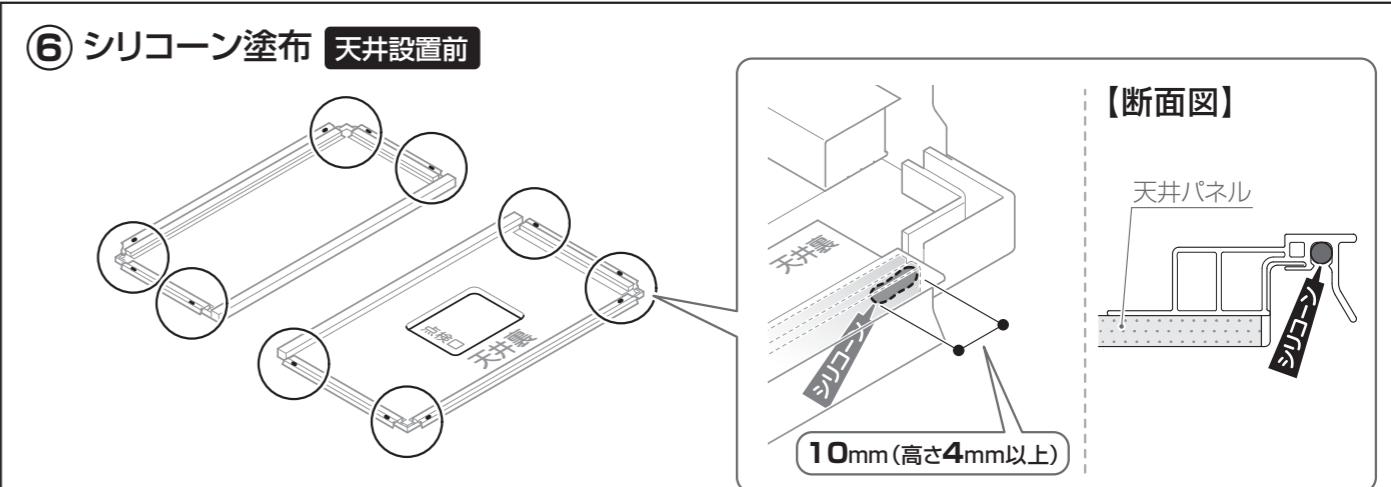
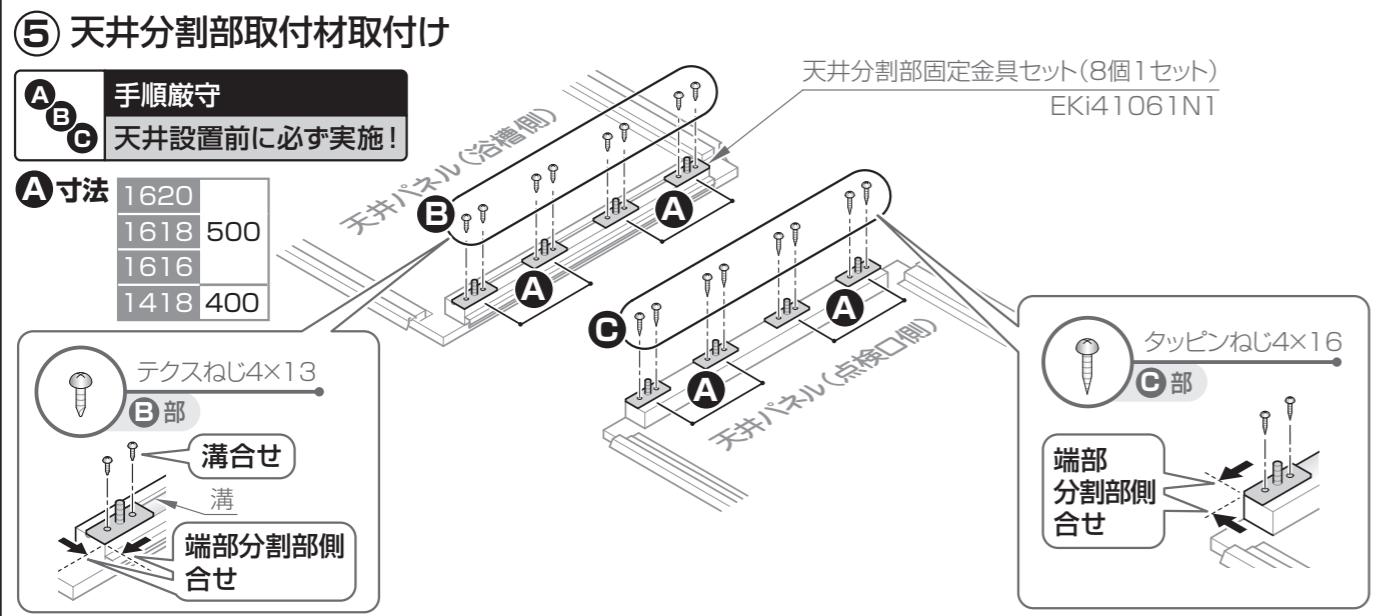
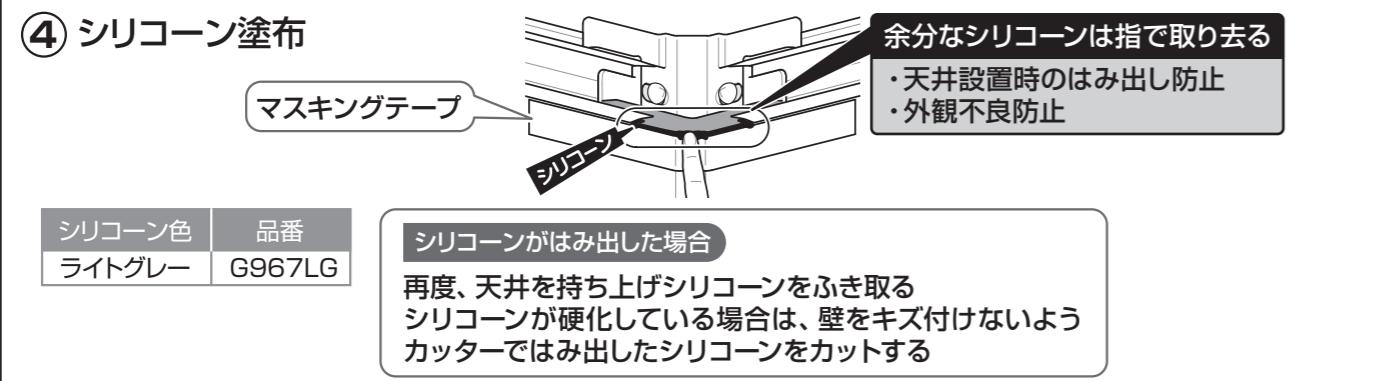
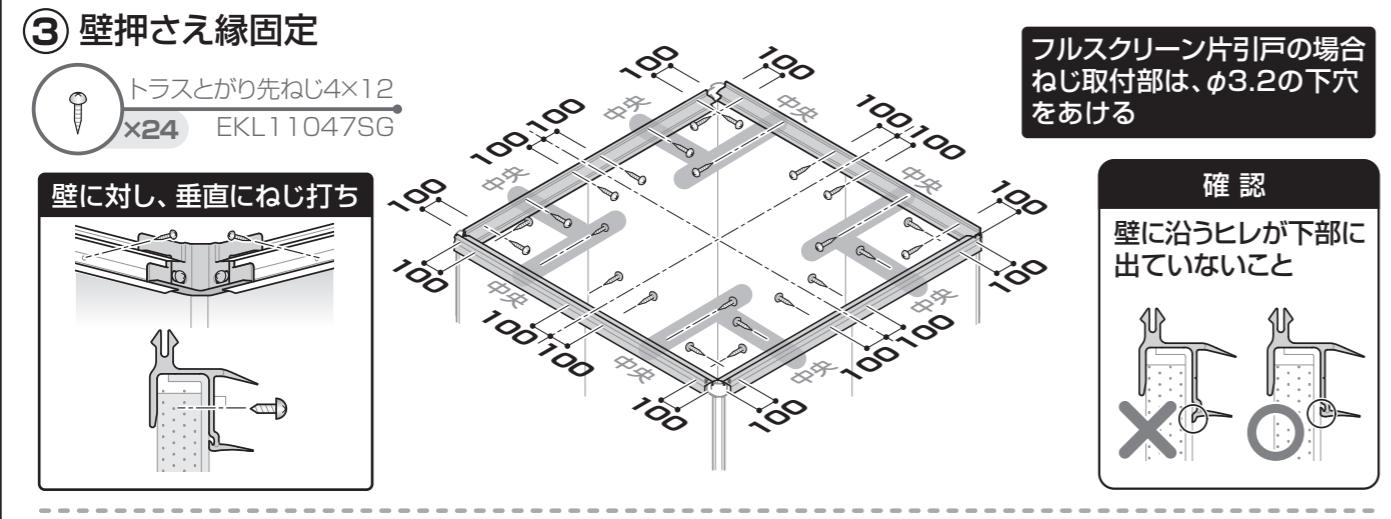
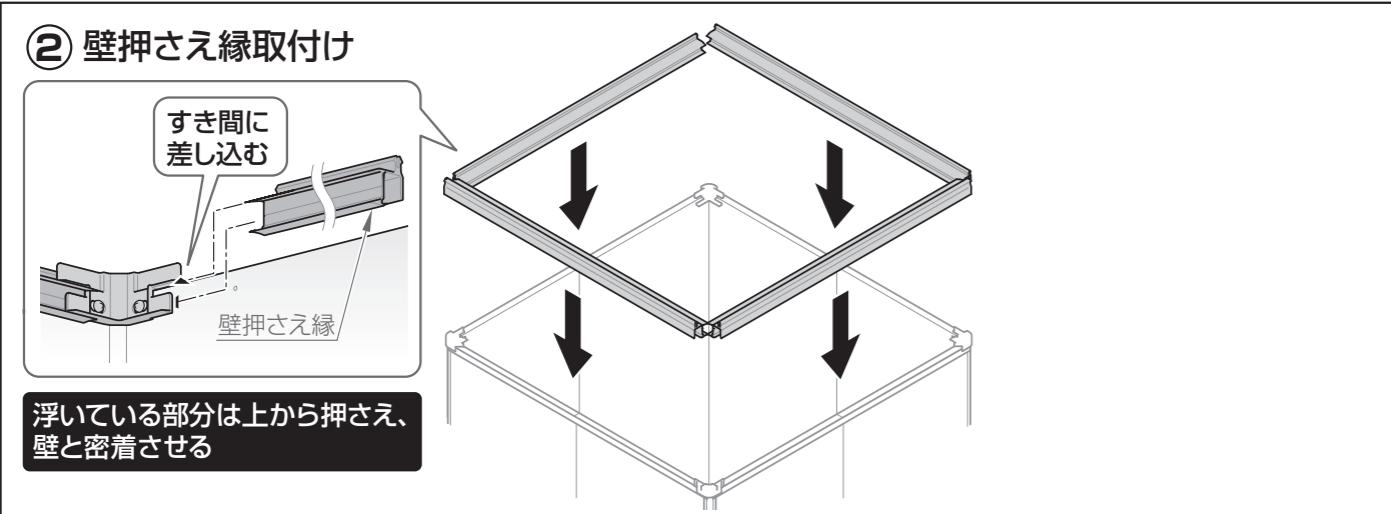


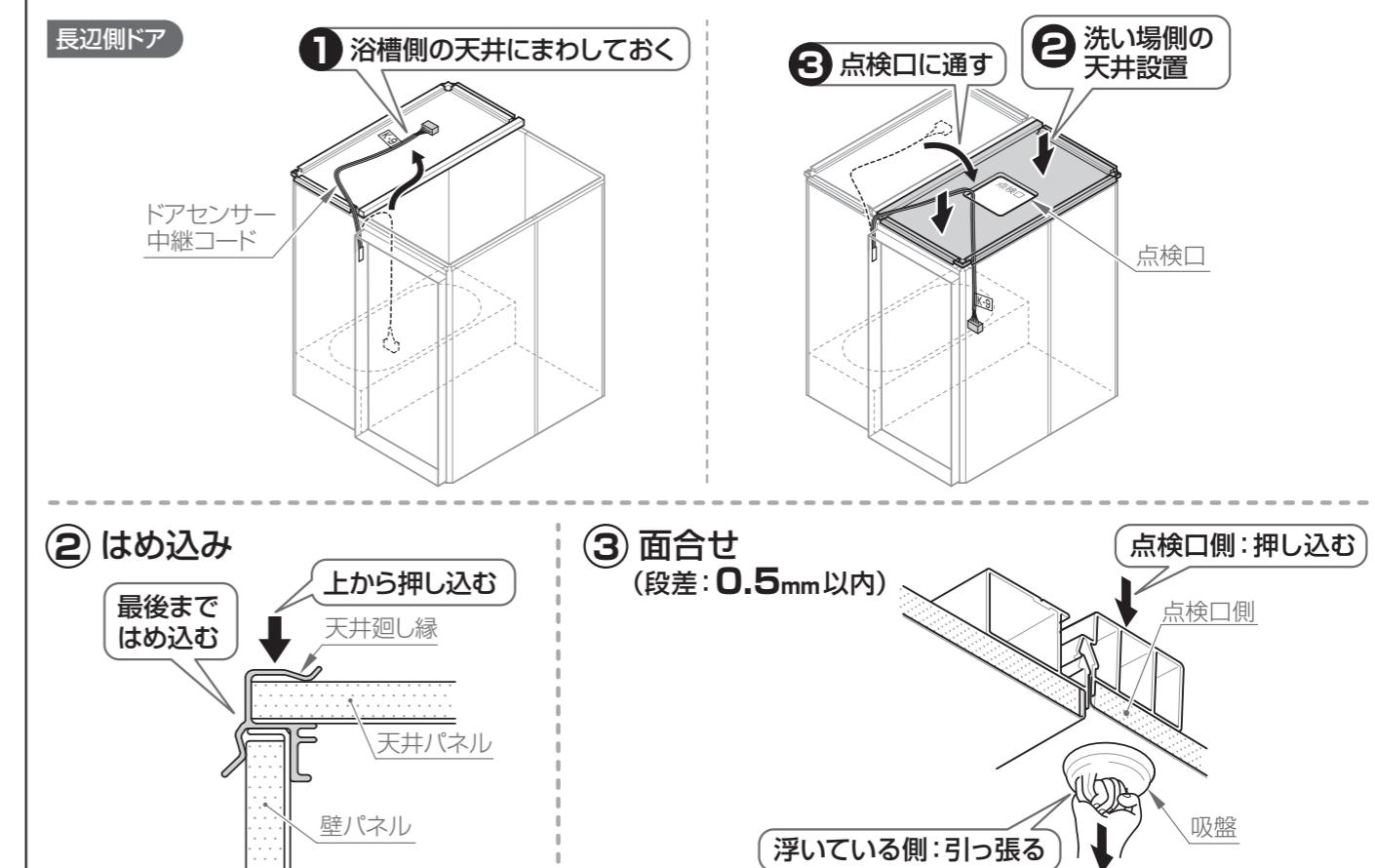
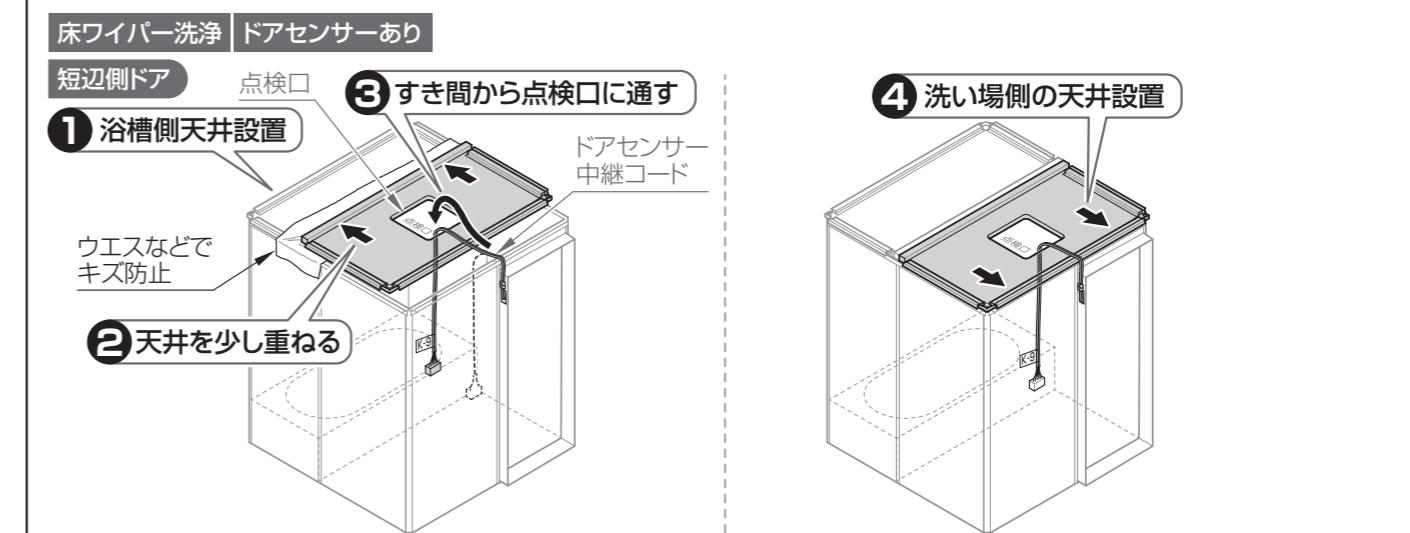
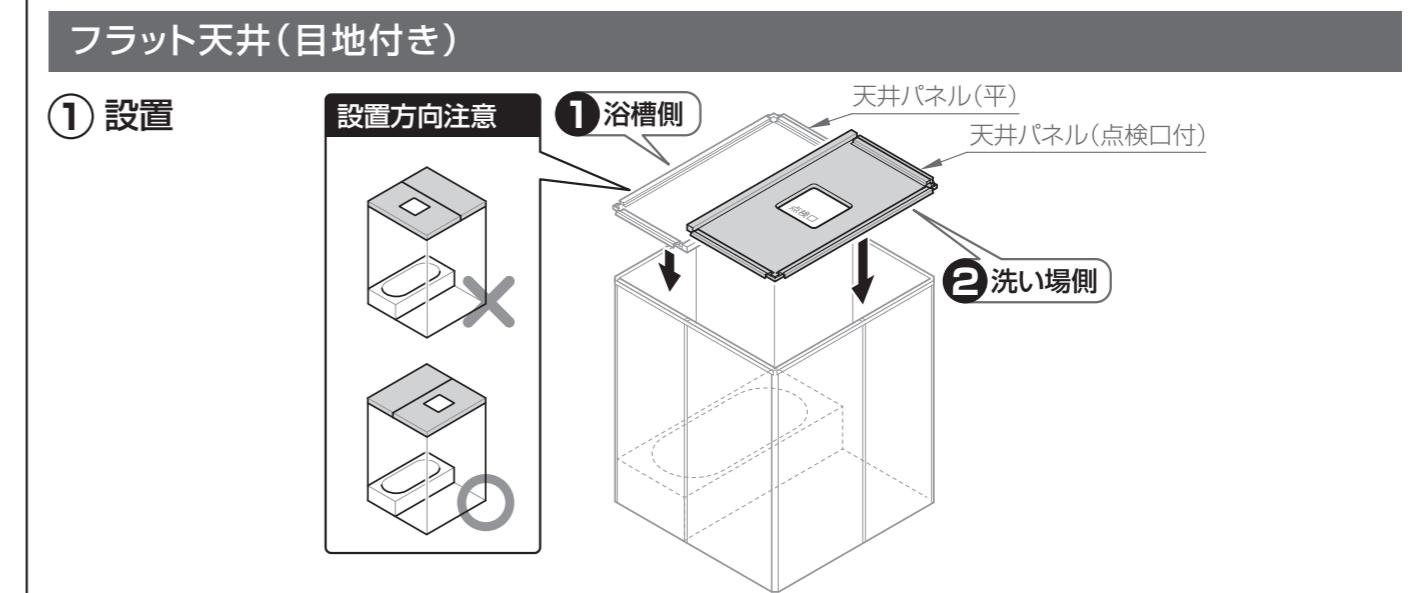
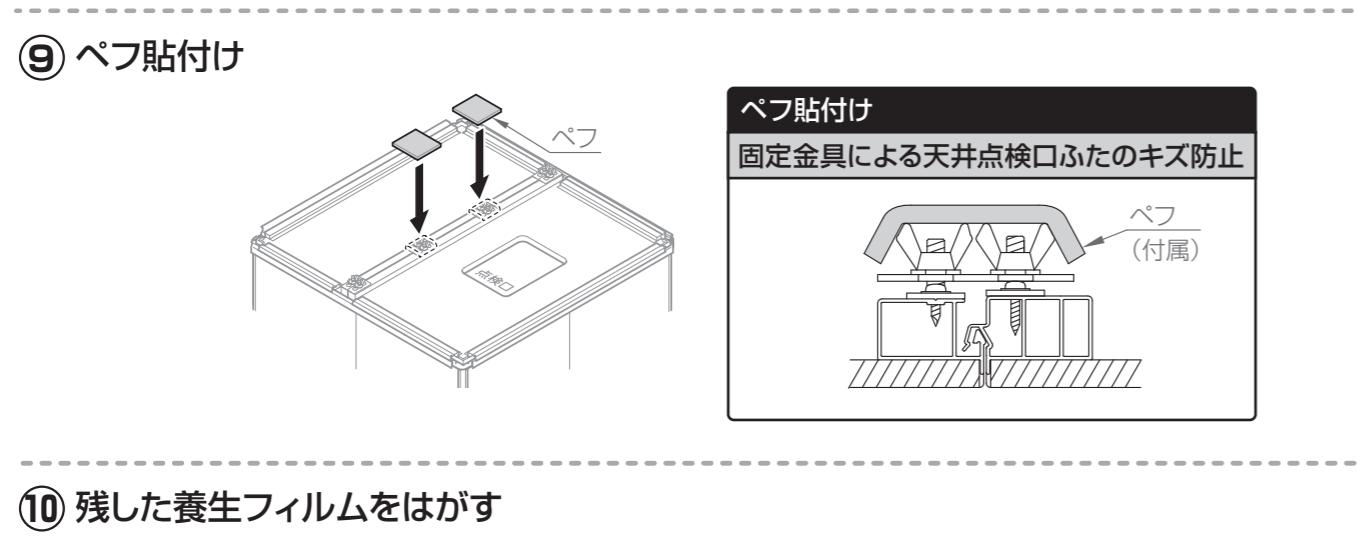
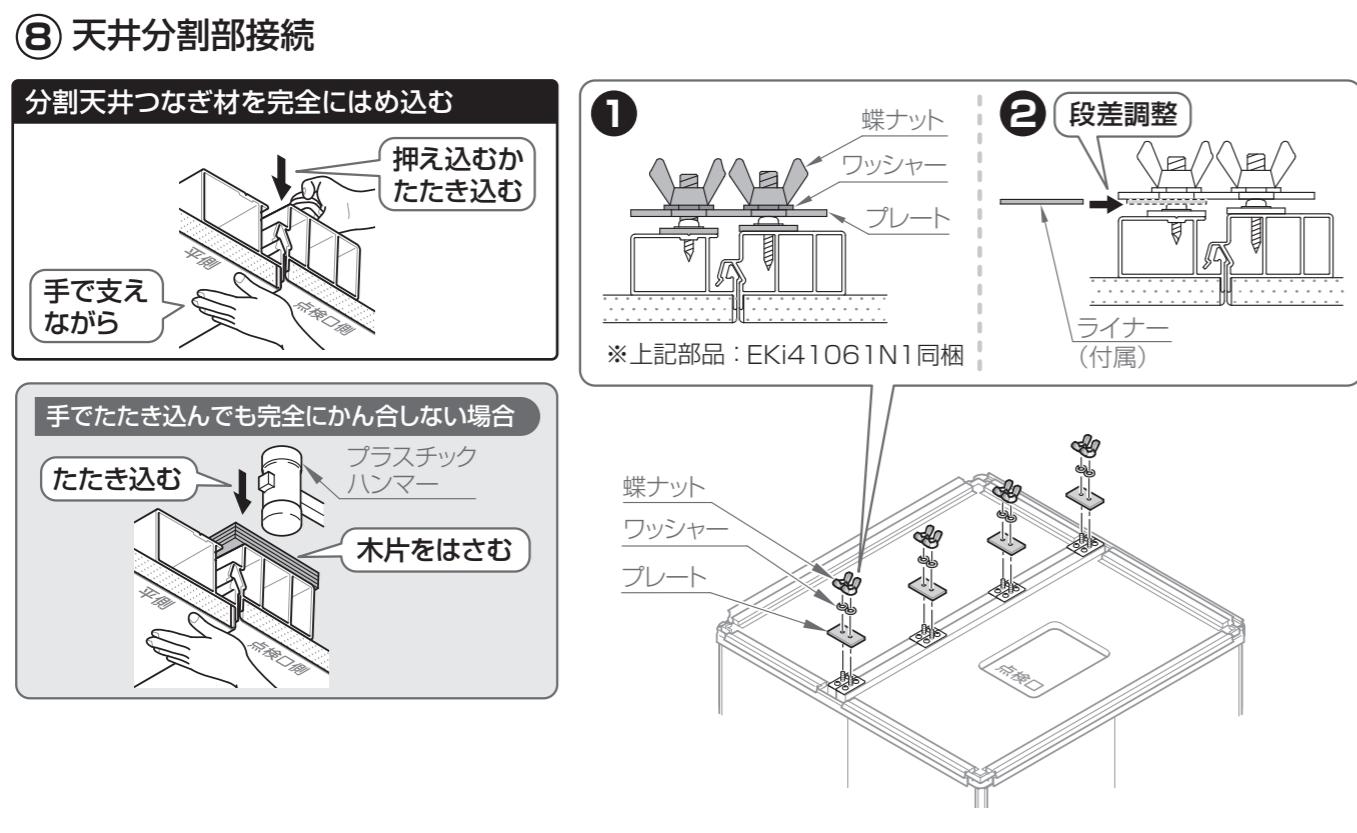
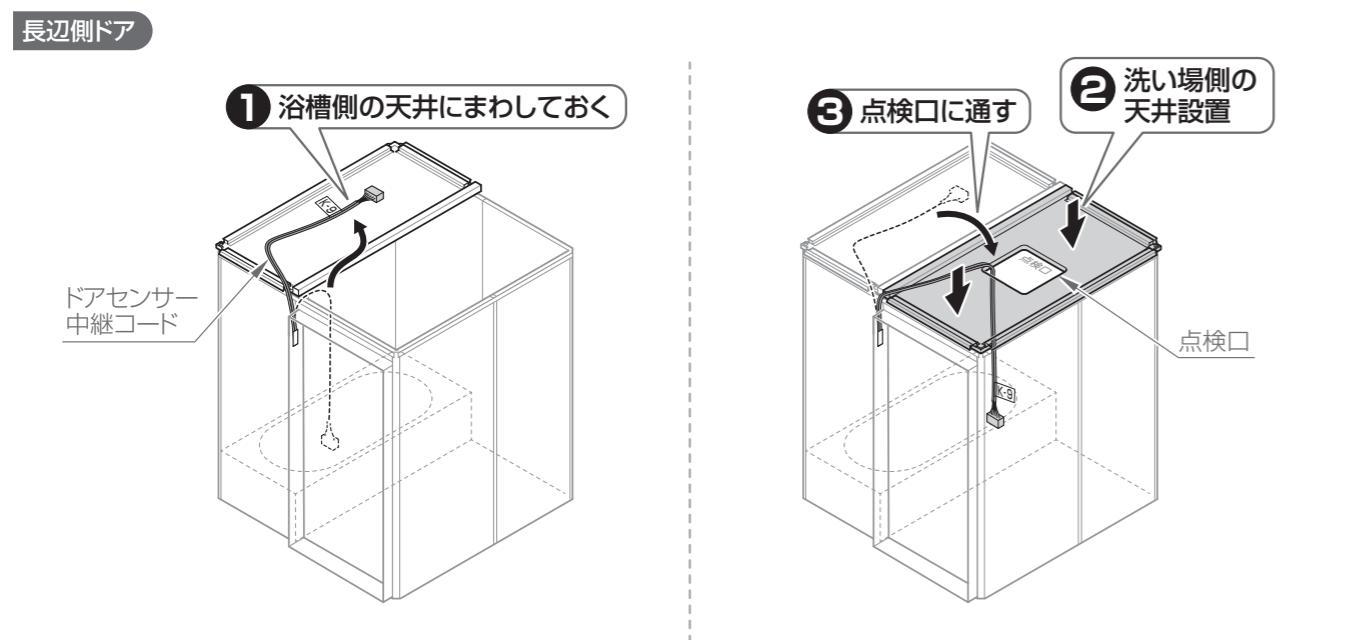
### ⑥ 天井照明コードとダウンライトの接続

#### ■中継/リモコンコードの接続部合わせかた



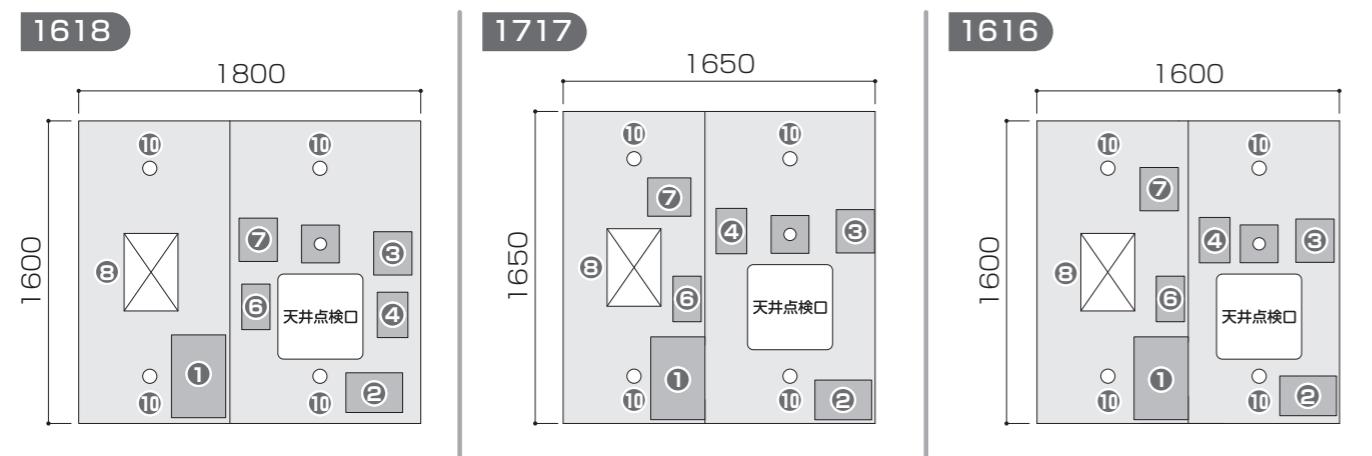
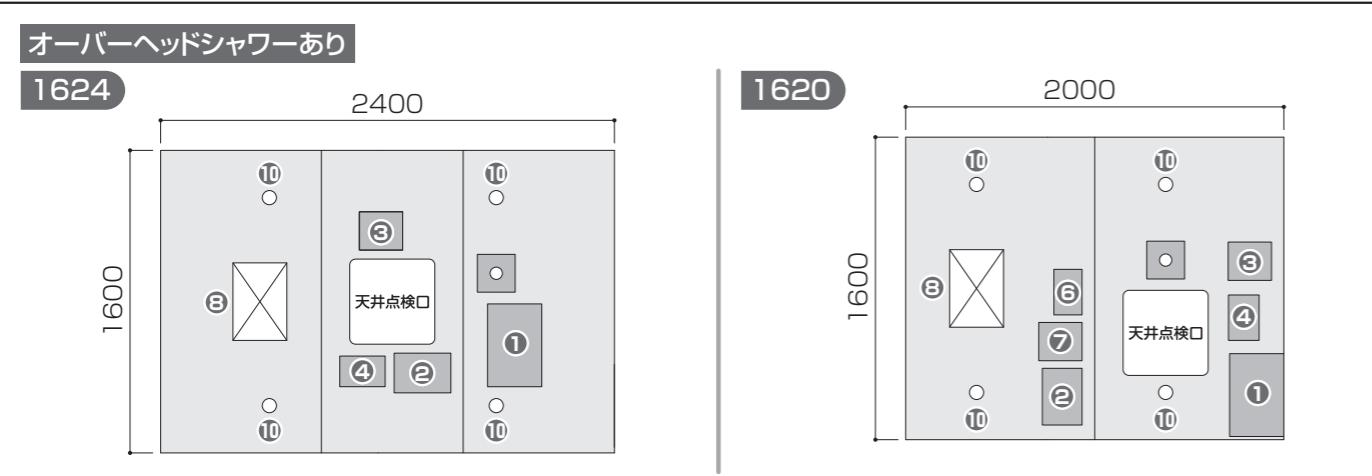




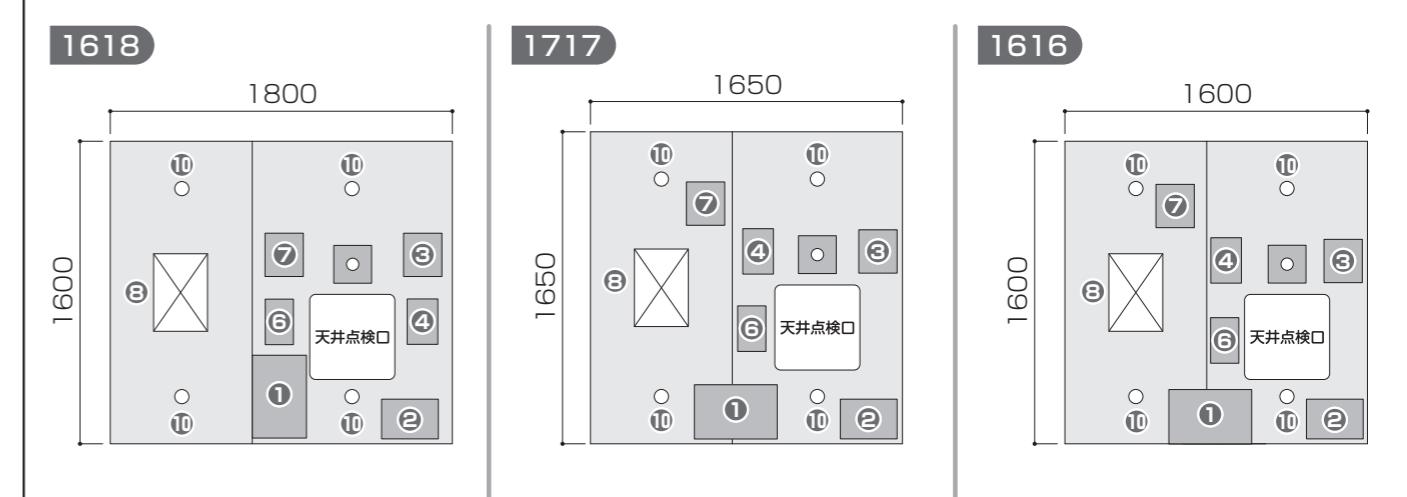
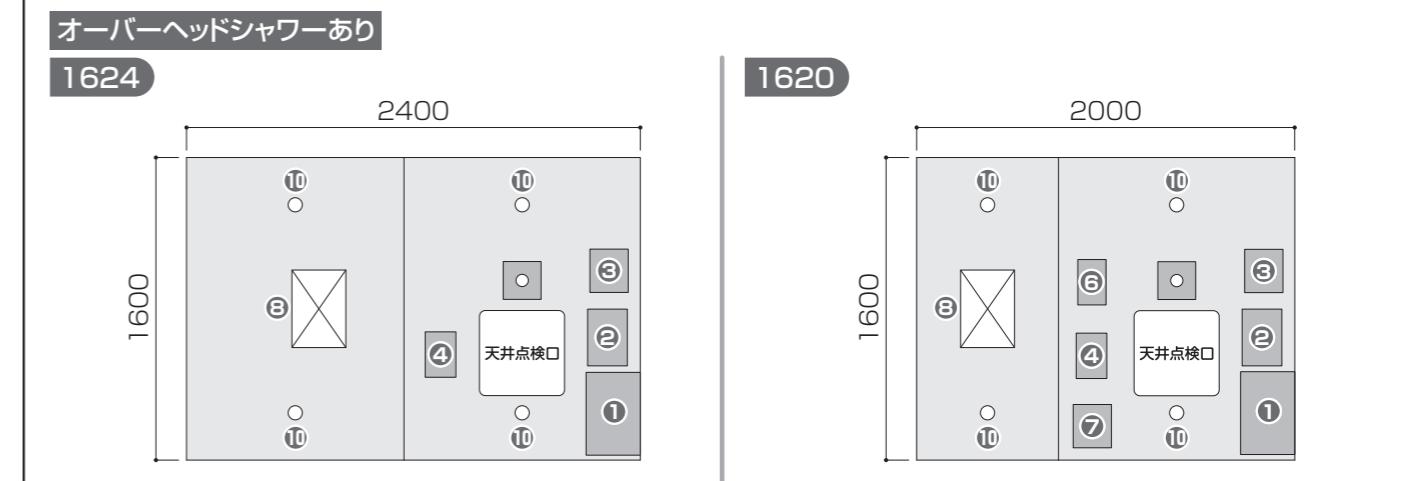
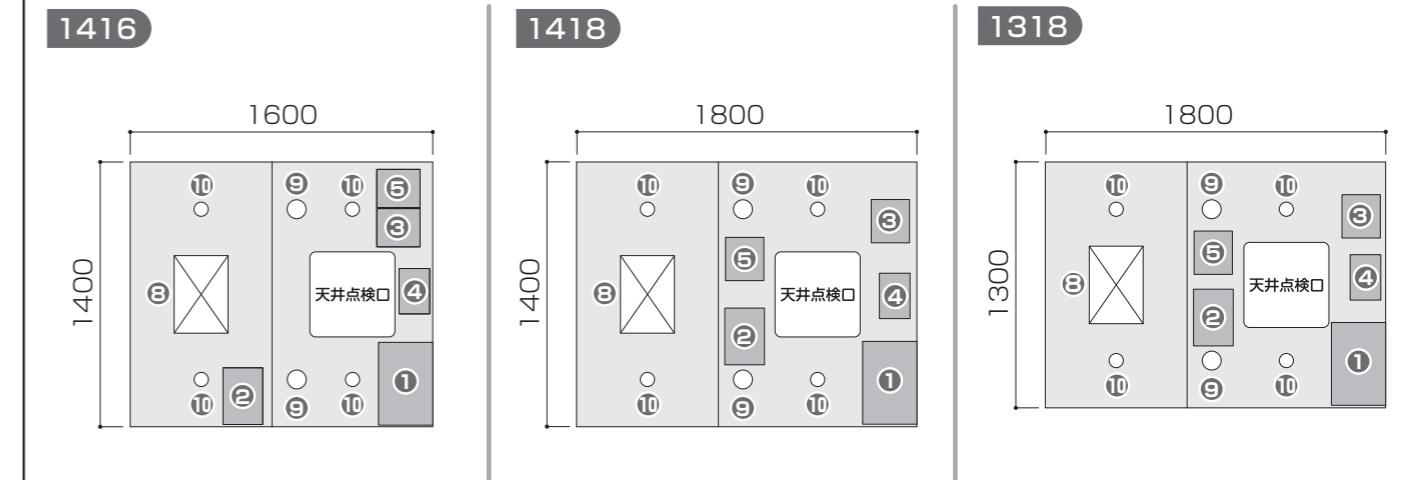
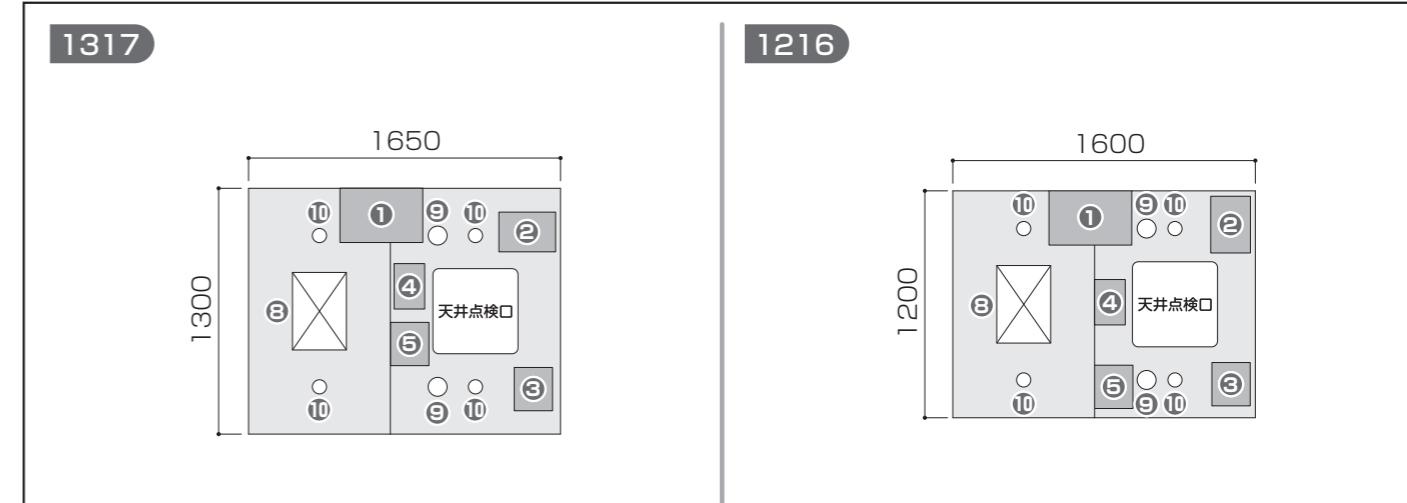
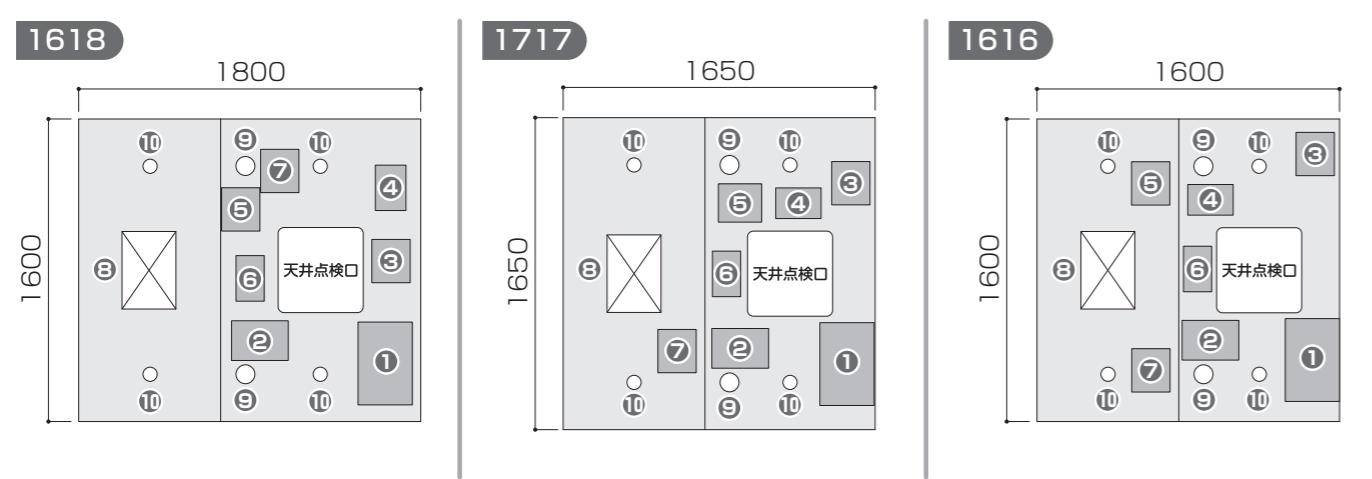
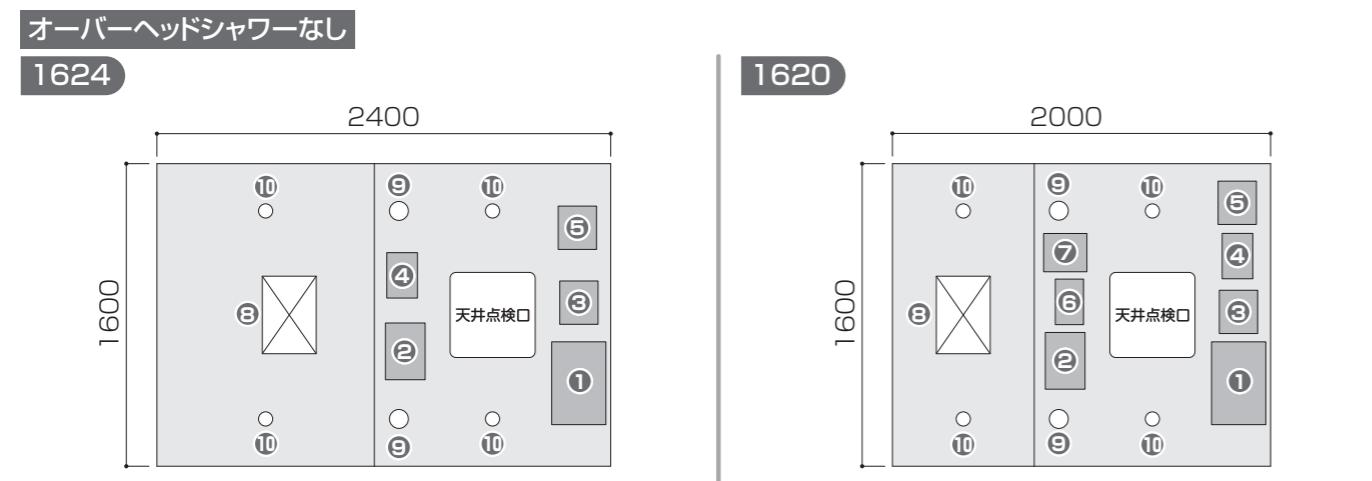




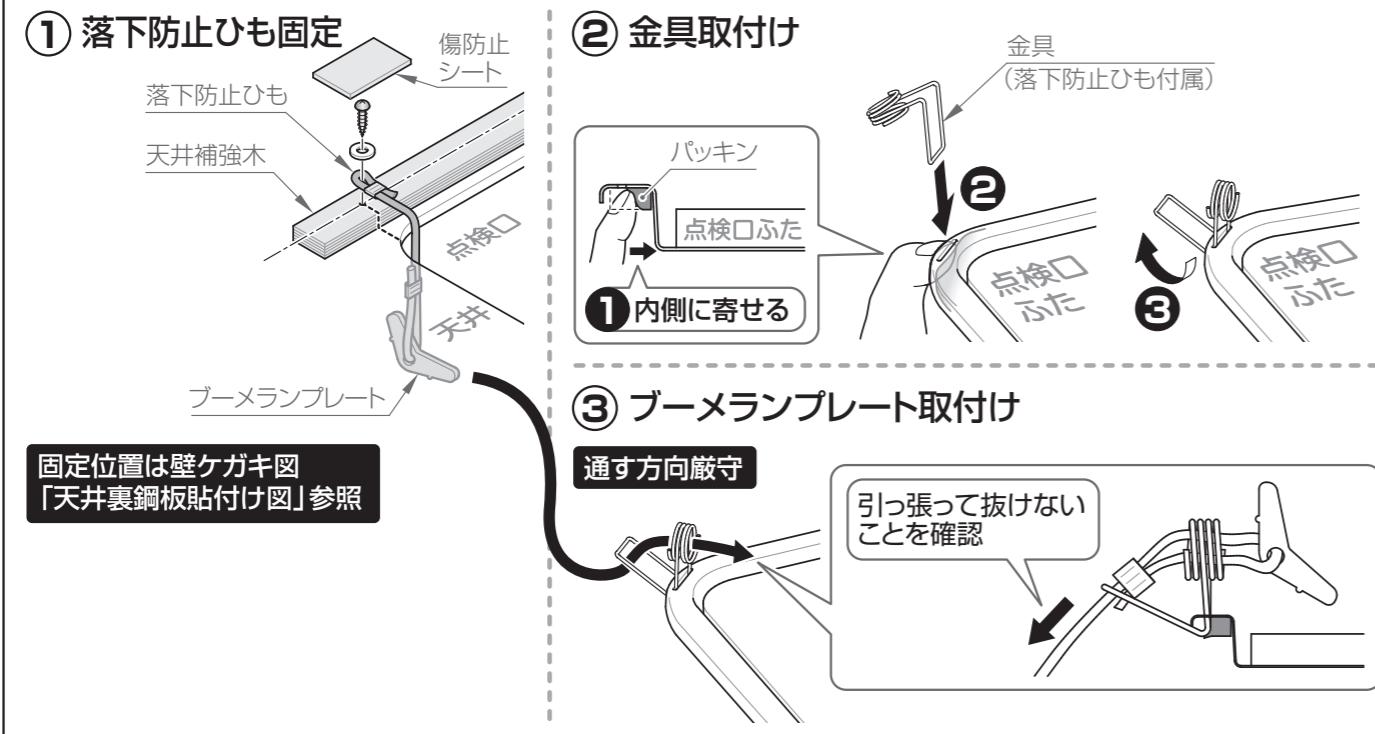




### フラット天井(目地付き)



## 8 点検口ふた取付け



## MEMO

## I. 中間検査

作業項目	確認ポイント	チェック
床	床の据付け	床・浴槽のきしみ音がないこと 支持脚のロックナット、接着固定がされていること
	システムバス付属の排水管接続まで	接続・接着がされていること 勾配が1/50以上であること
	排水トラップ締付け	締付工具を使用して排水フランジを締めていること
	水張りテストの実施	水張りテストで30分以上水を溜め水漏れがないこと
浴槽	浴槽の設置	浴槽排水フランジの緩みがないこと
	ワンプッシュ排水栓取付け	ワンプッシュ排水栓は正常に作動すること
壁	壁パネルの建込み	2次ジョイナー、コーナー2次ジョイナーを取り付けていること 1次コーリングは連続して指定箇所へ実施していること コーナー目地の浮きがないこと 壁パネルの段差がないこと 機器の配線経路はケガキ図通り実施していること 建築との干渉音がないこと
	カウンター補強材貼付け (お掃除ラクラクカウンターの場合)	壁裏補強板に全てのボルトが通ること
ドア	ドア枠の取付け、固定	ドア枠が水平・垂直であること
天井	天井パネルの取付け	フラット天井(目地付き)の目地の浮きがないこと 点検口蓋の落下防止処理をしていること
	全体再確認	キズ・打痕・割れがないこと